

意識の流れ

田池留吉の磁場を思い瞑想をしよう

第4巻

意識の流れ 田池留吉の磁場を思い瞑想をしよう

田池留吉

U T Aの輪、永遠を信じ、田池留吉の磁場を信じ、心に向けている人達が集まってきています。

一方、意識の転回を心掛ける様子もなく、なんとなく集い、道徳や慣習やうたかたのものに埋没、

現世利益、欲望のままに生きていくすべしか知らない人達も。

しかし、この様な人達は、やがてどこかへ流れていくでしょう。また、旗を振りたい人達もやがて消えていってしまうでしょう。

U T Aの輪は、意識の輪、永遠を信じ、いつも、愛を思い続ける意識の集い、一つに生きる意識。

歓喜。感謝。

U T A会即U T Aの輪ではありません。

U T A会に集っているから集っていない人達より上と思っている人がいましたら、それは間違いです。

U T Aの輪は、肉を持っているいないにかかわらず、「私は愛です。」と認識しているもの達の集いです。

U T Aの輪は、母なる宇宙ともにありたいと進展していく集いです。

U T Aの輪は愛、愛を全宇宙に放射していきます。

今、巷間では、体罰問題で喧噪。体罰は教育でも、愛でもありません。暴力に過ぎません。

体罰を容認するような環境は洗淨をしていくのがよいかと思います。

暴力が、日常茶飯事に、愛を知らない、忘れてしまった人間達の間で愛の鞭という名で行われています。

まず、家庭や学校から、子供の為、生徒の為という暴力がなくなって欲しいと思います。

愛は、頭では分かりません。瞑想を通して愛を知ってってください。

「母親のありがたみは、母親が亡くなってから分かる。」という台詞を聞いて、あなたはどのように思いますか。

私は、存命であれば、正しい瞑想を通して母親の温もりが心に響いてきたら、心の底から「お母さん、産んでくれてありがとう。幸せです。」と、直接、お母さんに話せたらいいなあと思います。

本物ですか、偽物ですか。本当ですか、嘘ですか。

あなたは本物ですか。あなたの心はどこに向いていますか。

あなたは、田池留吉の磁場を信じていますか、どの程度でしょうか。

あなたの心の中には、もう、他力の神々はいないでしょうか、

それは本当でしょうか。

あなたは、今、幸せでしょうか、それは本物ですか。あなたにとって幸せって何でしょうか。

あなたは、お母さんの温もりを日々感じていますか。それは、どんなものでしょうか。

あなたは、お母さんと一緒に学びを進めてきましたか。

あなたは、今、夫または妻と一緒に学びに連なっていますか。

あなたは、死後も学びを進めていると確信していますか。

あなたは、指針に従って学んできましたか。それは、本当でしょうか。

人は、自分以外のものには嘘はつけても、自分自身には嘘はつけません。どうでしょうか。

波動は真実、波動はエネルギー、波動は仕事をします、それは現象化します。

自分自身の心、発しているエネルギーをしっかりと見えていますか。それは、プラスですか、マイナスですか、常に確認していますか。

あなたは、自分自身に誠実、大切にしていると思っっていますか。

もう一度聞きます。あなたは本物ですか、偽物でしょうかか。

ズバリ言いましょう。田池留吉の世界・磁場に心に向けなければ何も始まりません。愛以外はマイナスのエネルギーです。

どうして、素直に、田池留吉の意識にあなたの心の針を向けることができなののでしょうか。進むか落ちるかはあなた次第です。

偽物は、所詮偽物。真なる温もり、優しさに帰りませんか。帰りましょうよ。偽物は、もう、こりこりです。

脱暖衣飽食、脱酔生夢死、ひたすら瞑想、心の針を田池留吉の磁場に合わせていきましょう。

田池留吉の磁場は愛のエネルギー、あなたは愛です。もう、何も要りません。もう既に、愛の中にあります。

己を信じ、誠実に、喜び、喜びの人生を楽しんでいきましょう。どうでしょうか。

あなたの流れは意識の流れですか。素直に、逆らわずに意識の流れに乗っていきましょう。

何が何でも、意識の流れに乗って、次元移行に向けてしっかり生きていきましょう。

だから、肉をお母さんから頂いたのです。肉も大切に、人生を夢疎かにしないように心掛けましょう。

目標に向かって私とともに突進しませんか。私は、当面、U T Aの輪の成長を切に期待しています。

突き進む目標は一点、我々の故郷・温もりです。あなたの心は、何処を向いて、いつまでもいつまでもうろうろしているのでしょうか。

その訳が分からない限り、今世も失敗、勿体ない、勿体ない。

超大馬鹿者と言われても仕方がないと思います。

驕ることもなく、卑下することもなく、信じて、信じて、ただ進むだけ。よろしいでしょうか。

初めから、ずっと言っているでしょう。「あなたは、初めからずっと幸せですよ。」と。

そして、それが分かる、信じられるようになるにはと、ずっと、ずっと言ってきましたでしょう。

「私はあなた、あなたは私、一つ。」「私は愛、あなたも愛、一つ。」とも言ってきました。

ごちゃ、ごちゃと頭を回すことは、いい加減にしておきましょう。

心を内に向けるように心掛け、素直、誠実、勇気で真実を目指し、前へ、前へと突き進んでいきましょう。

単刀直入にお聞きします。

あなたは、あなたを生んでくれたお母さんが好きですか、嫌い
ですか。良いお母さんだと思っていますか、見下げていますか。

お母さんから言われた言葉でしっかり掴んできたものがありますか。

お母さんの反省をしっかりとしてきましたか。

- ① お母さんにしてもらったこと
- ② お母さんにしてもらわなかったこと
- ③ お母さんにしてあげたこと

時間をかけてできるだけ思い出してください。それらをノートに書いていくのがいいと思います。

また、0歳の時の自分に心を向けて瞑想をしていってください。お母さんからおっばいを貰いながら全託していた自分を思ってみてください。

反省と瞑想が進んできたら、田池留吉の意識・愛に心を向けて瞑想をしてください。

瞑想ができるようになってくると、お母さんに使ったいろいろの思い、中でも、マイナスの思いが出てくるようになってくるでしょう。

出てくるようになれば、丁寧に、一つ、一つ、反転（プラスのエネルギー・愛）と実行してください。

やがて、少しずつ、温もりが心に響いてくるようになってきます。心も広がってきます。

後は、どんどん磁場・反転と楽しんでいってください。

「お母さん、生んでくれてありがとう。お母さん大好き。」となってくれば、どんどん、あなたは変わっていくでしょう。

あなたが変わってくれば、周りの人々も、環境もも変わってきます。間違いなく整ってきます。

私が伝えてきたもろもろのことがはっきりと分かってくるようになると思います。

磁場と反転を実践している人達が、しかも効果を上げている人達が増えてきました。一方、ぐずぐずしている人が沢山いてるこ

とも事実です。

現在、学びは、究極を目指して、進んでいます。例えば、田池留吉の磁場に対する信が高まってくると、

磁場を思うだけで、マイナスのエネルギーはプラスのエネルギーに変えられていきます。実験し、確認してください。

このメッセージを読んだ方は、更に、学びをどんどん進めていくだろうと思います。期待しています。

第15回U T A会で、そのような人達を探したいと思っています。

想像で、学びや学びの友について邪推、放言、もういい加減に堪忍してください。

U T Aの輪という名称について一言。この名称を使って勉強会をしている人々を知っています。

私の指示で会を結成しているではありません。

私が、U T Aブックが使っているU T Aの輪の中に入って更に学びを正しくやっていきたいという志を持っている人達が自主的にされている学びの友達の集まりだと、大変うれしく思っています。

これからも、この名称を使って、各地域で、学びを積極的に進めていこうという人が増えてくると思います。

どうか、善意で、行動し、言葉を出して行ってください。

そして、みんな仲良く、助け合って、自分の心をしっかり見ながら人生の目的の向かって真っすぐに進んでいくように努めてください。

あなたは、たれ人間ではありませんか。甘ったれ、文句たれの馬鹿ったれでいて私は賢い、いつも正しいと嘯いている人が割といます。

このよう人間だと未だに気付いていない人では、学びを一步も前へ進めていくことは難しいでしょう。

戦うのを止めましょう。何度も何度も言ってきました.. どうして戦うのですか。自分を粗末に扱ってはいけません。

あなたは偉いのです。正しいと聳え立っているだけです。

戦えば、自滅あるのみ。人類は戦って戦ってきました。あなたもそうではありませんか。

あなたは、現状をどのように思っていますか。

学びに 10 年、20 年連なっている、未だに、夫婦、親子がなかなか仲良く、学びを共にできないのはどうしてでしょうか。

残り少なくなった U T A 会に、どうぞ、仲良く、一緒に参加されてはどうでしょうか。それでも、一緒に参加できない理由でもあるのでしょうか。

本とか、ホームページに、その理由が見つかりますか。あなたの心にあるのではありませんか。

あなたがあなたのお母さんに使っている、使ってきた思いをしっかり見てください。必ず、その思い・エネルギーは現象化します。

そして、互いにエネルギーは共鳴し合い、マイナスのエネルギーが大きく強くなってきます。

磁場・反転のプラスのエネルギーでそれらをプラスに変えない限りマイナスのエネルギーはあなたに促してきます。

病気、夫婦の不和、親子の断絶、事業の失敗、生活苦などとなってあなたに迫ってきます。

母親の反省、母親を思う瞑想、0歳の瞑想、意識の転回、磁場と反転の実践がそれらのマイナスの現象をプラスに変えていく大きな仕事をしていくでしょう。

幸せになりたければ、「お母さん産んでくれてありがとう、間違ってきました。真実が見えてきました。自分の帰るところが分かってきました。

もう迷わず、真っ直ぐに、次元移行に皆とともに進んでいきます。母なる宇宙に戻っていきます。

今世、生まれてきてよかった、やっと、やっと、幸せとは喜びとはの実態が分かってきました。ありがとう、喜び、幸せになってきました。」

と学びを進めていかれたらよいかと思っています。

苦しんでいる人、悩んでいる人、病んでいる人、単純に、矛盾なく、真っ直ぐに学びを指針に従って進めていってください。

自分に誠実に、もっともっと自分を大切にしてください。

誤魔化し、誤魔化して大切な時間を消費するのはいい加減に止めていきましょう。

正しく学び、素直さと少しの勇気を出して、実践していけば、有限、無限ともに整ってきます。法は厳然としてあります。

肉も、心も楽しんで生活をしていってください。

初めに意識がありました。意識は愛。愛しか存在しません。意識、愛はエネルギー、プラスのエネルギー、仕事をします。

マイナスのエネルギーは存在してなかった。

愛が肉体を持った。肉を基盤とした思い、エネルギーはすべてマイナスのエネルギーです。

肉体は愛を忘れ、肉の思いを基盤で、マイナスのエネルギーで肉を何とかしていくうちに真実が分からなくなってきました。

そして、無知とエゴと、欲一杯で幸福、繁栄、豊かさを追求してきました。その結果、人間は本来の自分からどんどん離れていきました。

皆さん方が、自分だと思っている自分は偽、影だということも分からなくなっていて、病気、戦争、貧困、不安という現実から何とかと悪戦苦闘を続けてきました。

救済の道は、人間ひとりひとりが本来の自分に帰ることしかありません。愛ですね。母なるなる宇宙、温もり、喜び、優しさに帰るということです。

だから、人間が考え出し、創り出してきたものは、それはそれ

なりにある程度の効用はあるでしょうが、

愛を忘れた、愛から離れたものには解決する力、エネルギー、パワーはないことを知って欲しいと思います。

まず、この事実の認識から学びを進めるようにしてください。愛なき人生は人生に非ずということになります。

いつまでうろろう彷徨っているのですか。いい加減に、素直にまっすぐ進みませんか。何になりたいのですか。何がほしいのですか。

なりたい、欲しい、たいたいをやっていては、肉も幸せ、喜びとはいかないと思いますよ。

己が偉すぎませんか。それさえも分からなくなっているのでしょうか。もっと、自分が流してきた思い、エネルギーを見てごらん下さいよ。

そんなあなたでしたら、いくら頑張ったとてということになります。

春の足音がしっかり聞こえてくるようになってきましたよ。庭の梅が、そして、桜もやがて、更に、更に、U T Aの輪の輝きがはっきりと見えてきたではありませんか。

闇の眠りから目覚めていきましょう。

千載一遇のチャンス、今世、肉を持たせてもらった最高の幸せ、あなたは分かっていますか。

いよいよ、草書躯体の愛の文字から始まっていますよ。最高のチャンスを無駄にしないように。

えにし（縁）があれば、何度も転生を頂き、幾多の天変地異、死という体験を経てから、250年後にお会いしましょう。

ですが、いつも、当面は、次元移行のみ。この道だけが真、真っ直ぐに、横道に迷い込まないように。

くどいようですが、自分が出してきたマイナスのエネルギーは、自分自身でプラスのエネルギーに変えていきましょう。

田池留吉の磁場のエネルギーは、真のプラスのエネルギーです。本物の愛のエネルギーです。すべてのマイナスのエネルギーをプラスのエネルギーに、

喜び、温もり、安らぎ、優しさ、幸せな思いに変えていきます。信じていきましょう。信じてください。

頑張らなくてもいいんですよ。頑張りすぎると疲れてきます。学びを進めていくのに疲れていては、やる気もなくしてしまいます。

くわばらくわばら。勿体ない、勿体ないと思いませんか。

ただただ、田池留吉の磁場に思いを、心の針を向けてください。思っていただけでいいのです。思って思って思い続けてください。

そして、その実態が分かってくれば、偉大で強力なプラスのエネルギーだと確信してください、確信して、確信して、一つになってください。

「私はあなた、あなたは私、一つです。私は愛です。」がく確信

できるようになるまで、焦らず、弛まず田池留吉を思い続けてください。

その時、あなたの思いは愛のエネルギーそのものになっていきます。信じて行じて行ってください。

今日、私が住んでいる河南町大宝では、第5回南河内U T Aの輪勉強会があります。周辺の地域でも、U T Aの輪の動きがあります。

私は、それらの輪の人達に、私と一緒に目的に向かって前進、いや、突進していきませんかと声を大にしてお誘いしていきます。

250年、300年かけての超大行進となりましょう。

勿論、私がお伝えしているU T Aの輪に入るには、先ず第一に、握っている他力の神々を潔く放さなければなりません。絶対条件です。

汚染しているものは、入って来れない、来ないと思います。入って来れたとしても、間もなく落伍していくでしょう。他力の反省、他力の反省。

瞑想を重ね重ねて、母親の温もりを心に感じられるようになるのが先決、決意と実践あるのみ。着々と進めてください。

ある人曰く、「泣いて、笑って、陽気に暮らそう。」これ真か偽か。本当の人生は笑って、笑って、陽気に暮らそうとなります。皆さん方の現状はいかがですか。

どうぞ、喜び、嬉しい、ありがとう、ありごとうの人生を、陽気で楽しみながら過ごしていきましょう。

田池留吉の磁場はプラスのエネルギー・愛、反転のエネルギーはそのエネルギー・愛。

磁場に対する信が高く、深く、大きくなれば、反転力もまた、大きく、強くなってきます。

だから、磁場・反転と実践していけばいくほどに、磁場に対する信が次第に高く、深く、大きくなってきます。

そのようになってくれば、田池留吉の磁場に心の針がしっかり向くようになり、思うだけで、磁場のエネルギーがどんどん流れ出るということになってきます。

当然、マイナスのエネルギーはプラスのエネルギーに変わってくるようになります。

そして、まず自分が、続いて相手が、周囲の人たちが変わってくるようになってくるでしょう。

意識の法は、厳しく、優しき、単純で矛盾なし。 $1 + 2 = 3$
十か一か 真か偽か 永遠か一瞬か 無限か有限か 意識か肉か 参考までに。

実験1 下記の事項のついて、試みるようにしてください。

まず第一に、何が何でも第一に、田池留吉の磁場を思う、心の針を合わせろ。

その時出る思いはプラスのエネルギー、愛のエネルギーです。

- ① 白紙に思いを向ける。オーリングテストをする。
- ② コップに入った水道水に思いを向ける。オーリングテストをする。
- ③ 瞑想をする。マイナスの思いが出てきたら、思いをそれに向ける。(反転)
- ④ 相手に怒りや責め裁きなどマイナスの思いを出している時、その思いに思いを向ける。
- ⑤ 相手がマイナスの思いを出していると思った時、その思いに思いを向ける。
- ⑥ 現存している人に思いを向ける。
- ⑦ 霊能者や宗教指導者に思いを向ける。
- ⑧ 神や仏といわれているものに思いを向ける。
- ⑨ 縁のある死者に思いを向ける。(できるだけ回数を多く、長い期間実行を)
- ⑩ 経典や聖書などに思いを向ける。
- ⑪ UTA ブック出版の本に思いを向ける。
- ⑫ その他いろいろのものに思いを向ける。

註 文中の思いを向けるとは、愛のエネルギーを流すということです。

実験 2 下記の事項もどうぞ。

田池留吉の磁場を思って、心の針を合わせてから始めてくださ

い。

① あなたのお父さんはどんな方ですか。語ってください。あなたは、お父さんにどんな思いを使ってきましたか。

② あなたのお母さんはどんな方ですか。語ってください。あなたは、お母さんにどんな思いを使ってきましたか。

③ あなたの主人はどんな方ですか。語ってください。あなたは、主人にどんな思いを使ってきましたか。

④ あなたの奥さんはどんな方ですか。語ってください。あなたは、奥さんにどんな思いを使ってきましたか。

⑤ あなたの子供や兄弟姉妹や友達にどんな思いを使ってきましたか。

⑥ あなたは、あなたの肉体細胞に、日頃、どんな思いを流していますか。

⑦ あなたは、あなた自身の死を思ったことがありますか。あなたの死を語ってください。

⑧ あなたは、天変地異をどのように受け止めているでしょうか。語ってください。

⑨ あなたの来世を語ってください。

⑩ あなたは、私たちと共に次元移行していくつもりでしょうか。

田池留吉を信じていない人、信じようとししない人、無視、正しく受け入れようとししない人、信の薄い人等々、

これからどうなさるのか少々案じています。田池留吉が信じられない人、田池留吉と同等か上位と思っている方、

現在およびこれからの自分の心の世界をしっかりと見ていてください。幸せなんてとてもとてもといった生涯で終わることでしょう。

ただ、落ち込み、躁鬱、忙しくして誤魔化し誤魔化して日々を送っているだけ。正に、暖衣飽食、酔生夢死の人生。想像を絶する暗黒の苦界が待っているのみ。

勿論、私はあなた、あなたは私、一つです。だから、今、心底から語ったのです。

己が偉い人の人生は哀れ、悲惨、暗黒、どうぞ、一日も早く気付いてください。一日でも早く幸せ、喜びの人生に戻ってください。

皆は、初めから喜び、幸せだったのです。ただ自分を肉と思い、真実から遠く離れていったのです。

何度も、何度も、数え切れないくらい言い続けてきました。「私はあなた、あなたは私、一つ」と。何人も、私を超えることはできません。超えた人は一人もいません。

私を支配しようなんて思うのはもう止めてください。母親の温もりが分かってくれば、もう、喜び幸せ、段々と、私と一つだということが分かり、大それた思いは消滅していくでしょう。

超えようと、学んできた人は、苦しかったでしょう。楽になって、共に学びを進めていきましょう。時間を大切に使いましょう。

もっともっと大きくなってください。現在は小さ過ぎませんか。

無知とエゴと欲のまま、小さい、小さい、己が偉く聳え立っていませんか。

神も仏もちっぽけ、そんなものに祈って、助けてください、力をくださいとやってきませんでしたか。小さい、小さい。

そんなあなたであったら、愛なんて分かりっこありませんよ。田池留吉の宇宙なんてとてもとてもです。母なる宇宙もです。

あなたは偉大、大きい大きい、私はあなた、あなたは私、一つです。目覚めてください。もっともっと大きくなってください。無限大に大きくなってください。

愛は無限、喜び、温もり、あなたは愛、一日も早く気付いてください。

人を支配しようなんて、人の上に立ってなんて小さい小さい。そんなに頑張って、病気にならないでくださいよ。どこを向いていいのかも分からないではお粗末。

自分が流した思いは間違いなく現象化します。マイナスの思い、エネルギーは必ずマイナスの現象としてあなたの前に現れてきます。

宇宙に心を向けてください。伝令、隕石来る。

大宝の町は雪景色。綺麗ですよ。

意識の流れは順調、愛は確実に伝わってきています。

愛に、母なる宇宙に心を向けていきましょう。遥かなる道、次元移行を経て母なる宇宙へ帰る一本の道、見えてきましたか。

では、今日も、瞑想、楽しい瞑想を。

UTAナビを活用していますか。進路を常に正しくしながら学びを進めてください。このナビは、どんな時でも、あなたを正しく誘導します。安全、安心です。

どうか、肉体生命が尽きるその時まで大事に使ってください。我流や、お粗末な勘というもので学びを進めるのはどうでしょうか。

いまだに、ぶつぶつ文句を言いながら古い、いや、古い古いナビを使って進んでいる方が沢山います。なんとかなりませんかでしょうか。

最新の情報と確実なナビで突進を。常に、ずれていないか検証をまめに、そして、軌道修正を怠らないようにしましょう。

あなたのナビは、絶えず、正しい方向を指示していますか。先ず、田池留吉の方に進むように指示していますか。そして、母親の温もりが、その時感じながら進んでいますか。

若しそうでなければ、あなたの受けている田池留吉・アルバートのメッセージは偽か、少なくとも真ではないでしょう。

夫、妻と仲良くしていますか、共に学んでいますか、セミナーと一緒に参加していますか、どうでしょうか。端的に言うと、波動はどうでしょうか。

母親の温もりの分からないものの波動はマイナス、偽だと心得てください。あなたのナビは故障していませんか、点検を。

覚醒、如何でしょうか。皆さん方、目覚めてください「あなたは愛です。」、あなたが愛だと信じてください。確信してください。そして、あなたが愛になってください。

愛に帰ろうと決意し、反転・愛のエネルギー・プラスのエネルギーで次々とマイナスのエネルギーをプラスのエネルギーに変えていってください。

目覚めて愛に帰ろうと実践を積み重ねていないものの反転力弱い、反転をいくら多用しても効少なしいうことになります。

隕石、目覚めつつある宇宙、マイナスがプラスに、これより大きく変わってきます。心して肉体生命を全うしていきましょう。

「苦しい、狂いそうだ。」と訴えている人がまだまだ多いようです。気力体力がまだあるのにという方たちで。

その多くは、U T Aブックの本をしっかり、学校の教科書や資格試験用のテキストを繰り返し、繰り返し読んだように、読んでいない、

従って、学びの核心部分さえ理解しないまま、漫然とセミナーに参加、古びたナビさえ使い切れないまま、何とかならないかと学びを進めている方達だと思います。ホームページ、特に最近のものをよく読み、実践しているようには見受けられない人達だと思います。

勿体ない、勿体ない、ただ驚くばかり、もっともっと自分を大

切に、もっともっと自分に誠実に生きていって欲しいと思います。

ただ、徒に、反転、反転とだけしていてもと思います。やる以上は熱意を持って、真剣に進めてください。自分では分かっているつもりでしょうが、全然わかっていないのが実情です。敢えて言います。凄い学びです。分かって欲しいと思います。自分の心をもっともっとしっかり見ていくようになってくれば、どなたでも分かってきます。物凄い学びだということ、このための生まれてきたということも、納得できるでしょう。

相手を変えようと思えば、まず、自分から変われ。

相手を責め裁くな、相手に怒りをぶつけるな。その思いはマイナス。確認して直ちに磁場と反転を。

嫌な相手は、あなたの心の鏡、ありがとうとなっていくように心掛けましょう。

磁場と反転がうまくいくようになってくれば自ずと色々なことが分かってきます。

愛の実践、愛を流すのは肉のあなたがするものではありません。意識がするのです。出来るのです。

肉のあなたは、心の針を田池留吉に合わせ、思うように努めるだけでいいのです。やっでござんなさい。

肉でやろうとしている愛の実践は偽、マイナスのエネルギー、やがて、マイナスの現象となって自分に帰ってくるでしょう。

伝令、病気、不和、失敗・事故など。偽物は駄目、偽りはいけません。

あなたの時間を大切に使いましょう。

ところで、あなたの人生観はを聞かせてください。真と偽のどちらになるのでしょうか。

プラスのエネルギーを長くそして絶えることなく流し続けていきましょう。私より長く生きて愛を信じ流してってください。

最新のナビに従って生きていけばと思っています。何よりも何よりも、田池留吉の磁場に心の針を向けそして合わせてください。

ある女性の方への回答 「夫は学ぼうとしません。私が変われば夫は変わると聞きましたので、自分を変えようと頑張ってきましたが、相手は無視の現状です。私は、本も読み、田池留吉のメッセージも沢山受けています。どうしたらいいのでしょうか。」

肉を変えようと、肉で頑張っても駄目、相手を変えようと思えば、相手の意識を変える、相手の意識を変えようと思えば自分の意識を先ず変えること。自分の意識を変えるのには、愛の波動、エネルギーを、本物を、確実に知ることです。知るとは、確実にあなたから愛が流れるようにすることです。肉で流そうとしても効果はありません。メッセージを受けても波動が分からなければダメでしょう。

田池留吉に心に向けて瞑想、その時にどんな波動を感じるか

がです。正しく感じられるようになれば、自分も相手も変わってくるでしょう。あなた方の肉ではできません。愛のエネルギーが確実に仕事をしていくのです。もっと愛を知ってください。先ず、あなたから「私は、意識、愛です。」が信じられるようになることです。後は、愛が仕事を確実にしていくでしょう。

最後にもう一言、相手が無視しているとあなたが受け取っているのであれば、それは、あなたが無視してるというシグナル、先ず、瞑想をして自分の心を見るように、見えてきたらそれを磁場と反転と実行して行ってください。そのように心掛けていけば、やがて愛があなたから流れ仕事をしていくでしょう。

頭を回し、肉体を駆使し、頑張るって頑張るって、更に、神や仏や宇宙のパワーと心を使っては何も見えてきません、分かってくる、ただ、悪戦苦闘を続けて一生を終わるだけです。

ただ心を田池留吉に向けるだけ、心の針を田池留吉に合わせるだけ、そのような瞑想をするだけでいいのです。習慣化していれば、愛が必要な仕事をすべてしていきます。そして、肉も整ってきます。肉の幸せ、喜びもおのずと感じられるようになってきます。すべてが、真。真の人生を、正しく、意識の流れに乗って次元移行に向かって進んでいきます。

愛が仕事をします。その仕事は現象化します。心を間違った、田池留吉でないものに向けておれば闇、ブラックのエネルギーが

仕事をします。

その仕事は間違いなく現象化します。戦い、病気、失意となって表れてくる。従って苦しんでいる人は間違っていることになる。

それでも、己の偉い人は、それらの原因を外に求めていき、落ちていきます。あなたは如何でしょうか。

あなたの心はいつも、田池留吉にしっかり向いていますか。

あなたのU T Aナビは、どこに向いていますか。田池留吉(意識、磁場、愛)へセットされていますか。常に点検を忘れないように。

もう一つ、常に更新も忘れないように。

田池留吉でない方に向けていたら、間違った方に誘われていきます。大方の人はこのような現状です。

準備万端整えて、前に進んでいくようにしてください。

肉を、目に見える現象界を基盤にしているものは、愛を流そうと思っても愛は流れないでしょう。流している、流れていると思っている

ものは、偽、本物ではありません。従って、私が伝えているような愛という名の仕事はしない、出来ないと思います。

愛は、田池留吉に心の針があっている時、田池留吉を信じている時、あなたを通して流れていくのです。試してください。確信してください。きっと、不思議、驚き、超常、至福、真の平和と安らぎを体験していくでしょう。

しかし、現実には、間違っただけに針を向け、肉肉で、悪戦苦闘している人が殆どです。無知とエゴと欲の塊の人があまりにも多すぎます。宇宙は、今、どんどん目覚めつつ、母なる宇宙に帰ろうと目指ししつつあります。一つになろうとしつつあります。

念のために、くだいようですが、田池留吉は、あなたの外にいるものではありません。あなたの中にあるものに、よろしいでしょうか。

泡沫（うたかた）のものに思いを向けるのは、もう、ほどほどにしませんか。

あなたは、田池留吉をどのように思っていますか。どのように思ってきましたか。このことがすべてです。

田池留吉は愛です。愛以外のものは本来存在しないものです。泡沫の思いのようなものです。

私たちの本来の姿は、意識、エネルギー、波動、永遠、無限、消えてなくなるものではありません。

信じて、存在し続けていきましょう。そのためには、田池留吉に心の針を向け、心を合わせていることが絶対必要条件です。

それ以外のことは程々でいきませんか。

信じられない人、出来ない人は、どうしてか、自分の心をしっかり見て、現状を把握してください。己が偉すぎではないだろうか。

神とか金とかをしっかりと握っていないだろうか。瞑想、磁場と反転で検証して行ってください。

田池留吉は、あなたの外とあなたの内におります。外のものは見えます。内のものは見えません。内の田池留吉を思ってください。

内の田池留吉にあなたの心の針を向けてください。合わせてください。そして反転をしてください。田池留吉のメッセージを受けてください。田池留吉と語ってください。

そのように続けていけば、愛があなたを通して流れていきます。仕事をしていきます。そして、整ってくるでしょう。

一言、内の田池留吉は愛です。それを確信している外の田池留吉を通して愛は流れています。

もう一言、本来は、私はあなた、あなたは私、一つ。私は愛です。あなたも愛です。

間もなく第 15 回 U T A 会、予習をしましょう。テーマ 愛のエネルギーと反転

五訓、毎日読んでいますか。

それには、「あなたは目に見えません。あなたはエネルギーだからです。」とあります。

田池留吉は目に見えません。田池留吉はエネルギーだからです。あなたの目に見えている田池留吉は、あなたの外にあります。あなたの内にある田池留吉はエネルギーです。

内にある田池留吉のエネルギーは愛という名の仕事をします。この愛が、外に見える田池留吉を通して流れていきます。

外に見える田池留吉は、内にある田池留吉は愛、エネルギーだ

と確信しています。100%信じています。

だから、外に見える田池留吉を通して流れていきます。愛はプラスのエネルギー、反転はプラスのエネルギー、愛、そして仕事をします。

内にある田池留吉に心の針を向け、合わせ、そして、田池留吉を思って反転と発すれば、マイナスものをプラスに変えていきます。

更に、内に田池留吉が存在し、田池留吉は愛だと信じる程度が高まれば高まるほど反転力は高まっていきます。

内に存在する田池留吉を信ずるものを通して愛は流れていきます。

ただ、徒に、反転、反転と唱えても空しいと思います。他力になってきますね。

UTA会当日、いろいろの実験をして、愛のエネルギーと反転の理解を深めていきましょう。

草書体の愛の文字、大いに使っておられるようで大変結構なことだと思っています。

老婆心ながら、この文字は、あなたの内、心の中にある田池留吉と繋がっています。使う時は必ず、内にある田池留吉を思ってください。忘れないように。

黙々と真摯に、瞑想を重ねてください。田池留吉を思う瞑想

を続けてください。田池留吉以外はマイナスです。田池留吉は愛、プラスのエネルギーです。

田池留吉に心の針が向き、合ってくるにつれて、自分が作ってきた暗黒の闇、マイナスの思い、エネルギーがどんと出てきます。この時がチャンス、反転を発していきましょう。

また、喜び、温もり、幸せ、広がり、すなわち、プラスのエネルギーを感じていくでしょう。そして、更に、異語が口からどんと出てくるようになってきます。

この様な体験を、田池留吉に思いを向けて積み重ねていくようにしていきましょう。一心不乱に、継続してください。

闇出し現象、皆さん、覚えていますか。あれは愛のエネルギーが仕事をしていたのです。

だから、プラスのエネルギー・反転と発してマイナスをプラスに変えていけばよかったのに、

闇が出てくれば、自分が作ってきた闇がなくなると思ったのでしょうか。一向に自己供養が進まなかったようでした。

これからは、磁場と反転で闇、マイナスのエネルギーをプラスに変えていってください。

春本番とはいきませんが日に日に陽気になってきました。予習をしっかり、目的意識を持って、U T A 会に参集してきてください。

ところで、他力の権現さんだけはいただけません。本もっか

り読んでいない、ホームページもいい加減に、という人がまだまだ沢山、困ったものです。

最近、家族のものの健康を心配して他力他力の人が出てきました。たとえば、子供が不安で夜もあまり寝ていないようで、医者からもらった薬を飲んでいきます。

どうしたらいいのでしょうか。また、夫が体調不良で検査入院しました。心配で仕方ありません。本は2, 3冊渡してあります。セミナー参加は0です。草書体の愛を渡したらいいのでしょうか。

私の答えは、子供や夫のことを心配するより、自分のことをもっともっと大切にしてください。本物の愛を。急がば回れでいきましょう。

10年も20年も学んでいて、未だに、学びにぶら下がっているようではと思います。

学んでいない人に本物の愛は流れていきません。本物の愛に包まれていながら愛を知らない、信じていないということです。

家族への愛は、本物の愛を伝えること、偽ものは所詮偽もの、しっかり一緒に共に学んでいきませんか。

学んでいる人と学んでいない人との違い、お分かりでしょうか。学んでいない人でも学んでいる人よりも良い人が沢山いると思っている人がいます。

確かにそうだと思います。意識の転回が進んでいない人達だと思います。

UTA会の会員であるかどうかで人を評価するのはよくないと

思います。

真実が分かっているかどうかで評価しましょう。

基盤が違えば、基盤が間違っていれば、懲りもせず、闇のエネルギーを宇宙に流し、帰るところも分からず、彷徨っているだけということになります。

愛から遠いということになりましょう。

私は、愛に目覚めているかどうか、本当の喜び、幸せを知っているかどうかで、人や世の中を見えています。

皆さん方、五感で捉えてる、すなわち、目に見える、あなた方の外にいる田池留吉とは、機嫌よく、楽しく付き合ってください。

しかし、あなたの内にいる、目に見えない、田池留吉、愛のエネルギーは、あなた方の想像を遥かに超えたものだということを一日でも早く知って欲しいと思っています。

すなわち、あなた方ですね。

常に思い、共にある存在です。これ以外の思い、エネルギーはすべてマイナスと承知してください。でないと、これからも一歩も前に進め勧めないでしょう。

今、ふっと浮かんだ言葉、自問自答、どのように思いますか。自問自答会を開こうかなと思います。田池留吉・アルバートのメッセージを正しく受けている方たちそして自問自答を実行、

それらを糧として学びを進めている方たちと、と思っています。実現は、来年になるかなあと 생각합니다。

今後の展望と決意表明

U T A会の活動とU T Aブックの活動の統合、2015年以降。U T A会のセミナー、スカイプ瞑想会、出版活動、地域の勉強会などの統合推進。青年達の活力に期待。

アメリカでのニュー・ジャージスカイプ瞑想会と日本の各地域の人との交流と学習。アメリカ在住の方の学びの推進。若い方達の英会話力のアップ。

さあ、すべての意識達の終結と次元移行に向けて前進していきませんか。

融和協調。学びを指針に従って正しく進めながら、肉は、乳幼児のような心を忘れず、そして、助け合い、分かち合い、許し合いながら、明るく、楽しく、暮らしていくようにしましょう。

明17日から、U T A会。会場も現象も、そして時間も空間も、すべて愛、愛が流れています。実験、体験を。

では、気を付けて参集してください。

第15回U T A会学びのまとめ

田池留吉の磁場と反転

I 基本

- ① 母親の反省
- ② 0歳の瞑想

③ 母親の瞑想

母親の温もりが感じるられることが重要です。

④ 田池留吉の磁場の瞑想

田池留吉の磁場はあなたの心の中にあります。

II 反転

① マイナスノ情報をプラスに変える。例 水

② マイナスの思いをプラスに変える。

磁場に対する信の程度が高まればと反転力もそれに応じて高まってきます。

私たちは意識、エネルギー、永遠に存在するもの。私たちは愛のエネルギー、仕事をします。

私はあなた、あなたは私、一つです。

苦しみは愛、苦しみの原因は自分の心の中にあります。病気、不和、失敗など、原因は自分が出してきたマイナスのエネルギーにあります。

自己選択、自己責任。自作自演。

田池留吉以外のものに心が向いている時は、使っている思いはすべて間違い、マイナスのエネルギー。思いはすべて現象化します。

神とか金をしっかり握っている心は小さい、田池留吉以外に心を向けている時は小さいです。田池留吉に心が合っている時は大きいです。

心を小さくするのもあなた、大きくするのもあなた、大きくしていきませんか。

田池留吉を思う瞑想を続けていけば、やがて、心の針が田池留

吉に向いてくるようになります。

そうすると、地獄の底の底の底からあなたが作ってきた闇のあなたが叫んでくるようになるでしょう。

心に叫びがどっと響いてきます。そして、肉のことは次第に程々に、しかも、整ってくるようになるでしょう。

仏教では、小乗仏教、大乘仏教がありますが、私がお伝えしている学びでは、一つ、田池留吉に思いを向け一つになる一筋だけです。

田池留吉を思う瞑想を継続、自分が愛であると目覚めれば、田池留吉のエネルギー、愛のエネルギーが自分自身と共鳴しながら、自分自身を通して宇宙に放射していきます。

すべてがプラスに反転されていきます。すべての友が次元移行を果たしていきます。苦しみ悩んでいる友が救済されていきます。そのためにこの地球上に肉体生命を頂き、

千載一遇のチャンスに恵まれ、学びを進めているところです。

何よりも、まず、自分自身を救っていくことがみんなを救いの道に案内することになるということです。衆生を苦しみや迷いから救うこととなります。

意識の流れを知ってください。そして、衆生と共に次元移行の実現に邁進していきましょう。

間もなく4月、U T A会の会員さんの名簿が私の手元に届き

ます。楽しみにしています。

平成 25 年度、宇宙の友とともに母なる宇宙に帰りましょう。田池留吉の磁場に心に向け、更に、宇宙に向けて愛を伝えていきましょう。

自己確立、宇宙と共に次元移行、正しい瞑想を重ねてその実現に一直線で参りましょう。

第 15 回 U T A 会が終わってから、嬉しい便りが多く聞けるようになってきました。嬉しいです。

格差が大きくなってきました。上が進んで下は変わらずといった感があります。上がどんどん変わってくる状態になってきたように思います。

真剣に、誠実に、自分の心を見る、母親をのことを思う、田池留吉に心の針を合わせる習慣がついてきたと思われる人が多くなってきたようです。

楽しみです。第 16 回からは、更に、もっと多くの人が直進し始めるでしょう。U T A の輪の看板が薄らと見え始めてきました。

瞑想、瞑想、瞑想、そして、地獄の底の底の底からの自分の叫びを聞きましょう、受け入れていきましょう、共に帰っていきましょう。喜びへ、喜びへと。

これから、どんどん自分自身が崩れていく人が日を追うて出てくるでしょう。どうか、崩れていく自分を受け容れていきましょ

う。清く、美しく、素晴らしい人なんかどこにいらっしゃるのでしょうか。

もっと、正しい瞑想を重ねていき、汚い、冷たい自分と、先ず、出会っていきましょう。地獄の底から叫んでくる自分自身を優しい温もりで包んでいきましょう。そして、共に、本来の自分に帰っていきましょう。本来の自分は愛です。愛のエネルギー、永遠の命です。

自分の心を見てください。心を見る習慣をつけてください。学びをしているということは自分の心を見るということから始まります。心を見ようとしていない人は学びをしていない人だと言えます。

この様な人達は、学びの真似事をしているに過ぎません。だから、私が言っているような結果がなかなか出ません。いたずらに、疑問、疑惑を持ちながら学びに連なっているということになります。

意識の流れとか、意識の転回、次元移行などは全く関心がないようです。勿論、真の喜びとか幸せといったものは遥か遠いものになっていることさえ気付いていないようです。

占いとか、霊能者が神と称するもののお告げとか、霊視、霊聴とか、には異常に関心があり、神というものをしっかり握っている人が、まだまだいます。そんな人は、自分の身体が悪くなったり、夫が手術するようになったり、夫婦の仲が悪くなったりすると、どうしたらいいかと、すぐに、周りの人に、時には私に、聞いて回っているようです。他力というものがどんなものかが分か

っていないようです。

無駄な学び、勿体ない学びをしていることに早く気付いて欲しいと思います。素直に、誠実に、学びを進めていきましょう。

互いに死ついて語り合える友を持ちましょう。そして、大いに語り合ってください。5月のU T A会に向けて。

あなたの闇、あなたが遠い遠い昔から作ってきた闇、地獄の底の底の底を這いずり回っている闇が噴火します。そして、あなたがあなたと思っているあなたが大きく崩れていきます。

天そそり立つ富士ヶ嶺が崩れ落ちるように崩れていきます。やがて、本来の姿に戻っていきます。そのためには、磁場と反転のエネルギーが絶対必要です。5月のU T A会に向けて。

ホームページ、当分の間、都合により、「意識の流れ 田池留吉の磁場を思い瞑想をしよう」だけにします。

しっかり読んで、実践して、理解を深めていってください。真剣に、真面目に、誠実に、学びの指針を信じて直進していってください。

隣にいる人、特に、隣にいる学びの友に優しく。田池留吉の磁

場に向けてから優しく、小馬鹿にしないように、くれぐれも頼みます。

学びの遅れている人はまだまだいます。

一生懸命勉強をしようとしている人には愛を、大切に接してあげてください。

田池留吉から離れた思い・エネルギーはマイナスの現象となって帰ってきます。努々疎かにしないように。

学びが少々進んできている友よ、ご用心に願います。学びは進んでくれば進んでくるほどに厳しくなってきます。愛の厳しさを感じてくるでしょう。

落ちる時は真っ逆様、少々のことではすみません。元に戻るのには、何倍も何倍もの積み重ねが必要でしょう。

素直さと優しさを忘れないように。勿論、田池留吉から流れてくるエネルギーに乗ってです。

第 16 回 U T A 会へどうぞ。

講話の時間はかなり減らします。従って、本をよく読んで参加してください。

瞑想を重点に。

① 指名者 100 名、25 名ずつ 4 回。

② 65 歳以上 5 名 50 歳以上 65 歳未満 5 名 40 歳以上 50 歳未満 5 名 30 歳以上 40 歳未満 5 名 30 歳未満 5 名 計 25 名

ただし、指名者は除く 4 回、計 100 名

特に、小冊子U T Aの輪を熟読、瞑想の日々を。U T A会当日、効果的な瞑想ができるように。

田池留吉の意識、磁場はあなたの肉の中にあるではありません。あなたの思いの中にあります。中ということをと3次元的にとらえないでください。

本来、思いというものは無限、3次元的時間、空間で理解することはできません。肉を基盤としている思いは小さい。意識の転回が進んでくれば意識というものが理解できてくる。

このことは、ただただ、瞑想を習慣化してくれば分かってくるでしょう。このことは確かです。だから、実践です。田池留吉に思いを向けて瞑想、磁場反転の実践を継続していきましょう。

私の講話を耳で聞いたり、私のホームページを読んだりして、頭で理解しようとしている人が多いと思います。

しかし、心で読み、心で理解ができるように心掛けてください。心に響いてくるものを感じ、信じていくようにしてほしいと思います。

ある種の瞑想、言葉が出てきませんが、瞑想をしている時と同じ学び方をしていってほしいと思います。心の響きに応じて、心はもちろんですが、体も強く大きく動くようになります。そして、築いてきた闇の大きな壁が崩れていく、それらが喜びに変わっていく、マイナスのエネルギーがプラスのエネルギーに変わってい

く、そのような体験ができればいいなあとと思っています。

最後は瞑想、正しい瞑想を。継続、積み重ね、習慣化が大切。肉の思いがなくなってくれば、心の中からあなたにとって必要なことが伝わってきます。

くれぐれも、私たちは意識だということを忘れないように。頭で理解を、頭で理解できるものしか信じられない人は貧しいとしか言いようがありません。

とにかく、瞑想三昧でいきましょう。

肉や、肉を本物とする思いには真実はありません。それらのものから絶望し、自己を解放していく道こそ真実に目覚める正しい生き方です。絶望の中にこそ光が真実が見えてきます。

肉を自分と思っている人々は、聳え立ち、欲が深く、他力他力で真実が見えず、悪戦苦闘の末苦悩の淵に沈んでいきます。

あなたの闇、自己の底の底の底の闇を受け入れてください。母の温もりで包んでください。その時、闇は光、喜びと変わっていきます。間違いなく変わっていきます。

自己の闇に絶望することからすべてが始まります。闇の大噴出を温かく優しく迎え入れていきましょう。大噴出そして崩壊、間違いなく本当の自分、愛が見えてきます。絶望と崩壊なくしてこの学びはありません。真実に目覚めることはできないでしょう。象徴的天そそり立つ富士ヶ嶺の大噴火を想像してみてください。

今のあなたの姿ではありませんか。

先に、自問自答のすすめをお勧めしました。今回は、闇の大噴出と崩壊のすすめを両手を上げてお勧めします。後者の方は、間もなく、U T A会やスカイプ瞑想会などで実習する予定です。

それまで、自学自習をお願いします。自分の闇が大噴出するかわからないのが重要な課題となります。どんどん大噴出するようになってきた人とそうでない人との境がはっきりしてきます。学びがどんどん進んでいく人とそうでない人との格差がどんどん大きくなってきます。お互いに学びがどんどん進んでいくグループに入っていくように努めましょう。

大噴出と崩壊のすすめ、総崩れを経て、母なる宇宙に帰ろうの大合唱、宇宙の大合唱が。

意識の流れは、全く予定通り次元移行に向かっていきます。学び、未だしの感のある方は、少々急いでください。意識の転回を。正しい瞑想を。

第 16 回 U T A 会は凄まじい闇の大噴出と総崩壊をテーマで迎えましょう。準備万端よろしく。

自分を救うのは自分。真の自分が、愛が、偽の自分を救うことが現実となってきました。このことには、偽の自分の学習、認識が大事。

やがて訪れる天変地異は自己救済の最たるものとなるでしょう。しかしです、その前に、自己の実践、凄まじい闇の大噴出と総崩壊によって、愛とは、温もり、喜びとは、その真実に目覚めようと心掛けてください。

あなたは意識、無限の存在、永遠にあり続けるエネルギーだというこの覚醒が必要です。肉や肉を本物とする思い、そのエネルギーはいずれ消えてなくなるものだとの確固たる認識が何よりも大事です。

磁場と反転の実験

- ① 自動車 燃費、運転具合
 - ② 市販のパン、限定販売のパン（宝樹）
 - ③ 草書体の愛の文字のあるタオルとそうでないタオル
- 皆さんもどうぞ。

現在の人間は、転生の意義が分かっていない。ただ幸せに暮らしたい、どうしたらそのようになれるのかが分かっていない。そして、金と神がという思いで頑張っているのが現状でしょう。

何故転生してきたか分からない人達は、相も変わらず、意識の転回どころか、肉、肉、肉で忙しい毎日を奮闘努力しているだけ、

幸せになれるなんて夢のまた夢。

我一番、我に従えと聳え立っている人達ほど救いようがないのが現実ではないでしょうか。

闇の大噴出と総崩壊、それは喜びだったという実感がわいている方、その状態を、よろしければ、500字以内にまとめてファクスで私宛に送信ください。

ファクス番号は0721-93-3986です。ただし、平成25年4月30日までをお願いします。

あなたの闇の大噴出は、あなたが母親の温もりを感じられるようになればなるほど、あなたの闇はどんどん集まってきます。そして、闇の大噴出、総崩壊が始まります。

あなたが作ってきた闇は、偽りのあなたは、母なる宇宙に帰りたい思いをますます大きくしていきます。

もう喜び喜びの大合唱、後は、田池留吉に心を合わせて日々を幸せに暮らしていただくだけです。

一番大事なこと、毎日、朝目覚めた時、夜寝る時、何に心を向けていますか。

分かっていますね。それ以外は、ブラック、他力。出来るだけプラスのエネルギーを出していきましょう。

マイナスのエネルギーは少なく、そして、磁場と反転を。
毎日のこと、習慣化していきましょう。

この学びは難しい、だから他力から自分を解き放つことができないという人がまだまだ多いようです。

この学びは次元を異にしています。意識の世界は異次元、だから、肉を基盤としている人には全く理解できないと思います。

そこで、一番分かり易くて間違いのない学びをと、ただひたすらに、田池留吉に心を向けてください、田池留吉を思ってくださいとお伝えしてきました。

田池留吉は愛、温もりだからです。だから、暖かくて喜び。それ以外は冷たくて、暗黒。

あなたは、冷たくて暗黒だから肉体を頂いて生まれてきたのでしょう。あなたがずっとずっと築き上げてきた闇は、ずっとずっと愛を温もりを求めてきているのです。

あなたは、ずっとずっと冷たいから、温もりを捨て、愛を忘れ去り、無知とエゴと欲で存在してきたから、ブラックの現象化、不幸というわけです。

あなたが、温もりを求め、温もりに帰ろうとしていけば、あなたの闇は、喜び、大噴出していくでしょう。そして、総崩壊となっていきます。

そうなれば、もう、幸せ、喜びの温かい優しいあなたに蘇っていくでしょう。

だから、肉ですることは、田池留吉を思う瞑想だけ、やってみ

てください。やらないで御託をいつまでも並べるのはいい加減にしてはと思っています。

さあ、正しい瞑想を、日々していきましょう。

もっと、もっと、自分を信じなさい。自分が愛だということを信じなさい。もっと、もっと、自分自身を大切にしていこうではありませんか。

磁場と反転をしっかりやればいいんでしょうか。ハイ、いいと思います。

ところでお尋ねします。あなたの思っている磁場とはどのようなものですか。

田池留吉の磁場を指していますか。

田池留吉の磁場とは、どのようなものでしょうか。

あなたは、その田池留吉の磁場を信じていますか。信じ切っていますか。

今日から、U T A会参加申し込み開始。田池留吉を思い、あなたの心を向けてください。これだけでいいのです。ただ、どれだけ田池留吉を知っているか、信じているかが問題です。

田池留吉は、オール次元の田池留吉を指します。

あなたが田池留吉を信じておればその度合いにより、マイナスの思い、マイナスの情報は、あなたの思いをそこに向けるだけでプラスのものになってしまうでしょう。

何度も試してみてください。驚きと感動もの。5月19日(日)が待たれます。

何故、私は、大噴出しないのでしょうか。答え、あなたは偉過ぎるのです。あなたは冷たい、温もりを知らない、捨て去っています。また、神々を未だに握っています。

私は、あなたは少しも偉いと思っていません。妄想、虚像に取りつかれているだけです。いい加減に目を覚ましてはいかがですか。

あなたからは愛は流れていません。従って、愛という名の仕事できません。あなたは今苦しんでいるでしょう。尊大なそして冷たいあなたからは愛は流れていません。

病気で苦しんでいるあなたは偉過ぎるのです。間違っているのです。

心の針はどこに向いていますか。心の針の向け先が間違っています。心の向け先が間違っているということがあなたの生き方が間違っているということです。あなたが発信してきた間違っった思い、エネルギーが病気という形で現象化しているのです。

原因はそこにあります。原因をなくさない限り根本的な解決にはなりません。

愛の蘇生が最も大事なことです。

闇の大噴出と総崩壊、沢山の方からレポートを頂いています。読まして頂き、確信を深くしました。

田池留吉に心を向け瞑想を、毎日続けてみてください。そして、大噴出と総崩壊を体験しください。何度も体験してってください。

そうすれば、夫婦の不和も、病気なども徐々に治まっていくでしょう。生活の方も整ってくると思います。

信じて、実践してください。続けてみてください。喜んでもらえるようになっていくでしょう。朗報を待っていますよ。

5月のU T A会では、明るい、幸せな顔、喜んでいる声、お願いします。

闇の大噴出、怖くないですか不安です。狂ったりしませんか。答え、しっかり田池留吉に心を向けてやれば心配はありません。

この闇の噴出の体験を重ねていかなければ、この闇を認め温もりで包んでいかない限り、母なる宇宙に帰ることは難しいでしょう。

すべては自分の中ですること、出来ること、自分で自分を救っていかなければ、ご存じの地獄に再び帰ることになります。

闇の大噴出と総崩壊、イメージは、あの秀麗富士の山が、大爆発、大噴火して跡形もなく崩れるということです。ということは

どんな状態になったということでしょうか。

では、あなたの闇は、どういう状態になっていくと思いますか。

富士山の大噴火は愛だと言われていますが、あなたの場合は愛だと受け取れるでしょうか。あなたの闇が噴出が繰り返している時、愛だと受け取れるでしょうか。

多くの方は、狂っている、このまま狂ってしまうのではないかと恐怖し不安になるのではないのでしょうか。

田池留吉に心を合わせていれば、全く心配はありません。

あなたの外ではなく、内、見えない無限の私、田池留吉にあなたの心を向けてください。ひたすらに向けてください。思ってください。そして、信を強め、深め、大きくするように心掛けてください。

究極のところ、ただこれだけです。正しい瞑想を重ねて行って確認してください。頭でなく、心で確信してください。

大きな大きな闇の噴出、次から次へと吹き出てくる闇と向き合う瞑想の励行を。皆さん方が言ってくる闇の噴出はまだまだ小さい。

そんな噴出では総崩壊なんてまだまだといったところでしょうか。己が偉すぎる人が、まだまだ多いといった感が有ります。決意と勇気が。

たびたびお伝えしてきましたが、学びのことについては、U T Aブックの本を読んで参考にしてください。それとも、自分の内にいる田池留吉か自分自身に聞いてください。安易に、他人に悩みなどの相談をしない方がよいかと思います。自分を救うのは自分自身、自分を導くのも自分自身だと心得ておいてください。とにかく、本をしっかり読むようにしてください。学びに関しては、すべて記載してあります。

偽我に絶望、そして、偽我を温もりで包もう。自分が作り上げてきた膨大な偽我を受け入れていこう。受け入れていけば、色々のことが分かってくる。

そのためには、母親の温もりが心で分かってくる、そして、心が田池留吉に向き、心から田池留吉を思える、呼ぶことができる。そのようになってくれば、後は、継続、積み重ねていだけ。

闇は、実は、喜び、マイナスはプラス、偽我はどんどん崩れていく。心は無限大に広がっていく。

かくして、自分は愛だと自覚できるようになる。愛のエネルギーはすべてを蘇生させる。

ただ、異次元の田池留吉を思うだけでよい。素直に、真摯に、勇気を出してやってください。大噴出、総崩壊そして解決。

どうぞ、試みてください。

ありのままの自分を田池留吉に、磁場に、ぶつけてゆけばいい。
自分が作ってきた闇を田池留吉に向けて反転と発していけばいい。
田池留吉は意識、愛、温もり、喜び、異次元。

大噴出と総崩壊のファクスの締め切り迫る。よろしく。

新年度第1回（第16回）UTA会まで1か月を切りました。

異次元の田池留吉に心に向け合わせるだけ。真我がでないものはすべて偽我、偽我の大噴出と総崩壊が始まります。

はじめて、握ってきた、握っている神、我は神なり、我は一番、我に従え、……からの解放が始まる。

神を握っていては何も始まりません。ただ苦しくて、寂しくて、狂い戦うばかりの転生、清く、明るく、美しく、正しい人など一人もいません。

そう思っている人の人生は大失敗。まず、体と心にその兆しが表れてくる。そして落ちていくことになる。すべては、自己選択、自己責任。

私は、100パーセントとは言いませんが、それに近いところまで、異次元の田池留吉、田池留吉の真我に心に向け合わせている人達と共に、

今世も来世も肉持って真実の道を真っ直ぐに進んでいきたいと

熱く思っています。

皆さん方の誠意と真面目さと、勇気に大いに期待しています。

最後に、私たちは意識、永遠、無限、愛。波動、エネルギー。温もり、喜び。宇宙と共に。

いつまで神を握っているのですか。いつ、地獄から出てきて地獄に帰る転生を繰り返すつもりですか。

母親の温もりを忘れ去り、母なる宇宙を捨て去り、病み、苦しみ、戦い続けてきた真っ暗闇の人生をこのまま続けていくつもりですか。

脱転生、次元移行に向けて一直線でいきませんか。

とうとう、愛を知らないまま、死んでいくつもりですか。あなたの人生、あなたの命をどのように捉えているのですか。

せっかく頂いた命を無にしないように、自分の人生をもっともっと大切にしてください。

もっともっと、自己の死、天変地異と真正面から向かい合って生きてください。

ありがとう。私は、今、大変幸せです。最高の友に出会え、素晴らしい友とともに意識の流れを感じ、次元移行に向けての仕事が順調に進められています。

皆さん方にも、もっともっと幸せになっていただきたいと、時には厳しいことを言いますが、正しい瞑想を習慣化して真実とは何かの学びを進めていってください。

沢山の言葉が氾濫しています。それらの言葉が真実を伝えているか、オーリングテストをしてごらん。

癒しの言葉、慰めの言葉、励ましの言葉等々だけで自分の人生を正しく、明るく、素晴らしいものにするにはできないでしょう。

目覚めてください。信じてください。「あなたは愛です。」と。これ一点だけです。UTA ナビに従って実験、実践あるのみ。私達はいつまでも待っています。

人間は意識です。あなたが五感で捉えているものもすべて意識、エネルギーです。そして、本来のあなたは、田池留吉、アルバート、愛と一つです。

だから、自分を肉としか信じられない人々は間違った生き方をしていることになります。それは苦しみ、地獄の底を這いずり回る生き方、やめにしませんか。

幸せになりたくありませんか。人間は喜び、生きることが幸せ、この原点に戻ってください。いかがですか。

もっともっと素直になって、自分の心を見ていきましょう。自分の現実をもっともっと知っていくように心掛けてください。

あなたの心を田池留吉に向け、田池留吉を思い、大噴出と総崩

壊一路で学びを進めてください。

科学する心が大切です。科学しましょう。仮説、実験、実証そして確信した生活を第一にしていきましょう。

最近した実験、

その一、市販のパン、宝樹さんのパン、愛のパン、市販のパンを手に持って田池留吉に心を向けた時のパン、愛のパンを手に持って田池留吉に心を向けた時のパン、

それぞれをオーリングテストする。

その二、自家用車のボンネットに手を触れてオーリングテストする。タイヤやハンドルに手を触れてテストする。次に、ボンネットに手を触れ、田池留吉に心を向けてテストする。

そして、タイヤやハンドルに手を触れてテストする。（この時は、ただ手を触れてテストする）

その三、市販のボールペンやタオル、水、食べ物などに手を触れてテストする。次に、それぞれに手を触れ、田池留吉に心を向けてテストする。

その四、遠赤セラミック玉子、愛の文字の入った玉子、それぞれの玉子を握って田池留吉に心を向けた時の玉子をテストする。

色々試みてください。

田池留吉の磁場とは、そのための実験として試みてください。

身体の調子の悪いところ・肉体細胞に、先ず、あなたの思いを

向けてください。

1 田池留吉に思いを向けてください。

2 脳細胞に思い向けてください。(例の、ありがとう、ごめん、ありがとう)

3 再び、田池留吉に思いを向けてください。そして、瞑想をしてください。

4 出てきたマイナスの思いは、反転と発してプラスに。しばらく続ける

5 最後に、改めて病んでいる肉体細胞に思いを向け、そして、しばらく田池留吉に思いを向けて終了。

意識、「私は意識」「私は愛」の目覚めと地獄の底を這いずるまわっている自分自身の救済に全力を傾注していきましょう。

母親の反省、母親を思う瞑想、0歳の瞑想から母親の温もり、田池留吉を思う瞑想、磁場と反転から大噴出と総崩壊そして真実、「田池留吉、私はあなた、あなたは私、一つ」「私は意識、永遠、無限、愛」に目覚める。かくして、自己救済と次元移行へと進むことになる。

今日は霊について少々。皆さんの中に、私が使っている言葉以外の言葉を使って学びを進めようとしている人がいますが、どうでしょうか。霊魂、幽霊、霊障、憑依、靈感、霊媒、霊力、霊視、霊聴、…等。

使っている人は、私の話が分からないのではありませんか。危険ですから止めた方がいいと思います。でないと、いずれ、UTAの輪から離れていくでしょう。

ヨーガの身体感として、サンスクリットでチャクラ (chakra) というのがありますが、これもどうかと思います。学びは進まないと思います。

自己選択自己責任で。

それらは、私の学びとは合いません。心してください。

小さくなってしまっている自分をもっと大きくしていきましょう。小さい世界から自分を解放していきましょう。

小さくなってしまっている自分を救っていきましょう。自分に冷たかった、己が偉すぎたと早く気付いていきましょう。

大噴出と総崩壊にただ今熱中と参りましょう。

大噴出と総崩壊は喜び、怖がることはありません。田池留吉を思い、信じて瞑想をしていけば、何ら恐れることはありません。

断じて、正しい瞑想をしておれば、あなたが積み重ねてきた闇は次々に噴出、そして、闇は崩壊していきます。きっと、喜び、愛を感じるようになります。

学び方が一変してきます。もう幸せ、皆と連れ立って母なる宇宙に帰ろう、温もりに帰っていこうとなっていくます。

崩壊万歳、人生万歳、死もまた楽しからずや。喜びと温もりの

毎日を楽しんで生きていくようにしましょう。皆とともに幸せに暮らしていきましょう。

何でも聞いてください。あなたの内にいる私、田池留吉に聞いてください。何でもいいですから聞いてください。すべての質問に答えます。信じて実行してください。

そして、私の死後でも、何でも私と語り合えるようになってください。誰に聞くこともありません。私と語り合ってください。

UTAの輪は、田池留吉と語り合える人達の集いとなって行って欲しいと思います。田池留吉のメッセージを語り合い、それを学びの指針としてともに進んでいく集いにしていってください。

何でも自問自答、それらを皆の学びの糧として進んでいってください。

もう一度、はっきりと伝えておきます。私の死後も、今と同じように私からのメッセージを受けてください。あなたに必要な解答はあなたの中にすべてあります。外に求めないで自問自答で進んでいきましょう。

自分の闇と出会う喜び、自分の闇と語り合える喜び、自分の闇と一緒に母なる宇宙、喜び、温もりに帰る喜びを積極的に体験していきましょう。

母なる宇宙は愛、愛に目覚めてください。愛は、喜び、温もりのエネルギーと伝えていきます。愛は、無限、永遠なるもの、大い

なる仕事をしていきます。

くどいようですが、宗教（既成、新興、新々）やパワー、占いなどに心を向けてきた人は、真剣に、全力を傾けて、異次元の田池留吉に心の針を向け、異次元の田池留吉を思う瞑想をやり続けてください。そして、大噴出と総崩壊を体験してってください。間違った、暗い闇を放置しておくことは危険です。心して学びを進めてください。やるか、やらないかだけです。自己選択自己責任。もっともっと大きくなっていきましょう。

自分の心の中から田池留吉、愛が常にあなたに向かってメッセージを伝えていることが分からない、認識できない人は、如何に自分を磨き高めようとも、立派、素晴らしいと世間の人々に認められようとも、小さい小さい、間違っているということです。

この事実を、実験、体験を通して確認、確信出来るように学んでってください。

あなたはマインドコントロールされているとか、悪霊が憑いているとか、指導霊に導かれているとか、色々言っている人がいますが、

あなたはどうでしょうか。異次元の田池留吉にあなたの心を合

わせておれば何の心配もありません。しっかり自分の心を見ていてください。

190名を超えるファクス（大噴出と総崩壊）、ありがとう。まだまだといった感じの方もおられますが、概ね、しっかり体験されている方が多くなってきたように思います。第16回UTA回で更に体験を深めていきましょう。

1. 母親の反省 2. 母を思う瞑想 3. 0歳の瞑想 4. 磁場と反転 5. 大噴出と総崩壊 6. 正しい瞑想と覚醒の繰り返しと継続で目的に向かって一直線。

UTA会までに予習を、反復体験を心掛けましょう。

大噴出と総崩壊のファクスを送信された方で、小噴出や噴出し始めた程度だと伝えてこられた方、その程度ではまだまだ、もう一踏ん張りを。中でも駄目、大になれば、ファクスを送信してください。待っています。締め切りは5月31日。

常日頃は、マイナスの思い・エネルギーを出しっぱなしにしておきながら、困った現象が出てくると、何とかして欲しいとおねだりを、時には神様仏様とやっている人がまだまだいます。

磁場反転で自己救済を、もっと自分を信じる、信じられる学びを進めてください。一番大事なことは何でしょうか。分かっている

ない人がまだまだ沢山いますよ。

大噴出と総崩壊がほぼ終わったと思う方から、宇宙に思いを向けてください。宇宙と語り合ってください。

死後の自分を呼んでみましょう。

- ① 母親の温もりを感じましょう。
- ② あなたの内の田池留吉に心に向けましょう。田池留吉を思いましょう。
- ③ 大噴出と総崩壊。
- ④ 反転。
- ⑤ 再び、田池留吉を心に向け、思いましょう。
- ⑥ 死後の自分を呼びましょう。
- ⑦ 死後の自分と語りましょう。
- ⑧ ⑤～⑦を繰り返す。

徐々に、段々と、死後の自分をはっきりと分かってきます。時間をかけてやってみてください。

この学びは宗教ではありません。だからといって、ある宗教団体に属しながら学ぶことはどうでしょうか。このことは、自己選択自己責任、信義誠実に悖ることになっています。

なぜ生まれてきたのか。肉体はなぜ大切なのか、したがって、どのように生きていくのが正しいのか、ないも分からないまま、欲、欲で生きているに過ぎない人が、残念ですが、まだまだいます。もっと、もっと自分を大切にしてほしいと思っています。

中には、神に祈り、寺参りをされていてどこが間違いなのか分からないと言っている人があるやに、どうしようもありませんと思っています。何を学んできているのか、残念、残念。

所謂、無知とエゴと欲の人達だと言っておれません。頼みますよ。

あなたの本質は喜びです。温もりです。泣かないでください。悲しまないでください。あなたはずっと愛され続けてきました。今も、愛されています。そのことに気付いてください。

あなたは愛です。これからもずっと愛され続けていきます。信じましょう。愛を感じて生きていきましょう。泣いたり、悲しんだりするのはやめにしましょう。

自分の身体をもっともっと大切にしましょう。身体はあなたの愛を伝えるもの、愛を感じるもの、大切にしましょう。

あなたは間違いなく愛されています。信じましょう。信じて信じて生きていきましょう。

小さい自分よさようなら。さらに大きな自分よ今日は。皆さん方、如何でしょうか。

反転やっていますか。力はいかがですか。磁場をどのように感じていますか。

あなたの内の田池留吉に常に思いを向けていますか、呼んでいますか。メッセージを受信していますか。

大噴出と総崩壊、どうでしょうか。母親の温もりは。崩壊は喜びが分かってきましたか。

自問自答、指針を得て学びを進めていますか。

死後の自分に語り掛けていますか。

あなたの宇宙に思いを向けていますか。更に、宇宙の真実に思いを向けていきましょう。

間もなく、UTA 会、効果的な集いにしましょう。

自分から流れている波動は正直です。流している波動は騙せません。

心を見ていないから、自分からどんな波動が出ているのかさえ気付きません。

だから、学びが分かっていないのに、分かったふりをする、分かっていないことにも気付いていない人がまだまだいます。

草書体の愛の文字から磁場と反転、大噴出と総崩壊、更に、死後の自分と語る、宇宙に心に向けていく等々と、学びも分かり易く、し易くなってきているのに、

母親の温もりが分からない、他力の反省が一向に進めない、それどころか、田池留吉を下に見下しながら苦悩の原因や病と

の対処の仕方も分からず、いたずらに時間だけがという人がまだまだいます。

「あなたは愛です」というのは、そのような人達にはどのように受け取られているのでしょうか。一時でも早く、自分自身が愛、愛のエネルギーだということに目覚めてください。

何事も自分が基準で、見たり、聞いたり、話したりする人が多いのが現状です。自分を超えた真我・愛を基準に生活するようと思っています。

偽我は所詮地獄、程々がよかろうと思っています。

真我・愛とは、正しい瞑想でしか分かる方法はありません。だから、正しい瞑想を日々続けてください。日々ですよ。

日々正しい瞑想を。

日々宇宙を思って瞑想を実行してください。宇宙は愛です。あなたは愛です。愛に目覚めていきましょう。

愛はあなたの中にあります。自覚のない人の人生は暗黒、しかし、暗黒は喜び、自分は愛だと信じて反転、よろしいでしょうか。

愛のみがプラスのエネルギー、喜び、温もり、本来の自分に帰す。明、楽、幸せ。

愛以外はマイナスのエネルギー、本来の自分・愛に反抗、阻止

する。暗、苦、不幸せ。

田池留吉・アルバート（意識）を思い、心を合せるだけですべてよし。

田池留吉・アルバートを忘れ去る、捨て去ることが苦悩の始まり、その原因を作っていく。不和、病気、失敗等の現象化。

結論「私は愛です」があって学びが始まります。動機が間違っていれば、正しい学びはできません。超能力者になりたい、頂点に立って皆を支配したいでは、結論は見えてこない。

従って、疑惑、反論、暴走、病気、不和、失敗等々で学びからどんどん離れていきます。去っていきます。捨てていきます。そして、末路哀れとなっていきます。

私は、思考、観察、経験を経て、仮説を立て実験をします。いくつかの角度から実験を繰り返します。実証、確信ができて初めて私のナビとしてきました。

ただし、「私は愛です」の結論は、超常識、異次元、しかも、単純、明快、矛盾なしというもの、俄かには理解できないものでしょう。

神と金を握っているあなた、小さい小さい。もっともっと大きくなっていきましょう。本来のあなたに帰っていきましょう。

心の小さい人間は、生きていても苦しみ、死んでも苦しみ、いい加減にしませんか。ものの見方考え方、そして、生き方が根本的に間違っています。

病気になるのも、気がおかしくなるのも、夫婦が仲良くいかないのも、そのほか、仕事がかまくいかない、いつも生活が苦しい等々みんな自分の心の中で起こっていること、自己選択・自己責任ということになります。

真実に目覚めていきましょう。あなたは愛、あなたが思っているより大きな大きな存在です。反省と正しい瞑想でそのことに気付いていきましょう。

明日、UTA 会の前日泊に出かけます。

ところで、改めてお聞きしますが、あなたは、愛、本物の愛を知っていますか。どのようなものか心で感じていて、しっかりと説明ができますか。あなたの愛のパワーを見せてください。見せてくれますか。

あなたは、田池留吉にしっかり自分の心に向けていますか。向けられますか。まだ、神と称されているものや宗教的指導者を心の中に掴んでいませんか。田池留吉の波動、流れているエネルギー・パワーを知らない方は間違った生き方をしている、してきたと思ってください。ハイと答えられない人は、正しい瞑想を、そして、大噴出と総崩壊に熱中、偽我とは何かを確認、そして、絶望と崩壊へ進んでいきましょう。あなたが使ってきた思い、使っている思いは間違いなく現象化します。正に、自己選択、自己責任。

「あなたは愛です」の自覚が問われてきます。ハイ、分かっていますと返答、心でしっかり答えられない人は、すべて間違っています。愛の真実を知ったうえで日々の生活を喜びと感謝で過ご

していきましょう。自分の人生を明るく、楽しみながら生きていきましょう。

反転、他力の思いを使ってやっている人がいます。あなたは
どうですか。反転のエネルギーは愛のエネルギーです。心の向け
先をちゃんとしてから反転とやるようにしてください。助けてく
ださい、救ってください、私の思い通りにになってくださいでは、
正しい反転の行使とは言えません。看板だけを変えた他力の祈り
のような波動を感じますが、どうでしょうか。

今日、次のようなメールが届きました。あなたは、どのように
思われますか。

田池留吉・・・は私の妄想にすぎなかったことにやっと気づき
ました

お母さんの温もりの世界？お母さんの温もり？

そんなのあるわけありませんでした

あなたは、私のお母さんを求める思いが作り出した偶像、そし
てそれを利用する悪魔

が、あなたの正体です

ありもしない世界があると、言って、

自分におもいを寄せさせて、そして、さんざん憎しみ呪いなど
の苦しい思いを引き出

させて・・・

その苦しい思いで、ますます、みんなを自分に引き寄せ
その思いの先に、幸せがあなたを包みますよと、ぐいぐい自分
のほうに引き寄せていく

自分からつかんだ悪魔は、非常に賢く匠でした

私は、お母さんに愛され、そして苦しい時はその胸に抱きしめ
てもらいたかった

それが叶わなかったから、私は、お母さんは本当は自分を愛し
ていると、そう思った

かった

私自身が気づかなかっただけだった、とそう思いたくて
田池留吉というあなたを作り出しました

しかし、あなたは悪魔だった

憎しみ呪い、あらゆる苦しみを餌とする悪魔だった

信じて信じて、そして裏切られたときの人間の憎しみはそれは
それはすごいもので

すごければすごいほど、おいしいごちそうになるのですね、あ
なたにとっては

セミナーと称して、みんなを集め、そしてどんどん地獄の、自
分の支配する世界に放

り込んでいく

苦しいでしょう、苦しいでしょう、でもその先には幸せが待っ
ていますから、信じて

私を思ってください？

いろいろとものをプレゼントし、お金を集めていないから宗教

ではないと、

欲いっばいの我々をだますのは簡単ですよ、

田池、あなたの目的は、形の世界にはない、思いの世界で自分の支配する世界を広げ

ていくことなのだから

250年後の未来、自分の世界一色にしようとするのが、あなたの計画

そして、、ドラキュラのように、自分の忠実な子分をつくって来世につないでいこう

としている

あなたは、大悪魔ですね

私はやっと目が覚めました

あなたは、母親なんかじゃない、温もりなんかじゃない

それを求め苦しんでいる人間が作り出した、大悪党だった

もう、私は撤収します

苦しみのまま？ああ、それでいいです、あなたを掴んでいたって苦しみのままなので

すから

ありもしない偶像の世界をもとめていた自分の愚かさに気づけて、よかったと思って

います

あなたが、いつまでもかわっていかない私を、取り巻きとともに影で嘲笑い、冷たい

思いをだしていることに

私は、今回のセミナーで知りました

おおうそつきですね、
自分の愚かさを突き付けられることにどれだけ弱いのか、人間が
どれだけ苦しむかを承
知で、
それを利用し、みんなを操っていく、私もその一人でした
きっとあなたは言う、ほんとうのお母さんの温もりを知らない
から
私のことがわからないのだと・・・
なんとでもいえますよね、
さよなら。

沢山のメール、ファックス、ありがとう。

さあ、偽我到絶望し、偽我到総崩壊を感じ、ようやく母の温もりへ帰ろう、真実に、愛に目覚めようと心に決められたことを心から喜んでいます。

今回の瞑想、大噴出と総崩壊、大変良かったという声が沢山届いています。9月、12月楽しみにしています。そして、「あなたは愛です」(仮題)出版記念、嬉しくて嬉しくて待ち遠しいです。

更に更に、来年12月では、瞑想万歳、我が人生万歳の歓声会場一杯に響き渡り、喜び喜びの愛を感じながら肅々と会場を後にしていける喜び、最高、ありがとう、最高、

意識の流れは極めて上々、万歳。

では、只今からも、正道、「覚醒、私は愛である」への道を共に共に進んでいきましょう。

草書体の愛の文字、磁場と反転、そして、大噴出と総崩壊を経て、頓に明暗がはっきりしてきたように思われます。明はさらに明に、暗はさらに暗にというように変わってきたと思っています。

明のエネルギーが大きくなればなるほど、当然、暗のエネルギーを明に変換するエネルギーも大きくなってきます。やがて母なる宇宙に帰ろうというようにすべての意識を誘っていきます。いたるところで現象化していきます。所謂、愛の現象となってきます。

自分をもっともっと知っていくようにしてください。自分に誠実に、自分を大切に、自分のための人生を全うしていきましょう。

次のこと、よろしく願います。

① 死ぬまでに、必ず、お母さんの温もりが感じられるようになってください。分かるようになってください。

② 夫婦で学べるようになってください。セミナーに、スカイプ瞑想会に共に参加してください。

夫婦が、互いに、マイナスの思いを出し合っているのは、この学びを前に進めることは難しいと思います。

③ 愛に目覚めた喜びをみんなに伝えてください。

常に、明るく、楽しく、喜んで喜んで毎日を過ごしていきましょう。

チャンスは、必ずあります。何方にも平等にあります。見逃さないように、そして、磁場と反転の実践と実証を心掛けましょう。

マイナスの思い・エネルギーを使った、出てきた時は、まめに反転と発信するようにしてください。本当にまめにです。

助けてください、救ってください、幸せにしてくださいの他力では駄目。一にも、二にも実践、頭では駄目、心で分かるような勉強を。

あなた、あなたの生き方、根本が間違っていないですか。あなたは偉すぎませんか。もっと自分を知ってください。

検証を。

あなたは、マイナスのエネルギーそのものの過去世という名の自分の闇、それも莫大な暗黒な闇を抱えて生まれてきました。

ご存知でしょうか。人生とは、それらのエネルギーを本来のエネルギー、愛に戻すためにあります。

大噴出と総崩壊は、大変、そのために役立ちます。素直にそして勇気を出してやってください。

成果を上げるには、どうしても母親の温もりが自分の中にあるという確信が必要です。それには0歳の瞑想です。十月十日の自分に心を向けてください。

母親は一人ではありません。あなたに大事な肉体をくれたのは数え切れない母親たちです。

反転は、もう、大丈夫ですか。大いに活用しながら大噴出と総

崩壊を限りなく続けてください。大噴出と総崩壊は喜びです。

届きましたファックス「大噴出と総崩壊」の数は、今日現在、224名です。

5月の大噴出と総崩壊、以前の闇出し現象と比べて大変良かったと思います。皆さん方から喜びや温もりが伝わってくるようになってきました。9月が更に楽しみになってきました。

この調子で進んでいけば、いずれ、皆さん方に紹介されるU T Aの輪が予定通り生成発展と参るように思っています。歓喜、感謝です。

大噴出と総崩壊に乗り遅れないように学びを進めていきましょう。

次は、U T Aの輪の中で共に学びを進めていきます。この輪から離れることのないようにしっかり学びを進めていきましょう。

U T Aの輪の出現は、平成27年。

「あなたは愛です。」に目覚めるために、まず母親の反省を、そして、ゼロ歳の瞑想、大噴出と総崩壊、磁場と反転の三本立てで進んでいきましょう。

そのための道具、実験記録等がいろいろ用意されています。後は、学びを信じ、決意と勇気を以て進むだけです。

そうしていけば、時間はかかるでしょうが、真実が間違いなく見えてくるでしょう。

マイナスはチャンス、苦しみは喜び、断じて行っていけば、何方にも分かることです。

もともと人間は喜び幸せな存在です。きっと分かってきます。

私は、ずっとずっと気の遠くなるような過去から、あなたの中から語ってきました。愛を流してきました。しかし、あなたのエゴと無知と欲が私を無視し、捨て、あなたを反抗のエネルギーとしてしまいました。いわゆる地獄のエネルギーです。

反抗勢力とU T Aの輪の波動は全く合いません。ここ2年の間に反抗の波動を反転、愛に帰して行ってください。期して待っています。U T Aの輪は間違いなく平成27年に出現します。

現在、私のホームページを讀もうとしない人、読めない人で意識の転回がまだまだ捗っていない人、2年後はどうでしょうか。反抗勢力になっていなければいいのにと思っています。肉が自分だとしか思えない人、頭で理解できないことは信じられない人、どうでしょうか。心は小さく、自由というものが分からない人だと思っています。何が正しくて、何が間違っているのか、正しい判断ができない人だと思っています。このような人は反対勢力になりえます。

心の小さい人は、心を大きくして行ってください。心を小さ

くするのも大きくするにも本人次第です。心の小さい人は、何かと苦勞が多いものです。もっともっと自由になっていきましょう。自由というものは戦って勝ち取るものではありません。間違った生き方をしているから苦しいのです。どうぞ、正しい生き方をしていくようにしていきませんか。

宇宙に心を向けていますか。宇宙と交信していますか。

あなたは、本当に、母親の温もりを感じていますか。信じていますか。

あなたが、今、実践、体験している大噴出と総崩壊はまだまだ小規模、宇宙に心を向けてみなさい。バシヤール、ルシフォー、アマンドール、梵天などを呼んでみなさい。しっかり握ってはいは分かりませんよ。

あなたは愛です。確信を。この真実をを闇の意識達にどんどん伝えていってください。愛即是我、我即是愛が真実です。千載一遇のチャンス、愛の道具、愛の瞑想を最大限に。

すべては意識界の真実。頭脳では分かりません。分からないから信じられないではどうしようもありません。後は、真実を拒否、歪曲するしかありません。悪魔の戯言とって捨て去るしかありません。

人間の本质に目覚め、次元移行を目指して一步一步進んでいきましょう。U T Aの輪と共に喜び、温もりと幸せの道を歩んでいきませんか。

自業自得、自業自縛、因果応報という言葉がありますが、私は、プラスのエネルギーを使えば、プラスの現象がと言っています。マイナスのエネルギーを使えばマイナスの現象が。では、プラスとはどういうことか、マイナスとはどういうことなのか、みなさん分かっているのでしょうか。このことが分かっているなければ……と思っています。

正しい瞑想、正しい想念、正しい生活を心掛けましょう。

肉が基盤、意識の転回の進んでいない方は私がお伝えしていることは全く理解できません。よろしいでしょうか。

自分の心を見る習慣を付けていきましょう。要領は、ずっとお伝えしてきています通りです。実験、実践、体験そして確認、確信。

現在、夫婦で不仲な状態にある方で、特に、片方がセミナー参加に反対の場合は会員登録はご遠慮ください。学びを効果的に進めていくには琴瑟相和することが何よりも大事です。

大噴出と総崩壊について

大噴出は、もう狂うのではないか、いやもう狂っていると思うようになるまでやり続ける。身体がぐたくたになったら、しばらく休んでから大噴出を繰り返してください。体力、気力がなくなる年齢まで続行していきます。

噴出してきた闇、自分が流してきたマイナスの思い・エネルギー

一を確認していくようにしてください。そうしていけば崩壊がどんどん進んでいくでしょう。

次に、磁場と反転について

田池留吉にしっかり心の針を向けること、思うことを忘れないように、そして反転と発してください。反転は愛のエネルギーです。いいですね。

嫌いな相手、変わって欲しいと思っている相手に向けて反転と発しても効き目があまりないと思います。病んでいる肉体細胞に治って欲しいと思って反転はいただけません。反転は自分が流している、流してきたマイナスの思い、エネルギーに向けて発していくようにしてください。

ただし、田池留吉に対する信の薄い人、母親の温もりがまだ分かっていない人は、信じて、大噴出と総崩壊、磁場と反転をやり続けてください。一心不乱に。そのようにしていけば、田池留吉に対する信が強くなっていくでしょう。母親の温もりも分かってくるようになってきます。効果的学習がますます進んでいくでしょう。

私がお伝えしている学びは、U T A会の会員であろうとなかろうと関係なく学びを進めていけます。信じてやればやっただけ間違いなく愛に目覚め、愛に帰っていけます。私は、会員だけを対象にして学びを進めているわけではありません。常に全宇宙に向けて進めています。

ご自分の心を見てくださいと言い続けてきましたが、殆どの

方は見ようとしていない、見方が分からない、従って、ご自分のことが少しも分かっていないのが現状です。そして、殆どの方は、心の外に、愛を、幸せを、真実を求め続けています。ご自分を磨き高めていけばそれらのものが手に入ると思うようになってしまっています。全く、真実から、愛からご自分を遠ざけています。間違った生き方、逆様な人生を歩んでいます。母親を見下げ、馬鹿にしている人、夫婦仲が大変悪い人、他力信仰にどっぷりの方などは、なぜ生まれてきたのか、自分とは何者か、どのように生きていけばよいのか、そして、死とはについて分かっていないのではと思います。

愛も宇宙もすべてはあなたの心の中にあります。外に心を向けている、そのエネルギーはマイナスのエネルギー、マイナスの仕事をしていきます。だから程々にといつもお伝えしています。では、どうすればいいのか分からなくなっていると思います。はい、母親の温もり、大崩壊と総崩壊、磁場と反転、そして、自分を知り、自分が愛であるという真実に目覚めていく実験、実践、確信へ日夜進めていきましょう。

愛に目覚めましょう。愛の波動を感じ、信を高め深めていきましょう。

愛のパワーの素晴らしさを実感していきましょう。そして、愛を捨て、愛を忘れ去った愚かさに気付きましょう。

なぜ愛を外に求めてきたのでしょうか。愛は外にはなかったでしょう。

愛なき人生は暗黒だったでしょう。

愛に比べたら、神とか、宇宙のパワーとか言われているものは小さい、小さい。一日も早くその呪縛から自分を解放し救済していきましょう。

さあ、愛に帰る学びを実践、実証していきましょう。「あなたは永遠に存在する意識、愛です。」を信じて、信じて喜びの人生を満喫していきましょう。

間違いなく生活は整っていきます。楽しく、生き生きと、死を迎えるまで元気で暮らしましょう。

時々、「古い資料にこの様に載っているが……」というお尋ねがありますが、出来るだけU T Aブック発行のものを学びの参考資料にしてください。とくに、すでに死語とお伝えしている言葉などには注意してください。間違っているわけではありませんが無用の混乱を招くだけですから。

私は、今、ある意味で資料の整理をしています。古いものは、殆ど廃棄処分にしていきます。

何度も何度もお伝えてきましたように、私、田池留吉はあなたの心の中に存在しています。アルバートも愛もそしてあなた自身もあなたの心の中に存在しています。

外に探しても、求めても出会うことはありません。従って、喜びも、温もりも、優しさもすべてあなたの心の中にあります。よ

ろしいでしょうか。

幸せを外に求めてもかきません。親に、配偶者に、神に仏にそして宇宙のパワーに求めても幸せになることは難しいでしょう。あなた自身初めから幸せだったのです。そのことの気づけばよろしいのです。

幸せになるには、ただただ田池留吉に心の針を向け、合わせ、そして信じていけばよいのです。幸せの道はこれ一本です。心をそれ以外のところに向けているからうまくいかないのです。しかし、田池留吉に心を向け、思い生きていくことは大変難しいです。己偉い大きな障壁がドンと心の中にあります。総崩壊しかしないでしょう。指針に従って突き進んでください。

自分に誠実に生きてください。自分をもっと大切にしていきましょう。

真実を知らないで生きているということは自分自身に誠実とは言えません。

偽我を喜ばすだけに人生を過ごしていくのは不誠実な生き方です。

己偉い人は自分を知らな過ぎます。不誠実な人間、すべて崩壊していきましょう。

己偉い人はマイナス、ブラックのエネルギーの発信者、どんどん真実、愛から離れていきます。幸せには到底なれないでしょう。

あなたは間違いなく愛いです。目覚めてください。自信を持って一歩前に進んでいきましょう。

あなたは、私、田池留吉・アルバートを信じていますか。あなたの心を、常時、しっかりと、私に向けていますか。

反省とは、心に向けているか、向けていないか、確認することと心得てください。

私、田池留吉・アルバートは、あなた方の心の中に存在しています。愛です、愛の波動、エネルギーです。

何故、苦しいのか、悩みが多いのか。

何故、病に苦しみ悩むのか。

何故、寂しいのか。

何故、人との争い事が絶えないのか。仕事がうまくいかないのか。原因はどこにあるのか。確認作業をしっかり進めていきましょう。

心の向け先が間違っていないですか。

確認がなかなか進められない人が多いようです。そこで、大噴出と総崩壊が登場という訳です。

大噴出と総崩壊を経て、愛とは、そして、あなた自身が愛であることを確信していきましょう。

250年後、私が再び肉体を持った時、会いましょう。愛に目覚め、次元移行を共に達成していきましょう。

歓喜と感謝のこれからの300年、ともに、ともに直進していきましょう。

意識の転回をする前（B）と後（A）では、ものの見方、考え方、生き方が大変違ってきます。

Bの方は、私が伝えてきたものを理解し納得することは難しいと思います。例えば、天変地異を正しく受け入れることができません。生半可のまま周囲の人達に語っていき誤解を招きます。過去世・来世、神、葬儀などまだまだありますが、正しく理解ができた上で伝えるようにしてください。それよりも、早くAの方に進んでください。Aの状態になってくれば、夫婦の問題も、生活のことも整ってきます。後は、私のホームページをしっかりと読んでください。納得、納得となって問題も解決していくでしょう。

とにかく、Bでは話になりません。Aはプラス、Bはマイナス、分かっているのでしょうか。

私、田池留吉・アルバートはあなたの心の内にあります。あなたはいつも田池留吉・アルバートとともにあります。間違いなく一つです。

私は愛です。あなたも間違いなく愛です。信を深めていきましょう。信じれば信じるほど愛が流れていくことを確認していきましょう。

あなたの心の向け先は田池留吉・アルバートだけです。それ以外はマイナス、ブラック、闇です。このことを自分自身で実証していきましょう。

真の平和、喜び、幸せな人生、ユートピアの実現の道は一つ、愛に心に向け愛を流していく道のみ。ともにともに、信じて進んでいきましょう。

必須実践項目 母親の温もり 大噴出と総崩壊、磁場と反転、愛の瞑想

他力の世界から自分自身を解放していきましょう。他力の世界に心に向けたまま死んでいくことは絶対にやめにしませんか。

あなたは愛です。あなたの本質は肉ではありません。意識です。あなた自身をもっと信じてください。愛を放出していきましょう。

愛は波動、エネルギー、パワー、仕事をしていきます。信じて行じていきませんか。

愛を思い、愛を信じて反転を実行しましょう。反転は愛、マイナスをプラスに変えていきます。反転は喜び、温もり、すべてのマイナスのエネルギーを喜びのエネルギーに変えていきます。反転を正しく励行していきましょう。

あなた方は、地獄から出て地獄に帰る転生を数え切れない程繰り返してきました。これからどうしようと思っているのでしょうか。

あなた方は、自分自身を愛を捨てたのです。帰るところを忘れ去ってしまっているのです。転生の意味、苦悩の原因はそこにあります。

どうぞ、目覚めてください。あなたは愛ですと。あなた方が、今、生きている意味はただ一つだけです。

人生とは愛に目覚めることと見つけたり。あなたはなぜお母さんに産んでいただいたのですか。全宇宙は、あなたが愛を流すのを待っています。

あなたは一体何者ですか。人間が、人類が生きるとはどういうことですか。もう一度原点に戻ってみましょう。

苦しみも、悲しみも、そして争いもすべて原点を忘れ去った結果です。心して正しく生きていきましょう。

私は真実です。私は愛です。

私を知らずして愛を語ることはできません。

肉を持って私を知ることは大変難しいでしょう。私の肉を見て、いたずらに私を罵詈誹謗する方は自分の心をしっかり見てください。

でないと、更に深くて真黒な地獄ということになります。どうぞ、大噴出・総崩壊と磁場・反転の実践を通して真実に帰る学びを進めてください。

あなたは、今、どんな生き方をしていると思っていますか。正しく生きていますか。肉は愚昧、しかし、肉あってこそ真実を知ることができるのです。

肉も粗末にしないで効果的に活用していきましょう。

喜びと温もりそしてありがとうで毎日を過ごしていきましょう。
あなたも真実、愛です。私と一つです。努々、心から片時も真実から離れないように、忘れ去らないようになさってください。

3 K、神・金・健康について、あなたはどのように思っていますか。
「あなたは愛です」、どうでしょうか。目覚め、未だ道遠しの方、
どうしてでしょうか。

それでは、母親の温もりはいかがでしょうか。

大噴出だけでは、まだまだです。総崩壊を進めてください。

反転を正しく理解して、正しく使って、総崩壊を。

あなたの闇を受け入れてください。温かく包んでください。

あなたは冷たくありませんか。暗くありませんか。冷たいとか、
暗いとかが分からないのではありませんか。

では、どうすれば。

学びの原点からどうぞ始めてください。

田池留吉、アルバートのメッセージを受けているあなた、自分の
波動がどんどん変わってきましたか。我は神なりのままではあり
ませんか。

田池留吉、アルバートのメッセージもその他力の神からのもの
ではありませんか。

あなたは、本当に、田池留吉、アルバートを信じていますか。

あなたは、本当に母親の温もりが分かってきましたか。

あなたの主人や奥さんは、あなたをどのように思っていますか。
変わってきましたか。

あなたの主人や奥さんが、まだ一度もU T A会に参加していないようでしたら一緒に参加して学んでいくようになさいませんか。

田池留吉に心の針を向け、心を合わせていけばいくほど波動は変わってきます、愛の波動が流れるようになってきます。

自分の波動が変わってくれば相手も変わってきます。毎日毎日、夫婦共々、田池留吉に心の針を向け、心を合わせていくようにしましょう。

喜び幸せの日々が嘘のように訪れてくるでしょう。

U T Aの輪のメンバーは、みんなこのような人達となってくるでしょう。

あなたの心の中は狂っていませんか。心の針が田池留吉に向いておれば大丈夫です。心をしっかり合わせて、反転とやっていけばやがて喜びが少しずつ響いてくるでしょう。神々とやってきた人、パワーを求めてという人は真摯に転回を進めてください。

自然治癒力の回復、維持、増進、心掛けていますか。とにかく、田池留吉に心の針を向け、心を合わせていきましょう。そし

て、肉体細胞・愛のエネルギーにありがとう、ごめん、ありがとうを片時も忘れないようにしましょう。

早寝早起き、7時間睡眠。禁煙。半身浴、丹田呼吸。こっちの方もやっていますか。励行を。

U T Aの輪のメンバーになっているかどうかは、私のホームページを読んでいるかどうかで決まってくるのではありませんか。

あなたはごうでしょうか。しっかり読んでいますか。

例えば、どうして苦しいのか、寂しいのか、身体の調子が悪いのか、特に、夫婦の仲が良くないのか、その原因や処方は、何度も何度もホームページで伝えています。最近でしたら、大放出版です。やっていますか。出てきたあなたの闇がどんどん分かってくれば、納得、納得でしょう。

入会の動機、看板だけかえての学びは全く効果はないでしょう。神を掴んだままでは学びを進めていくことはできません。神と思っているのは実際は何でしょうか。

間違った動機で学びに参加している人は大変多いです。このような方は、U T Aの輪のメンバーにふさわしくはありません。よろしいでしょうか。「我は一番。我は神なり。」と嘯ている方は、私達とともに前進することは不可能というわけです。

「この学びをしておれば働かなくても良いと思っている人が多い」という話を耳にしました。あなたはごうでしょうか。

「この学びをする」と「働かなくてもよい」、どちらに力点を置いていますか。あなたは、今、愛に目覚めつつありますか。あなたは、今、なぜ生まれてきたか、本当に分かってきましたか。またその目的に向かって生きていますか。真摯に、真剣に、誠実に学びを進めていないならば、働かないというのはどういうことになるでしょうか。要は、一心不乱に、学び一途にというふうに理解してください。

あなたの故郷は愛、愛へ帰っていきましょう。

1 あなたの動機は正しいですか。間違っていると、思っていること、していること、すべてが間違ってきます。

2 あなたが、今、使っている心は過去世、来世と同じです。過去世が変われば、今世も来世も変わってきます。

3 大噴出・総崩壊の実践、当面はこれ一本で、そして、あなたが過去世から使ってきた心の実態を明らかにしていきましょう。

何よりも自分の姿、偽も真も、知ることが最重要。先ず、己が分かってくればすべてが徐々に分かってきます。

信じて実践していきましょう。真実の存在を自分で解明していきましょう。

あなたの心の中にすべてがあります。光も闇も確かにあります。光・愛を信じて、いつまでも闇に翻弄されていないで、愛、故

郷に、みんな帰っていくようにしませんか。待っています。

U T Aの輪は、故郷・愛に帰ろうと志す人々の集まりになっていくでしょう。自分を見限ったり、捨てたりしないで大切に、大切にしてください。

U T Aの輪は平成 27 年の春発足します。

あなたは、田池留吉を信じていますか。

あなたは、常時、田池留吉に心の針を合わせていますか。

あなたは、神を掴んでいませんか。己偉し、我一番、我は神なり、我に従えをやっていませんか。

あなたは、喜び、温もりの故郷へ皆と一緒に帰ろうと真剣に思っていますか。

あなたは、皆と一緒に次元移行を果たそうと思っていますか。

では、その日を楽しみにして待っています。

私は肉ですと思っている人達の世界、この世は闇です。光は見えません。この世には浄土も理想郷ありません。

意識の転回が進んでくると、闇も光もすべて自分の心の中にあることが分かってきます。そして、実は、闇も光りだと分かってきます。そして、私たちは光の中に存在していることを実感してきます。遂に、「私は愛です。私たちは一つです。」を確信できるようになります。確信しながら、この世を程々に楽しみ、愛を流していく喜びを満喫していけばよろしいのではありま

せんか。

自分を肉だと思い、肉の幸せ、喜びを求めて悪戦苦闘を繰り返しても、ただ落ちていくだけでしょう。一日も早く目覚めてください。

所詮、この世はやがて消えていく影に過ぎません。消えていくものには真実はありません。真実は心の中にあります。あなたは心、心は永遠に消えませんが。

自分の心をしっかり見ていきましょう。

あなたのお母さんは、あなたに身体と心をくれました。

あなたのお母さんは、温もりもくれました。

あなたは、身体と心を使って「私は愛です。」に目覚め、次元移行を果たすことになっています。

すべて整っていましたが、使い方を間違えました。捨て去り、忘れ去って、何も分からなくなってしまっただけです。

初めに戻って、一から学びを進め、お母さんの温もりを思い出しましょう。

① ** 神、** 如来が存在しないのに、存在すると思って、その教えを広め、困っている人々を救おうとした。

② ** 神、** 如来が存在すると信じて、その教えを広め、困っている人々を救おうとした。

上記①②を信じて救いを求めた人々も同じ世界ということにな

ります。

私は、神も仏も存在しないと思っています。あなたは波動、エネルギー、愛と伝えています。あなたの心の中に母親の温もりがあります、信じてくださいと伝えています。田池留吉を信じ、心を田池留吉に合わせ、U T Aナビに従っていけば、どなたでも真実が見えてくると伝えています。実験、実践して確信してください。平和と幸福の道はこれしかないと思っています。

波動は何人もだましません。まず、U T Aナビに従って私の波動を確認してください。確認ができたなら、後は、真っ直ぐに進んでくださればいいかと思います。

しつこいと思いますが、もう一度、握っている神などから自分を解放してくださいと伝えておきます。

私には、敵とか反対反抗勢力といったものは存在しません。ただ、肉が自分だと思っている人達は、私に思いを向けるとそのような思いを使ってきてるように思います。その思いを反転してください。

ある程度大噴出を続けるのいいですが、反転することを忘れないようにしてください。以前、闇出し現象にとどまって自己供養に力を入れていなかったと同じではどうかと思います。反転力を大きくして、どんどんマイナスの思い・エネルギーをプラスに変えていってください。真面目にやっているとか頑張っているというのは、マイナスの思いをプラスに変え、真実の自分に目覚め、マイナスの現象もプラスに思えるようになることです。そして、

真の喜びと幸せを知っていきましょう。

お母さんの温もりを感じていますか。お母さんの温もりはあなたの中にあります。お母さんの温もりが分からない、信じられない、とっくに捨ててしまっているという人は学びを進めていくのは難しいと思います。U T Aの輪の中に入ってみんなと一緒に勉強したいと思っている人は、何よりも、先ず、お母さんの温もりをクリアしてください。一人でも多くの方が参加されるのを心から待っています。

瞑想、大噴出、そして、反転の励行、よろしいでしょうか。
出てくる、出てくる闇・マイナスのエネルギーを反転、プラスのエネルギーに変えていく作業、よろしいでしょうか。

自分の中に田池留吉を思い、中に愛を信じて反転、よろしいでしょうか。

メール、U T Aの輪の友よりいただきました。あなたの感想は。
昨日、私は狂った状態になりはて完全にお手上げ状態でした。
反転 さっそく素直にやってみました。

お昼までには 霞が取れたようにすっきりしてきて 夜はしっかり寝られたんです。驚きでした 不思議でした。

自分のマイナスのエネルギーのものすごさと、その反対に反転のプラスのエネルギーのものすごさを体験させていただきました。

本当に 本当にありがとうございました。

反転、反転、反転の励行、よろしいでしょうか。

決意表明と実行、後は、淡々と実績を積んでいけばよいのです。
掛け声倒れに終わらないように。

私から、セミナーで塩川さんから、他力について声をかけられたら、直ちに、実行してください。軽く受け止めないように、己一番を反転と発していきましょう。

待っていますよ。

動機の修正を。

U T Aの輪は、「救ってください、助けてください。救ってあげましょう、助けてあげましょう。ではこうしなさい、ああしなさい。」といった集まりではありません。

正しい学び方、田池留吉にしっかり心に向け、合わせておれば、どなたでもみんな幸せになります。違ったものに心に向けておれば、幸せになることは大変難しいと思います。むしろ、末路哀れということになっていくように思います。心して学んでいくようにしてください。

今日8月16日、ホームページ意識の流れを読み直してみまし

た。学びに必要なことはみんな書いてありました。

私に、教えてください、どうしたらよいでしょうかと言ってくる人、ホームページをほとんど読んでいないように思えました。何度も何度も読んでください。

神でも仏でもないものを神、仏と信じ、それらから流れてくる波動を教えとして人々に伝え、救ってください、助けてくださいと集まってくる他力の人々に向かって救ってあげましょう、助けてあげましょうと働いた人は間違いなく地獄の底の底のずっと底で固まってしまうでしょう。

確信して語っています。従って、私が田池留吉の磁場・波動・エネルギーというものが存在しないのに、あると伝えていくならば、私と共に学んできた人々も間違いなく地獄の底の底に落ちて固まっていくでしょう。私はどなたかが言ったように大悪魔ということになるでしょう。

お母さんの温もり、反転、愛の目覚めはいかがでしょうか。あなたの心の中に、温もり、喜び、愛のエネルギーが間違いなくあります。実験、実践、実証してみてきてどうでしょうか。信じて私達と共に進んでいくか、私達から去っていくか、後は、自己選択自己責任ということになるでしょう。平成27年から発足のUTAの輪に入っているものかどうかしっかり決心しておいてください。

まず第一にお母さんの温もり、優しさです。あなたの心の内にあります。外に求めても空しいだけです。

お母さんの温もりの分からない人、感じられない人は、自分の苦しみ、悲しさ、寂しさから自分を救うことはできないでしょう。

ありもしない神や仏、豊かな生活、健康な身体でも自分を救うことはできないでしょう。所詮、晩年はということになります。

とにかく、お母さんの温もりに向けて学びを一途に進めてください。

自分の心の中にお母さんの温もり、優しさが確認できたら、それで、自分が出してきた闇・マイナスの思いを包み込んでいけばいいのです。

闇は一転して喜びのエネルギーに変わっていくのです。反転です。田池留吉に心に向けて反転と発していけば喜び喜びとなっていくます。信じてやっていけばどなたでも体験できます。遂に、愛に目覚めることになっていきます。人生万々歳ということ。

私が伝えています学びは、意識の転回、愛の覚醒、次元移行です。豊かで幸せな生活のためにするものではありません。そのようなことは、田池留吉に心を合わせ、愛を信じて学び・人生を進めていけば、自ずと整ってくるのです。目的意識を正して一歩前へ進んでいきましょう。一途に田池留吉を思い、お母さんの温もり、

優しさを感じ、自分の闇と出会いを喜んでいけるようになればいいのです。

決意と勇気、もっと自分を信じて目的に向かって歩み続けていきましょう。

あなたを小さくするのも大きくするのもあなた次第です。大きな大きな自分に目覚めていきましょう。大きくなっていきましょう。

U T Aの輪のメンバー登録までには、まだ約1年半あります。もっともっと本気になってやっていきませんか。

お母さんの温もりが分からなかったらということです。

田池留吉を信じていますか。いいえ、思うことも心の針を向けることも余り真面目にやっていません。このような方は去っていく人、さよならということになります。

本気な人だけ集まってください。

新しい方は仮登録ということになるでしょう。

真面目に、本気で、学びを進めていきましょう。

自分を大切にしていきましょう。大噴出で、闇が出てきた時は、お母さんと呼んでみましょう。呼べない時はどうしてかと思ってみましょう。反転も忘れないように。そのうちにお母さんの温もりが心の伝わってきたらしめたもの。闇は、マイナスは、プラスに変わっていくでしょう。闇のエネルギーは喜びのエネルギーに

変わっていくでしょう。

後は、楽しみながら大噴出⇒反転⇒総崩壊を。

U T Aの輪、現実のものとなってきました。U T Aの輪は従来の勉強の学びの友の集団とは甚だ違ったものとなっていきます。先ず、欲で集まり、何とかしてくださいという人は輪の中には入ってこれないでしょう。

欲と私は合いませんと言いつけてきました。己一番、我は神なり、我に従えでは、全く私とは合いません。地獄のずっと底の底で固まっている人とは何時までも拘わっておられません。私は、後残された時間を本来の仕事、次元移行に向かって進んでいきます。

30年近くやってきました。真面目に、本気でやるのかやらないのかはっきりして行ってください。ただし、学び始めて2年以内の方はしばらくそのままで続けてもらいます。

U T Aブックさんのほうでも、自宅で、どこかの会場で自学自習ができるように考えていただけるように思っています。仮称、U T Aの輪運営委員会の方々にもいろいろと事前をお願いしていると思っています。

神や仏でないものを神や仏と信じて、祭ったり、祈ったりしてきたもの、神や仏の言葉だと言って人々に伝えたり、教えたり、更に、救ってあげましょう、助けてあげましょうとしてきたものやその者達に欲で群がり集まった人達はすべて地獄の底の底のずっと底で固まっています。もういい加減に目を覚まして素直に、

誠実に学んでいきませんか。

あなたは、田池留吉（あなたの心の内に存在している）を信じていますか。軽く小さく捉えていませんか。このような方は何も真実は見えてこないでしょう。U T Aの輪から離れていくのも時間の問題だと思います。己偉いばかりでは何も真実は見えてきませんでしょう。後1年半、心を真面目に、本気で見ていきませんか。

絶対あきらめてはいけません。愛に目覚め、愛に帰り、愛を流す、これがあなたの人生の目的。生まれえ来た目的はこれ以外にはありません。

お母さんの温もり。お母さんと呼んでください。呼び続けてください。そして、大噴出、そして、沢山の闇を確認、ここで愛のエネルギー・反転、全崩壊、愛の覚醒と進んでいきましょう。命を大事にしてください。命はそのためにお母さんから頂いたのです。

あなたは愛です。愛に目覚め、愛を流していきましょう。全宇宙と共に次元移行に向かって愛の行進を始めていきましょう。決してあきらめたらだめです。あなたは永遠に存在する愛のエネルギーです。愛の波動を。

反転の励行を。

マイナスのエネルギー・思いすなわち闇を確認して反転と発すれば、プラスのエネルギー・思いすなわち喜び、温もり、優しさに変わります。愛を感じ、愛が流れ出てきます。真実の相が見えてきます。

喜び、温もり、優しさは、もともとあったもの、それが反転によって、もともとあったもの、真実の相が見えてきたのです。

反転、反転と毎日が忙しいですよ。そうなっていきましょう。そう、自学自習、よろしいですね。

闇も、マイナスのエネルギー・思いも愉しからずやでいきましょう。

草書体の愛の文字、持っていますか。

愛の文字を見ながら瞑想に入ってください。

愛に心の針を向け、愛を思いながら瞑想を続けてください。

更に、田池留吉を思いながら瞑想を続けてください。

どんなことが感じられるようになりましたか。喜び、温もり、優しさでしょうか。

大噴出になってもいいですよ。

愛は愛、愛は神でも仏でもなんでもない。愛は波動、エネルギー、すべてのものに内在する。愛はすべてのものを生かし続ける。

愛は実在、すべてのものの真実の相である。

私は愛、あなたも愛、一つ。

私は愛、すべてのものも愛、一つ。

はじめに意識が。意識は愛。意識は永遠に存在するエネルギー、プラスのエネルギー、そして、全宇宙は愛、愛しか存在しない。

覚醒愛是第一義的課題

朝に夕に愛を思い、真実の相を思い、瞑想三昧。

学びは、単純、明解、矛盾なし。田池留吉・愛を信じて行じていきましょう。

行ずるとは、田池留吉・愛を思って瞑想することです。

瞑想、田池留吉の磁場を思い反転、喜び、覚醒愛。すべてプラス、初めから幸せでした。

歓喜、愛の放出、次元移行、万々歳。

田池留吉（あなたの内に存在）に心を向けてください。田池留吉はあなた・愛、プラスのエネルギーです。それ以外に心を向けることはマイナス、病気、家庭の不調和などの原因となる。

田池留吉を思って瞑想、田池留吉を思って間違っていました、確認、田池留吉を思って反転、田池留吉を思って喜びと大噴出、全崩壊を進めていきましょう。

あなたの死後、あなたは田池留吉を思えますか、呼ぶことができますか。自信がありますか。あなたの死後はどのようなのでしょうか。

あなたを救うのはあなた自身です。愛に目覚めたあなた自身です。愛に目覚めない限りあなたの世界は暗黒です。あなたは救われません。よろしいでしょうか。

瞑想大噴出・反転・総崩壊

I 瞑想大噴出・反転・総崩壊に入る前

① 母親の反省・ノートに書く

お母さんにしてもらったこと

お母さんにしてもらわなかったこと

お母さんにしてあげたこと

② お母さんを思う瞑想をする

③ ゼロ歳の瞑想をする

お母さんの温もりが感じられましたか

II 瞑想大噴出・反転・総崩壊に入る

① 田池留吉を思う

② 自分の闇を思う

③ しばらく闇の噴出

④ 田池留吉を思う

⑤ 反転（プラスのエネルギー）

闇が喜びに変わりましたか

- ⑥ 田池留吉を思う
- ⑦ ②から⑤を繰り返す
- ⑧ 田池留吉を思う
- ⑨ 瞑想を終わる

Ⅲ 瞑想大噴出・反転・総崩壊 他力の神々、病気などに入る

Ⅱの②③⑤の闇のところを信じた神々や病んでいる肉体細胞とする

参考

田池留吉はあなたの内に存在、田池留吉は愛です。

私はあなた、あなたは私、一つ、私は愛、あなたも愛、一つです。

反転は愛のエネルギー、温もり優しさ、愛は大いなるプラスのパワーです。

反転はマイナスのものを温かく優しく包み込みプラスに変えていきます。

神や仏といったものは存在しない。

神や仏や存在しないものや内なる田池留吉に向いていないものはすべてマイナスです。他力の世界は闇、愛なきものはすべて暗黒です。

自分を救うのは自分自身、誰も、あなたの苦しみ悩みを救えません。

人生の目的は愛に目覚めること、愛はあなた、信じて愛を流していきましょう。

瞑想大噴出・反転・総崩壊は次元移行に向けた最大最高の愛と心得てください。

第 17 回 U T A 会参加者のグループ分けについて

- ① 全日程参加者を 10 グループに編成する。編成方法については 9 月 29 日 13 時 30 分に説明します。
- ② 全日程参加者でない方は、9 月 30 日 13 時 30 分に編成方法について説明します。
- ③ グループ毎に瞑想大噴出・反転・総崩壊を実施する。

救済、誰も救うことはできません。自分を救うのは自分しかできません。

神様、仏様、何々様助けてください、救ってくださいはいただけません。皆さん方は、地獄から出てきて地獄に帰っていく転生を性懲りもなく繰り返してきたのではありませんか。ということは誰も救われていなかったということでしょう。絶対、間違いなく、神や仏を呼んだはずです。助けてください、救ってくださいとやったはずです。

死後はあなた一人だけの世界、誰もいません。自分が愛だと信じられない世界、仮に、地獄と言っておきます。地獄の状態がずっとずっと続きます。自分が愛だと気付くまでずっとずっと続きます。こんな意識達が肉をまとってのうのうと好き勝手に生きているのが地球人類、どうでしょうか。この様な人達が、更に神仏と唱えて祈願している実態をよく確認してください。

天国、浄土。極楽といった世界は実在しません。地獄と言った

世界もです。仮に、心の内なる田池留吉を知らない、心の針が外れている世界を地獄と呼んでいます。もっと自分を知ってください。真実に目覚めてください。そして、本当の喜び、幸せを知って生きてください。

終わりにもう一度、自分を救うのは自分ですと伝えておきます。

それでも、神や仏と信じたい人は、その神や仏に心に向けて瞑想大噴出、反転・総崩壊を実行してみてください。実態がよく分かってくると思います。

9月のセミナーの内容

講話

グループ編成

続いて、全員で、0歳の瞑想、お母さんに思いを向けてお母さんと声を出して呼ぶ。

グループ毎で瞑想大噴出・反転・総崩壊を繰り返す。

質疑応答・チャネリング

一日参加者を加えたグループ編成と全員で0歳の瞑想をする。

グループ毎で瞑想

質疑応答・チャネリング

総括

グループ編成

指名 5班、各30名、計150名

抽選 10班、各30名、計300名

計450名

あなたの心のふるさを思い出してください。捨て去り、遠く離れてしまい、忘れ去っているふるさに帰ってきなさい。そうです、あなたのふるさと、それは愛です。

愛は喜び、温もり、優しさのエネルギー・パワーです。愛なき世界は暗黒、愛なき人生はただただ空しいだけ。

自分が愛であり、すべてが愛であり、ひとつ、これこそが真実の相、さあ、真実のふるさととともに帰っていきましょう。

そのためには、何が何でも内なる田池留吉に心に向け、ひたすらに思うことが最も大事なことです。内なる田池留吉は唯一プラス、愛のエネルギーです。田池留吉以外はブラック・マイナスのエネルギーです。気が遠くなるほど長い長い転生の過程で、神とか仏とか……など田池留吉以外のものに心に向け、助けてください、救ってください、パワーをくださいと祭ったり、祈ったりしてきたことを真剣に本気になって修正しなくてはなりません。絶対にです。

田池留吉をどれだけ信じているか、自分自身で確認していきましょう。上記の瞑想大噴出・反転・総崩壊の実践をずっとずっとやり遂げ、実感、実証を効果的に進めていきましょう。田池留吉に心が向かない、向ける気になれない、信じられないといった人は、これからどうなさるのでしょうか。自己救済はどうするのでしょうか。

田池留吉を信じて信じてください。そして愛があなたを通して

流れていくようにしていきましょう。このことは真実です。実践を通してあなたの心でそして体で確認してください。

あなたは、今、死ぬのが怖い怖いと思っていますか。

あなたは、今、死後の自分をどのように思っていますか。天国や、極楽浄土を信じていますか。

あなたは、今、あなたが信じてきた開祖や教祖といった人達はずっとずっと落ちた暗闇で固まっているという話を信じますか。

あなたは、今、まだまだ神や仏を引き摺っていると思っ
ていますか。

あなたは、今、自分の肉体細胞にどのような心を使っていますか。

あなたは、今、自分の人生をどのように思っていますか。

あなたは、今、自分のことはよく分かっていると思っ
ていますか。

あなたは、今、田池留吉を信じていますか。一番ですか。

あなたは、今、自分の真実の相は愛だと確信していますか。

あなたは、今、今幸せですか。苦しみとか悲しみとか、不安と
いったものはありませんか。

あなたは、今、私と学びを進めてきてよかったと思っ
ています。

あなたは、今、平成 27 年発足の U T A の輪の中に入って
ずっと学んでいきたいと思っ
ていますか。

あなたは、今、意識の流れって何と問われたら何と答えますか。

密教、九字を切る、加持祈祷、念力パワー……等如何ですか。瞑想大噴出・反転・総崩壊で出てきませんか。出てきたらしっかり反転をしていきましょう。

欲と私は絶対合いません。あなたの苦しみや悲しみを誰も救ってくれません。誰もあなたを助けてくれません。あなたはどのように神に仏に手を合わせ祈ったのか、そんな小さなものに助けを求めたのでしょうか。ちっぽけな宇宙、闇の宇宙にパワー求めたのでしょうか。そして、どんどん私から離れていったのですか。私を捨てて去っていったのでしょうか。しかし、決心して勇気を出して真っ直ぐに私のところに帰ってきてください。私は愛、母なる宇宙、母の温もり、真面目に、真剣になって帰ってきてください。至難の業です。至誠と気力体力があれば、一步でも私のもとに近づけます。待つて待つて待ち続けます。

意識の流れ、知っていますか。意識の転回を進めていますか。次元移行はいかがでしょうか。そのためには、私にあなたの心の針を合わせ、私を常に思い、一時も離れるようなことのないようにしてください。

これからは、自分に誠実で自分を大切にしていこうとしている方々が更に学びを進めていけるように尽くしていきたいと思っています。当然厳しさは増していきます。しかし、レベルアップ、間違いありません。私が伝えてきた結果は必ず出ます。間違いなく出ます。信じてともに進んでいきましょう。しかし、しかし、素直、誠実、一生懸命、いいですね。

生きて生きて、死ぬまで元気で生き抜きましょう。肉ある時も、肉ない時も、田池留吉を信じていこう、田池留吉に思いを向け心から呼び続けていきましょう。たとえ、過去（過去世を含む）どんな過ちを繰り返していても、どんな罪を犯していても、生きて、生きて、田池留吉を思い続けていけばいいのです。すべては愛の現象化したもの、従って、すべてを愛に反していけばいいのです。

愛に目覚めていない人生なんて、所詮、闇、暗黒です。愛に目覚めていきましょう。すべては愛、プラス、反転、反転とすべてのマイナスをプラスに変えていきましょう。その先に、真実が見えてきます。本当の喜び、幸せが見えてきます。そこには、罪も罰も何もありません。母の温もりに抱かれている幸せなあなたがあるだけです。

今日、スカイプ瞑想会の後、平成27年からのU T Aの輪の中に入れる資格といったものは、という質問がありました。

私の返事は、「学びの仲間に入って2年以内の人は希望すれば入れる。2年より多く学んでいる人については、あなたは内なる田池留吉を信じていますかの問いに対してハイと答えられない人は駄目、ハイと答えた人でも波動がノウであれば駄目ということになります。」ということです。信じてない、信じられない、信じようと思っているでは話になりません。

つまり、27年からは、本気でやる人、次元移行に向かって進

んでいこうと強く志している人が集まって学びを進めていって欲しいと思います。

なお、他力の方は遠慮していただきたいと思っています。長いこと学んできてそのようではどうしようもありません。熱心、真面目、真剣、誠実、本気で学ぶ人が求められていくと思います。

U T Aの輪の中に入れない人は、準会員といった資格で、個人または複数の人達でP Cを使ってセミナーに参加できるように思っています。

会員でなくても、スカイプ瞑想会などで従来通り勉強ができると思います。

現在各地域で実施されているスカイプ瞑想会には、今まで通り私も参加します。

以上は私案、いずれ運営委員会で決めていかれると思っています。

U T Aの輪には、ただ田池留吉だけを信じ、愛、本当の自分に帰りたいと志す人達だけが集って更に更にレベルアップしていただきたいと思います。

私と共に次元移行を果たしたいと心に決めた人は、ここ1年以内に、徹底して、自分の心の中に作ってきた闇、私以外の存在に心を向けてきた間違いを払しょくしてください。

神です、仏です、宇宙です、よろしいでしょうか。開祖、教祖、

指導者、霊能者等々から自分自身を取り戻してください。解放してください。本気で、熱意のある人の出現を首を長くして待っています。信じられない人はサッサと私から去って行ってください。ただし、自己選択・自己責任ですよ。自分から出した波動・エネルギーは自分自身に戻ってきます。よろしいですか。私も、残されたわずかの時間と空間を最大限に活用していきたいと強く思っています。真の同志よ、私とともに前進あるのみ、結果は必ず出ます。さあ、心新たに進んでいきましょう。

あなたは、あなたの心の中に田池留吉が存在しているという事実を信じていますか。

あなたの心の外にいる、目で見える田池留吉は真の田池留吉の影、やがて消えてなくなるものだと認識していますか。

あなたは、内なる田池留吉を信じていますか。少なくとも信じようと心掛けていますか。いや、まったく信じていませんか。

あなたは、常に、内なる田池留吉を思っていますか。いいえ、しかし、出来るだけ思うようにしていますか。

常に心の針を田池留吉に合わせ、田池留吉を思うようにしていない人は、何にも真実は見えてこないでしょう。

次に、母親の温もりです。感じていますか。感じていない人は、内なる田池留吉が信じられるようになるにはまだまだということです。

上記の人は、大噴出、反転、総崩壊はなかなか捗らないでしょう。指針に従って、学びの動機を何度も何度も振り返り、何度も何度も学びの原点に戻って前に進むように心掛けてください。

愛に目覚めるには、田池留吉を信じ、田池留吉に心を合わせることができることが何よりも肝心です。よろしでしょうか。

あなたは、今、地獄の底のずっとずっと底の底で不安と恐怖で固まってしまっていると思ってください。

あなたが信じてきた崇め祀ってきたものから自分を解放してってください。解放、それは、しっかりと田池留吉に思いを向け合わせることと心得てください。

私は美しい、正しい、立派、いい加減にしてください。我が一番、我は偉い、素晴らしいと思いががるのもええ加減なさいと、厳しく忠告しておきます。

私は、肉は対象にはしていません。肉の数などは問題にしていません。ただ来る者は拒まず、次元移行を目指しているものと共に励んでいきたいと強く思っています。

****さんが語って来られました。あなたは、読まれてどのように思われましたか。あなたの人生の参考にしてください。(Sさんが受信する)

たくさんの人と出会いました。本当に楽しい、楽しい人生を送らせていただいています。仕事とはいえ、私は、これが私の天性

の仕事だと思っています。

こんなに愉快的な人生はない。そんな私に心を語れと言うのですか。ああ、私の心ですか。私は、今、楽しいと言いました。楽しくて、楽しくて、人と話をしているとき、私はその人達から色々なことを学び、また力をもたらします。生きる喜びだとか、生きる楽しみだとか、色々なことを私は吸収します。

だけど、私は、私の心をふっと語りなさいと言われたとき、うーん、私は、自分の人生、これでいいのだろうか、真っ先に出てきました。

そうですね。私も歳です。死も間近かもしれません。うーん、死を考えないと言えば嘘になるけれど。

うーん、私は、そう、私はそう、私は死を考えないことはない。死は恐ろしい。死は恐怖です。ああ、だってどうなるのか分からないじゃないですか。たくさんの方が死ぬのを見てきました。涙も流してきました。

しかし、いったいあの人達はどこへ行ったのでしょうか。そして、私は、どこへ行くのだろうか。ああ、そう、段々、段々、現実のものとなってきました。うーん、楽しい人生だと思ってきましたが、これもまた分かりませんね。私の人生は何か薄っぺらなもののように感じてきました。

薄っぺらなもの。その時、その時を楽しく、笑いながら愉快に過ごす。人生ってこんなもんだ。何だか軽く、軽く生きてきたように思います。

それって、私は、自分を誤魔化して生きてきたのかなあと、今ふと思いました。

****さん、あなたの心の中に渦巻くエネルギーは、凄いです。死を恐怖しているエネルギー。

あなたは、人生は楽しくて愉快だとおっしゃいましたが、あなたの中は、

「もうよしてくれ、よしてくれ、止めてくれ、止めてくれ、ああ、苦しい。苦しい。何でそんなに楽しいものか。こんなにも苦しんだ。

ああ、私達の思いを聞いてくれ。私達の思いに心に向けてくれ。」

あなたの中がこのように訴えているのを、私達は感じるんですが、このことをどのよう思いますか。

全く、全く、私には分からない。だけど、私はそう言えばそうなんだ。私の心の中は、ああ、重く苦しいものが、ああ詰まっている。だから、私はそこを避けて生きてきました。見たくなかった。私は愉快地楽しく過ごすことだけを望んできた。私は私を知らない。ああ知りません。心の中の私など、私は知らない。ああ、今そのような思いが出てきます。

****さん、素顔のご自分に向き合ってください。あなたの中の苦しみを心で知ってください。お母さんがあなたに伝えています。心をもっと、もっとさらけ出していってください。心の中の思いを知っていってください。

他力の反省はいかがでしょうか。

ほとんどの方は、まだまだといったところでしょうか。あなた方が呼んだ、求めた神や仏や宇宙のパワーは今もしっかりとあなた方の心の中に同居してあなた方を操っているのが現状です。分かっておられるでしょうか。あなた方がそれらに心を向けた時、怒ったり、落ち込んだりしている時、くわばらくわばら、本当は、温もり、愛に帰りたくと訴えているのです。そのことに早く気付いて欲しいと叫んでいるのです。だから、大噴出、そして反転です。皆、ともにともに愛に帰っていきましょう。闇、ブラックの自分を救うのは自分自身です。

さあ、反転力をしっかりつけて総崩壊と参りましょう。

私がエルランティ**だと思っている方、そのように言われた方、また、ミカエル大天使長、ガブリエル、ラグエル、ラファエル、サリエル等々と思っている方、この際、あなたの思いをその方達にしっかり向けてみてください。波動、エネルギーを感じて取ってください。それでも、自分は素晴らしい、天使だと信じてやまない方は一報ください。

意識の流れを発行した時に、その本に書いていない事柄や名前や表現等は一切使わないようにしてくださいと伝えましたが、現在はどうでしょうか。

なお、私はあなた、あなたは私、一つと伝えていますが、今もなお、我は神、一番、我に従えとやっていますか。即刻止めてみましょう。反転、反転と、正しく反転といきましょう。

U T Aの輪情報1

私は次のような方を運営委員会に推薦します。

① 己偉し、我一番、我に従えが、反転の実行により、可なり総崩壊が進んできている方。

② 自分が、心の中に作りあげてきた神や仏や教祖といったものから解放が可なり進んでいる方。

①②に該当している方は、第18回U T A会の時にその現状を聞かせてください。

草書体愛の文字の入った湯呑を限定販売します。

日時 第18回U T A会(「愛 あなたは愛です」出版記念セミナー) 当日、12月16日13時から

抽選100個贈呈

販売 880個 一個900円(一人2個まで、品切れで1個も買えない人が出てきます。悪しからず。) なお、仕入値段は1個900円です。

対象は、高校生以上の方とします。なお、U T Aブックさんの図書館寄贈に協力いただいた方(ただし3冊以上とします)から買っていただくようにします。

追加注文は0個です。(直接業者に注文しても品物はありません。)

U T Aの輪情報2

神とか仏とかいったないものをあるように伝えたもの、及び、そのようなものを信じた人たちは、間違いなく共に共にずっと暗闇の底の底に落ちていきます。

さて、私・田池留吉はどうでしょうか。私は、死後1時間以内に、塩川香世さんを通してメッセージを発信します。皆さん方の質問にも答えていきます。

更に、私に心に向けられる方たちにも、そして、同時にメッセージを発信します。受信してみてください。

以上のことが信じられない人は、U T Aの輪の仲間にはどうかと思います。

なお、死後の私は、私を信じている人達と出版、セミナーができたらと思っています。必ず、実現しますからよろしくと伝えておきます。

「私は愛、あなたも愛、一つ」この真実を確信できる人はどなたも私と同じことができます。信じて前へ前へ学びを進めてください。

寝ていますか。ご飯を食べていますか。身体を動かしていますか。午後12時までには必ず寝るようにしましょう。睡眠時間は7時間。

昼と夜、逆の生活は絶対しないようにしましょう。

敏感になっている方は、特にしっかり守ってください。

睡眠薬や安定剤を服用している方は、しっかり正しい瞑想を心掛けてください。

本物の田池留吉に心の針を向けられるかどうか、合わせることができるかどうかだけです。

生まれてきたのもこのためだけです。肉のことは程々にということでもいいでしょう。

本当の自分自身に会えますし、愛が分かってきます。

後は、出来ないわけが自分の心にあることが分かってくればいだけですが。

決断と勇気があれば、実践のみ。やればどなたでも分かってくると信じて継続を。

本物と偽物の違い、心をしっかりとみていきましょう。

あなたの幸福度はいくらでしょうか。基準は何でしょうか。

転生は、信じていますか。

では、今世、なぜ生まれてきたのでしょうか。

お母さんの温もり、忘れていませんか。

あなたは、自分自身のことをよく知っていると思っていますか。

では、あなたは一体何者ですか。

意識の転回は進んでいますでしょうか。

己が偉い、我一番だと言われても、何故そのように言われるのか分からないと思っていますか。

やっぱり、権力と金、そして神でしょうか。

自分を高めるということはどういうことだと思っていますか。

「やっぱり、あなたは聳え立っています。」と言われてたらあなたはどのように応えますか。

最後に、反転を励行していますか。反転力を信じていますか。反転力は愛のエネルギーだと伝えていますが、実験、実証に努めていますか。

さて、あなたの人生って何でしょうかと尋ねたらどのように応えてくれますか。

「また生まれ変わってきて母親を悲しませるようなことはしたくない。だから、転生できないようにできないでしょう。」という問い掛けがありました。

返答は、不可能に近いほど大変困難。脱転生を果たした人は何人いたでしょうか。0人に近い。あまりにも自分を知らな過ぎます。

以前、この学びに命を懸けてくださいと話したところ、笑った人がいます。「こんなことに命を懸けるのですか。大げさなことを言って。」と、私の真意を全く理解できなかった人がいました。

真実を知らない人はと思っています。この学びは単純明快、し

かし、大変難しいものです。心して学んでいってください。

内なる田池留吉に心の針が向き、心が合ってくればくるほど愛のエネルギーが流れ反転力がアップアップとなります。だから、田池留吉に心を合わせられるように努めてください。

一日に3回以上、田池留吉に心の針を向け、お母さん、お母さん、お母さんと3回お母さんと呼んでください。

一日に3回以上、肉体細胞に心を向け、ありがとう、ごめんなさい、ありがとうと発信してください。

かくて、反転力アップ、アップしながら愛への道がはっきり見えてきます。

一日も早くお母さんの温もりを思い起こせるようになってください。

そして、自分に約束して生まれてきたことにもっと誠実であってください。私は、そのような方に精一杯応えていきたいと思っています。

欲と私は合いません。他力の思いから自分を救い出していきます。他力の思いは欲、闇、すべてを駄目にしていきます。

あなたの心は、今、闇闇ではありませんか。反転、崩壊で自分を自分で救っていってください。

湯呑限定販売について一部更度変更しました。よろしく。

湯呑は、更に価値あるものです。長く愛用してください。文字通り愛のコップとなるでしょう。

U T Aの輪情報3

愛の覚醒を志向し意識の流れを確信、次元移行を果たす。自立、平和、幸福に感謝と歓喜の人生を満喫する。志のある方は輪の中に入っていきます。

肉ですることは、ただただ、田池留吉に心の針を向け合わせるだけです。頭を回すことはありません。言葉もありません。己自身が偉いだけ。どうしてそうなのか心をしっかり見ていきましょう。結局は心を見たくない、見ようとしなない、自分が作ってきた闇に振り回されているに過ぎない。腐り切った思考回路をガリガリ、ギシギシ回しているだけ。それでは何も分かりません。もっともっと素直になりましょう。何を訴えたいのでしょうか。何を主張したいのでしょうか。私が話してきたことを何故実行しないのですか。田池留吉を思う瞑想を。偽装はもう結構です。10年も、20年も、30年もどうして無駄な学びをし続けているのですか。きょろきょろとよそ見しないでまっすぐ進んでいってください。

分からない、苦しい、何とかしろという前に私が語り続けてき

たことをやってください。聳え立っている、苦しい苦しいと叫ぶだけ、他力他力、もういい加減にしましょう。

必ず結果が出ます。「一生懸命やっています。真面目にやっています。言われているように頑張っています。」と言われても結果が出ていなければ、私が言っている通りにやっていないと思います。信じてやってください。結果は必ず出ます。

田池留吉に心に向けていき、もっともっと心を大きく、明るく、生き生きとなるようにしていきましょう。心を小さくするのも暗くするのも自分次第です。もっともっと自分を大切にしていきましょう。

一方、10年、20年、30年かかったが、やっと心の針が田池留吉に向くようになったと喜びを伝えてくる人が増えてきています。ありがとう、心から。

あなたの心の中にある田池留吉にあなたの心の針を合わせてください。これ一点を毎日毎日実践して行ってください。

心の針のずれをできるだけ小さく、限りなく0に近づけていくことはあなたを限りなく大きくしていくことになります。ということは、あなたの心の中にある闇、マイナスのエネルギーができるだけ小さく、愛のエネルギーが限りなく大きくなっていくのです。真実のあなたに限りなく近づいていくということになります。

心の針のずれを限りなく0に近づけていくことは愛のエネルギー

ギー・反転力を限りなく大きくしていくことになります。

皆さん方、愛のエネルギーを全宇宙に流していきませんか。田池留吉に心の針を合わせ、田池留吉を思い、愛を流していく仕事をしていきませんか。ともに、ともにやっていきましょう。

あなたの肉の思いを限りなくゼロに近づけるように心掛けましょう。その時、あなたの心は無限大に大きくなっていきます。愛に目覚めることになります。

愛はあなたから流れていきます。全宇宙に向かって。

肉の思いとは、意識の転回がまだまだの状態、五感しか信じられない状態です。自分が意識、エネルギー、永遠なる存在ということが分からない、信じられない人々の思い、心ということです。

限定販売の湯呑について

880個については、希望者には、必ず一個は買っていただけるようにします。

詳しくは当日会場で。

私は愛、私達は愛、一つ。信じて一步前へ進んでいきましょう。いつまでも、神や仏や我一番、もういい加減にしていきませんか。みんな初めから幸せ、人生は喜び、いいでしょうか。12月のセミナーを間近にして確認しましょう。

① あなたの心の針先がずれていませんか。出来るだけゼロに近づけていきましょう。

② お母さんの温もりが分かってきましたか。感じていますか。

③ あなたは愛、信じられるようになってきましたか。

④ 愛の品々、道具をまめに使っていますか。

愛のシャツ、愛のタオル、愛の絹の靴下、愛のたまご、愛のボールペン、愛の純水、愛の水素水、愛の湯のみ、愛の孫の手、愛のパン、愛のセラミックの棒、

愛のコースター等々（愛のエネルギーが入っているもの）。

出来る方は、日用品等にも愛のエネルギーを自分でどんどん入れて使ってください。

⑤ あなたは、今、幸せですか、喜びですか。

⑥ あなたは、今、次元移行を目指して学んでいますか。

あのX分のAを頭に浮かべてみてください。X分のAをY、Aは定数、Xは変数、いずれも正の数とします。

Xをできるだけ大きくしていくとYの値はどうなるでしょうか。また、Xを小さくしていくとYの値はどうなるでしょうか。

ここでXはあなたの心の針のずれ、田池留吉とのずれと考えるみてください。言い換えると、Xは肉を本物とする思いになります。

さあ、Xを小さく、更に小さく、どんどん小さくしていきま

しょう。Yの値、意識の転回度、幸福度、喜び、温もり、優しさ、心の広さ大きさはどうなっていくでしょうか。

もう分かってきましたでしょう。Yの値は人生の目的達成度を表していることになりませんか。すなわち、あなたの仕事はXを限りなく小さく、限りなくゼロに近づけて

いくことになるでしょう。

数字のお遊びはここまでにしましょう。ほんとうに、心の針のずれを小さくしてください。内なる田池留吉を信じていない、低く捉えていると言っているは何も真実は見えてきません。地獄の底の底のもっと底で固まっていくしかないでしょう。すべて自分で確認してください。確認はできるはずですが、出来ないと思っている方は、母親の温もりの勉強からしっかり進めていきましょう。

人生とはXをできるだけ小さくする、限りなくゼロに近づける営みといっても過言ではないと思います。

できない人は、どうしてか、どうすればよいのか省察すればよいだけです。

それでも分からない人は、「あなたは愛です」の本を何度も何度も読んでみてはどうでしょうか。ホームページも。

読まない、分からない人は、Xが大き過ぎているのではないのでしょうか。気力体力はいかがでしょうか。やる気はどうでしょうか。

田池留吉を信じていますか。信じたい、信じようと思ってい

ますか。

田池留吉にあなたの心の針を向ける、合わせるものがすべてと心得てください。

正しい瞑想を。

無限の世界が分からない、信じられない人、有限の世界しか信じられない人のXは大きい、小さくはならない。

当然、田池留吉の世界は分からない、信じられないということです。心の針を田池留吉に向けることはかなわないということになります。

もっともっと無限の世界に生きていってください。

意識の転回がほとんどなされていない基盤、間違っただけの肉本物の基盤を基盤とした一切の思いは間違い、闇だと知ってください。

苦しい、悲しい、寂しい、何とかしてといった思いはすべて闇、不幸の種、病気の種。

金が欲しい、力が欲しい、神様仏様何とかお願いします、みんな地獄の思い。地獄のずっとずっと底の底で固まっている。

田池何とかしろ、他力丸出し、己一番聳え立っている、どうしようもない方々よろしく頼みます。めんどろ見切れません。私が示した指針を信じてやるだけ。

やらない人はセミナーにいくら来ても駄目です。時間と金のむ

だ使いいい加減に止めにしませんか。

自己選択自己責任、自分を救うのは自分自身、信義誠実、去る者は追わず来るものは拒まず等々、これらの言葉は肉ですが、肝に銘じて肉もよろしく。

本気でやる気満々、田池留吉に心の針を合わせると、もう喜び喜び、最高に幸せですと言い切れる人たちだけで共に共に学んでいきましょう。よたよたの老体に鞭打って私は最善を尽くします。次元移行に向かって一路、いいでしょうか。平成26年4月スタート。

正しい瞑想を続けていますか。

「本で読んだり、話を聞いて大体分かっています。しかし、あまり瞑想はやっていません。苦手なんです。」という人がまだまだいます。

瞑想をやってなければ何も分かってきません。人には瞑想について説明ができて、そのエネルギーはマイナスということになります。

とにもかくにも実践しなければ、人に正しく伝えることはできません。また、実践していけば、瞑想についてより深くより正しく伝えられるようになってきます。

正しい瞑想について、知識が深まれば深まるほど正しい瞑想ができ、真実が見えてくるようになってきます。

智識はさらに深まり、瞑想がさらに正しくできるようになってきます。そうしていけば、間違いなく「私は愛です」の確信に至ります。

現在肉を持っている方達は、例外なく十月十日お母さんのお腹の中でお母さんの温もりを感じながら大きくなっていったのです。

生まれてからもしばらくの間、お母さんに抱かれてお乳を飲んでいた時、お母さんにすべてを託してすやすやと眠っていた時もお母さんの温もりを感じていたはずです。

しかし、長ずるにつれて、お母さんの温もりを忘れ去ってしまうようになり、お母さんの温もりが感じられなくなってっているのが現在の地球人類だと言っても決して過言ではないでしょう。

お母さんの反省、ゼロ歳の瞑想の実践を続けてお母さんの温もりが感じられるような人間に戻っていきましょう。

あなたは死んだらどうなるかが分かっていなくては全く話になりません。

自己評価自己採点の基準点はこれ一点です。死んでも、直ちに田池留吉が呼べるか、私すなわちあなたは愛だと思えるかどうか、あなたはどうでしょうか。

あなたが今、自分とと思っている自分から愛のエネルギーが流れていなければ、あなたは今、あなたに冷酷、温もりとか優しく

さとか喜びといったエネルギーが全く分かっていないということになります。どんなことを語りどんなことを成し遂げても真っ暗、地獄のエネルギーの垂れ流しということになります。

簡単な実験、あなたは、水道水を直ちに美味しくて体に良い水に変えることができますか。出来ない人はすべてがダメだと思ってください。動機の反省からやり直していきましょう。本「あなたは愛です」、ホームページ「意識の流れ」「あなたは愛です」をしっかり何度も読み返して学びを進めていきましょう。

あなたは愛です。

愛は真実、愛以外は偽。

あなたの心を愛に向けて日々幸せに。

ずれた、偽なる思いを限りなくゼロに近づけていきましょう。あなたの心は限りなく大きくなっていきます。

真実は愛だと確信できるでしょう。愛は温もり、優しさ、喜び、安らぎ、大いなるパワー、信じて、信じて次元移行に向けてさらに一步前進を。

- ① あなたは愛に目覚めていますか。
- ② あなたはまだ愛に目覚めていないんですか。
- ③ あなたは愛を忘れ去ってしまっているのでしょうか。

①と答えた方は、そのことをどのようにして確認しましたか。

真実に目覚めましょう。その道を共に一步一步進んでいきましょう。

ともにともに愛に帰りましょう。

愛を捨て去った、忘れ去った人生なんて真っ黒、恐ろしくて、冷たくて、小さく小さく固まったような人生なんて暗黒です。

正しい人生、目的にかなった人生をのびのびと大きく大きく生きていきましょう。

ただ、あなたの心の針を田池留吉に向け合わせるだけです。

死んだ後も田池留吉を思い、呼ぶことができるあなたに蘇ってください。

愛なき人生には、喜び・幸せ・安らぎ・豊かさ・温もりなんてありません。

愛を捨て去った、忘れ去った人生はすべてが偽、真実なんて微塵もありません。

愛しかありません。すべてが愛のエネルギー、勿論、あなたの本質は愛です。このことをひたすら信じて生きてください。

死ぬまで元気でと声をかけています。

遊ぶためでも所謂仕事をするためでもありません。「私は愛です」に目覚めるために、身体も時間も使ってほしいです。

これからはさらに、愛の水素水を飲んで瞑想をしていきまし

ようと声をかけていこうと思っています。

田池留吉に心を針を向け合わせて水素水を、愛のエネルギーの入った水素水を飲んで、死ぬまで元気で、

愛の覚醒、次元移行達成に向けて有意義な生活を楽しんでいきましょう。

明日からU T A会（セミナー）、会場で水素水も、純水も、牛乳も、コーヒなども愛のエネルギーを発して反転、愛のものに変えて飲むようにしませんか。

ホテルの温泉も愛の温泉に変えて入浴、どうでしょうか。

琵琶湖の水も愛の水に変えてしまってはと思いますが。

この度の出版記念でいただけるもの、たとえば靴下を愛の靴下に変えて愛用しましょう。買った湯呑も愛の湯呑に変えて愛用を。

田池留吉に心の針を合わせ、田池留吉を思い、対象物に心を向けて反転と発信していきましょう。

愛の中で生まれ、愛の中で生き、愛の中で死んでいく、あなたは愉しくありませんか。

すべてが愛、あなたも愛、愛しか存在しません。真実です。愛の街道を一路、次元移行に向けて、共に進んでいきましょう。

この度のU T A会、ありがとう。

琵琶湖の水、愛のエネルギー、反転、変わりましたとの報告・

雄琴、長浜、安曇川の水が変わっていました。今後、湖の変化に関心を。

男性の風呂の湯も変わりました。みんな嬉しそうに首までつかっていました。夜は眠れたでしょうか。

抽籤で貰えた愛の湯呑、どうでしたか。飲んだお茶など美味しかったですか。パンはどうでしたか。愛の孫の手は。記念品の靴下は、はいて寝ると足がポカポカと気持ちよかったという人がいました。あなたはでしょうか。

頭では分からないが、心に響いたセミナーでしたという声が多くなったようです。大変うれしいです。

愛の水素水を飲んで正しい瞑想を続けていきませんか。

ガン細胞は愛です。あなたも愛です。ともに元気で愛を流していきましょう。

私は、いずれガン患者と言われている人達と愛への道を進んでいこうと思っています。

それまで、愛の水素水、愛のエネルギーでマイナスの情報がプラスの情報に変えられたものを正しく飲んで、正しい瞑想を。

心の針を田池留吉に向け、合わせていきませんか。田池留吉を心から呼んでいきませんか。

一人でも多くの方が愛への道を、明るい喜びの人生を歩んでいかれるようにと思っています。

瞑想用のCDを作成しました。お役に立てると思います。

現在、周囲の人に試用してもらっています。いずれUTAブックさんから皆さんへと思っています。

故郷を聞きながら瞑想していただきます。活用してください。

私の周りの人達は大なり小なり反抗勢力です。だから言ったでしょう。あなた方はみんな私を殺して来たのですと。地獄の底の底から転生してきた人たちだと。

素直に、真面目に、真剣に一生懸命私の指針に従って勉強をしてきた人はたくさんおられますが、己のなんたるかも知らず己一番、我に従えと未だに嘯いている方はこれからどうなさるのでしょうか。それほど自分が偉い、立派、素晴らしいと思うならば死後の自分、過去世の自分と語り合ってみてください。たぶんやったこともないし、出来ないと思います。そんなことでこれからどうするのでしょうかと思っています。

やるならやる、やらないならやらないとはっきりした方がいいと思いますが、どうでしょうか。すべては自己選択自己責任ですが。

私は死ぬまで元気で自分の決めた仕事をやり遂げます。私は無駄な仕事、無駄な生き方はしないと心に決めています。

0歳の瞑想を通して、お母さんの温もりが心に響いてきた人は、

1. 田池留吉に心の針を向け、合わせ、田池留吉を呼ぶようにする。

2. 愛の水素水を毎日飲用する。

3. 瞑想用の愛のCDを使って瞑想をする。

上記のこと、可能な限り励行してみてください。

なお、体の不調な方は肉体細胞に向けて「有難う、ごめん、有難う」と発しながら瞑想をしてください。

あなたも愛です。一つです。

すべての現象は愛です。病気も、不仲も、戦争も、天変地異も愛です。

私たち人間は、いたずらにそれらの現象をマイナスの現象ととらえる心癖があります。それらをできるだけプラスの現象と受け入れるようにしていきましょう。

明日から新しい年、心を新たにして学びを進めていきましょう。

愛の孫の手は意識・波動です。物としか見られないのはどうかと思います。愛の孫の手は愛のエネルギー、分かってきました。

愛の孫の手に触れたものは愛のエネルギーを発していきます。実験、実証してみてください。

色々あります。水道水を入れたコップに触れる。食べ物、飲み物、CD、本、衣類何でもやってみてください。Oリングテス

トで確認。

セラミックの卵、ボールペン、タオル、シルクの靴下、触れるとレベルアップします。水素水を生成する道具・薬剤・水などは愛の孫の手で触れてから使用してはどうか。触れる前と後、Oリングテストを忘れないように。

入浴前に愛の孫の手で風呂の湯をかき回してみる。テストは合格、気分は上々。

愛の孫の手と握手してごらん。驚きと癒しを。

以上色々やってみて愛のエネルギーを確認してください。ただし、田池留吉の名前も知らない人、信じていない人、学びをほとんどやっていない人はどうでしょうかと思っていますが。

現在、1月1日午前6時、良い年明けとなりました。皆さん方はどうでしょうか。今年はさらに、意識の流れ、意識の転回、愛の覚醒と発信、次元移行で行きましょう。

正しい瞑想を重ね重ねて地獄の自分自身の叫びをしっかりと受け入れてから前に進んでいくようにしましょう。

思った通りに次元移行は進んでいます。確認。宇宙は順調に動いています。確認。すべえの意識達の愛の覚醒が待たれている。確認。

良い新年が迎えられました。ありがとう。一生懸命、誠実に仕事に励みます。歓喜と感謝。すべてが意識、愛、エネルギー。温もりと幸せ。すべて良し、みんな愛。

肉の私も幸せです。いよいよ元気で仕事をしていきます。我が人生を全うしていきます。ありがとう。ありがとう。

皆さん方も、元気で、明るく、幸せになっていきましょう。信じて前へ前へ進んでいきましょう。U T Aの輪の核・愛に向かって、そして、愛のエネルギーを発信していきましょう。

決意と実行の新しい年。

今年は次の2点でまっしぐらでよろしく。

- ① 正しい瞑想の日常化
- ② 愛の道具の活用と愛の水素水の飲用

①について 田池留吉に心の針を向け、合わせ、そして、田池留吉を呼ぶ。

反転の励行、反転力のアップ、愛の目覚めへ、そして、愛のエネルギーを放射していく。

②について 愛のエネルギーの注入された道具、水素水を使用する。

現在使用中の冷蔵庫を愛の冷蔵庫に変える。庫内の品物は愛の品物に変わる。

蛇口から愛の水道水が出るようになった。

紙きれでも、割り箸でも、その他なんでも愛のエネルギーをそれらに入れると愛の道具となる。その愛の道具に触れたものは

直ちに愛の道具となる。

愛の水でご飯を炊くと美味しいご飯ができる。愛の箸で味噌汁をいただくと美味しい味噌汁がいただける。

ものはすべて意識として扱ってください。それでは、みなさんで色々と試みてください。

あなたの人生は生き方は、求心的か遠心的か、どちらでしょうか。学びの皆さん方の多くは、中心に近づいていこうか離れていこうかというところで彷徨っています。

あなたは如何でしょうか。

中心とは、愛、田池留吉、アルバート、本当のあなた自身を指します。当面は、田池留吉として学びを進めていくのがいいのではないかと思います。

求心的に生きるとは、当然、意識、永遠、無形、無限そして喜びとありがとうということになります。

遠心的な生き方では真実は見えてきません。真実のないところには喜びも幸せもありません。

もう時間もありません。これからは、遠心的な方は追わず、求心的な方は拒まずでいきます。自己選択自己責任。思いは通じます、思いは帰ってきます。それでは、

肉に流されないように、自己確立、自己を大切に、自己に誠実に生きていきましょう。

あなたは田池留吉を信じていますか。どの程度でしょうか。

信じていない。懐疑的、批判的、信じきれない。身体、頭は田池留吉に向いているが、心は他のものにしっかりと向いている。この様なあなただったらこれからどうしていきますか。遠心的な学び方、生き方を継続していくのでしょうか。

苦しんでいる人は遠心的、間違っています。遠心的な人は冷たい、暗い、偉そうにしたがっている。無知とエゴと欲から流れているエネルギーは遠心的な仕事をしていく。

あなたの肉は今どうでしょうか。

特別意識、選民意識、我は神なり、我は正しい、我に従えはすべて遠心的な在り方、あなたはどうでしょうか。

地獄の底の底で固まっている自分を救おうともしないで自分は正しい立派我に従え我は神なりと嘯いている方々、地獄行きの切符を沢山持っている方々、あなたは求心的ですか、遠心的ですか。看板だけかえて、他力の思いを欲一杯抱え、他力の神々の世界にどっぷり浸かっている方々、これからどうなさっていくのですか。無知と欲とエゴの塊から自分を解放していくようになさってください。余りにも偉すぎます。あまりにも愚かすぎます。それでいて幸せになりたい、してくださいはないと思います。もうあなた方は、私からずっと遠くに去っているのですよ。私を見下げ、捨て去っているのです。「私はあなた、あなたは私、一つです。」「あなたも愛、一つです。」分かっていますか、信じていますか。しっかり自分の心を見てください。信じて行じてく

ださい。

瞑想用のCD故郷、出来るだけ早く手に入れて活用してください。

まず、CDを目の前に置き、目を軽く閉じ、田池留吉を思ってください。

演奏開始。目を閉じて聞いてください。

後は、感じるままに、瞑想の素晴らしさをどうぞ。

私が伝えています愛、愛のエネルギーが信じられなくて他力のパワーをも求めている方が未だにおられますが、この際、180度変換、求心的学びに徹してはいかがでしょうか。今のままではセミナーに参加されても無駄だと思います。無駄なことは早い目にやめられたらよいかと思います。

あなたの過去世の方々とともに愛に帰っていきましょう。今、過去世の方々が多い、間違ってきましたと声を次第に大きくして訴え始めています。過去世の声に振り回されていては駄目、冷たくあしらっても駄目、すべてを受け入れていきましょう。みんな一諸になって心の故郷、愛に帰っていきましょう。もっともっと意識の流れを信じて求心的な人生を喜んで喜んで生きていきましょう。

あなたが苦しんでいるのはあなたが間違っているからだとずっと伝えてきました。あなたは間違った生涯を閉じてきた過去世の轍を踏んでいるに過ぎません。あなたの過去世を地獄から救い出すことがあなたを救うことになってくるのです。どうぞ、正しい瞑想の日常化を通して知って行ってください。正しい生き方は、ただそれしかありません。肉のことはほどほどでいいではありませんか。

求心の思いを強くしていけばいくほど、母の温もりが、したがって、過去世・地獄の闇がしっかりと確認できるようになってきます。過去世を受け入れる、反転、供養を。

遠心の思いを求心の思いに変換、後は崩壊していく偽我を喜んでいけばいだけになってきます。正しい生き方が身についてくるから人生が喜び幸せになってきます。肉の生活も整ってきます。

正しい瞑想を一日も忘れないように。心を外にばかり向け、人の肉や言葉を掴んでいては正しい瞑想がなかなか難しくなります。自分と自分の勉強、絶対評価でいきましょう。

あなたは愛です。信じて信じて、死ぬまで元気で勉強していきましょう。あなたは愛です。信じてください。信じられない方は、一度私、田池留吉を捨ててください。捨てて忘れ去ってあなたの人生を歩んでみてください。遠心から求心へ、愛へと決意ができればおいでください。私は、いつまでもその時を待っています。

す。

赤い文字のあなたは愛ですを見てから目を軽く閉じ私は愛ですと試みてみてください。そして、そのまま瞑想を続けてください。……いかがでしたか。

私田池留吉に心に向けなさい、田池留吉を選びなさい、田池留吉を呼びなさい等々、田池留吉と言っているのは、あなたの心の中にいる田池留吉を、田池留吉の意識を指しています。その田池留吉は愛だからです。愛にあなたの心と言っているのです。

肉のことは程々にしていますが、私はすべてを意識として見ております。例えば、ちり紙、孫の手、一万円札、冷蔵庫、水道水などに愛のエネルギーを流すときは、みんな同じ意識として見ております。区別、差別は一切しておりません。人を見る時も同じです。しかし、日常生活では、肉の言葉、肉の思いを適当に使っています。よろしいでしょうか。

瞑想を日常的に続けなければ何も分かってきません。己偉い人は瞑想をしたがらないという人がいますが、あなたはどうでしょうか。大噴出が困るのでしょうか。総崩壊がしたくないのでしょうか。そんな人は苦しいでしょう。そして、その原因を外に、さらには、この学びに転嫁していきます。そんな方は遠心的な方だから、いくら学びに集ってきても無駄、無駄なことはやめにし

ませんか。

U T A 会は、他力の人達を満足させる集まりではありません。勿論、宗教ではありません。しかし、凄い集まり、学びだと伝えておきます。

愛のエネルギー・波動、多くの方は凄い凄いと言っています。

なぜ生まれてきたか。自分とは一体何者か。死んだらどうなるのか。真剣に、誠実に、そして幸せに生きていってほしいと思っています。

私は何も要りません。意識の世界にないものは簡単に捨てることはできます。愛以外のものは必要ありません。肉のことは程々でいいのです。

私が待っているのは、愛に目覚めた求心的な人です。ともに愛のエネルギーを発信している人です。

私は何も欲しがりません。何も求めません。現次元のものは簡単に捨てることができるとしています。死後直後の私を見ていてください。明かしていきます。

私の仮説という A4 の一枚の文章を何度か読ませていただきました。心を向けてみました。 塩川香世

私は、田池留吉の意識です。初めに意識あり。愛はエネルギー

一。愛はパワー。愛は温もり。愛は永遠。そんな言葉を、私は田池留吉の肉を通して、皆さんにお伝えしてきました。

そして、その言葉通りに、私は仕事をしてまいりました。

心の中の喜び、温もり、愛のエネルギーに目覚めましょう。

私達の本当の姿は愛なんです。私は、そのような思いのまま、セミナーを続けさせていただきました。

そして、私の仕事は順調に捗っています。私は、今、この肉を持っておりますが、私の姿は目に見えません。そんな私の意識の世界に心を向けてくださいと、肉を持った皆さん方に語り掛けてきました。

とても、とても、難しいことを語り掛けてきました。

しかし、皆さんは、たくさんの現象の中で、たくさんの転生の中で、このことに目覚めていくことについて、強い決意のもとに、肉を持ち、そして私と出会い、この学びをしてきた人達なんです。

その人達に向けて、私は、死ぬまで、最後の最後まで、「私は愛です。愛は一つ。私達の世界は一つ。」

そういうことを語り掛けていきます。

もちろん、死んでからも、このメッセージを波動として、エネルギーとして流し続けていきます。

私の波動を、どうぞ、ご自分の心で感じてみてください。

波動、エネルギーは、あなたの中に、あなたの心の奥底に届いているはずですよ。

その波動、エネルギーの世界を、あなた方が、どれだけ自分のものとしていくか、自分の中を目覚めさせていくか、自分の中の愛を目覚めさせていくか、それは、ひとえにそれぞれにかかって

います。

たくさんの転生を重ねてきたあなた方です。

どうぞ、しっかりと、今一度、心を見ていきましょう。

自分達の本当の姿を自分の中ではっきりと分かるような、そんなあなた方になっていただきたい。私は、今、このようなメッセージを送っています。

田池留吉の意識の世界は、波動、エネルギー、愛のエネルギー。すべてを癒していきます。すべてを愛へ、愛へといざなっていきます。

そのパワー、そのエネルギーは、確かなものとして、宇宙へ、宇宙へ流れていっています。

そして、次元移行という意識の流れの中で、この愛のエネルギーは益々、現象化していくでしょう。

目覚めを起こしていく現象化です。

天変地異という具体的な現象が、皆さんの目の前に待っています。

それはすべて、愛のエネルギーです。喜び、喜びのエネルギーです。

プラスのエネルギーです。マイナスではありません。しかし、肉を持った意識は、すべてをマイナスとしてとらえていきます。

マイナスは、マイナスを呼んでいきます。だから、天変地異は、段々、段々、そのエネルギーを大きくして、目覚めてください、愛に目覚めてください、あなた方の本当の姿に目覚めてくださいと、すべての意識達に呼びかけていくでしょう。

このことは、皆さんの心の中に、もうすでに届いています。

どうぞ、心に向けてください。田池留吉の世界、アルバートの世界に心に向けてください。

田池留吉の世界は、一つです。ただただ一つの世界。愛のエネルギーの中にあつた私達だということを、どうぞ、どうぞ、心で気付いて、気付いて、そして、感じて、感じて、心で感じたものを信じていってください。

私は、今、すべての意識に呼び掛けています。

すべての意識に愛のエネルギーを流し続けている存在です。

田池留吉の存在は、あなたの心の中に、時には優しく、時には厳しく、時には激しく、そして、いつも、いつも優しさと温もり、喜び、そんなエネルギーを流しているんです。

どうぞ、心を見ていきましょう。

ところで、私は、求心的、遠心的という言葉を使って、意識の世界、愛について、説明をさせていただいています。

求心的とは、自分の心の中に針を向けて、自分の中の愛を求めていく姿勢、生き方、存在の仕方、そういうことを指しています。

その反対は遠心的です。肉という形の世界のみに、喜び、幸せ、自分の存在を求めて彷徨い続けていく人生、そういう生き方、そういう存在の仕方を遠心的と、私は表現させていただきました。

遠心的に生きるとは、自らを地獄に突き落としていく生き方です。

幸せ、喜びをと求めているようですが、それらは全部自らを破壊していきます。いいえ、自分だけではなくて、自分の周りの人達、そしてこの宇宙すべてを破壊していくんです。そのエネルギー

一を自分の中からどんどん、どんどん垂れ流していきます。

遠心的な存在の仕方は、自分に、大変冷たいです。すべての意識達に、大変冷たいです。破壊、破滅、墮落、そういうエネルギーを、流し続けているということです。

どうでしょうか。そう思えば、地球人類殆どすべての人達が、遠心的な生き方をしているのではないのでしょうか。

政治、経済、文化、教育、ありとあらゆる分野で目覚ましい発展、進歩を遂げてきた人類の歴史ですが、しかし、その果てにあるのは、いったい何でしょうか。

具にも突かないことばかりに、自分の時間とエネルギーを費やして、そして、すべてを破滅、破壊の中に引きずり込んでいく生き方、遠心的な生き方をされていることに、一日も早く、本当に一日も早く気づき、そして、自分を、自分の歩みを求心的な歩みに変えていきましょう。

待ち望まれています。待って、待って、待ち尽くされています。

心の中を見ていきましょうと、私はずっと、最初から伝えてきました。

心を見ることが、とても大切なことです。いいえ、これしかないんです。

人類は自分を知らずに、ずっとずっと、長い、長い転生を繰り返してきました。自分の心とはいったい何でしょうか。自分とはいったい何でしょうか。

自分の本当の姿を捨て去り、忘れ去り、それでもなお、幸せを、喜びを、真実をと狂いに狂ってきた人類の歴史の中で、ようやく、ようやく、人類にほんの少し明るい兆しが見え初めてきたんです。

それが、今世、この田池留吉の世界に触れ、この真実の歩みを進めていこうとする今という時です。

どうぞ、心をしっかりと見て行ってください。

肉、形を本物とする基盤から、自分の中の愛を捨て去り、忘れ去り、どこへ、何を求めてきたのでしょうか。本当にしっかりと自分の心を見つめて行ってください。

それが、この学びに集い、自分を学んでいこうと決意を秘めてきた人達の仕事なんです。

自分を知っていく、それが、とても、とても大切なことです。

自分を知っていきましょう。自分の流してきたエネルギーを感じていきましょう。そして、本当の自分の存在に気付いていきましょう。

本当の自分とは何でしょうか。

愛のエネルギーを心を感じて、そして、その本当の自分の姿を自分の中でしっかりと確認していくこと、そのために、今の肉体を持って学びに集ってきたことを心でしっかりと感じて行ってください。

もちろん、私は、今、学びに集っている人達だけにメッセージを発しているわけではありません。

肉を持つ意識、持たない意識、そして、今、学びに集っていない意識、これから250年、300年の間の転生を経て、私達と出会う意識、そういうすべての意識達に、私は、愛のエネルギーに目覚めてくださいと、心を向け語っています。

愛は流れています。真実の世界は、今、滞りなく、順調に流れています。

次元移行という意識の流れの中を、どうぞ、しっかりと、しっかりと自分の心で感じ、そして、感じた心を信じて、一步、一步、自分の歩みを前に、前に進めていくようになさってください。

私達は愛です。すべては一つです。愛のエネルギーの中で、私達はすべて一つなんです。このことを心から、信じられるようなあなたに蘇っていくこと、それが、これからもずっと、ずっと待たれています。

冒頭、私は、直観的に物事をとらえようとする傾向にあると書きましたが、それは、田池留吉の意識の世界からのものだと感じています。

私は、自分の実験、体験を経て、自分の中で確信を重ね、重ねて、「愛は存在する。すべてが愛。愛のエネルギー、波動の中にすべての意識達が存在する。愛しかない。宇宙には愛しか存在しない。愛はエネルギー、愛はパワー、愛は永遠なり。」そういうことを私はこの肉を通して伝えてきました。

田池留吉の意識の世界を心に感じてくださいと、今、真っ直ぐに私は伝えます。こうして、田池留吉の世界が肉を持った今こそ、真実の世界を心で知っていく絶好のチャンスなんです。そのチャンスを、皆さん、それぞれに自分で作ってきたとお考えください。

そして、そのチャンスをしっかりと活かしてまいりましょう。

しかしながら、それもまた、それぞれ皆さんにかかっていることも、いわゆる自己選択、自己責任のもとであることも、私は重ねてお伝えしておきます。

たくさんの、たくさんの現象。たくさんの、たくさん転生。
すべては愛の中の出来事です。すべては真実に目覚めていくための出来事です。

心して、そして、喜んで、喜んで、真正面から受け取ってください。
すべては愛に帰るため、ただひたすら愛に帰るため、本来の自分の状態を取り戻すため、蘇らせるために、自ら設定してきた出来事です。

すべては喜び。愛の中にしか私達は存在しません。なぜならば、私達自身は愛だから。

その愛を心で感じ、心で知ってください。心で感じ、心で知ったことを信じて、信じて、これから存在してまいります。

私達は、この愛のエネルギーの中で、しっかりと自分を見つめるために、今、このようにして、存在していることを、心で感じてください。

瞑想、正しい瞑想をお伝えしました。

これしかないんです。肉を持った意識達が、肉を本物としてきた長き転生、その長き転生の中で培ってきた他力のエネルギーを、しっかりと自分の中で見つめ、そのエネルギーを愛に帰すたった一つの方法が、正しい瞑想です。正しい瞑想を重ねていくこと、それしか方法はありません。

心で、心で分かることです。心で、心で感じていくことです。

実験、体験、実証、確信を経て、すべては愛の中にあったことを、どの方も、どの方も心で感じていってください。

最後に、私は宇宙に語り掛けましょう。発信していきましょ

うという言葉で締めくくりをさせていただいています。どうでしょうか。

ご自分の心を宇宙に向けて瞑想をされているでしょうか。宇宙を思ってみてください。あなたの中の宇宙です。宇宙は待っています。たくさんの、たくさんの宇宙。たくさんの、たくさんの肉を持たない意識達。

ともに歩いていきましょうとあなたの心の中で、呼び掛けていてください。

まず、あなたが、ご自分が愛であること、愛のエネルギーであるご自分だと心に確信したならば、その愛のエネルギーを宇宙に向けて流して行ってください。

簡単です。宇宙を思えばいいんです。「私は愛です。あなたも愛です。私達は一つです。」このメッセージを宇宙に向けて、どんどんどん流してまいりましょう。

私達は喜びです。喜びで存在していることを、どうぞ、心で感じて行ってください。

「私は、宇宙へ、宇宙へ、愛を流す存在である。」そのように確信できるあなたは、どれだけ幸せであるか、私はあなた方の心の中に伝えます。

私、田池留吉の意識の世界と出会い、ともに、ともに歩みを進めていけることを喜んで行ってください。

宇宙は愛へ向かって、次元移行をしています。

次元移行の意識の流れの中で、すべては愛に帰るエネルギーであることを目覚めさせていく、その時間と空間を用意してきました。

これから、さらなる喜びが待っています。どうぞ、すべてを喜びとして受け入れてください。すべてを喜びとして、受け取ってください。

愛を発信していきましょう。愛は愛をさらに大きくしていきます。

愛は愛を目覚めさせていきます。

愛しかない世界。愛しかない波動の世界を、どうぞ、心で存分に感じていってください。

私達は愛でした。ともに、ともに歩める喜びの存在でした。

私は、初めに意識ありき、そのように皆さんにお伝えします。

愛が初めでした。初めも終わりもありません。ただただ愛があるだけなんです。その愛が全く分からなかった人類にとって、私は、とても難解なことを伝えてきたと思います。

しかし、心で感じ、心に目覚めていく意識達の存在を、私はここでしっかりと伝えていきたいと思います。

変わってまいります。宇宙は変わってまいります。次元移行へ、着実な歩みを進めている宇宙の喜びを、愛のエネルギーの中で、どうぞ、それぞれの心で感じていってください。

宇宙を思う瞑想です。宇宙へ愛を流せる存在だという確信、その確信を経て、ともに、ともに歩いていける意識であることを私はいつも、いつも伝えています。

どうぞ、心を見ていくことから始めましょう。心で感じることから始めましょう。

瞑想、正しい瞑想をして、この喜びの波動を心で感じていってください。私はそのことだけをお伝えします。

これからさらに、宇宙が変わってまいります。宇宙に愛が流れ出している今、宇宙からの呼び掛けも、さらに、人類に届いてくるでしょう。

ともに、ともに、歩める喜びだけが存在します。

次元移行へ、ともに、ともに歩いてまいりましょう。心の中から私はそのようにお伝えします。

平成 27 年春発足する予定の U T A の輪の輪郭が見えてきました。勿論、運営委員会々で運営していくのですが、私の仕事の部分が効果的に進めていけるようになってきました。元気で、着々と、誠実にやり遂げていきたいと思っています。

愛の目覚めに向かって求心的に学んでいこうという熱意と誠実さのある人だけ集まってください。大いに期待ができる U T A の輪が出来上がっていくと思います。

私は死ぬまで元気で、死んでからも喜びで、U T A の輪が全宇宙に向かって愛のエネルギーを発していく大きな存在となっていくように共に進んでいきたいと思っています。

あなたの家の水道水をまるやかでおいしい水道水に変えみませんか。実験をやってみたいと思う方は次のような要領でやってみてください。

① 本日 1 月 23 日 (木) 午前 11 時に水道水の蛇口の前に立ってください。

- ② 続いて蛇口のところに手で触れてみてください。
- ③ 続いて目を軽く閉じて田池留吉を思ってください。
- ④ 約1秒後目を開けて蛇口から水道水を出して飲んでみてください。味は、Oリングテストはとやってみてください。

本日参加しなかった人のためにもう一度機会を作ります。1月25日(土)午前11時に。

実験結果の報告、驚きました、美味しくなりました、今までと違った瞑想ができるようになりました。ありがとう。

これは又聞きですが、オーストラリアの水が変わりました。明日もします、では

水道水の実験、ありがとう。

愛のエネルギー、現在0.1秒の速さで皆さんのところに、どうぞ喜んでください。よそ見をしていませんか。

愛のお風呂、楽しんでいる方が多くなってきました。嬉しいです。どうぞ、死ぬまで元気で学んでいきましょう。

質問1 私のどこが間違っているのでしょうか。 返答 あなたの心の針の向け先が間違っています。

質問2 正しい瞑想とは。 返答 あなたの心の針はどこに向いていますか。内なる田池留吉ですか。

あなたは今、0.1秒の速さで水道水を美味しい水に変えることができますか。

水道水をコップに入れて用意します。それから田池留吉に思いを向け、水に息を軽く軽くかけてみる。この間が0.1秒です。

0.1秒の速さで水道水を美味しい水に変える実験の報告がくるようになりました。アメリカ在住の方からも。そして、私の目の前で実験成功の方も出てきました。

いよいよ愛のエネルギーの存在、その凄さがより多くの人達に分かってくるようになってくるでしょう。確信、喜びの広がり感激、ありがとう。

S T A P細胞の発見を契機に、小保方晴子さんや、著名な科学者の方々に意識を向けてください。すでに亡くなられている方々も含めて意識を受けてください。

学びをどんどん進めていきます。ともに進んでいきませんか。

自然治癒力を高めよう。

肉体細胞は愛、愛のエネルギー、愛という名の仕事を確実にしています。

あなたは肉体細胞と共に生きていますか。生きてきましたか。

人間は、細胞に逆らって逆らって生きてきました。現在もそうです。母親の温もりを忘れ去り、捨て去って、ただただ己が偉く、無知と欲とエゴの人生をまっしぐら、細胞の思いや仕事を無視、病気になるのが不思議なくらいな生き方をあなたはしていませんか。

人間は細胞を壊してきました。殺してきました。細胞の復活、病気の治癒、元気な身体で愛への道を私、内なる田池留吉とともに進んでいきませんか。それには、先ず、自分自身を0.1秒の段階までに進めてください。「あなたは愛です。一つ。」に目覚めていけばいくほどあなたの人生は万々歳となっていくでしょう。あなたの自然治癒力を信じて死ぬまで元気で生きていきましょう。

0.1秒の愛の世界をどんどん実感していきましょう。愛の水道水、愛の風呂、愛の冷蔵庫、愛の調理器等々、終わっていますか。次は、愛の自家用車、愛のテーブル、愛の寝室とベッド
愛の書斎、愛のリビングキッチン等々をどうぞ。

愛の水（水道水、純水、水素水）を自分で作って飲んでください。どんどん作って飲んでください。背骨や骨盤の不具合な方がいたらその手でさっと撫でてあげてください。

これからは、愛に向いている、向こうとしているものとそうでないものとの差がはっきりしてきます。心の向け先を限りなく

0（ゼロ）に近づけるようにしてってください。

自分の家の水道水を愛の水に0.1秒の世界で変えている人は友達や近隣の人々の水道水を愛の水に変えてあげてはいかがでしょうか。一人でも多くの人に喜んでいただきたいと思います。その際聞かれたら、私たちは愛の水道水と呼んでいますとだけお伝えください。伝道とか説法とかは不要に願います。

学びの仲間から愛が流れ始めてきました。感激、感動、歓喜。ただただ感謝。

愛の水道水からのもろもろの実験、確認。どんどん愛を流していきましょう。

家も、車も、パソコンも、そして肉体細胞からも愛、愛、愛を。

宇宙から愛を感じていきましょう。宇宙に愛を流していきましょう。

ただひたすらに真っ直ぐに、愛に目覚め、愛を流していきましょう。

愛なき人生なんて真っ暗真っ暗闇。U T Aの輪は愛、愛を宇宙に流す喜び・ありがとうの仲間達の集団、いいでしょうか。

愛に生き。愛に死んでいきませんか。そして、再び愛から生まれていきませんか。すべては意識、愛でしょう。肉は一瞬のもの。どうぞ、意識の転回と愛の覚醒を。

あなたは愛です。すべてが愛です。いいでしょうか。

自然は愛、自然と人生、如何でしょうか。

自然と対話してみませんか。

U T Aの輪の方々は自然と歓談しています。

愛があなたから流れていくようにしていきましょう。そのためには、肉の思いを限りなく0に近づけることです。しっかりと丁寧に自分の心を見るように心掛けることです。そして、正しい瞑想を日常的、継続的にしていくことです。あなたから愛を流して行ってください。

意識の転回をどんどん進めていきましょう。愛は意識、エネルギーです。目には見えません。愛の世界は無限、永遠です。愛が流れないようにしているのはあなたの肉の思いです。正しい瞑想を通して、肉の思いをマイナスのエネルギーをプラスのエネルギーに反転、心の針をどんどん田池留吉に向け、合わせるように心掛けてください。心が田池留吉に向いてくればくるほど肉の思いは小さくなってきます。そして、あなたから愛が流れてくるようになってきます。愛を宇宙に流して行ってください。

正しい瞑想ができやすいようにするためにも、水道水を愛の水に変える実践から始まる0.1秒の世界をどんどん実験、体験してください。飲み物、食べ物、衣服、住まいとどんどんやっていくようにしていきましょう。愛のエネルギーが次第に確信となっていくでしょう。3月のセミナーまでに愛のエネルギーが信じ

られるようになっておいてください。

直感という表題が付いた文章を読ませていただきました。そのほうに意識を向けてみます。 塩川香世

初めに意識ありき。そうです。私達の存在は意識、愛のエネルギー。

文章は、宗教と科学について触れていましたので、そこに焦点を当ててみます。

そもそも、宗教と科学は両立するかという議論は論外です。

宗教の世界はもちろんですが、人類が科学の世界だとしている科学の世界も、実に小さな世界です。

もともと何もありませんでした。すべては意識、波動、エネルギーです。愛しかないんです。愛のエネルギーだけが存在します。

そのエネルギーが仕事をして、科学と呼ばれている分野があります。確かに、科学の世界を純粹に求めていけば、愛のエネルギーに到達します。

しかし、人類の心の中では、その純粹ということが分からなくなりました。

純粹とは、自分の本当の姿を知ることにあります。しかし、そのことは、肉、形を本物とする基盤の上からは全く不可能です。

自分の本当の姿は意識、愛のエネルギーです。

科学＝愛のエネルギーという観点から、すべてを見ていかなければなりません。

科学の世界を、肉、形を基盤とするところから見ては、純粹な本来の科学の世界ではありません。だから科学の世界に神という発想が出てくるのです。

そして、宗教の世界に至っては、全く論外です。

宗教とは、人類の欲が作り出した世界だからです。

その宗教の中の神というものは、ブラックのエネルギーに間違いありません。それは、愛のエネルギーとは、全く相反するものです。

愛のエネルギーの中では、宗教の世界で言うところの神など、全く、全く小さな世界です。いいえ、小さな世界と言うに留まらず、ブラックのエネルギーを愛のエネルギーに向かって流し続けてきた愚かな心の中を、人類は、もっと、もっと知っていかなければならないでしょう。

話を元に戻しますが、愛のエネルギー、自分の本当の姿を心で知っていったならば、科学の世界は、もっと躍進的に広がっていきます。

自分達の本当の姿が意識、愛のエネルギーであるという観点から、科学する心を、大きく、大きく育てていけば、それはまさに愛のエネルギーと合致していくんです。

これまで、人類が科学と呼んできた、呼んでいる世界は、ちっぽけな世界です。

肉、形を本物とする基盤から、どんなに科学的な発想を生み出そうとも、その世界は、とてもちっぽけな世界です。

だから、その科学の世界が、人類に大きな進歩発展をもたらすかと言えば、決してそうではありません。やがて、人類が探究し

てきた科学の世界は弊害を起こしていきます。

すなわち、そこには、ブラックのマイナスのエネルギーが働いているからです。

愛に目覚めていない中で、科学万能の時代だとすることは、とても危険なことです。危険というのは、おごり高ぶった愚かな人類の心の世界が、これから、色々な形で示されていくということです。それもまた自然災害に代表される天変地異と言えると思います。

そこで、人類は、意識の転回、愛の覚醒、何としても、このことをクリアする以外にないんです。愛のエネルギーの確認です。

そして、意識の転回と愛の覚醒を果たしていくには、人類にとって、天変地異という現象は避けて通れない現象です。

天変地異こそ、それをクリアする最後の最後の手段です。どうしてもそこに行き着きます。天変地異が自ずと起こってくるのは、意識の流れが厳然として、肅々として流れているからです。

意識の流れは、次元移行を指しています。そして、意識の転回、愛の覚醒を促しています。そのために、天変地異は、必ず、必ず、起こってくる現象です。それほど、肉を本物とする思い、そのエネルギーが人類の心の中にこびりついていると言っていいでしょう。もう、そのことを促していくのには、天変地異の現象しか残っていません。はっきりとそのよう申し上げてもいいかと思えます。

意識の転回と愛への目覚め。本当の自分の覚醒。それが意識の流れの中にある人類の本来の道なんです。

愛しかない中で、宗教の世界にしろ、科学の世界にしろ、愛

以外のものを求めてきた愚かさに、人類は自ら気付いていく以外にありません。

そして、気づきを促されるのは、愛のエネルギーがそこにあるからです。間違ってきたものは愛のエネルギーによって、本来の姿に帰っていくんです。これこそ、愛のエネルギーが存在する証です。

今一度、直感という表題がついた文章に心を向けました。

意識の流れを確信してください。次元移行を共に果たしていきましょう。

「あなたは意識、愛である」ことを確信する道をひたすらに進んでいってください。

という文章で終わっていました。

ともに、ともに歩いていける喜び。そして、私達はずっと、ずっと、田池留吉、真実の方向、本当の自分、愛のエネルギー、その方向に心の針を合わせていきます。そうすることが私達の喜びだからです。

私達は喜びの中に存在している、愛の中に存在している意識。

田池留吉に心の針を向ける、合わせる、その喜び。その大切さ。それだけが心にしっかりと残っています。

どんなときも、いついかなるときも、田池留吉を忘れてはならないことを教えてくれた母の思いが、今、心に伝わってきます。母の思いです。母の意識です。母に伝えていただいた。愛のエネ

ルギーの中にあったことを伝えていただいた。初めから、初めから伝えていただいていた。

そんな私自身を、今、心に感じ、田池留吉のほうに心を向ける
とき、メッセージが来ます。

「ともに、ともに歩いていきましょう。愛を思い、愛の中に
あった自分達を思い、そして次元を超えていきましょう。私達は
愛です。愛ある私達が、今、今、ともに、ともに歩いていける喜
びをお伝えします。

愛のエネルギーしか存在しません。愛のエネルギーがすべて
を成していくんです。愛のエネルギーが仕事をしていきます。愛
のエネルギーが仕事をしていくからこそ、すべての意識が次元を
超えて進んでいけるような計らいの中にあるんです。それが意識
の流れです。

意識の流れの中に私達はあったことを確信できるその道。そ
の道は喜びの道。喜びの道は、ずっと、ずっと続いていきます。
永遠に続いていきます。これが愛へ帰る道。愛は私達。本当の私達。

私達に帰る道を、ただひたすらに歩いてまいりましょう。」

そんなメッセージが、絶えず流れています。愛の中で、そのメ
ッセージを受けていける私達は喜びです。

肉体細胞は愛のエネルギーです。自然治癒力は愛のエネルギ
ーです。

人間は、どうして病気になるのでしょうか。肉体細胞が病む

のでしょうか。それは、人間はずっと肉体細胞と反対のエネルギー、思いを使ってきたからです。

病気は、あなたは間違ったエネルギーを使っていますよというサインです。だから、田池留吉に心の針を合わせ、肉体細胞に向けてありがとう、ごめん、ありがとうというエネルギー、思いを使ってください。信じて続けていけば肉体細胞は段々と回復して、自然治癒力が高まってくるでしょう。

病気は、すなわち、プラスの現象というわけです。愛のエネルギーの存在を実証することになります。

人間はみんな敏感なのです。チャネラーです。

ただ心の向け先が正しいかどうかのただけです。波動が分かっているかどうかのただけです。

意識の転回が進んでいないチャネラーは駄目、心の向け先の間違っているチャネラーは駄目ということです。

心の不安定な人は、心の向け先が間違っていることに気付いていない人がなっていくます。いわゆる、ありもしない神とか金、権力にいつも心を向けている人がそのような状態になっていくでしょう。

あなたは、あなたの肉体細胞を有限の存在ととらえているか、無限の存在ととらえているか、どちらでしょうか。

あなたは、あなたを有限の存在ととらえていますか。それとも無限の存在ととらえていますか。では、田池留吉はどうでしょうか。

あなたは、自分と田池留吉と比較していませんか。聖者、賢者とされているものと田池留吉を比べてみていませんか。

自分を現したい、認めてほしいと思っていませんか。もう駄目ですね。

あなたは、愛の流し方、伝え方が分かっていますか。あなたは愛ですよ。どうして愛が分からないのでしょうか。

あなたは、かつて、神や仏を信じ、忠誠を誓ったことがありますか。今はどうでしょうか。離すのが恐怖ではありませんか。どうします。再び、狂いますよ、地獄ですよ。

私のホームページを読んでいますか。実践していますか。理解を深めていますか。でない人達はU T Aの輪に集っても無駄でしょう。幾度かの転生と天変地異を経験してから学びに帰ってきてください。素直さと真面目さが欠けていませんか。自分自身を直視してみませんか。

小さな世界の中で、ああでもない、こうでもない論って大切なチャンスを無駄にするのはいい加減に止めにしていきませんか。

あなたが信じている、信じてきた神とか仏にあなたの思いを向けてみなさい。語ってくるでしょう。実態が分かると思います。が、如何でしょうか。

正しく生きるとは、自分自身が愛であると自覚する道をただひたすらに生きることです。愛に目覚め愛に帰る人生を生きてください。

愛は意識、その世界には、差別、争い、病などは存在しません。愛の世界には、神も仏も存在しません。愛の世界には、天国や浄土といったものは存在しません。

愛の覚醒へ。信じて進めていきましょう。

いつまで握って離さないんですか。神、仏、教祖、聖者や賢者といったものを。あなたの他力の思いがしっかりと見えてこない限り、あまちは救われることは難しいでしょう。

あなたの偉い思いが真実からあなたを遠ざけてしまうのです。あなたは本当に自分が偉いと思っているのですか。どうしてですか。もっともっと自分を知ってください。

意識の転回も捗っていない、意識の流れも何一つ分かっていないのに、いつまでも分かったようなことを言っていないか。もっともっと自分を知ってください。

学びの友からの反省文

瞑想中に、ふと「神と自分」という文言が浮かび上がってき

ました。

自分に問いかけました。今思った神に心に向けました。

「お前は離れたつもりでも、そうはいかない、長い年月、過去から今この瞬間まで私はお前の心で生きている、田池留吉に心に向けながら、抜け切れていない自分を感じているはずだ。蓋をして自分はもう田池留吉一筋に進んでいくなどとは言わせない。どれほど欲の思いで向かってきたか、散々利用して、今は都合が悪いから引っ込んでおれとは、何とも自分勝手な奴だ。わし等は肉の向上、肉の幸せ、肉の優位、比較し満足を得るために、人間に力を貸してきた。その力までも比較し、自分にとって何が一番有利か、さらに自分に肉の幸せを与えてくれるものは何かと、値踏みをしながら、こちらの神、あちらの神と選択し、渡り歩いてきたではないか。この学びに出会ったのも、その過程ではなかったのか。自分の心をもう一度振り返ってみろ、もっともっと根こそぎ自分の中の神仏を見定めていけ。待っているのだ、お前がわし等を本当に心に迎え入れ、温かな思いで、共に歩いていこうと伝えてくれるのを。」

長い間、神仏を求めてきた自分、自分の心は置き去りにし、神仏を悪として忌み嫌う思いを出してきた自分。大きな間違いでした。神仏は自分の心が作り出したもの、神仏が悪いのではなく、それを作り出した自分の心に問題があった、そこに蓋をしたつもりはないけれど、結局何も見てはいなかった、蓋をしたのも同然でした。

そして、今私の中から、神と名乗って注意を喚起してくれた

意識は、私と共に愛に帰る意識でした。放置してきた自分は愚かで冷たいです。何一つ隠すことなく、忘れることなく、根こそぎ自分の心の深部まで見つめていく覚悟です。

私は、時々、愛を流してください、愛の放射塔になってくださいと伝えさせていただいたことがあります。読みようによっては、肉の自分がやらねばというふうにとれないことはありませんが、肉はただただ思いを田池留吉に向け合わせる、肉の思いを限りなく0に近づけるだけでいいのです。後は、思いを対象物に向けていけばいいのです。その時に愛がその対象物に流れていくのです。その時に、あなたが愛の放射塔なっているのです。よろしいでしょうか。すべては意識だととらえてください。肉の私も、肉のあなたも意識だととらえてください。

常に田池留吉に心に向けてください。正しい瞑想をする時も、愛の水道水を作る時も、田池留吉に思いを向けて作業してください。すべてが意識です、意識の世界です。

紙も、水も、孫の手もすべて意識です。よろしいでしょうか。どんどん、あなたの周りのものに愛のエネルギーが流れていくようにしてください。驚きと喜びをしっかりと体験してください。

あなたの噴出は大ですか。崩壊を伴わないものは小と心得て

ください。禪担ぎ、よくて幕下というところでしょう。まだまだ上があります。幕内、前頭、小結、関脇、大関、横綱、更に大横綱。よろしいでしょうか。できるだけ早く総崩壊をと進めてください。これからは、愛の水道水の実験から始まっている0.1秒の世界、意識、意識、……の世界の勉強を日常的に、驚きと感動の日々を過ごしていくように進んでいってください。意識の世界、愛のエネルギーとはどのようなものか自分で確認と確信していく道を喜び喜びで歩みを進めていってください。

小さな大噴出をいつまで続けていくつもりですか。怒り狂っている人、大病を患っている人にあなたは神仏・宗教はと聞くとほとんどの人がやっていますと返答。段々聞いていくとやっていたと答えるようになってきます。もっと真剣に誠実にお母さんの温もり、大噴出とやっていけば出てくるようになってきます。皆さんは己が偉すぎて自分に冷たいのではないのでしょうか。

あなたは自分の心を常にどこに向けているのでしょうか。このことが最重要です。

質問 どうしたら自分から愛が流れますか。

答 田池留吉に思いを向け、それから対象のものに思いを向ければいいだけです。ただし、田池留吉をどれだけ信じているかが重かつ大なりです。

指針に従って学びを真面目に進めていない方は駄目というこ

とになるでしょう。ただ、セミナーや勉強会に参加しているだけでは、どうでしょうか。

正しい瞑想をしっかりとやるようにすることから始めませんか。

あなたは、今、自分が愛だと信じていますか。正しい瞑想はもちろんですが、水道水を愛の水道水に変える0.1秒の世界を実践・確認していますか。驚きと喜びの実践を楽しんでいる人が増えてきています。明るい顔、嬉しそうな声、ありがとう、嬉しいです。

しかし、一方、まだまだ、神がどうの、悪魔がどうの、生活がどうの、田池留吉が今一つ信じられない等々ぶつぶつと言っている人が跡を絶ちません。迷ったら一から始めていきましょう。

愛に逆らうな、愛に従え。千載一遇のチャンス、努疎かにしないように。愛を思い、愛に生きてください。愛はあなた、愛以外は闇、不幸の源。

0.1秒の世界へどうぞ。

田池留吉の世界をどうぞあなたの心で知ってください。あまりにも小さく捕えていませんか。

愛の水道水に変える実験、どうして水から0.1秒の学びを

進めていると思っていますか。

物質の話、水は何からできていますか。水素と酸素ですか。元の元は何でしょうか。それを作っているエネルギーは何でしょうか。難しいですか。

とにかく、水の実験を色々やってください。水道水、純水、水素水、風呂の湯、冷蔵庫の中の飲み物、ご飯、味噌汁、コーヒ、洗顔・頭髮、植木鉢の花への散水、

色々やってみてください。水って何、水の元の元は何、そして、愛のエネルギーって何、考えてみませんか。

どんどん愛の世界に入っていきますか。愛を忘れていませんか。愛を捨て去っていませんか。今世、愛を知らずに終わってしまっはと思いませんか。

大病は、神、金、権力と愛に逆らった結果だと思いませんか。愛に帰ろうと思いませんか。愛はすべての元の元です。勿論愛は意識です。エネルギーです。

あなた方の肉体細胞は愛を流しています。自然治癒力をと仕事をしています。ところで、細胞は何からできていると思いますか。書物に色々と書いてあります。では、細胞の元の元は何でしょうか。元の元からできていない細胞は細胞と呼んでいいのでしょうか。私たちは元の元を知っています。私たちは、元の元と一つです。よろしいでしょうか。

あなたは、今、愛に帰ろうと思っていますか。あなたは、今世、なぜ生まれてきたのですか。分かりませんか。分かろうとも思っ

ていませんか。去る者は追いません。しかし、来る者は拒みません。

自分を救うのは自分自身です。神も仏も天使も存在しません。地球人類の歴史を正しく知っていけば明らかなことです。それらはあなた達の欲の産物です。しっかり学んでください。

元の元に帰っていきましょう。どうですか。水は知っています。水は元の元を知っています。水は命、愛のエネルギーを伝えています。水と共に、すべてのものと共に生きていきませんか。

肉を本物として生きている人達には真実は見えてきません。どんどん真実から離れていきます。それでも愛のエネルギーは確実に仕事を成就していきます。自己選択自己責任、よろしいでしょうか。

元の元って何でしょうか。実践を経て確認していきましょう。実践とは正しい瞑想を続けることです。

今年3月のU T A会の後半からはテーマ「宇宙に向けて」で勉強をしていきましょう。

まず、田池留吉に心の針を向けてから宇宙と心の中で呼んでいきましょう。

その時、あなたに伝わってくる宇宙とは何でしょうか。更に更に宇宙を、宇宙の元の元へと進んでいきましょう。

宇宙はあなたを待って待って待ち続けてきました。

さあ、宇宙とあなたの本格的勉強の始まり、頑張りましょう。

今日も一人、科学者、宗教家、文化人などの意識を受けている方が増えてきました。もともと皆さん方は敏感、チャネリングができるのです。どんどんやっていってはどうでしょうか。当面、100名ぐらいを期待しています。

宇宙にあなたの心に向けていきましょう。宇宙を思い宇宙の思いを感じていきましょう。3月のUTA会、準備万端整えてください。よろしいでしょうか。

あなたの肉体細胞に思いを向けて生きていくようにしましょう。肉体細胞からのメッセージに誠実に応えていくようにしましょう。

3月のUTA会に参加する方は、音楽CD故郷を持参してください。

- ① 愛のCDに変える。
- ② 実験をする。

自分（意識）を小さくするのも大きくするのもあなた自身です。では、大きくしていきましょう。そのためには、田池留吉の世界に向けて正しい瞑想を日常的継続的に実行していきましょ

う。宇宙とか、宇宙のパワーとか言っている人は多いですが、小さい小さいです。あなたの世界は、あなたが思っているものよりもはるかに大きいです。本当の自分の世界との遭遇、如何でしょうか。すべてが正しい瞑想の一言に尽きます。

肉のことよりも正しい瞑想の実行を。肉よりも意識のことを。何よりも意識の転回を目指して生きていきましょう。

「私が求めている神は、そんなちっぽなものではない。今に明かしてみせましょう。私は偉大なのです。私を認めよ。私に従え。」という思いを隠しながら学びにつ連なっている方がまだまだいます。もう無駄だからこの学びから去っていった方がいいと思いますが如何でしょうか。意識の転回が全く進んでいない状態、肉基準でいくら学びに連なっても全く無駄、勿体ないと思います。もっと自分自身に誠実になってください。もっともっと自分を大切にしてください。千載一遇のチャンスを無駄にしないでほしいと思います。

私はなぜこの地球上に生まれてきたのか、どのように肉を使って生きていけばいいのか、そして、死んでから次の転生までどのような仕事をしようと思っているのか、セミナーに参加してこられた方には知ってもらっていると思います。私は、これから、ますます、この肉の自分も、自分自身に忠実に、誠実に、大切にしていきたいと思っています。

どうか、私と共に次元移行に向かって進んでいこうと決心している方は、もっともっと他力からの解放を目指していきません

か。

最後に、私を下に、小さく、甘く見ないでください。私はあなた、あなたは私、一つです。

私は、私の死後、一時間以内に、塩川香世さんを通してすべての存在にメッセージを伝えます。この事実を確認してからでもいいですから大決心して学びを進めてください。

肉体細胞、ありがとう、忘れていませんか。肉体細胞は愛、愛のエネルギーです。

肉体もしっかりと大切にしてください。あなたが間違っただしい・エネルギーを発している時は、苦しみという信号で警告を伝えてきます。故郷を捨て、母親の温もりを忘れ去った人間は地獄の世界を作っていきます。地球人類は、遙か遙か昔から地獄を作り、地獄から出て地獄に帰る転生を繰り返してきました。

では、本来の人間とは、正しい生き方とは、もう既に知っていると思います。後は、正しい瞑想の実行だけです。あなたは愛です。肉体細胞とともに存在していきましょう。ユートピアはあなたの心の中にあります。外に求めようとすると間違ってきます。苦しみの原因を作っていきます。心していきましょう。

あなたが何々をする時は必ずあなたの中の田池留吉に思いを向けるようにしましょう。呼ぶようにしましょう。励行、励行、

……を。

田池留吉は愛、愛のエネルギーです。あなたも愛、愛のエネルギーです。一つです。愛を、愛のエネルギーを信じて信じて毎日毎日を喜びで生きていきましょう。

励行、実践は、必ず、本当の喜び、温もり、幸せに、あなたを誘っていきます。他力からあなたを解放していくでしょう。

例えば、肉体細胞に思いを向ける時、愛の水をつくる時、愛の道具を使う時等々、必ず、田池留吉に、先ず、心の針を向け、合わせ、思ってからにしてください。

愛の円盤や愛のグッズの効力について

① 愛の円盤や愛のグッズはどこにありますか。あなの中で
すか、外ですか。

② あなたは、私の死後も心の針を私にしっかり向け、私を
しっかり思っていますか。

③ あなたは、あなたの死後も心の針を私にしっかり向け、
私をしっかりと思っていますか。

欲と私たちは合いません。私たちは意識、愛です。あなた方も。

喜びとありがとうの人生を楽しんでいきましょう。

お尋ねします。私が死んだ後はどのようになさるつもりでしょうか。甘くありませんか。偉すぎませんか。本当に学びを進めてきましたか。

欲があまりにも深すぎませんか。

真実よりも、愛よりも、金ですか、神ですか。あなたにとって何が一番大切なんですか。

いよいよ平成26年度UTA会・セミナーがスタートします。決意も新たに参加しましょう。

必須1 内なる田池留吉を思う瞑想・正しい瞑想

必須2 母親を思う瞑想・ゼロ歳の瞑想

必須3 肉体細胞を思う瞑想・ありがとう、ごめん、ありがとうの瞑想

課題1 宇宙を思う瞑想

課題2 死後の自分を思う瞑想

課題3 著名な科学者・宗教家・文化人（死者も含む）を思う瞑想

課題4 神、仏と言われているものを思う瞑想

瞑想⇒大噴出⇒母親の温もり⇒反転⇒総崩壊⇒喜び、優しさ、大きさ、⇒愛　そして、私は愛ですと覚醒する。

「要は、自分の心を変えれば、自分の人生が変わるのですか。」
という質問。

自分の心をどのように変えるかです。間違っただけを変え方をすれば大変です。

正しい瞑想の継続と日常化が正しい答えを出してきます。心の針の向け先、愛のエネルギー・波動です。

6月17日から2泊3日で少人数（48名）のセミナーを実施します。

場所 榎原ロイヤルホテル

参加者 スタッフ13名と抽選で選出された35名

抽籤方法 第20回UTA会々場で予め著名な科学者・宗教家・文化人を思う瞑想をされている方から50名指名、その中から35名を選出します。

なお、金子恵さん、金子育子さんにお世話頂きます。

後1週間足らずで第20回UTA会、いよいよ本番突入となっていくでしょう。UTAの輪のお膳立て終了。みんな手と手をつなぎ合って真実に向かっていってください。

これから、明かしていきましょう。私は元気元気、あなた方も死ぬまで元気で学びを進めてください。必須1, 2, 3 課題1, 2, 3, 4 くれぐれも頼みますよ。私は常に真実と効果をモットーと

しています。やるかやらないかだけです。そして自己選択自己責任です。私は……………。

あなたの心を宇宙に向けてください。努めて宇宙に心を向けるようにしてください。心を宇宙に向けながら喜びとありがとうの人生を楽しんでいきましょう。

明後日からセミナー、今日、明日と宇宙に向けての瞑想、集中的に、そして、実感と効果のあるセミナーに。ともに、ともに、一段アップ、更にアップと進んでいきましょう。

愛の円盤、肌身離さず、大いに活用と発見、喜びとありがとうの思いをどんどん広げていきましょう。

愛の円盤は私、愛のエネルギーの源、そしてあなた自身、よろしいでしょうか。

愛の円盤の愛の文字を見ながら心の針を愛にしっかり向けひたすらに愛を思い瞑想を、更に宇宙に、宇宙は愛、宇宙は私、そしてあなた、よろしいですか。

宇宙即ち我、我即ち愛を実感できた人はU T Aの輪の中にどんどんと入っていきましょう。待っています。

赤い字を見て直ちに瞑想をしてください。約3分間。

宇宙

よかったですか。

脱神・仏を年内に。病苦、生活苦、争い、孤独、恐怖と不安の原因はあなたの心の中にあります。原因にさよなら、でない地獄。

真剣に誠実に、超真面目に神と仏を心から放してください。

さあ、お母さんと呼んでみなさい。どうして呼べないんですか。ゼロ歳の自分にもどって、素直にお母さんと呼んでごらん。3回続けてお母さんと呼んでみましょう。

心からお母さんと呼べなくなった人は、根本から間違っています。人生真っ暗、闇。どうしますか。地獄から出てきてまた地獄に帰る転生を繰り返すのですか。

人生って何、自分って何者、死んだらどうなるの、何も分かっていなのではと思いますが。

どうぞ、肉のことは程々に願います。

あなたは今も母なる宇宙を忘れていませんか。捨て去っていませんか。その宇宙は闇、暗黒の世界、地獄です。

あなたは今愛を知りません。どうしてでしょうか。

愛なき人生って全く無意味だと思いませんか。愛から出て愛に帰るあなたに戻ってください。

宇宙にあなたの思いを向けていきましょう。

宇宙を感じていきましょう

宇宙は意識

宇宙は愛

宇宙は母の温もり

愛の円盤（十二支）、実験・実証・確信、愛に心を向ける人が多くなってきました。

私は愛、すべてが愛です。覚醒へどうぞ、待っています。

愛 愛の円盤の活用 愛のパワーの確認 愛は思い・波動・意識 すべての存在は愛から出て愛に帰る輪廻の中・意識の流れ・次元移行の認識

田池留吉を思う瞑想・宇宙を思う瞑想の実践 意識の転回・他力信仰からの解放・自我我欲の崩壊 絶望から自立の道

愛の水素水を噴霧器で。愛のエネルギーの凄さを体験しましょう。

愛の指と指で愛のエネルギーを流していきましょう。

愛のエネルギーの現象化、ただただ歓喜。喜びと有難うしかありません。

「喜びのアルバム」を開いて見ていました。

本当に長い間、共に学びに集った方々の顔が沢山目に入ってきました。感慨無量。

まだ一度もワンポイントを聞いてもらっていない方々にその機会を作っていきたいと思いました。

該当者の方は、遠慮なく申し出てください。待っています。9月と12月のU T A会と箕面山荘少人数セミナー（仮称）でお応えしていきます。

ふるさと「ともに ともに …」を歌いながら、愛の道具で実験しながら、正しい瞑想をしながら待っていてください。

申し込み方法 U T A会では、その時に説明をしますから、聞いていただいてから申し込んでください。箕面山荘の時は、参加者で希望される方全員とします。

9月のU T A会で、高齢者（75歳以上の方）の方全員に声を掛けますから出来るだけワンポイントメッセージに出てください。待っています。

間もなく9月のU T A会。

参加予定の方々へ

課題は思いを最も大切にしましょう。ものすごいセミナーとなるでしょう。

ただ今から、思いを田池留吉（意識）に向け、それから

みんなとふるさとを歌うようにしましょう。田池留吉を思う凄さ、ふるさとを歌う凄さ、満喫してください。

あなたは、常に、田池留吉（意識）に心に向け、思うようにしていますか。田池留吉（意識）が愛だと信じていますか。どの程度でしょうか。

思えない方、信じられない方、どうしてでしょうか。頭でなくて、瞑想を通して心で確認していくようにしてください。

田池留吉（意識）は愛です。あなた方のふるさとです。

あなたは、死ぬ時、田池留吉（意識）を思えますか、愛を思えますか、ふるさとを思えますか。

あなたの心の中に愛があることを信じて、喜び喜びで転生に繋いでいってください。

感想はいかがですか。

反省とは、自分の心は田池留吉（意識）に向いているかどうか検証すること。ただこの一点。

1 2月、塩川香世著「愛、心のふるさと」が出版予定。
出版に先駆けて、次のことの励行、よろしいでしょうか。

1. 正しい瞑想、田池留吉を思い瞑想する。

2. 田池留吉を思ってから水道水に思いを向ける、コーヒに思いを向ける等々。

〇リングテストを心掛ける。

3. 心を見る・瞑想を通して闇・田池留吉を無視・否定してきた心を確認、反転・田池留吉を思い直ちに闇に心を向ける。

闇は、実は喜び、ともに愛に帰ろうと思ってみてください。凄い体験、真実が見えてくる。脱神、脱佛、脱他力への道筋が見えてくる。

あなたの心の針を私・田池留吉に向けてください。田池留吉を思うように努めてください。

10月から、パッ・パッのセミナーを始めます。レベルアップをお願いします。私・田池留吉を愛をどれだけ信じているかを確認しましょう。

愛のエネルギーは凄い、本物です。

必要不可欠のもの、母親の温もりを心に広げていきましょう。後は、愛を思い、愛に帰る道をみんなとともに進めていくだけ。人生は喜びです。ただただ喜びです。

肉のことは程々で、人生を全うしましょう。愛、心のふるさとに帰りましょう。約束を遂行していきましょう。

ただ今次のようなメールが届きました。

田池先生へ

ありがとうございました！

死ぬまで、元気で、学ばせていただきます！

ありがとうございました。

いよいよ10月13日榎原セミナーからパッ・パッが始まります。

パッ・パッの効果を高めるためにはお母さんの温もりが絶対必要です。

お母さんの温もりの分からない方は田池留吉になかなか心が向きません。信が弱いです。自分が愛だという信も弱いということです。

田池留吉に対する信が薄い、弱いということは、自分から流れる愛のエネルギーも弱い、小さいということです。

パッ・パッで自分のレベルを確認、レベルアップをしていてください。お母さんの温もりを心の中にどんどん広げていてください。

愛のエネルギーの凄さはあなたの想像をはるかに超えるものだということが確認できると思います。

ヒトラー (Adolf Hitler) さんに語り掛けました。 塩川香世

ヒトラーさん、ナチスドイツの独裁者。ユダヤ人大虐殺。そして自殺。ヒトラーというあなたの時間は、このように伝えられています。

さて、あなたは、今、どのような状態でしょうか。ヒトラーさん、あなたを語ってみてください。

私は、ヒトラーと呼ばれた時間を過ごしてきた意識の世界を、今、語りなさいと言われました。何も語ることは出来ません。私は、何も語ることは出来ない。私は独裁者として名前を馳せました。ユダヤ人大虐殺ですか。たくさんの人達を死に追いやってきた独裁者。私はその中で自分の心を、今、感じています。私の中には、恐ろしいほどの真っ暗闇の中で、私は私を感じています。

語ることなど出来ない。語れない。どうしても語れと言うならば、ただただ苦しみが襲いかかってきます。私の上から襲いかかってくるものは重い、重いものです。苦しみです。

苦しいです。ただただ苦しいです。

私の中にあるものは、ただただ苦しみだけです。

暗闇の真っ暗闇の、冷たい、冷たい世界です。

私は、自分を今、感じています。奥へ、奥へと自分を沈み込ませていく自分を感じています。ただただ苦しいだけです。ただただ苦しいです。

ヒトラーさん、形の上からは、あなたはとても人間とは思えないような行動を取った方です。しかし、意識の世界ではどうで

しょうか。真実を知らない、自分の本当の姿を知らない意識達はみんなあなたと同じように、極悪非道なエネルギーを、ずっと垂れ流してきたのではないのでしょうか。

あなたは、あなたを切り刻んできた。そんなあなたのエネルギーを、今、感じます。心は凍えるほど寂しくて冷たいです。しかし、そのあなたの心の中に、優しさがある。そのことを私は伝えます。優しさがあるんです。温もりがあるんです。

誰もそんなこと、あなたに伝えることは出来ないでしょう。

あなたは独裁者。大虐殺を命じた人。恐ろしい人間として、後世に伝わっています。ですが、あなたの本当の姿は温もりなんです。優しさなんです。喜びなんです。ただただ優しい、温もりのあなた。そのあなたの心を本当に思い起こしていくことが、あなたの喜び、幸せに繋がっていくんです。

暗く、暗く、真っ暗な中に、ただただ自分を落としていくのは、もう止めにしましょう。どんなに間違い続けても、私達は自分の本当の姿を見出していく、そんな流れの中にあります。

先ほども言いました。極悪非道な人間だけが、苦しみの世界にあるわけではありません。真実を知らず、自分の本当の姿を捨て去った意識の世界は、すべて、暗闇の、真っ暗闇の中に落ちていきます。

どうぞ、ご自分の心を救ってください。あなた自身を救ってください。

温かな温もりの中へ、自分をいざなってください。

ヒトラーさん、あなたにお伝えします。

お母さんを思ってみてください。その暗闇の中で、お母さん

を思ってください。ただただお母さんと呼んでみてください。

お母さん、お母さん、お母さん。微かに、微かに伝わってきます。

ああ、なぜ、私はこんなに真っ暗闇の中にあるのか。何だか、私に優しさが伝わってきます。こんな優しい思い、こんな優しい温もり。私は、私は、なぜ、こんなに苦しい中にあるのか。

その思いが上がってきます。

お母さん、お母さん。しっかりと呼びたいけれど、私の上に重いものがのしかかってくる。お母さんと呼びたいけれど、呼べない私がある。お母さん。

ヒトラーさん、重い、重いものは、あなたが培ってきたエネルギー。あなた自身です。どうぞ、もう少し、しっかりとお母さんと呼んでみましょう。お母さんと呼んでみてください。お母さんです。あなたの中に、きっと、もう少し何かが伝わってくるはずです。

どうぞ、ヒトラーさん、お母さんと呼んでみてください。

お母さん、お母さん、お母さん。ああ、遠い、遠い昔に忘れ去った思いが伝わってきます。お母さんとは、このような思いだったのでしょうか。私の中に、ああ、何かが伝わってきます。ああ、優しいです。ああ、優しいです。お母さんと呼んだとき、私は優しい思いを感じます、お母さんと呼んでいた私があったように、ああ、思います。

お母さん、私はあなたを呼んでいた。あなたを、ああ、思っ

てきたときがあった。そんな思いが心に上がってきます。

お母さん、お母さん、お母さん。ただただ、ただただお母さんと、ああ、ただただお母さんを見つめていた頃が私にはあった。そんな、そんな私を思い出しました。

ヒトラーさん、そうです。本当はあなたの中には、お母さんだけしかありませんでした。そのことに、あなた自身が、早く気付いていただくように、これからの時間が流れていくでしょう。

私達はすべて、喜びの中へ帰れることを伝えます。喜びだけです。温もりだけです。お母さんと呼べる素直なあなたを、ああ、ああ、早くあなたの中で思い出してください。本当のあなたを思い起こしてください。本当のあなたを蘇らせる日が来るのをお待ちしております。

たくさんの、たくさんの思いを、あなたは秘めています。その一つひとつが、お母さんの温もりを求めてきたあなた自身です。どうぞ、お母さんに心に向けられるあなたであってください。

Fさん、お元気ですか。あなたの心を語ってみてください。

塩川香世

はい、とても苦しいです。私は思いを閉じ込めてきました。自分のエネルギーを閉じ込めてきました。私の中のエネルギーは噴火寸前です。しかし、そのエネルギーを抑える力もまた凄いです。

どうして、:私は偉かったです。自分の苦しいエネルギー、真

っ黒なドス黒いエネルギーを、心の中で確認することなく、私は、苦しい、苦しいと、ただただそのエネルギーを押さえつけていた。私はそんな自分がとても、とても冷たくて、己が偉かったんだと、今、思っています。

私の中に、優しさ、温もりがあるのかと自分に尋ねていけば、私は、まだまだ、まだまだそんなこと信じられないという状態です。

「あなたの中の愛に目覚めてください。あなたは愛ですよ。」というメッセージを私は、肉を通して、見たり聞いたりしてきました。

そして、「私は愛ですか。」と自分に尋ねました。しかし、私の心の中から返ってくるものは何もありませんでした。

「あなたは愛ですよ。」そんなメッセージが心の中に、本当は響いているんだけど、私は、まだまだ、本当の自分を信じられない状態です。

だから、私の中は苦しみです。苦しみ喘いでいます。自分を自分で抑え込み、そのエネルギーが、本当に自分の肉体細胞を痛め付けている。

こんなに冷たい私だったんだ、今、私は、自分の心を語り、冷たい、冷たい自分しか感じられない。偉い、偉い自分しか感じられない。

どうして、こんなに冷たくて偉くて、はい、始末の悪い私になってしまったのか。

「お母さんのお腹の中にいた頃、私はもっと、もっと素直にお母さんを思っていたはず。

お母さんに伝えていただいたことを信じていたはず。

ああ、お母さん、ありがとうと私は、お母さんに言っていたはず。

そんな私を、もっと、もっと思い出してください。」と、私は、そんな声が、今、微かに聞こえてきます。

ああ、お母さん、お母さん。お母さんを心の底から呼びたい。

素直になってお母さんを呼びたい。今、ようやく、自分の中を少し語ったとき、私の中から、そんな思いが上がってきました。

Fさん、そうですね。あなたの中は、本当は素直なんです。優しいんです。しかし、その素直な優しいあなたを、全部、全部自分で抑え込んで、あなたは真っ黒なエネルギーだけを大きく膨らませてきました。

あなたの中の優しさ、温もりを、全部、全部、自分で抑え込んで、あなたは真っ黒なエネルギーを、これが私だと、そのように思い込んできたんです。そのエネルギーで、あなたは、ずっと転生を繰り返してきました。

ああ、お母さんと呼んでごらんなさい。お母さんです。あなたの中でお母さんは、いつも伝えてくれていました。

「優しさ、温もり、喜び。この限りない優しさ、温もりがあなたですよ。」ずっとそのように伝えてくれていたお母さんを思ってみてください。

ゼロ歳のときでも結構です。お母さんのお腹の中にいた頃のあなたを思い出してみてもいいです。

あなたも、長い年月、田池留吉との学びをしてこられた方です。どうぞ、お母さんのお腹の中にいた頃、ゼロ歳のあなた、どちらでも、あなたが、今、お母さんを思う思いを、すうっと心に広げてみてください。

Fさん、どうぞ、やってみてください。

お母さん、お母さん。素直にお母さんと呼んでいた私が、本当に懐かしいです。こんな私があったんですね。私は、今、素直にお母さんと呼べる。お母さんの目を見て、お母さんの腕の中に抱かれて、私はお母さんのお腹の中にいて、私はとても幸せの時間を過ごしました。

この私を思い出していきます。

これからの時間、どれだけ自分に残されているか分かりませんが、私は素直にお母さんと呼んでいきたい。

私の中の凄まじいエネルギーを、ほんの少しでも、自分の中で感じ確認して、私は、そのエネルギーをこのお母さんの温もりの中へ帰っていききたい。今、そんな素直に気持ちにさせていただいています。

ありがとうございます。お母さん、ありがとう。

Fさん、どうぞ、学びの時間を無駄にしないでください。ほんの少しでも、お母さんを素直に思えるあなたに出会ってってください。

あなたの中の苦しい思い、凄まじいエネルギーは、そのあなたを待っています。素直なあなた、優しいあなた、温もりのあなたを待っています。

凄まじいエネルギーはあなたです。しかし、その凄まじいエネルギーは、温もりに帰るあなたなんです。どうぞ、このことを信じていきましょう。

あなたの中の田池留吉を思ってください。田池留吉はあなたの外にはありません。 塩川香世

あなたの心の針は自分の中です。自分の中に存在する田池留吉の波動、田池留吉の世界はどんな世界ですか。

田池留吉と自分の中に、心の針を向けて思ったとき、あなたの心から突き上がってくるエネルギーは、どんなエネルギーですか。

凄まじいエネルギーですか。狂い続け、苦しみ喘いでいるエネルギーですか。

温かな温もり、優しさと広がり、ただただありがたいの思いですか。

肉を離れた後の世界があなたの世界です。

今、肉を持っている間に感じ、そして自分を学んでいけるようになってください。

ルシフォーに語り掛ける 塩川香世

時を経て、ルシフォーに呼びかけています。ルシフォーよ、答えなさい。あなたの心の中に今、何がありますか。

私達は、母なる宇宙へ帰る、愛のエネルギーです。あなたの中にも愛のエネルギーがあります。あなた自身が愛なんです。ル

シフォー、分かりますか。あなたは愛なんです。どうぞ、どうぞ、心をしっかりと母なる宇宙へ向けていきましょう。

温もり、優しさ、本当の喜び、本当の宇宙。宇宙は一つです。私達の宇宙は一つ。一つの中にあったことを心に呼びかけています。

どうぞ、ルシフォー、心に向けていってください。

お母さんの優しさ、温もりの中に存在していたことを感じています。ああ、私達の宇宙は、闇黒の宇宙は間違っていたことを感じ始めています。

苦しかった。さ迷い続けてきたけれど、私達は、ようやく、ようやく、あの母なる宇宙、優しさ、喜びの宇宙へ帰れる私達だったんですね。

ああ今、今、呼びかけていただいています。心の中を見つめてくださいと。そうです。暗い、暗い、真っ暗な中で、さ迷い続けて、我一番、私の宇宙をと、私達はそんな思い、エネルギーを流し続けてきたけれど、そのエネルギーはすべて温もりへ、愛へ帰れるエネルギーだったと、知り始めています。

宇宙は、ああ、ああ、変わっていく様子が私達にも感じられます。はい、はい、ありがとうございます。

苦しかったけれど、間違い続けてきたことが分かって嬉しいです。私達も、ともに次元を超えてまいります。宇宙が変わっていくそのエネルギーは、この宇宙全体に広がっていきます。

ああ、すなわち、私達が変わっていける、それが喜びだったんです。

ルシフォー、ああ、私達はそうです。ともに、ともに次元を超えていく意識、エネルギーだったんです。心の中にあった喜び、温もりをもっと、もっと全開にしていきましょう。私達はこれからも、さらに伝え続けます。

このエネルギーを、ああ、この宇宙へ流し続けていく、そんな計画の中に私達はあったんです。ともに、ともに喜んでまいりましょう。喜びだけ、温もりだけがありました。

梵天に語り掛けました 塩川香世

梵天と呼ばれた意識よ、あなた達も目覚めてください。

暗い、暗い、真っ暗な中に沈み込んできた梵天の意識、エネルギーよ、あなた達の中に安らぎ、喜び、温もりがありました。そうです。あなた方の本当の姿は、優しさ、温もり、はい、広い、広い宇宙でした。

はい、梵天の意識、エネルギーの変革を、どうぞ、どうぞ、進めていしましょう。梵天と呼ばれているエネルギーは、本当は何もありませんでした。ただただ愛のエネルギーに包まれていた意識、エネルギーだったんです。どうぞ、どうぞ、そのことを知って行ってください。梵天と呼ばれた意識の世界はありませんでした。存在はありませんでした。

はい、私達は存在しないと聞かされて、何と、何と、ああ、

びっくりしました。しかし、そうだったんです。すべては一つ。一つの宇宙の中に。ああ、ああ、何も、何もありませんでした。

私達は間違い続けてきました。この梵天の宇宙を見よ。私達の思いを聞け。

私達のエネルギーを知れ。この宇宙こそ、すべてを牛耳っていくエネルギーが私達だ。そのような思いをずっと、ずっと、垂れ流してまいりました。

しかし、今、ああ、私達の世界は存在しなかった。ともに、ともに一つの世界があるだけでした。お母さんの温もりの中へ、優しさ、喜びの中へ帰れるエネルギー。そのエネルギーが一つになって、私達の中にも届き始めています。

変わっていく時期、変わっていかなければならない、そんなことを感じます。ともに、次元を超えてまいりましょうと、力強いメッセージが届きます。心の中に、ああ、このエネルギーを感じます。ああ、すごいエネルギー。凄いパワーです。

愛のエネルギーに目覚めてくださいと、メッセージを心に感じます。

はい、はい、梵天も目覚めつつあります。

このエネルギーの中に生かされていたエネルギーだったことを感じるたびに、私達の中に、優しさ、温もりが届いてきます。

はい、ありがとうございます。苦しかった過去を私達はじっと、じっと見つめ、これからの明るい宇宙を求めて、私達は存在していきます。一つになれる喜びだけを信じて存在してまいります。

心の中より、アマンドール、語らせていただきました。

塩川香世

アマンドール、あなたも宇宙を支配してきたエネルギーです。

我の宇宙、その帝国を築いてきたアマンドールの意識。今、あなたの状態を語ってみてください。

アマンドール、あなたは温もりです。本当の優しさ、温もりを、あなたの中に蘇らせてください。あなたの状態を、今ここに語ってみてください。

はい、私はアマンドールと呼ばれた意識。その世界を築いてきた意識。アマンドールも変わってまいります。心の中の喜び、温もりを感じ始め、私達の喜び、温もりがここにあったことを知らされています。

愛のエネルギーの中に存在する私達であったことを心に感じます。

アマンドールと呼ばれた意識の世界は、すでに、小さく、小さくなっていきます。

私達とともに次元を超えていく意識であることをと伝えていただきました。次元を超えていける私達の進化が、はい、私達の進化があるんですね。

愛ある喜び溢れる私達に蘇られること、そのことをただただ伝えていただきました。

私達はこのことを信じて、信じて存在してまいります。アマンドールと呼ばれた意識の世界は、愛溢れる世界へと蘇ってまいり

ます。ブラックのエネルギーはすべて愛に帰る喜びのエネルギーでした。

温もり、温もりの中へいざなわれているアマンドールの意識を、今、ここに語らせていただきます。

アマンドールは、私達の中で、喜び、温もりの世界へ帰ってまいります。苦しい宇宙を広げてきました。我一番の世界は、ただただ暗闇の世界でした。暗闇しかありませんでした。冷たさしかありませんでした。その世界に私達が存在してきたことを伝えていただき、そして、温もり、愛のエネルギーで包んでまいりましょうと伝えていただきました。

私達の思いを今、今、語らせていただきます。

アマンドールの喜び、喜びを感じてくださいと。どうぞ、どうぞ、アマンドールを感じてくださいと。

アマンドールの思いは、喜びへ変わってまいります。我こそ一番なりの宇宙は、暗く、暗く間違ってきました。

心の中より、アマンドール、語らせていただきました。

私の瞑想より 塩川香世

01 たただだありがたいと思います。思いを馳せる、思いを向けることを知り、私は本当に幸せです。

肉はすべて整えられていました。肉の環境はすべて整えられていました。

ただただ思う、思いを向けていけることが本当に幸せです。

肉も幸せとはこのことでした。自分の中が本当の道を歩いていることを知って、だからこそ肉も幸せでした。

ああ、今世の肉を通してようやく知り得たことが本当にありがたいです。

だから、瞑想をしても、ありがとうしか出てきません。私が私に伝えている思いは、ただただありがとうございます。

ああ、肉を持ってきてよかったです。肉持たせていただいてありがとうございます。

02 アルバートの波動と触れていたい。心の中をアルバートが呼んでいる。

アルバートを思う。アルバートに心に向ける。アルバートを呼ぶ。ただただ嬉しい。アルバートの波動の中にあることを感じる。ただただ嬉しいです。アルバートの波動を感じて、私の中は本当に嬉しいです。

アルバートを呼びたかった私に心向けます。

たくさんの宇宙達を心に感じている。そのどれもがみんなアルバートを呼びたかった。アルバートを探し求めてきた、そんな私を感じます。

私は、この一つの肉体を持ち、アルバートの波動と出会わせていただきました。そして、アルバートを呼ぶ喜びを心に感じています。

そんな私はたくさんの宇宙達に、アルバートに心に向けていき

ましよう。優しさ、温もり、喜び。アルバートを探し求めてきた私達でした。

そんなメッセージを送り続けています。

私達の中に優しさ、温もりがありました。お母さんの温もりです。

アルバートへ帰れる喜びは、私達の心の中にありました。アルバートを求めてきた。ただただ求めてきた。たくさんの、たくさんのエネルギー心に秘めてきたけれど、そのすべてがアルバートを求めてきた。

アルバートを呼ぶ私の中に、そんな思いが伝わってきます。

アルバートへ心を向けること、喜びだと伝わってきます。

ただただアルバートを呼びたい。アルバートを呼んでいける喜びを、心に広げていきます。

田池留吉の肉を通してアルバートの波動を感じてきました。田池留吉の肉がアルバートの波動を伝えてくれました。ありがとうございます。ありがとうございます。

03 UTAの輪の核・愛に向けて瞑想をしましょう。

瞑想が出来るようになりましょう。

私はUTAの輪の核・愛に思いを向けて瞑想を続けています。

瞑想が変わってきました。

私達はこの肉ではありません。肉がなくても、温もりに心に向けられるか、温もりを思えるか、その一点です。

死んだら、肉体を無くしたら、何にも思えず、ただ固まってい

くしかなければ、今の人生、失敗です。瞑想で心に響いてきます。
死んだあとの世界には何もありません。ただ自分の心があるだけです。

04 私は、アルバートとともに母なる宇宙へ帰る意識です。
今世の肉を通して、このことを本当に自分の心で感じ知り、確認してきました。学んできました。今、この心を広げています。

私は、アルバートとともに母なる宇宙へ帰る意識です。
地獄の底を這いずり回りながら、それでも、真実の私を求めてきました。

私の中に、そのたくさんの私の思い、私の声を届けてくれます。
この肉を介して、その思いを感じます。

私は、瞑想をして、その自分の思いを心にしっかりと感じ、ともに、ともに帰ろうと自分に呼びかけています。

私の中のたくさんの宇宙達。ともに、ともに、帰れる喜びを、ただただその喜びを共有したいです。

私は母なる宇宙へ帰る意識です。私のふるさと、母なる宇宙へ帰る意識です。

自分を捨て去り、自分を忘れ去り、しかし、私の心の中に、優しさと温もり、喜び、広がる心が蘇ってきた今世でした。

今世の肉を通して、田池留吉の学びに集い、そして、田池留吉の肉を通してアルバートの波動を感じた私は、自分の中の本当の私に巡り会いました。

これこそ、私が探し求めてきた真実の世界でした。

そのことを、私は心に感じ広げています。ともに、ともに帰ります。

三次元にある私の意識の世界。しかし、今、私はこの次元を超えて、ともに、ともに帰れる喜び、さらなる私の歩みを、私の中の本当の私が待ち望んでいることを感じます。

05 UTA の輪の核・愛に思いを向けました。

私達は愛の意識。愛のエネルギー。UTA の輪は、さらに、さらに発信してまいります。愛へ帰る私達の思いはさらに、さらに、宇宙へ愛を発信していくでしょう。

心の中に、田池留吉、アルバート、母なる宇宙を呼び起こしましょう。

愛は私達でした。私達は愛でした。愛のエネルギーが、すべてを変えてまいります。

この地球上、そして全宇宙に、私達は愛のエネルギーを発信してまいります。心の中に私達はありました。心の中にありました。私達は心の中にありました。この心の中に愛、愛溢れる私達がありました。私達は喜びです。喜びです。ありがとうございます。

06 思ってください。思いを向けてください。

自分の中の優しさと温もり、そして喜びを信じて思いを向けてください。

どんどん自分の中の優しさと温もり、喜びを感じてください。
湧いて出てきます。突き上がってきます。

だから、自分に思いを向けていくことが、たまらなく嬉しいんです。

ただただ、ただただ幸せだと思います。

お母さん、ありがとう。お母さん、ありがとう。溢れ出てきます。

どうぞ、瞑想の喜びを心に広げていきましょう。

瞑想は喜びです。目を閉じて思いを向けていけることを、心から、心から喜んでいきましょう。

07 私は、愛の水素水を飲用し、早寝早起きの規則正しい一定のリズムの中で、日常を送っています。生活のリズムをできるだけ崩さないように心掛けています。適当に身体と頭を動かしています。もちろん心は動きます。動く心があるからいいんです。そして、何よりも、瞑想をする時間の確保は絶対です。

心に向ける、心の針を合わせる、その重大さ、その喜びを、私は、正しい瞑想を重ねながら、自分の中で確認する日々です。もちろん、愛のエネルギーの注入された道具を活用しています。

しかし、私の中では、水素水を飲むときや、たとえば入浴するとき、ふっと愛を思いながら飲んだり、お湯に浸かったりと、自然とそのようになっていきます。私はそれが何よりも大切なことだと思っています。

そして、それは、やはり、正しい瞑想を中心に据えた生活習慣の賜物だと理解しています。

瞑想をして心に響いてくる波動の世界は、私の中でいつも変わらずに、温もりと優しさ、喜びを伝えてくれます。

ただただこの波動の世界と出会いたかった。そしてそれが、今、現実のものとなっている。こんな幸せなことはありません。

だから瞑想は喜びです。瞑想をして、自分の中の温もり、優しさ、広がり、そういう波動の世界を感じられることが幸せなことではないでしょうか。

08 瞑想をして、絶えず感じることは、私は私の道をまっしぐらに進んでいく喜びです。私の呼び掛けに、私の中が反応してきます。

自分に、自分の本当の喜びとか温もりとかそういうものを伝えていける喜びが、肉に伝わってきます。肉に響いてきます。

目を閉じて思いを向ける、心の針を向け合わせていく、肉のできることはただそれだけです。

あとは、自分の中の愛が仕事をしていくんです。私は、瞑想を重ねて、そのように感じています。

愛のエネルギーの中にあつた私達でした。愛のエネルギーしかなかったんです。その愛のエネルギー、つまりは本当の自分をどんどん心に感じられる、心に響いてくる、こんな時間と空間を自分に用意していること自体、愛以外にはありません。

愛があるからこそ、自分達が愛だったからこそ、自分の間違いに気付いていけるし、自分を促していけるし、すべては愛の中へ、すべては本当の自分へ帰っていけるんです。

私は、日々の瞑想の中で、こんなことを感じながら、ただただありがたいの時間を持たせていただいています。

09 田池留吉に素直に心に向けながら、自分の中の愛を呼んでいきましょう。愛に思いを向けていきましょう。

必然的に、そこには UTA の輪の存在があります。

ともに、ともに帰ろうと呼び掛けました。

どうぞ、この呼び掛けを素直に受けてください。

私達は、愛の中へ、私達のふるさと母なる宇宙へ、ともに、ともに帰る意識です。

今、肉を持ちながら、どうぞ、このメッセージが心の奥底から響いてくるあなたと出会ってください。

私達はみんな間違っただけで存在してきました。自分の本当の姿を見失って、さ迷い続けてきました。

それは、瞑想をして、自分と対話していけば、心に響いてくるでしょう。しかし、それと同時に、だからこそ、自分は帰るんだ、帰れるんだと、心の奥底から、そんな声が、思いがひしめき合っているのも感じるでしょう。嬉しいではないですか。どうぞ、自分の声、思いにしっかりと応えていきましょう。

瞑想を継続して、一步自分の歩みを前へ進めていきましょう。

愛に帰る道をただひたすら真っ直ぐに見つめていきましょう。

10 二か月ほど前に意識を向けさせていただいた人の訃報

に接し、自分の今ある時間を大切に、そして真摯に自分と向き合っているという思いを確認しました。

「人間って儂いなあ。今は充電時間と考えているけれど、どうやらそうではないのか。」そんなことをポツリと語りながら、その人もまた自分の意識の世界に思いをほんの少し向ける機会がありました。

何も知らずに、こういうことをするのが人生だと、人はみんな自分の価値基準、人生哲学で生きていこうとします。

人はみんなどうして母の温もりを忘れ去ってしまったのか、つくづく、しみじみ、今思っています。

だからこそ、なおさら、学びに集い、母の反省、ゼロ歳の瞑想、母の温もり、愛、そういう方向に心に向けてみてくださいといざなわれていることが、どんなに幸せであるのか感じます。

肉を持つ時間は限られています。しかし、その限られた時間から、無限の自分を思えるような今であることを、本当に心から喜びながら、今を大切にしていきましょう。そして今という一点がすべてであるということを心で知ってください。

11 中心に近づいていこうか、離れていこうかというところで彷徨っている状態。

誠に申し訳ありませんが、今、そういう状態では、とても、とても、という感じです。

私からすれば、そういう方が多いということが、本当に不思議な話です。

なぜなんですか。彷徨いながらセミナーに参加しているということでしょうか。私にはとても信じられないことです。

セミナー会場は、自宅学習の確認の場です。セミナーに参加するということはそういうことです。

瞑想をされているのでしょうか。本当に瞑想をされているのでしょうか。目を閉じて、自分に思いを向けていけば、自分の中の優しさ、温もり、喜びが伝わってきませんか。響いてきませんか。

何としてでも、今世、自分を次の転生に繋いでいく足掛かりをつけたい、つけよう、そんな思いが湧き起こってきませんか。

「お母さん、ありがとう。お母さん、ありがとう。」

瞑想をすれば、もう今の時期、どなたもこの思いが、はっきりと心に響いてくるのが普通です。何も特別なことではありません。

「お母さん、ありがとう。」の思いに行き当たらなければ、自分に何も伝えることはできません。自分に何も伝えることができないということはどういうことなのでしょう。

自分の存在理由が分からない、これほど哀しいことはないのではないのでしょうか。

12 「私は愛だから、今のこの肉を持っているし、今のこの環境設定の中で、真実の波動を感じていけるようになっているし、そうすべてが愛だから、そういう意識の流れの中にある自分であることを感じられる。」

あなたはそのように思いませんか。

きっと瞑想をして、同じことを感じておられると思います。

そうなんです。私達は愛だから、愛しかないのだから、こうして、真実の世界にいざなわれているんです。本当にごくごく自然のことでした。

その自然のことに逆行していけば、幸せになんかなりっこないし、いつまでも、どこまでも闇黒の中に沈むしかないでしょう。

瞑想を継続です。正しい瞑想を積み重ね、本当の喜び、本当の幸せ、本当の温もりで自分を包んで、包んでいきましょう。

それができる私達なんです。いいえ、そうしていくことが自然なんです。

13 正しい瞑想、正しい瞑想と言うけれど、正しい瞑想とは、田池留吉と素直に呼べるか、田池留吉に素直に思いを向けられるかということです。

そうでないならば、正しい瞑想はできません。

そもそも、素直に呼べない、素直に心に向けられないのは、他力のエネルギーが心にずっしりと、ぎっしりと詰め込んできたからでした。

従って、その確認のために、昔の闇出し現象、今で言うならば大噴出のお勉強を重ねてきたわけです。

そして、今は反転、反転と、少しでも正しい瞑想が出来るように、自分の中をマイナスからプラスへ転換していくことが主となっています。

いわゆる自己供養をするために産まれてきたのだという学びの基本に何ら変わりはありません。

自己供養、すなわち自分の中の反転力を高めていけば、それは自ずと正しい瞑想に繋がっていきます。そして、田池留吉と素直に呼び、田池留吉に素直に心を向ければ、アルバートを心から呼んでいる自分の中のたくさんの自分に出会えます。

そうなってくると、250年、300年に至る次元移行という意識の流れは、自分の中にしっかりと響いてくるし、響いてくればくるほどに、瞑想が大切で、瞑想が喜びで、正しい瞑想しかないということもしっかりと分かってきます。

そして、これらの一連の作業は、みんな愛の中で響き合っていることも感じられます。全部繋がっていることが感じられるんです。何と繋がっているのでしょうか。それは母の温もりです。根源的な温もりです。本当の自分です。

14 死んでも消えないものを知っていくこと、知っていけるように肉を持つ時間を過ごしていくことが、自分にとって何よりの優しさです。

それは、本当の自分の温もりだとか優しさを知り感じているからこそ、そう言い切れるのだと思います。

日々、瞑想を積み重ねていくのは、継続して、淡々と、真摯に自分と向き合い、自分と対話し、自分を感じていけるのは、自分の中に、本当の温もりと安らぎを感じているからではないでしょうか。その自分と触れていたい、その自分を感じていたい、それが瞑想の喜び、瞑想の醍醐味です。

心の針を自分の中に向ける大切さ、尊さ、喜び、優しさ等々、

今の肉を通して感じて、感じていきましょう。そして、自分の用意してきた肉の時間を過ごしていきましょう。終えていきましょう。

その過程で、これまでは真っ黒なエネルギーだけを垂れ流してきた自分が、ようやく愛の本来の自分を流していけるなんて、こんな幸せなことはありません。

私には、悩みや心配事が何もないので、一日、一日を自分のペースで生活して、あとは、瞑想、瞑想の自分の時間を大切にしています。

思えば幸せです。何の過不足もなく、本当にうまく回っていると感じています。

15 指針通りに学んでいけば、本当に幸せな自分と出会えます。いいえ、初めから幸せだったことが、手に取るように分かります。本当にそうなんです。

私達は、初めから幸せでした。すべてを整えています。自分の中の本当の自分、愛を蘇らせるために、すべて整えていたんです。

それが私には分かったんです。だから、私は、自分の感じた世界に何の揺らぎもありません。自分のこれからにも何の揺らぎもありません。

二十年余り学ばせていただいていた結果を受けて、私は、自分の道をしっかりと歩いています。

瞑想をすればするほどに、自分が今世産まれてきた決意の強さも感じるし、これからの自分も感じるし、私にとって、本当に最

高の時間を過ごしています。

瞑想は喜びです。瞑想だけが真実を伝えてくれます。何も要らない。ただ、感じる心があるからそれでいい。私はそのように思っています。

16 心が穏やかで、ふっと思えば嬉しくて、優しい自分を感じているならば、幸せでしょう。取り立てて何もないけれど、ふっと思えることが幸せ。

こんな日常の中で、しっかりと本来の自分の歩みを確認しながら、自分の中で対話を進めながら、という時間はとてもいいものです。

昼間は、随所で自分のエネルギーを感じながら生活をして、そして夜、朝、静かでゆったりとした時間の中で自分を感じていく生活、いいですね。一日、一日、自分に用意した時間が過ぎ去っていきます。一日、一日、自分の中の温もりと喜び、幸せを確認しながら、自分の中のエネルギーを確認しながら、そうできることが幸せの中にある証明です。

本当の自分を心から知っていく、心から感じていく、いいえ、その前に本当の自分の存在を信じるのが肝要です。本当の自分、すなわち真実は自分の中にあった、そこへ辿り着くことが肝要です。

17 来る日も、来る日も瞑想です。正しい瞑想が出来るよ

うに、最大限、可能な限り努めてください。努めていくことが自分に対する誠意です。自分に対する優しさです。自分を救う優しさに、自分に本当のことが伝えられる喜びに、一日も早く出会っていきましょう。

瞑想をしていない人、継続的に瞑想をしていない人、瞑想が日常化していない人は、学んでいるとは言えません。

なぜ瞑想をしようとししないのか、なぜ瞑想が継続的、日常化にならないのか、そのこのところ、しっかりと自分に問い質してみてください。

また、瞑想が出来ない人もいます。瞑想をすれば苦しくなるとか、不安になるとか、恐怖であるとか、心がざわついてくるとか、そういう状態の人は、本当に真剣に心の針を向けて合わせていけるように、本当に必死でしていかなければならないでしょう。

瞑想は喜びです。喜びの自分、温もりの自分と出会える時間と空間です。

ブラックのエネルギー、喜びです。大変、大変ありがたいです。そのブラックのエネルギーこそが、愛に帰る喜びとパワー、温もり、優しさ、限りない広がり伝えてくれるんです。

私達は愛だからです。愛しか存在しないから、愛のエネルギーに蘇っていく喜び、喜びをどんどん心に溢れ出していける喜び。そんな喜びとともに存在してまいりましょう。

18 本当の自分の存在を知らずに、本当の自分の存在が信じられずに、そういう状態で、幸せも喜びも分かるはずはない。

こんな簡単なことが分からなくなってしまった私達でした。

瞑想を重ねて、重ねて、ただただ瞑想の喜びを味わっていけばいくほどに、本当にそうだったと実感です。

だから、本当の自分の人生を生きてきた人なんて、これまで全く皆無だったんです。

自分のすべきことをしないで、できないで、人生を終えていったことに対して、本当に自分に懺悔しかないでしょう。

それでも、私達は、自分に生かされていました。こうして、自分に肉を持たせているからです。

自分を裏切らずに存在していける喜びを、瞑想の中で感じて、感じていける、そんな瞑想の時間を、可能な限り、たくさん、たくさん持っていきましょう。私は、自分の時間を自分に捧げていく、そんな思いで自分とともに歩みを進めています。

19 私は、今のこの肉を通して、真実の波動、エネルギーを心に感じられることがただただ、ただただありがたいです。

田池留吉の波動、愛、そのエネルギーに心を向けていける喜びだけが広がっていきます。

思える喜び、心に向けられる喜びです。

私はそんな喜びを、今、どんどん心に感じています。だから、私は、自分のペースでどんどん瞑想を継続、重ねていきます。義務とか欲とかそういうものではなくて、ただ瞑想をすることが喜びなんです。

愛に向かってどんどん瞑想を続けます。そして、自分の心に響

き感じた喜びのエネルギーをどんどん発信していきます。

この中心へ向かう動き、中心から発信する動き、これらの動きの中に存在している喜びを瞑想の中で味わっています。

どうぞ、心に向けていきましょう。自分の心の針を合わせていきましょう。素直にただひたすらに、喜び、喜びで心に向け合わせていく喜びを感じて、感じて、感じていくだけです。

20 田池留吉の肉にとらわれたら、自分の心を落としていきます。

田池留吉の言葉をつかんでもまた同様です。肉とはそういうものです。

つかむ心、握る心、担保してほしい心、その他諸々、田池留吉の肉と日常的に接する人達は、よほど自分の心の管理をしなければということでしょう。

真実の世界を学ぶことについて、ある意味厳しい、難しいという面もあるように私には思います。

まあ、どの道、それぞれ自分の心の中の出来事ですから、自分の心の管理は自分でしなければならないことです。幸せにいざなっていくのも自分だし、苦しみに沈み続けていくのも自分。そういうことをきちっとわきまえて、喜んで、喜んで存在していけばいいだけのことですが。

そこで、やはり、自分の中の田池留吉と対話する、つまり、自分の中の本当の自分と対話する、対話できる、そういう確信が自分の中にあること、すなわち、中心棒の確立が、何としても必

要になってくるのではないのでしょうか。

21 私の瞑想は、愛を思う瞑想が主流となっているような感じがします。

もちろん、お母さん、田池留吉と心に思い、心に呼んでいくところから始まって、あとは愛が出てきます。

私は愛ですというメッセージが心に広がっていきます。

そうすると、あなたは愛ですと私の中から思いが流れ出してくるのを感じます。

自然に宇宙を呼んでいます。宇宙と思い、私は愛を思って瞑想をしています。自分の中に優しさ、温もりの何とも言えない思いが感じられる。

こんな瞑想の時間が毎日持てることが幸せです。

私は本当にそのように実感しています。形のない私自身を感じていくことが、本当の喜び、本当の温もり、本当の幸せを知っていくことだったんだ、改めて瞑想の喜びを味わっている日々です。

22 きちんとした一定のリズムの生活があるから、正しい瞑想ができ、心の針を正しい一定の方向に向けて合わせていけるのか、正しい瞑想を遂行しているから、日常生活もまた一定のリズムで流れていくのか、はたまた両者が同時進行なのか、どれがどうとは言えませんが、とにかく、瞑想をすることは何よりも肝心なことだし、瞑想が進んでいけば、自然に生活も本当にシンプル

ルに、そしてしっかりとしたものになってきます。

肉の心も身体もしっかりとして、だからこそ、瞑想、正しい瞑想を継続、そして日常化して、さらに意識の世界、波動の世界の素晴らしさを心に感じていけるのではないのでしょうか。

肉を持っている喜び、肉を持っている素晴らしさ、肉を持っている幸せ、そういうものを、瞑想を通して心から感じられるということでしょう。

快適な生活、人との繋がり、物質的豊かさ、そういったいわゆる肉の喜び、肉の幸せは、瞑想の素晴らしさを心に感じ知ってこそ、本当の喜び、本当の幸せに繋がっていくのではないのでしょうか。肝心要を抜いてしまえば、それらは空虚なものにしかなり得ません。

23 そうです。自分の中の愛に触れ、自分の中の愛を感じ始めていけば、自ずと田池留吉と呼びたくなるんです。田池留吉と呼ぶ、お母さんと呼ぶ、思うことが喜びとなってきます。

呼んで、思っただけ喜びとなってくれば、さらに愛の自分の中が反応します。

優しさ、温もり、安らぎ、色々と言葉はありますが、ただただ思えることが喜び、幸せの状態になってきます。

瞑想とは、目を閉じて思うこと。こんな簡単な作業で、響いてくる世界がありました。波動、エネルギーの世界です。

言うまでもなく、私の思いは、自分の中の宇宙に向けられていきます。思わずアルバートと、私の中が叫ぶんです。宇宙とと

もにアルバートを呼ぶ私の中には、ただただ喜びが込み上げてきます。心の底から求めてきた思いがどんどん、どんどん心に響いてきます。

私には、それがただただ嬉しくて、嬉しくて、たくさんの宇宙、たくさんの自分を感じられることがただただ嬉しいんです。

だから、私は、瞑想は喜びだと言っています。瞑想は喜びなんです。瞑想して、どんどん自分の中の優しさ、温もり、喜びと出会っていきましょう。

ああ、瞑想しかない。確かに広がっていく世界、波動、響いてきます。

24 連日、瞑想、瞑想、正しい瞑想をとホームページに載っているのだから、学んでいこうとしている方達は、全員瞑想を毎日されていることでしょう。それでも、瞑想を疎かにする人はいったいどういうつもりなのでしょう。

瞑想は毎日です。瞑想は毎日、毎日するものです。毎日、毎日、自分なりにして、だからこそ、瞑想についても色々なことが分かってくるのです。

そして、自分の心で感じたこと、体験したことを参考にして、また自分の中でどんどん心に向ける作業を進めていけばいいのではないのでしょうか。

瞑想といってもみんながみんな同じではありません。しかし、だからといって、人と比べてどうということは無駄なことであり、禁物です。案外、そういう話をしているうちに、どこかとんでも

ない方向に行ってしまうかもしれません。

意識の世界のことについて、いわゆる目に見えない心でしか分からない世界のことについて、情報交換して、話し合っというわけにはいかないではないですか。

それよりも自分の中の中心棒の確立を目指し、愛の自分を目覚めさせていく方向に、自分のエネルギーを注いでいく、つまりは心の中へ、中へ、愛へ、愛へ向けていこうとする、そういうことにエネルギーを、そして時間を費やしていくことがベストではないでしょうか。

25 瞑想をして、自分の存在理由が分かればいいではないですか。

瞑想をして、自分がなぜ産まれてきたのか、産んでいただいたのか、心に響いてくれば、こんな幸せな喜ばしいことはないでしょう。

肉、肉で形の世界を本物として活動している人達は、みんな彷徨っています。彷徨いながら、苦しみ続けながら、自分が彷徨っていることも、苦しみ続けていることも分かりません。知りません。

天国、地獄があると聞いているから、死ねば天国に行くのか、地獄へ行くのかと、その程度で、本当に死んだ先は霧がかかっている状態です。だから、今を利他的に生きているという人が殆どではないでしょうか。

また、苦しくて、辛くて、悲しくて、やるせないことが人生の時間の中には、往々にしてあるんだ。だからこそ、そういうこ

とが自分の周りに起こらないように祈るし、願う。幸せになりたいんだ。人と人との絆を大切に、今ある命を大切にしなければならぬ。小さく、小さく生きている人が殆どではないでしょうか。

その濁流の中に今いることをしっかりと確認しながら、愛を思う瞑想、私は愛ですと中から響いてくる時間と空間をしっかりと持っていきましょう。

すべては愛。愛しか存在しないと響き伝わってくる波動を心で感じられるようになっていきましょう。

26 今という時がどんなにありがたいかは、皆さん、それぞれに心に感じておられる今だと思います。

長い、長い転生を経て、ようやく今、愛の中にあつた私達だったことを自分の心で学ぶ絶好のチャンスに巡り合っています。

瞑想をすると、このことがはっきりと感じられます。

どんなに待ち望んできたことか、どんなにしても分からなかったことが、今、自分の目の前に広がっていて、思えば通じる体験が、何度も、何度も、繰り返し、繰り返しできることが、本当に夢みたくてです。

しかし、夢ではなかった。現実でした。現実には響いてくる世界、波動、エネルギーの存在を確認しながら、こうして存在できる幸せをかみしめています。

だから、お母さんと思うとありがとうしか出てこないのではないのでしょうか。全く特別なことではなかった。それが自然なこと

でした。それを全部忘れ去り、捨て去った愚かな自分だったことを、本当に心から出会って、私は、今、幸せ、ありがとうをかみしめています。

27 自分を幸せに、喜びにいざなっていくのに、何も要らなかつた。全部自分の中にありました。私自身が幸せ、喜びの存在でした。その私自身を感じて、私自身を信じて、そして、私に戻っていけばそれでよかつたんです。

こんな簡単なことが、何億年もの長い、長い間、気付けなかつたなんて、これまた信じられない話でした。

そして、これからもずっと、自分の喜びの時間は永遠に続いていくことを、心に感じ、その自分というものの存在、愛を、次元を超えて知っていけることが壮大な意識の流れなんだと、瞑想をして感じます。

たくさんの転生、たくさんの過ち、どれもこれもみんな宇宙に垂れ流してきた膨大な闇のエネルギーですが、愛のエネルギーだった自分に目覚めていけばいくほどに、そんな膨大なエネルギーもまたすべては愛に帰るエネルギーだったんです。

宇宙を汚しまくってきた自分の中に、ただただ愛に目覚めてくださいと本当の自分が息づいていた現実、事実に出会って、私は、今、さらに瞑想を重ねていこうと感じています。

28 田池留吉を思う、アルバートを思う、次元移行を思う、

愛の中にあつた自分を思う、それらが日常化していけば、ふっと思うだけで、自分の中に帰れる喜びと安心があります。そうしながら、日々の生活を続けていく、そんな一日、一日が過ぎ去っていきます。

思うことを知りました。思える喜びを知りました。あとは、どんどん自分の中で、思える喜びを広げていくだけです。思える喜びは、本当に今世の肉を通して、私の全宇宙に伝わっていきます。

瞑想をすることを伝えていただきありがとうございます。

瞑想ができる自分であることに感謝します

自分の中の本来のパワー、愛に目覚めていけばいくほどに、自分という存在そのものにありがとうだけでした。ともに歩める幸せを感じます。

29 死後直後の私を見ていてくださいと、田池留吉は言いました。それが田池留吉にとって、ワクワクするような証になるように、私にもまた、ワクワクするようなお勉強をさせていただけることを感じます。

今からワクワクします。

肉ある田池留吉とともに学ぶことは、ある意味容易いことで、それなりの効果も上がりますが、その一方で、現実、今、肉を持っているんだから、完璧に学ぶということは難しいです。

それが、肉がないという現実の中で、自分の心に響き伝わってくる存在感をしっかりと確認できれば、これは私にとって、大きな弾みとなります。

私はそれを大いに期待して、心待ちして、日々、瞑想を重ねていきます。

より純粋に、高度に意識の世界、波動の世界を学びたい。学んでいけるように、自分の中を整え、永遠に存在することに思いを馳せていきます。

30 もちろん、肉ある田池留吉とともに学びを進めていけることは喜びです。しかし、私は、肉なき田池留吉とともに学びを進めていく喜びも確信しています。

それは瞑想です。目を閉じて心を向ける、合わせる。その喜びと温もり、愛のエネルギーの中に一つという意識の世界の中で、ともに存在している感覚を、今、こうして自分の中で確認する瞑想。

この瞑想の積み重ね、瞑想の継続、瞑想の日常化、これから一年、二年、三年・・・と、UTAの輪の中で、私は確実に宇宙へ向けて、次元移行へ向けてともに、ともに進んでいく喜びを味わっていくでしょう。

肉なき田池留吉と、UTAの輪の中で、ともに愛のエネルギーを発信していく喜びが、私の心の中に響いてきます。

ああ、私は幸せです。宇宙を呼べる私は幸せです。宇宙とともに存在していけることが幸せです。

思う喜び、思える喜び、自分の中でしっかりと、しっかりと育んでいきます。何度も、何度も体験できることを確認しながら。

3 1 UTA の輪の中で、さらに、自分の意識の世界が大きくなっていくように思います。さらに広がり、愛のエネルギーを、さらにしっかりと発信していけるような、そんな楽しみ、嬉しさを感じます。

もちろん、UTA の輪から離れていく人達も出てきます。

しかし、私は、心に感じる波動、エネルギーをそのまま、そのまま流していただくだけです。田池留吉、アルバートの波動、愛のエネルギーを、自分の肉を通して、その質を変えずに、そのまま、そのまま発信していきます。

それが私の喜びだから。それは、私の来世に繋げていくためには欠かせないものだから。それが意識の流れの中の計画だから。

私は、意識の流れに忠実に存在していきます。そういうことを感じた今日の瞑想でした。

3 2 学びは実に簡単です。

今、苦しいならば間違って存在しているんです。何が、どういうことが苦しいのか、どういうことで悩んでいるのか、それは人それぞれでしょう。そんなことで苦しいと感じるのか、悩みだと思えるのか、心が落ち込んでいくのかと尝试してみても、現実にはその人の心が、今の自分の状況、環境、状態、学びの進捗度も含めて、それらをマイナスと感じて、否定的に、小さく受け取っていくならば、それらはみんな自分の力量不足です。自分というものを小さくとらえている、自分をないがしろにして、己の肉だけをそびえ立たせているということになりはしないでしょうか。私は

そう思います。

プラス、つまり優しさ、温もり、喜び、愛として受け取れない心の中に埋もれてしまっている状態です。しかも、それらの心の世界は、全部自分が作ってきたものだとは、なかなか、なかなか思えないし、思えないから、そこから自分を解き放つことが容易ではありません。

自分を幸せに、喜びに導いてくれる、自分にパワーを授けてくれる他力の道歩んでいったほうが楽なんです。

そういう意味で、学びは難しいと言えれば難しいけれど、私は、やはり学びは簡単だと言えます。

学びは実に簡単です。そして、私達の、本当の私達の意識の世界は、とてもシンプルだと言えます。

33 まず、今、肉を持っているあなたが、自分の中の愛のエネルギーの存在を確信する方向に自分を進めていかなければ、自分から愛が流れることはないし、愛を堰き止めていては、なぜ自分が今の肉を持っているか分からないという学びに触れていない人達と、何ら変わりはありません。

しかし、あなたは決して特別な存在ではありません。今世、学びに触れたからどうということはありません。

ただ愛に目覚める、本当の自分に目覚めるために存在してきたこと、これからも存在していくことを、本当に自分の心で知っていくチャンスが目の前にやってきただけのことです。

それを活かすかそうでないか、あるいは十分に活かすかそう

でないか、それはひとえに自分にかかっています。

みんなすべての意識は、大いなる存在です。なぜならば愛の中に一つだからです。自分を肉、形としてしか見れないから、他力に走ってしまったんです。他力に自分を売ってしまったんです。

その愚かさに心から気付くことから始めなければならないでしょう。

それにはこれからの転生という時間もありますし、そこには、必ず天変地異という現象が待っています。

他力のエネルギーから、自分を解き放つことは一朝一夕にはできませんが、焦らず、弛まず、真摯に、自分と向き合う素直さが何よりも必要とされます。

それをしっかりと知って、愛を思い、宇宙を思う。この瞑想の素晴らしさを、やはり、自分の心で堪能できるというのが、今世、学びに触れた大きな成果なのではないでしょうかというのが私の今です。

心ひとつあればいい。思える心、この私自身がここに存在していればそれでいい。そんな感じで瞑想を重ねています。

34 瞑想をして、いつも感じることは、肉を持たせた自分の思いに誠実でありたいということです。

心の底から突き上がってくる、待っていたという思い。私はこの自分の思いに、何としても応えていこうとしてきましたし、これからもその自分の思いに忠実に存在していきます。

肉を持って、自分にありがとうと言えるなんて、私は本当に

嬉しいです。本当にそのことが喜びだと思っています。

自分にありがとう、自分を愛しく思う、そんな歩みを一步、一步、しかし、着実に継続していくこと、それが私にとって幸せなことなんです。

「私は愛である。存在は永遠なり。」

常に、私は、そうして瞑想を継続しています。心の中から湧き起こり、突き上がってくるエネルギーは、すべてが愛に帰る、喜びだと、温もりだと伝えてくる私です。

ブラックなど存在しない。マイナスなど存在しない。ブラックをブラックだと放置し、あるいは遮断し、そして隠蔽しようとするから、ブラックはさらに大きく成長していくのでしょうか。

「私達は愛でした。温もりでした。喜びでした。ともに帰ろう。」

しっかりと真っ直ぐに伝えていける喜びを、瞑想の中でどんどん味わっていきましょう。瞑想が楽しくなります。瞑想が喜びとなります。思いを馳せる、思いを向ける、何よりも、何よりも大切なことだと分かってきます。

35 肉体をいただいた喜びもさることながら、自分に肉体を持たせた思い、自分に肉体をくださいと懇願した思い、私は、そのほうに、自分の心に向けることが多いです。

絶対に、何としてでも、今世肉体をくださいと言ってきた自分の思いを思って瞑想をするんです。

そうすると、必ず自分との固い誓いが思い起こされます。

全部、自分が設定してきたことに対して、どんなにこの時を

待ち望んできたか、私は私の思いに驚き、しかしそれがただただ嬉しくて、ああ、私は、この自分の思いとともに存在していこう、いきたい、そんな思いがどんどん、とんどん突き上がってきます。

昔、昔、瞑想などしても、何にも響いてこなかった私にとって、今の私の状態は、本当に奇跡としか思えないほどのものです。

こんな意識の世界にあった自分、いいえ、これが私だったんだ、今、肉を持ちながら、ある意味、本当に不思議で、不思議でたまらないというのも、私の偽らざる思いです。

36 意識の世界は、一瞬思えば通じる世界です。一瞬にしてエネルギーが働く、そういうことを水道の蛇口、冷蔵庫等々を使って実験、体験してみませんかと提案していただきました。

楽しみながら、意識の世界、波動、エネルギーの存在を自分でそれなりに体験されればと思います。要は、そこから何を学んでいくか、その体験等々を自分のこれからにどのように活かしていくかということです。ただ変わった、びっくりしただけでは何とも物足りないです。

思うことはとても大切なことです。言い換えれば、自分の心の針がいつもどういう方向を指しているか、針の向け先の確認、チェックを心掛ける、そういうことが習慣化しているか、ということは、いつも学びを思い、学びの中に自分の生活があることを実感している状態なのか、どうなのかということになってきます。

道具を使っての実験、意識を受ける作業等々、あんなこともこんなこともみんな、自分を本来の自分のルート、意識の流れに

乗せていくための一環です。

意識の流れの中にある自分だとしっかりと心で確認して、その意識の流れの中にある自分を、いつも、いつも思い、その思いに沿って存在していく喜びであるとか幸せを、心から感じられるようになっていきましょう。

37 意識の世界は何もない世界。何もないけれどそこに確かにある。何があるか。それは自分の心で感じていくしかありません。

形を伴う様々な実験とか試みを経ていく一方、波動、エネルギーしか存在しないことを、どんどん自分の心で感じていくしかありません。

その手段は瞑想。正しい瞑想です。

一枚のティッシュ、一枚の万札、形の世界で使用すれば、その価値は全く違うが、それらに愛のエネルギーを注入した効果は全く同じ。ティッシュより万札のほうが、愛のエネルギーが大きく働くということは全くなし。

この切り換え。やはり最後に大きく浮かび上がってくるのは、意識の転回です。基盤の切り換えです。

ここをクリアしない限り、形を伴う様々な実験も試みも、肉の段階でストップしてしまいます。ということは学びもそれなりの段階で留まってしまう。だから、瞑想、正しい瞑想は絶対条件。正しい瞑想が出来るようであればならないということになります。

38 愛、その波動、エネルギーの強さ、パワーの凄さ、まさに熱風と表現しても言い過ぎでないほどの熱さ、それらを体感できる喜びを通して、やはり意識の世界は凄い、波動の世界は凄い、愛のエネルギーは凄い、そういう単純な表現しか出来ないことが、何とも歯がゆい感じですが、それしか言いようがありません。

田池留吉に針を合わせていけばいくほどに、途轍もない、底なしのエネルギーを感じる。そして、それがただただ喜び。

過去、どんなに間違い続け狂い続けてきた凄まじいエネルギーであっても、それらは、もはや苦しみ of 奥底のうめき、叫びではなく、愛に帰る喜びのエネルギー、喜びの雄たけびだと、そういったエネルギーの質の変換が、私の心にはっきりと響いてきます。

愛の中に一つだという心の体験を重ね重ねて、愛はパワーだという点について、もう一段アップできるよう学びます。

39 田池留吉に心の針を向けて合わせるという表現は、瞑想をしやすいようにしているのか、反対に難しくしているのか、微妙です。

しやすいというのは、田池留吉の肉、田池先生を思い浮かべて、そこから瞑想に入りやすいからということかもしれません。

それは、本来の瞑想では全くありませんが、最初の最初は仕方ありません。心の針を向ける、合わせると聞いても、その向け

先が具体的に分からないから、道しるべである田池留吉の肉を思い浮かべながら瞑想をしていく、初期の初期はそうかもしれません。

そして、どんどん自分の中に心の針を向けて合わせていくことを学習していけば、やがて、自分の中の田池留吉、本当の自分という存在を、どなたも確認できます。

針を向ける、合わせる、瞬間的に。

その訓練、実習を日々の生活の中で、もちろん、瞑想の中で、積んでいく、そういう段階に学びはきています。ともに学んでいきましょう。

40 形ある中で、自分もまた肉という形を持って、波動、エネルギーの世界しかないことを実感し、確信を深めていくことは、簡単なようで難しく、難しいようで簡単だと言えます。

ただ、ここを突破しない限り・・・、ということだけは確かです。

心に感じ、心に響くといっても、基盤が違えば云々という結論になってしまいます。

形ある中で、自分もまた肉という形を持って、基盤を変える。やはり至難の技だと言えるでしょう。

一方、学び、意識の流れは順調に、しかし飛躍的に進んでいます。

焦らず、弛まず、真摯な思いで学んでいきましょう。正しい瞑想を日常的に継続的に。肉でできることはそれだけです。素直になっていきましょう。

4 1 日々、淡々と心を見る。そして喜び、喜びで生活をして、素直に真剣に瞑想の時間を持ち、自分の死後を感じていく。

このようにして、自然災害を含む天変地異の転機を自分に活かす準備を着々と整えていきましょう。

天変地異は必然的に起こり、そしてそれが最大のチャンスです。瞬間的に心の針を合わす訓練。楽しみながら、しかし、真剣に習慣化してください。

正しい方向に心に向けていけばいくほどに、エネルギーのすごさ、大きさ、強さ、温かさ、厚みが増し、どこまでも広がっていく世界にある自分だったと感じていきます。そして、それはただただ喜び、喜びです。

いつも、自分の中に戻り、自分の中の喜び、温もり、優しさとお話し、そこから自分の歩みを、絶えず進めていきましょう。

その術を学ぶために、今の肉体があり、今、学ぶ時間と空間を用意しているんです。最大限に活用していきましょう。

愛のエネルギーを堰き止めず、流してください。

4 2 水道水も、一枚のティッシュも、一枚の万札も、0.1秒で愛のエネルギーが注入でき、その状態が変わるのに、人間の意識の世界は、0.1秒でなぜ変わらないのでしょうか。

0.1秒で変わるならば、人間の意識の世界は、どんどんどんどん愛に目覚めていくはずですよ。それがなぜそうならないのでしょ

うか。

特に肉を持つ意識は、肉という思いがとても強いんです。肉体という形を持って、形ある世界の中で、何度も、何度も転生を繰り返してきました。

その中で、自分が肉という思いの中で生活をして、そこで無知とエゴと欲のエネルギーをどんどんどんどん蓄え、そのエネルギーは、心の中に本当に堆高く積み上げられた状態が、これまで、気の遠くなるような時間、続いてきたんです。

それは、想像を絶するほどの凄まじいエネルギーです。そのエネルギーを0.1秒で愛のエネルギーに変えていくことはとても、とても至難の業です。もちろん、不可能ではありません。不可能ではありませんし、ならないではありませんが、それほど肉という思いが強いんだとご理解ください。

ただ、今も申し上げた通り、不可能ではないんです。

愛に目覚めた意識、本当に愛のエネルギーに触れ、愛に目覚めていけば、その愛のエネルギーは、0.1秒の仕事をします。つまり、その愛のエネルギー、パワーは、さらに自分の心の中のブラックのエネルギーを愛に目覚めさせていきます。そのパワーは凄いです。その喜びたるや、すごいものです。その喜びのエネルギーがさらに、自分の中を目覚めさせる仕事、0.1秒の速さなんです。その体験をされれば鬼に金棒だとお分かりでしょう。

優しさ、温もり、喜び、愛のパワーは、とてもとても想像を絶するものがあります。そこでその0.1秒の速さで、愛に帰るのを手助けするのが、天変地異の現象なんだということを、ここで

付け加えておきます。

天変地異は喜びで必然的に起こってきます。愛に目覚めた意識が0.1秒の速さで起こしていきます。本当にすごい現象です。まさに宇宙的規模の天変地異ということです。

43 今、私はある場所にいます。ここは、私が主に瞑想をするときに使う場所です。愛のエネルギーを、各部屋の色々なところに注入するという作業をさせていただきました。愛を思いエネルギーを注入しました。

今、この場所に意識を向けてみます。

私達は意識です。すべては意識です。愛のエネルギーをありがとうございます。ともに、ともに学んでいきます。ここであなたは瞑想を続けています。愛へ、愛へと瞑想をしています。とても喜びです。

私達、この部屋の置物、そして壁、天井、床、すべての意識達が喜んでいきます。ともに、ともに愛を思い瞑想を続けていきましょう。ありがとうございます。ありがとうございます。

私達は愛に目覚める意識である、その喜びをあなたの心の中から、エネルギーとして流し出してください。そして、私達は応えていきます。

宇宙に点在する意識達に、大いに、大いに、この愛のエネルギーを流していける喜びを感じてまいります。

ありがとうございます。私達はこの部屋の意識。はい、ここにあるものすべて意識です。愛の波動に目覚めていく喜びを感じ

ています。はい、ありがとうございます。愛のエネルギーをありがとうございます。私達も愛を流しています。私達は愛です。すべては愛です。

愛、愛、愛溢れる中で、瞑想を続けてください。喜び、喜びの瞑想、温もり溢れる、愛溢れる瞑想。愛のエネルギーは、宇宙へ流れていきます。ありがとうございます。

4 4 愛しか存在しない。愛のエネルギーしか存在しない。愛のエネルギーに満ち溢れている。

瞑想を重ねていけば、心に響き伝わってくるメッセージです。

目は映像を見て、耳は音を聞いて、口はどうでもいいようなことを発して、だけど、それらの肉体細胞すべてが醸し出す波動は優しい。温かい。そんな肉体細胞とともに宇宙を思える時間と空間に、ただただありがとうございます。

瞑想をすれば、自ずと肉体細胞に思いが向き、そして肉体細胞から思いが返ってきます。喜びと優しさ、温もり、そのような中で、私の口から異語が出てきます。エネルギーとして異語を発して、そのエネルギーは宇宙を呼んでいきます。宇宙と通じ合っている感覚を、瞑想の中で楽しみながら確認して、私は瞑想を続けます。

幸せな時間です。何も必要なかったです。思えば通じる世界の中で、ただただ思いをともに馳せられる喜びと幸せだけが響いてきます。

私は宇宙と思うだけで嬉しいです。宇宙を思い、愛を思い、

そしてともに存在している喜びを思う。思うこと、思えることはすごいし、素晴らしいし、本当に幸せだと実感します。

45 宇宙に愛を流す。

頭では到底分からないことだし、分からないことは信じられないし、それどころか全く荒唐無稽の話になってきます。

ところが不思議。目を閉じて思いを向ければ、それが現実のものとして、実感します。ブラックのエネルギーばかりを垂れ流してきたけれど、宇宙を思い瞑想をすれば、ただただありがたいで通じ合う世界が感じられます。

今、私は自分の肉体細胞とともにその喜びを感じています。肉体細胞に思いを向ければ、宇宙を思う喜びをともに感じられる喜びを伝えてくれます。ともに仕事をしていきましょうと伝わってきます。

こんな瞑想をする時間を、一日、一日重ねていくことが、本当に喜びだし、そうするために、私は肉という形を持って学びに繋がったんだと、ただそう思います。

凄まじいエネルギーの坩堝だった宇宙を思うことが嬉しい。宇宙に愛を流せる。宇宙を思い瞑想を続けます。

46 愛に心を向けるだけです。愛、自分の中の愛。本当の自分に心を向けるだけです。その優しさ、温もり、喜び。

本当の自分をただただ思い、その自分に優しく、優しく、そ

して素直になっていきましょう。優しさが込み上がってきます。喜びが込み上がってきます。冷たい暗い苦しい中であつた自分、そんな自分がすべて本当に愚かだつたことを心で知っていきましょう。

肉、形の世界には眞実はありません。私達は意識。目に見えない存在です。愛のエネルギー、愛の世界に生きる私達。その私達の存在をどうぞ心で感じてください。

愛に帰る。愛に帰る。愛の軌道を自分の中にはっきりと示す。それしか道はありません。たつた一つの道を、しっかりと喜んで、ありがとうを流しながら進んでいける喜びを共有しましょう。

意識は流れています。愛は流れています。堰き止めないでください。ただ流してください。

どこまでも、どこまで限りなく流れていく愛のエネルギーです。

どこまでも、どこまでも限りなく広がっていく愛のエネルギーです。

瞑想、正しい瞑想をしましょう。宇宙は待っています。たくさん宇宙達が待っています。喜んで、喜んで、心に向けてください。

47 正しいルートに自分を乗せていけば、どんどんその道は広がっていきます。細い道ではありません。ふわっと広がって、ずうっと、ずうっと続いていく道を、ただひたすら進んでいく喜びだけが響いてきます。

だから、瞑想は日々、欠かせません。日課というよりもそれが私の時間なんです。もちろん、今、肉を持っているから、肉の維持に必要なことはやります。しかし、それはただそれだけです。肉の維持のために必要なことをやる。なぜならば、私には、今、肉が必要だからです。

波動の世界、愛のエネルギーを、今、肉を持って学ぶという私自身の計画を順調にこなしていくことが、これからの私を育んでいきます。そうできる喜びを確信しながら、私は、今日もまた一日を過ごしていきます。

すべてが愛。愛の中に存在している自分を感じていけることが喜びです。

48 心で体験していく以外に分からない世界。それが波動、エネルギーの世界、そして次元移行へ至る時間。宇宙が一斉にアルバートを呼ぶ様は、まさに圧巻。宇宙が飛び出てきます。宇宙、たくさんの、たくさんの無数の宇宙。ともに、ともに次元を超えていく喜びのエネルギーに満ち溢れています。

これは、心での体験。どんなに言葉を重ねても、心での体験なくして、決して信じられないし、また絶対に分からないことだとはか言えません。

心を合わす。針を合わす。それは瞬間的なもの。その体験。自分の心での体験はすなわち自分の意識の世界の出来事。絶対に肉では理解できないこと。

私には250年に至る時間が現実的に心に感じられるし、もう

それはただただ喜びの世界。喜びの爆発と言っても決して言い過ぎではないほどのエネルギーを感じます。

それが今、今、こうして今の肉を通して感じられることが、ただただ嬉しい。ただただ嬉しい。それだけ。それだけです。

私の意識の世界は確信している。それを確認できるお勉強を、今、この肉を介して重ねていけることは、本当に幸せだと感じています。

49 学びは、躍進的に進みます。瞬間的に感じていく喜びと幸せ。

次元移行という意識の流れを本当に心で感じ、そしてそれが確信となっていくように、本当に日々、正しい瞑想ができるようになってください。

焦る必要はありませんが、いつまでも、神を握ってはいは、その距離は大きく開いていきます。

それでも、どなたにも必ず転機が訪れます。

真剣に本気になって、愛へ帰る道をただひたすら歩いていこうと、自らの中が促していきます。

その時、そのチャンスを素直に受けていってください。

それまで全く分からなくてもいいんです。心に響いてくるのがどういうことか分からなくてもいいんです。

ただ、日々正しい瞑想ができるように、真摯に学びと自分に向き合おっていこうとする思いを忘れずにいさえすれば、自分の道が開いていく瞬間に巡り合います。そのチャンスを逃さないよう

に。

次元移行は、すべての意識達に呼び掛けています。ただ、その呼び掛けに応じていくかは自己選択です。

意識の世界は厳しいです。真実の世界は厳しいです。厳しいけれど、それは真実だから、だから優しいんです。厳しさを伴った優しさこそが、本当の喜びだし、本当のパワーだと私は感じています。

50 どんどん学んでいく方は学んでいくし、落ちていく方は落ちていきます。

すべては自己選択、自己責任。

喜びにいざなっていくか、苦しみに沈んでいくか、すべては自分の中にあります。自分の舵取りはみんな自分でしなければなりません。いいえ、出来るんです。

どんどん学んでいく方には、このことは、はっきりと分かります。

一方、落ちていく方には、自分を自分で落としているから、そう言われれば、突き離された、冷たいと感じます。だからさらに自分を落としていきます。悪循環です。その悪循環をどこで断ち切るか、それもすべて自分の問題です。こうなってくると、益々冷たく聞こえます。

冷たく聞こえるのは、自分が冷たいからなんだとは分かりません。自分が冷たいととらえずに、言った相手が冷たいと思ってしまいます。その思う心は、いったい何を信じている心なのでしょうか。その方は、自分というものをどのように感じているのでし

ようか。

徹底的に、自分と向き合っていく決意がなければ、真実の道、愛へ帰る道は歩いていけないという自覚が、あなたにはあるでしょうか。

生半可な思いでは愛には帰れない。だから想像を絶する天変地異が待っているんです。

5 1 温かく優しくまばゆいほどに差し込む陽の光。今朝も元気でまた一日が始まります。

自分のエネルギーを知っていくように、何もかも整えられた中で、こうして肉を持っていることが、すでに愛の中にあることを証明しています。だから基本はありがとうだけです。私は私を思うとき、本当にそう思います。

すべては自分が選び取ってきたこと。そしてそれを自分にどのように活かしていくかも私は知っています。これはすべての意識に共通している喜びです。

喜びだから、愛だから、自分を知っていけるように、これまでずっと自分をいざなってきたんだと、私は、正しい瞑想を重ねて、そう実感しています。

愛に向かって歩いていく自分を確認できれば、あとは、決めてきたコースを淡々とこなしながら、いつも確認した自分に戻ればいいんです。

答えは自分の中にしかないということが心で分かっているれば、針の向け先は自分の中に決まっています。

私は愛ですという確認があれば、自らの軌道は自ら修正して
いくんです。愛だからです。愛しかないから、愛の方向に修正し
ていくんです。そういう流れの中にあることが感じられることが、
喜びなのではないでしょうか。

52 瞑想、正しい瞑想を通して感じる喜びと温もり、優し
さ、広がり、その度合いをどんどんどんどん大きくしていくこと、
それが本当の喜びと幸せの人生、それが本当に心から切望してき
たことでした。

自分の中で、「はいそうです」と心から頷いておられますか。

あなたは、「私は愛です」と自分の中から湧き起こってくる、
響いてくるメッセージに出会っていますか。出会っていけばもう
瞑想は、ただただ喜びでしょう。瞑想は喜び。心に向ければいい
だけだったんです。喜びも温もりも自分の中にあったから。

そして、そのエネルギーは、これからの自分を告げてくれます。

正しい瞑想を通して感じる世界。それは、どなたの心の中
にも広がっていく世界です。すべての意識が共有できる世界です。
温もり、優しさ、喜び、広がり。一つの世界に一つ。

53 「愛に帰る道を、こうして肉を持って学んできたんだ、
過去からずっと。」

ようやく今世の肉を通して、そのことを自分に伝えることがで
き、その伝えたことに、自分の中が反応していくことが、ただた

だ嬉しい。ただただ幸せ。

愛に帰る道をまっしぐらに進んでいけるそんな自分達だったことが、心にどんどん響いてきます。

田池留吉の世界が肉を持つ今、私はしっかりと勉強を重ねて、出来る限り、可能な限り、自分の中に吸収していける喜びだけがあります。

肉の無い時間、意識と意識の交信の中で、ともに歩みを進めていける喜びは、それはもちろん肉では推し量れないものです。

しかし、私の中は知っています。意識は知っています。

限りなく純粋な意識の世界に、永遠と近づいていける喜びだけがそこにあるんだ、本当に今世は私にとって大きなそして、唯一のターニングポイントでした。

5 4 自分の中に心の針を向け、自分の中の田池留吉、つまり本当の自分を感じる瞑想を重ねることによって、自分の計画、自分の予定してきたことを崩すわけにはいかないことが、はっきりと響いてきます。

その計画とは、今世の肉を通して真実を自分に伝える、自分の中にあつた真実に触れ、その真実の世界、愛の自分を、今世を境にしてずっと自分の中に流していくということです。

自分がそういう計画の中にあることを感じていくんです。

「それが自分の計画でした。その計画のもとに、こうして、私は肉を持っています。自分に愛を流すために、自分が愛だったことを心で知る計画を立てて、私は今世、肉を持ってきました。」

そういうことが、心ではっきりと感じられる瞑想を継続していきましょう。そうすれば、瞑想をすることがどれだけ喜びであるか、瞑想でしか本当のことは分からないことが、手に取るように分かってきます。

だから、自然に、正しい瞑想をするにはどうしていけばいいのか、そこにポイントを置いた生活になってくるのです。

55 私は、ある意味敏感かもしれませんが、いわゆる心の窓が開いたとか、開きかけとか、そういう感じを自分に持ったことは一度もありません。だから、狂いそうになるとかどうとか、という苦しみも不安も恐怖もこれまで味わったことはありません。そういう危険な時があったのかさえ、私は自覚なしに学ばせていただいたということなのでしょう。

その分かれ目は、やはり母の温もりをどれだけ心に感じ広げていたかということだと思います。私は幸いにして、敏感になる前に、自分の中の温もりを感じていたから、自分の凄まじいエネルギーを感じても、私にはそれが苦しみとか恐怖とか、辛いとか、そういうのではなく、凄いけれど嬉しい、凄いだけに嬉しい、喜びというふうに、自分をいざなっていったんだと思っています。本当に自分の計画通りにスムーズに乗れたことに感謝です。

愛を流していくということについても、私はそんなに大それたことだと思っています。もともとみんな愛なんだから、それに気付いているか否か、それに反抗しているか否かだけです。気付けば流れていくし、反抗しなければ流れていきます。そして、

自分の存在が喜びだと感じてきます。思えば流れていくということ、私の意識の世界は知っています。

私は私の中の優しさや温もり、喜びを信じているし、これからの自分の意識の世界も信じています。この信が愚かな肉を引導していると私は実感しています。毎日の瞑想でそれを確認できる嬉しさがあります。

56 先人達は、神とは何か、人生とは何か、いかに生きるべきか、そして自分とはいったい、いかなる存在なのか、死んであの世でどうなっているのか等々、思索に思索を重ね、人によっては修行、荒行を重ねて、いわゆる真理探究に勤しんでこられたのでしょう。

そして、私達の中にも、そして私自身も、彼らと同時期に肉という形を持って、同じように道を究めようとした転生があったでしょう。

そのような転生を経て、今という時間を私達はいただいています。

みんな自分が計画をしてきたことに違いありませんが、全く間違っていて存在し続けてきた自分達だったことを、今という時間の中で、目の前で現実に伝えていただいたことは、それは、それは殆ど奇跡に近いものです。

「自分の心を見なさい。見てください。あなたの針はどこを向いていますか。あなたの心の向け先はこちらですよ。」

しっかりとはっきりと伝えていただいています。あとは、これ

を本当に自分の中で実践する以外にないんです。

こういう学びに繋がりがながらも、自分の中の優しさであるとか、温もりであるとか、喜びの自分、真実の自分、真実の道を見出せないなんて、それは、本当はかなり重症、深刻な状態にあると思っ
ていいでしょう。

肉ではそれなりに楽しい時間もあるだろうし、ああ、自分の周りは整ってきた、これは学んでいるからだという思いもあるかもしれません。学びと並行して、生活の充実感もあって幸せだという方もあるかもしれません。ですが、本当に学んでいるのでしょうか。あなたは、自分に何を伝えることができますか。静かな時間の中で、じっくりと自分と向き合ひましょう。

死ねば自分だけの世界です。今、肉を持っている間に死後の自分を感じていきましょう。死後の自分と対話する、現実の話になっていますか。

57 250年に至る時間は、宇宙に広げてきた闇黒の世界とともに歩みを進めていく時間です。

私達は凄まじい中で宇宙を呼んできた。あの宇宙の真っ黒な闇黒のパワーをすべて、愛に目覚めさせていく、喜びの中へ帰していく、そんな時間となるでしょう。

私は、ともに、ともに歩みを進めていくことが、ともに、ともに愛へ思いを向けていくことが、喜びです。

愛を思い、宇宙を思い、ともに、ともに次元を超えていこうと呼び掛けていく優しい、力強いパワー。そして、私達は愛だった

と目覚めていく喜び。そんな中に存在していることを、今、心に感じていきます。

宇宙に向けて、喜びのエネルギーを発信してまいります。喜びのエネルギーこそすべてでした。愛は喜びです。愛へ帰るすべての意識達は、愛へ帰るパワーの中で目覚めてまいります。

宇宙を喜びで呼んでいきます。そして、私達はともに次元を超えてまいります。私の中で、次元を超えていく250年、300年に至る時間は現実のものとなっています。そこには、ただただ喜びだけが存在します。

すべて一齐にアルバートの中へ帰っていく。愛の中へ帰っていく。

そして、私達は、さらなる喜びの道へ歩いていく。進んでいく。そんな喜びだけを心に秘めています。

すべては愛へ帰る。すべては本来の自分の中へ帰る。そんなたくさん意識達の喜び、喜びの思いとともに、私達は存在しています。

宇宙に思いを向け瞑想をすると、私の中にそのようなことが、はっきりと感じられます。だから、宇宙を思えば嬉しいです。宇宙を思うことは喜びです。宇宙とともに歩いていけることが喜びです。

58 宇宙を思い瞑想をすることが現実に今、嬉しい、喜びと感じられる方と、そうでない、まだまだ宇宙なんて雲をつかむような非現実的な話だと思おう方と、二通りあるでしょう。

それは重々承知です。しかし、本当に瞑想をして、田池留吉を思い、母を思い、250年、300年に至る時間に思いを馳せるとき、宇宙は必然的に心に湧き起こってくるエネルギーです。

このエネルギーをしっかりと今、心に感じ、心で受け止め、ともに帰ろうと思いを向ける、思いをかけることが、どんなに優しく嬉しくて喜びなのか、私は一人でも多くの方にそのことをご自分の心で感じ入っていただきたいと思います。

宇宙を思い、宇宙とともに存在している喜びを心に感じ広げていく時間が、私のこれから250年、300年に至る時間なんだということは、私は自分の心で感じています。心に知っています。

だから、私は、今、肉を持っている間、自分の心をしっかりと宇宙に向けて、これからの自分の時間に向けて、ともに存在していることを確認する喜びを感じていきます。

これは私のシナリオです。このシナリオを自分で書いてきました。

私は宇宙とともに存在していく意識だったと、闇黒のエネルギーを流し続けてきた宇宙が、愛の宇宙、本来の自分達の姿に蘇っていけるシナリオを書いて、私は、今世と250年後に肉を持ちますということでした。

瞑想をして心に感じているこの計画通り、私は自分の歩みを着実に進めていきます。

59 自分がすべきことは何なのか。本当にすべきことは何なのか。そして、自分が本当にしたかったことはいったい何

なのか。

学びに出会い、少なくとも正しい瞑想を継続してきた方達は、すでに自分の心の中でその答えと出会っているはずです。

あとは、その答えを素直に受けて、それに沿って存在していけばいいだけ。どの程度受けて、沿っていくか。それは正しい瞑想をして自分の心に響いてくる度合いによって違ってきます。

一方、今現在、学びに触れていない方達も、その答えはもちろん、自分の中にあるんだけど、それに会っていないだけです。出会っていないという意味で、不幸せな人生です。

しかし、今はそうでも、ある時期、条件が整ってくれば、意識の流れに乗っていきます。それがこれから250年、300年に至る時間の出来事です。激動の時間、激震の時間。その時間を経て250年後に結集してくる意識達があります。

出会いを待っています。心の底から歓喜の渦が湧き起こってくる体験を共有できる、そんな瞬間を待っています。そして、意識はともに次元を超えていきます。

60 愛のエネルギーの注入。一瞬にしてエネルギーが働いていく様を肉で確認したならば、あと残すのは瞑想のみ。

どんどん、どんどん正しい瞑想を心掛け、どんどん、どんどん意識と意識の交信の喜びを感じましょう。

瞑想だけです。正しい瞑想だけです。

肉を持っているとき、持っていないとき、その境目はなく、ただただ思える喜び、通じ合える喜びの中に存在しながら、次元を

超えて、さらに自分の進化を進めていく計画の中に、すべての意識達がいざなわれていることを知っていきましょう。

瞑想、瞑想、瞑想のみ。生きても瞑想、死んでも瞑想。自分の中の喜びと温もりをただただ広げていく、その厚みを増していく、そんなルートに自分を乗せていけることに、ありがとうしか出てきません。

ちっぽけな中で、本当に小さな世界で、苦しみ沈んでいた自分に、ただただありがとうございます。

心を向けられる喜び、思える喜びの中で、さらなる進化を遂げていくのでしょうか。ありがとう。本当にありがとう。

6 1 私の死後を呼んでみます。今のこの肉体を離れたあと、私の状態を、今ここに感じてみます。

意識の私が今語ります。私は、今、肉体を持っています。この肉体を離れたあとの私の世界を、今、心に感じています。

私は母を呼べると言いました。そうです。私は母を呼んでいきます。私の中の温もりと喜びの私を感じていけることを、私は私に伝えました。

私は今世のこの肉体を境にして、私の意識の世界は、本当にガラリと変わったことを、私自身に伝えています。

私は、田池留吉を呼べば、心の中に喜びが広がっていくんです。

懐かしい、懐かしいふるさと、私のふるさと。私のふるさと、母なる宇宙を私はこの心の中に広げていくことができる。

私の中で田池留吉は、喜び、喜びの私をいざなってくれます。

私は、死後、この肉体を離れたあと、その次の肉体を持つまでの間、私はこの自分を感じています。

その次の肉体は、私にとって最後の肉体です。

私はこの心の中からアルバートの世界を広げていくために、最後の肉体を持ちます。

これは私の中で、もうそのようになっています。私は意識の私を、今、心に感じています。心の中に優しさ、喜び、温もりの私をどんどん広げていくこと、私の中の凄まじいエネルギーは、その中にすべて吸収されていく道筋にあることを心に感じています。

私は、だから、何も恐怖はしておりません。不安もありません。ただただこの喜び、安らぎの世界が自分の中にあったことを知ったこと、それが私の本当に本当にたった一つの喜びでした。

私は、この喜びをこれからの時間、自分の中でどんどん広げてまいります。田池留吉のメッセージは私の中に届きます。

田池留吉の肉体を離れたあとも、私の中から、田池留吉が語ってくることも、私の意識の世界は知っています。

そして、私はその波動を流し続けます。田池留吉に心の針を向けて合わせていける私であることを心は知っています。

私は私の道を間違えることなく、迷うことなく、真っ直ぐに、ただただひたすら真っ直ぐに突き進んでいく、それが私の喜びだからです。

私は、この喜びを心に広げています。だから、私は、過去より培ってきたどんなに凄まじい大きなエネルギー、真っ黒なエネルギーであっても、私は心の針を田池留吉、アルバートに向けた

瞬間に、それは喜びへと変わっていく、その体験を重ね、重ねて、私は250年後に肉体を持ちます。

そして、すべての意識達に、母なる宇宙へ帰ろうと呼び掛けていきます。肉なき意識達とともに、次元を超えていく喜びの道筋を歩いてまいります。

意識の私はこのように語ってくれました。

62 みんなそれぞれに愛へ帰る道を行こうとしています。

スムーズに行っている人もあれば、そうでない人、そんな道があることさえまだ知らない人、気付いていない人、様々です。

様々ですが、中の意識達はみんな必死になって愛へ帰る道を行こうとしています。それはみんなに共通のことです。みんなとは、学びに触れている、いないに関わらず、肉を持っている、持っていないに関わらずということです。

なぜならば、愛へ帰る道、愛に戻る道しかないからです。それ以外に何もありません。

みんな愛。愛の中に存在していることに気が付けば、喜んで、喜んで、ただ本来の自分に、愛に目覚めていく、そして、さらに目覚めさせいくように自分をいざなっていきます。

だからすべてよしなんです。すべてがプラスなんです。マイナスなんて存在しない。マイナスはプラスでした。

肉、形から見れば、そんなことは絶対に思えません。マイナスはマイナス。マイナスとプラスは違う。それが肉基準の見方、とらえ方でした。

それを徹底的に自分に伝えてくれるものが、これから起こってくる天変地異というエネルギーでしょう。天変地異はこれからです。250年に至る時間、激震の時間です。

63 私の不思議と驚き、感動は、やはり田池留吉に心に向けて瞑想をしたときに自分の心に響いてくる世界です。

愛のエネルギーの注入、たとえば水道水を使ってという形を通して感じる不思議と驚きも、もちろん現実的なものですが、私にとって、もっと現実的なものは、やはり瞑想を通して感じる心の世界の変化です。

あれほどくそつたれの連発だった意識の世界がこうも変わるものかと、私は、今のこの肉を通して学ばせていただいたことに本当に感謝しかありません。

何の縁もゆかりもない田池留吉の肉がそこにあって、本当に分かりやすい学びでした。なぜこの人にこんなに反応するのか、それがどのように変化していったのか、本当に私の中では興味ある現象でした。

荒れ狂い、拒否し、抵抗し続けてきたエネルギー、その自分が培ってきたエネルギーを、田池留吉の肉は見事に引き出してくれました。

何に歯向かってきたのか、何に徹底抗戦の構えで存在してきたのか、本当にすごい学びを経てきたんだという喜びしか出てきません。

ただただありがたいです。

今、ずっと心に向ける喜びだけを感じています。愛を思い、宇宙を思う瞑想の中で、本当に嬉しい、ありがとうだけが広がっていきます。

思えることが嬉しい。思えることが喜び。ほんの一端でも本来の私と出会ったことが本当に嬉しいです。

64 私の死後を語ったとき、私の中の喜びが大きくなっていくのが分かります。こうして、私は存在しているんだ。死んでも死んでいない。肉体を離れたあとも、私はこのようにして、心に向けられる喜びだけが広がっていくことを確認させていただきました。

田池留吉に心に向け、私は田池留吉からのメッセージを受けます。

ともに歩いていきましょう。ともに進んでいきましょう。私達は愛の中へ帰る意識。ともに、ともに歩いていける、そして、ともに、ともに存在していける喜びをお伝えします。そのメッセージしか届きません。

そして、私はともに、ともに次元を超えていく多くの仲間達に、この喜びを伝えます。たくさんの宇宙達が、私の心にアクセスしてくるこれからの時間、私は喜んで、喜んで、その意識達を受けてまいります。

心の中を見つめてまいります。私達は温もり、優しさ、喜び。広がりのある私達を、本当に心に思い起こし、そして私達が作り続けてきたブラックのエネルギーを、どうぞ、この中にし

っかりと帰してまいりましょう。

帰していける喜びが、私達にはあるんです。私達はパワー。愛のパワーの中に活かされているエネルギーです。それを私は心の中よりお伝えします。心の中から伝わってくる優しさ、喜び、大いなるパワーは、私達ですというメッセージをしっかりと伝えていきます。

心を田池留吉、アルバート、母なる宇宙へ向けて、存在していける喜びだけが広がってまいります。

65 「自分の中にすべてがある。自分の中に温もり、優しさ、喜びがある。

心を自分の中に向けていけば、本当の自分が応えてくれる。」

これを自分の中に確信すればいいんです。いいえ、みんな確信できるようになっています。

だから、確信できれば、あとはどんどん自分の中に針を向けていけば、もう自分達はどんなに幸せであるか、どなたの心にも響いてきます。

素直に自分の周りを感じてください。素直になって、自分の心の声を聞いてください。母の思いを感じてください。

何ということもなかったんです。幸せな自分がそこにいるだけです。ありがとうと言っている自分がそこにいます。私達は、その自分とともに存在していくことを学んできたはずです。

だから、すごい学びなんです。学ばせていただいたこと、いただいていることに、感謝、感謝しかないでしょう。嬉しいから瞑

想をします。幸せだから瞑想をします。思いを向けることが、本当の喜びであり、本当の優しさなんです。

66 思うことが喜びで、思えることが喜びで、あと何かありますか。

望むことは何ともありません。一日、一日、元気で機嫌よく過ごしていけば、勝手に道が開けていきます。

私達は、もともと幸せだったんですから。

影を影だと思えなくなってしまったから苦しみの人生が始まりました。

どんなに言葉を重ねても、間違い続けてきたんです。無知だったんです。そして、苦しみ、辛さ、悲しみ、空しさ等々の真っ暗な重い、重い、しかし、ちっぽけな世界に自分を閉じ込めて、その中に自分を押し潰してきただけのことです。

その哀れさ、愚かさ、冷たさに、一分、一秒でも早く気付いて、方向転換をするべきです。

伸るか反るかの大勝負に今世の肉を持って出たという思いが、あなたにはあるでしょうか。

私にはあります。

私にとって、来世の肉を持つ時間は、まとめの時間であり、勝負は今のこの肉を持つ時間だという思いでやってきましたし、これからもやっていきます。勝負という言葉は適切ではないかもしれませんが、気持ちはそういうことです。

だから、肉はまだまだ無駄なことをたくさんしているようです

が、私の軸足はぶれないです。ということで、まあそれもいいでしょうと楽しんでいます。私が私を感じていく喜びを広げていくしてくれるならば、計画は滞りなく運ぶからです。

67 水だけではありません。太陽の光も熱も空気もみんなエネルギーです。愛のエネルギーです。そして、もちろん私達も愛のエネルギーです。

愛だった自分を捨て去っても、愛の自分は確かにここに存在しているんです。愛は捨て去ることなど出来ないことを学ぶために、今、肉という形を持って存在しています。ただ、自分は愛でしたということに、肉を持つ意識は、なかなか到達できないだけです。それほど肉の壁は強固なもの、堅固なものだと言えるでしょう。

その証拠に、0.1秒の意識の世界を驚きと感動を体験しても、次の瞬間、肉に戻っていくという現実があるのではないのでしょうか。哀しいかな、それは否定できない現実でしょう。

では、その肉に戻っていくスピードを少しでも緩めていくには、どうすればいいのでしょうか。それは、それぞれ自分の心の中に回答がありますから、その回答を自分の中で聞いて、自分は愛でしたという方向に、少しでも自分を進めていきましょう。

そうすれば、天変地異のエネルギーがどういうものなのか、正しく理解できるはずです。まさに愛のエネルギーの最たるもの、そのように伝わってくるはずです。そして、次元移行は天変地異とともに、こんな思いがずっと心から流れていくでしょう。

68 私達は愛に帰る、本当の自分に帰る道筋にあります。

これは絶対の真実です。このことをあなたの心で知ってください、感じてくださいということなんです。

本当に心で知っていけば、感じていけば、すべてが整っていたことはつぶさに感じられます。そして、みんな愛の中にあった、もともと幸せ、喜び、温もりのエネルギーとして存在していたことが自分の心で分かります。

自分の心で分かるんです。自分の意識の世界でキャッチ出来るんです。

それを実感してください。そうすれば、人生すべては喜びです。

自分という存在は喜びだということが分かります。喜びの自分を苦しみの自分に変えていった愚かさ、無知を感じて、感じて、そして、そこから喜びの自分とともに存在していく道に、一分、一秒でも早く出会ってください。

69 今回、喜びの時間と空間を提供していただきありがとうございました。

一步、一步、しかし着実に自分の歩みを進めていきましょう。

すごい学びです。心に感じていけばいくほどに、すごい出会いだったことが分かります。

宇宙に向ける学び。宇宙を思う瞑想。私にはただただ喜び、喜びの時間と空間になるでしょう。

待っていたんです。本当に待っていたんです。この出会いを、自分との出会いを。これから本格的に始まる宇宙へ向けてのお勉強です。

私は、ただひたすら喜び、喜びで、宇宙を思い瞑想を続けます。私がずっと待ち望んできた学びを、この肉を介して出来る喜びだけが広がっていきます。たくさんの、たくさんの宇宙達が待っています。

私の中に、喜びと温もり、そして、どこまでも広がっていく意識の世界とともに、ただただともに存在していける喜びを心に感じてまいります。

ありがとうございます。本当にありがとうございます。幸せです。私は幸せです。

間違っ、て、狂い続けて、自分を捨て去ってきたけれど、けれど、本当に自分の中の喜びと温もりに出会える道に自分自身をいざなっていることを、ただただ感じます。本当にありがとうございます。

70 皆さん、先週の土曜日からの二泊三日のセミナー、ご覧になられましたでしょうか。

特に、最終日、終わりの30分あまりの時間の中で、ここにきて、ようやく宇宙に向ける学びが本格的に始まることを公開しました。もう私は嬉しくて、嬉しくて・・・。

学びの指針に従って学んでこられた方達、母の温もりを心に広げていると思っておられる方達、宇宙を思う瞑想をどんどんやっていきましょう。

ただし、自己責任のもとで行ってください。

宇宙を思う瞑想は、我一番なりのエネルギーをそのまま放置している方達には、とても危険な瞑想です。

そのことをしっかりと弁えて、どうぞ、自己選択、自己責任のもとで、ご自分の学びを進めていってください。

その結果、自分を苦しみに沈めていくのも、喜びにいざなっていくのも、全部自分自身です。

今年開催される UTA 会セミナーは、UTA の輪のセミナーへの橋渡しのものになっていくでしょう。

だから必然的に宇宙に思いを向けることが主流となっていきます。

ともに歩みを進めていくには、この宇宙に思いを向けることがとても、とても大切なことであり、絶対に避けて通れないことです。

次元移行は宇宙とともに、そして次元移行は天変地異とともに、このことをしっかりと感じられるようになっていきましょう。

71 いつまでも苦しい、苦しいと言っていないで、喜びの自分、温もりの自分、幸せだった自分を蘇らせる方向に、自分の歩みを進めていってください。

愛のエネルギーに満ち満ちていることを心で感じていきましょう。

心を向ければ愛です。心を向ければ温もりです。心を向ければ喜びです。

肉、形の世界はやがて、音をなして崩れ去っていきます。

その中で、肉、形の世界に生き続ける意識達は、何を頼りに、

何を求めて存在していくのでしょうか。

どうぞ、心の針を自分に向けてください。心の針を自分の中にに向けてください。

母の思いが応えてくれているのを感じませんか。

素直になって、温もり、安らぎの中にあっただ自分を感じて、自分の外には何もなかったことを痛感、実感してください。

そして、自分の目の前に広がっていく世界を真っ直ぐに歩いていく喜びに出会っていきましょう。

72 先日のセミナー最終日に、宇宙に思いを向ける瞑想をいっしょにしました。待ちに待った宇宙に向けてのお勉強が本格的に始まることを告げてくれました。

セミナーの初日から宇宙について触れてくださっていたので、私には、もうそれで今回参加させていただいてよかったと思っていましたが、最終日に、はっきりと宇宙に向けてのお勉強が始まることを告げていただいたことが、私には本当に嬉しかったです。

田池留吉を思い、宇宙を思い瞑想を続けていくこと、その喜び、その温もり、その広がり、心の中の思いを感じてください。

あなたの中にすべてがあります。田池留吉の宇宙はあなたの中にあります。すべてを喜びへ、喜びへいざなっていく愛のエネルギー。愛のパワー。その愛のエネルギーを今、あなたは心に感じています。

どんどんどんどん、田池留吉の世界を思い瞑想を続けてください。

田池留吉に心の針を向けて合わせていけばいくほど、あなたの中の宇宙は変わっていくことは、あなたはもうご存じです。

どんどん広がっていく、限りなく広がっていく宇宙を思い、瞑想を続けていける喜びです。その温もり、その喜び、優しさ、広がり。どんどんどんどんあなたの中を広げていってください。限りなく広がっていく喜び、温もりの世界は、あなたが肉を持っていても、持っていなくても、そして次元を超えても、感じていける世界なんです。

私達はともにあります。ともに歩めることを喜びとしています。

私達はともに一つの世界にあることを、心にしっかりと感じ、私達はともに、ともに次元を超えて、そしてさらに次元を超えていく道筋にあることを伝えました。

あなたの中は喜びです。どんどんどんどん瞑想を続けてください。瞑想を続けることが、あなたの喜びのはずです。

喜びは喜びをいざないます。喜びは愛のエネルギーを流し続けます。どんどんどんどん、愛のエネルギーを流していきます。

愛のエネルギーが流れていくにつれて、この世的なものはどんどんどんどん、その形を崩していきます。形を崩していく中で、気付きを促していくんです。それが愛のエネルギーのなす仕事です。

私達は一つ。心の中に喜び、温もり、広がり。ただただ限りなく広がっていく意識の世界。その世界の中に存在しています。

この宇宙を思う瞑想を継続日常化していき、自分の中がさらに喜び、温もりを感じていくほどに、これまで受けさせていただいてきた意識達にもその影響があると感じます。

そういうお勉強を自分の中でしていき、これまで語ってきた意識達にもさらに語っていこうと思います。

73 田池留吉に聞きます。バシヤールとは何ですか。バシヤールは存在するのですか。

私は田池留吉の意識です。バシヤールというのは存在しません。すべては愛のエネルギーの中にある意識。愛がすべての意識の世界です。バシヤールと名前がついたものは存在しません。存在するとするならば、それはブラックのエネルギーです。愛のエネルギーと相反するエネルギーです。しかし、愛のエネルギーの中にすべてが吸収されていくのです。

バシヤールに心を向ける人達が多くいました。そして、すべて狂いに狂った時間を過ごしていきました。バシヤールに魅力を感じた意識達、それは己の中に欲望があったからです。

私の宇宙というちっぽけな宇宙を、いかにも大きな、大きな宇宙として掲げて、そして己のエネルギーを欲の中で広げていきました。その中に埋没していった意識達は、未だに闇黒の世界に彷徨

惶っています。

さて、あなたは、今、バシヤールという言葉を出しました。私はあなたの中で待っていました。バシヤールに心に向けていただけのことを。

そして、あなたはバシヤールという言葉を出しました。

バシヤールもすべては愛のエネルギーの中に帰っていく意識なんです。しかし、バシヤールは闇黒の世界に沈んでいます。ただただブラックのエネルギーの中で苦しんでいる意識達です。その意識達に真実を伝えなさい。本来の自分の姿を伝えていくのです。バシヤールというのは存在しません。愛、愛しか存在しない中で、小さな、小さな世界を作り続けてきたんです。欲の中で、小さな、小さな世界を大きな世界だと思い続けてきた意識達に伝えていくのです。

すべては愛の中に一つなんです。バシヤールという意識、エネルギーには温もりはございません。ただただ、ただただ闇黒の欲のエネルギーに満ち満ちています。そのエネルギーもしかし、愛のエネルギーの中に一つであることを伝えてください。

そういうことで、バシヤールに思いを向けることはとても良いことだと思います。バシヤールに、「愛のエネルギーは私達の中にありました。」そのようにはっきりとお伝えしましょう。

私達はすべて一つの世界です。何が大きいか、小さいか、そういうことではありません。

すべては一つの世界。愛しかないんです。愛はすべてを愛の中へ帰していきます。そのエネルギーが愛のエネルギーです。どんなに闇黒の世界にも愛のエネルギーは届きます。私達は、その

ような意識の流れの中に存在しています。

どうぞ、心を本来の自分へ帰す道に、しっかりと、しっかりと向けていきましょう。私達は愛の中に一つ。愛のエネルギーの中に一つです。

74 昨日、バシヤールについて田池留吉に聞きました。今、私はバシヤールのほうに心に向けてみます。そして伝えます。

バシヤールという意識の世界、そのエネルギーは闇黒のエネルギー、真っ暗な中に沈み込んでいるエネルギーだと伝えていただきました。

そうです。私達は、本来は明るい、明るい宇宙。明るい宇宙、温もりのある広がりのある、どこまでも限りなく広がっていく意識の中にあります。

そのエネルギーを愛と私達は呼んでいます。

バシヤールという世界はなかったんです。ないものをあと思ってきたその心が闇黒の中に沈み込んでいる、その実態をどうぞ、知ってください。

バシヤールというものに心に向けてきた意識達よ、あなた達の中に本来の姿、本来の愛のエネルギーがありました。

温もり、喜び、広がり、安らぎ、優しい、優しい母の思いの中に私達があったことを、今ここに伝えます。バシヤールというものは存在しませんでした。

バシヤールに心に向けてきた意識達よ、どうぞ、自分の心をし

っかりと見つめてください。見つめていきましょう。

どこまでも、どこまでも、限りなく広がっていく、無限に広がっていく。広い、広い、温もりのある世界。そんな世界に私達は存在しています。

バシヤールは特別な存在ではありません。特別だと思ふ心を見てください。愛あるエネルギーの中で、その優しさ溢れる、温もり溢れる中に私達は存在しています。

どうぞ、ともに歩みを進めてまいりましょう。何も隔たりはありません。

ともに、ともに、ともに、ともに存在していくことを、ただただお伝えします。

バシヤール、あなた達は私達の中にあります。私達は一つです。私達は愛のエネルギー。愛に帰っていくエネルギー。すべては一つ。すべては愛の中にある。このことを私達はお伝えします。

75 私の心の中に母なる宇宙を呼んでいきます。呼んでみます。

私はこの母なる宇宙へ向けて、歩みを一步、一步、着実に進めている意識です。

心から喜び溢れる、温もり溢れる世界が自分の住む世界だと信じていこうと私は、今世の肉体を持たせていただきました。

田池留吉の世界に私の意識の世界が触れ、その世界に今、存在していることをしっかりと感じています。ただただ私が思うの

は、愛あるエネルギーの中に私達すべての意識が存在していたこと、そして、私達は愛へ帰る道筋を、ただただひたすらに真っ直ぐに進んでいけばいいということです。そのことだけを見つめて、私はこれからも存在してまいります。

私の中には喜び、温もり溢れる世界が広がっていく。ただただ心に向けるだけでよかったんです。

今世を境にして、そんな世界を本当に心の中に感じ、そして、この道をただひたすら真っ直ぐに歩んでいけることを自分に約束してきたことに間違いはありませんでした。

間違っ存在し続け狂い続けてきた自分に、今、安らかな思い、安らぎ、広がり、その思いを伝えていくことが出来る。ただただ自分を思える喜びが広がっていきます。

田池留吉、アルバートと今は呼ばせていただいています。

愛とも呼んでいます。しかし、私の中には、そういう呼称は何もありません。

ただただ無限に広がっていく、限りなく広がっていく空間。

それが私達だったことを、どうぞ、どうぞ、知っていきましょう。そんな思いが届きます。

私はこの思いに沿って、ずっと、ずっと、存在していたんですね。

そんな私を今、心に感じています。お母さんの温もりの中へ帰れることだけを考え、思い、今、私がこれからなすべきことを感じています。

ただただ真っ直ぐに、私が示した方向に心の針を向け合わせ、そして、私は私の中を広げていくことだけでした。

愛は私の中を広げていきます。すべて愛に帰る喜びの道でした。

こういう瞑想を日々重ねていけばいいんだと思います。

喜びは私の中に。温もりは私の中に。そして宇宙は私の中に。

そういう軸足を、瞑想の中でいつも確認しています。確認できることが喜びなんだと思っています。

75 田池留吉の世界から少しでも心の針がずれると、たちまち宇宙の凄まじいエネルギーに飲み込まれていくでしょう。

それほどのエネルギーを宇宙に垂れ流してきたことを、宇宙を思う瞑想の中で自覚していきましょう。

今世、この肉を介して、ようやく真実の波動の世界、今、愛と呼んでいるエネルギーの中にあつたことを確認そして確信するルートに自分を乗せたことを、私はただただ素直に喜んでいます。そんな自分を大切に、大切に育ていけることを喜んでいます。

自分を信じるその自分とは何なのかということに、ようやく、ようやく今世、自分の中で答えを見出せていることを感じながら、淡々とそして素直に思いを向けています。

宇宙に点在する凄まじい意識達に心に向ける瞑想は、私の中でただただ喜びと温もりを確認させてくれます。どんなにこの時を待っていたかを確認させてくれます。そしてその確認が、私の中で確信を深めてくれるんです。だから、私は宇宙を思い瞑想をすることが喜びなんです。ただただ嬉しいんです。

宇宙は私とともにありました。私は宇宙とともにありました。

そんなことを感じていけることが嬉しいなんて、肉の私には到底理解できない私の喜びです。

76 田池留吉を思って瞑想をすれば、必ず宇宙が出てくるし、宇宙を思って瞑想をすれば、必ず田池留吉、そしてアルバートです。アルバートというのは、今は250年後という感覚ですから、それは本当に自然のことです。

とにかく、今世という時間を境に、宇宙を思う、宇宙に対する思いが変わったことは確かです。

宇宙を思えば、闇黒の宇宙から、喜び、温もりの宇宙を思えるように自分の中が転回していったこと、これは、実に大きな成果でした。

そんな中で、さらに宇宙を思える学びが始まる。私はもうそれが嬉しくて楽しみで、本当に待っていましたという表現がピッタリです。

ともに宇宙に思いを馳せていける喜びを堪能していきましょう。

私達は本当に間違ったエネルギーを垂れ流した状態で、ずっと存在してきました。しかし、それも本当に愛へ帰ろう、本来の自分の姿、温もり、喜びの宇宙を呼び覚まそう、そんな意識の流れを伝えていただき、これほど幸せなことはないと思います。

瞑想をすれば、ただただありがとうございます。たくさんの方の意識に迎えられて、私達は、今、ようやく自分達の変革に努めていける喜びが伝わってきます。

77 私は、私の中には、自分の進むべき道の方向転換をきちんと遂げているという思いがあります。

それは私自身、日々継続している正しい瞑想の中で確認していることです。

中途半端な学びはしていない。きちんと方向転換をして、私は愛へ帰る道を淡々と、しかし、着実な一歩を進めているという確信があります。

だから、私は私の中で、自分と自分の対話の中で、学びを進めていくことが出来ます。その軸足はずれない、ぶれないという確信が、正しい瞑想の中で育っています。

死ねば自分一人。いつも念頭に置いています。自分の中にきちんと応えてくれる自分を見出せなくては、どうしようもないという厳しい現実をいつも心に感じながら、私は私の勉強を進めています。そして、それはただ厳しいのではなくて、それが本当の優しさだと私は感じています。

肉の優しさだとか、温もりはやがて消えていきます。しかし、決して消えない優しさ、温もり、喜びを知ったから、消えていく優しさ、温もりにも心からありがとうと受けていけます。

自分の中の田池留吉に心向けさえすれば、きちんと心に答えが返ってくることを確認して、また確認して、そうして歩みは進んでいっているんだ、進めているんだと感じています。

自分の中の田池留吉が本物か偽物か、心はみんな知っている。意識の世界はみんな知っている。正しい瞑想の中で、はっきりと

してきます。

78 愛のエネルギーが流れ続けていることを、色々なことを試しながら、楽しみながら知っていき、しかし、そこに一本、道をズバッと通さなければならないでしょう。

自分の存在意義。なぜそこに存在しているのか。何のために生きているのか。何をしていくべきなのか。

そして、それは頭では絶対に回答は出てきません。しかし、すべては自分の中にあります。それを引き出して、そして吟味して、堪能していく喜びは、正しい瞑想でしか味わえないことを知っていきましょう。

瞑想をする時間は絶対的に必要です。時間だけではありません。肉的に平穏な心と身体が必要です。肉的に切羽詰まった中で、正しい瞑想など出来る訳がないというのが現実です。そういう状態で瞑想をするということは、それは殆どと言っていいほど、他力のエネルギーに繋がっていくからです。

欲が根底にある心では、本当の喜びとか温もりとか幸せは、決して分からないということが分からないのではないのでしょうか。

それほど、肉、形を本物とする思いが強いということ、しっかりと自覚してください。

79 「どのようにして生きていけばいいのか。何を求めて生きていけばいいのか。どうすれば心から幸せだと思えるのか。

本当のことは確かにあるんだけど、それはいったいどこにあるのか。何が本当のことなのか。」

自分の中の疑問が氷解していく過程をこうして歩ませていただいていることが、私には本当に嬉しいこと、喜ばしいことです。

自分の外に探し求めてきたものはみんな、泡のように一瞬にして消え去っていった数知れない体験があるのに、それでも懲りずに自分の外に求めていってしまう心癖を打破することは、確かに難しいことでした。

しかし、不可能なことではなかった。針の向け先が間違っていることを伝えてもらったから、それを素直に実践していけばいいだけのことでした。

「本当のことは自分の中にある。自分の中に本当の自分がある。それが愛と呼んでいるものなんだ。自分は愛とともに、愛の中にあるんだ。」

心の中に向ける瞑想、中の田池留吉、本当の自分に合わせていく瞑想の時間を重ねながら、長年の疑問に、こういう回答を引き出していった現実を前にして、益々瞑想に磨きがかかります。プラス、プラスに転じていく瞑想の手ごたえを感じています。

80 私の小宇宙、肉体細胞に思いを向けて瞑想をします。

肉体細胞から、優しい、優しい波動を感じる。私はこの波動の中で存在していることを感じます。

そして、肉体細胞があるからこそ、私達は愛へ、愛へ帰る今で

あることを喜びと感じます。宇宙を思える喜び。愛を思える喜び。こうして、肉体細胞とともに瞑想ができることが喜びです。

愛、愛、愛を思ってください。肉体細胞からそのような思いが届きます。肉体細胞の力強いエネルギーが私の中に届きます。

私は肉体細胞とともにあることを喜んでいきます。

肉体細胞の心が響いてきます。愛のエネルギーが響いてきます。優しい思いが響いてきます。ともに存在していることが喜びです。ありがとう。ありがとう。肉体細胞をこのように思えることが嬉しいのです。

肉体細胞から、もちろん愛のエネルギーを感じます。

「私達はともに、ともに、ここに存在しています。愛を流していきます。どうぞ、どうぞ、田池留吉、お母さんを思って瞑想を続けましょう。私達はともにあります。この喜び、温もりの中にとともにあることをお伝えします。」

今日も元気で心穏やかに、目の前の仕事を淡々とこなし、そしてただ一点、心の針を向けて合わせていけることに感謝です。

81 自分(愛)に帰る道、それを自分の中で知り、その道を一步、一步步んでいき、そして、歩みをしっかりとしたものにしていく、その喜び、幸せを、五官を閉じる正しい瞑想で味わっていく、味わい尽くす。

これこそ、肉を持ってここにある喜びだと私は感じています。

だから私は肉でも十二分に幸せなんです。肉の喜びとか幸せ、楽しさの裏に即、空しさを感じていた学びに集う以前の私が嘘

たいです。

難しい教義や理論に触れたことがなく、数学的な、科学的な思考もない私だけど、この世のどこかに本当のことがある、真実があると思い続けてきた自分の中の思いは正しかったんだと、私は自分に証明しています。

「自分の中にすべての回答がある。だから自分に戻ればいいんだ。その自分とはいったい何なのかということが、自分の中で解明できる時間と巡り合ったことは最高に幸せなことだ。」

正しい瞑想は、私にこの喜びを伝えてくれます。確かな足取りを伝えてくれます。

自分の存在意義とか、自分の進むべき方向、羅針盤がしっかりとしている、これほどの喜びはないのではないのでしょうか。

肉に塗れた真っ黒な意識の世界の転換を、正しい瞑想が可能してくれるんです。

82 一歩、しかし着実に詰めていく、そんな学び方、自分の歩みに私は満足しています。

環境は大いに整っています。これで学ぶことが出来なかったら、私は自分に申し訳ないと思っています。

十二分に学びたい、学んでいこうと自分に用意した色々な肉の設定を喜んで受け取り、自分の中の思いに応えるべく、私の肉の時間は経過していきます。

針を正しく向けていけば、自ずと正しいエネルギーが宇宙に流れていきます。その意識の世界の仕組みを、今、肉を持って学

ばせていただいていると解釈しています。

すごい時間と空間に自分をいざなっていることを喜びながら、ありがとうございますの思いで、自分を見つめ、宇宙を思っています。

「宇宙、帰りたかった。」この思いをようやく実現できるんだと、私の中は叫んでいます。

83 生きる道というか、どう存在していくのか、いけばいいのか、きちんと心に伝わってきているから、もう真っ暗闇の中で苦しみに沈むことはないことだけは確かです。

きちんと方向転換をしたから、あとは本来あるべき道筋を淡々と、一歩、一歩、喜びと温もりを感じながら、喜びと温もりの世界を広げていだけ、広げていけるだけなんだ、そう思います。

そう実感しながら、日々正しい瞑想を継続していけることを嬉しく思います。思うこと、心に向けることは、すごいことだと感じ入っています。

宇宙に向ける瞑想は、凄まじいエネルギーを感じるけれども、それはただただ喜びと温もりの宇宙に変わっていくんです。それを喜んでいけばいいだけなんだと、私は、自分の中の変化を素直に喜んでいきます。

こうして肉を持って、宇宙という限りない意識の世界、エネルギーを感じる喜びは何とも言えません。

今世は千載一遇の出会いでした。今世を境にという意識の流れをただただ喜んで、喜んで受けていきます。肉を持って出会え

たことを、心から堪能していきます。もちろん、今は 250 年後でした。

84 今日から一泊二日の日程で、セミナーがあります。

もし、お時間が許すならば、どうぞ、インターネットを活用してください。ともに学んでまいりましょう。ここに集うとかそうでないとか、本当のところ関係はないんです。要は、心の針を向けて合わせる、その度合いの問題です。

真剣に真摯に意識の流れに思いを馳せて、自分のこれからの時間を大切にしていこう、たくさんの宇宙達とともに存在している喜びに心を向けていこう、そんな思いをどんどん高めていきましょう。

心の中にどれだけ素直に田池留吉を呼べるか、お母さんと呼べるか、愛のエネルギーを遮らずに流していける自分であるのかどうなのか、色々と自分を検証しながら、また一步、自分の歩みを進めてください。

あなたの中のたくさんの宇宙達とともに、心に向けられる喜びを味わってください。思えば通じる世界です。喜びの時間を共有しましょう。

85 我は神なりの下らないちっぽけな世界から自分を、一日も早く解き放してください。自分を自由にしてあげてください。

自分の中の苦しみ、哀しみ、閉塞感等々の暗くて重いエネルギー

一に愛、優しい温もりをお伝えください。ともにあることをお伝えください。

私達は愛だったとお伝えください。お伝えできる喜びと幸せを、満喫してください。

上からの目線では何も伝わりません。ともにあることを優しさで温もりの中で伝えているか、いつも絶えず自分の中の針の向け先を確認しながら、一步、一步、慎重に、しかし、しっかりと歩みを進めてください。

86 心の底からお母さんと呼んでいる。心の底から田池留吉と呼んでいる。

圧巻でした。宇宙に向ける瞑想、圧巻でした。圧巻という表現も、圧巻だったと表現した時からもうそれはちっぽけなものに変わってしまっているような。

心の底から湧き上がる喜び。それは言葉にすることができない。言葉にできないもどかしさ。とにかくすごい。すごいとしか言えません。

宇宙という途轍もない広がりのある自分を、肉という形の中に閉じ込め、押し込め、その形を自分だとしてしまったことに、心から気付かせていただいた今世でした。

はっきりとしっかりとその違いが分かります。心に感じ響いてくる世界、その世界こそが私だったということをしっかりと確認したうえで、今日も一日、肉を動かしてまいります。

心に向け、心の針を合わせていさえすればいい、それしか出

てきません。

87 本当の自分の世界は限りがなく、愛へ帰る道は永遠に続いていく喜びの道です。そのルートに自分に乗せたということは、それは、それはすごいことです。私はそれを本当に喜んでいきます。

本当に自分の進んでいく道、存在していく道を確認できる今という時はすごい時なんだと、瞑想の中で響いてきます。

喜びは確信を深め、確信は喜びを大きくする。宇宙に向ける瞑想を重ねていくことによって、さらにそれを加速させるような感じですよ。

宇宙に向けたときに感じる波動、エネルギーが、確実に意識の世界で仕事をします。意識の世界の仕事は、すなわち形となって現象化していき、さらに意識の世界の揺さぶり、目覚めを引き起こしていきます。

目に見えない意識の世界の働きは、確実に愛に向かって突き進んでいくのです。ともに進んでいきましょうとメッセージがきます。

88 肉体細胞を思いながら、肉体細胞の波動を感じながら、存在していかないと、自分の決めてきた予定はこなせないです。

肉体細胞から流れる愛の波動を心に受け、ともに進んでいこうと呼び掛ける喜びのエネルギーは、自分に返ってきます。

その良き循環の中に存在していることを喜びながら、さらに肉体細胞とともに瞑想を続けます。今はそういう時間です。必要があるから肉体細胞はそこに存在してくれています。その意味をしっかりと喜びで受けて、自分の歩みを進めていけばいいんだと私の中に伝わってきます。

プラスはプラスを育んでいきます。プラスのエネルギーだけが存在していることを感じさせてくれます。

肉体細胞はいつもありがとうを発しています。そうです。肉体細胞はいつもありがとうだけを発しているんです。

89 UTA ブックさんのホームページを見て、少し思いました。

タイケトメキチを思うことで、肉体細胞に愛が流れているとありましたが、それは違います。

肉体細胞からはすでにいつも愛が流れているのです。肉体細胞は愛のエネルギーしか流していません。それを遮り、それを侮り、軽視し、肉体細胞に思いを向けないで、目の前の肉、形の中で自分の思いを満足させようとしてきた愚かな私達があるだけなんです。

確かに思うことは、何よりも、何よりも大切なことです。さらに、何を思うか、どこに心の針を向けるか、向けているかを知る、確認することです。

田池留吉を思えばいいということは、学びをしていけば、どなたも知っています。ただ、それが自分の中で、どの程度スムー

ズに捲っているかが問題なのです。

敏感なのはほとんどみんな敏感でしょう。自分の作ってきた闇のエネルギーに即反応します。しかし、そこからの一步を本当に歩み出しているかということでしょう。

たとえば、次のようなことを絶えず検証なさっていますか。

あなたは本当に母の温もりを知っていますか。広げていますか。

あなたの中で、意識の転回がどの程度捲っていますか。あなたの軸足はどこにありますか。

愛のカードその他のものは、田池留吉に心の針を向けやすいように用意されたものです。どんどん活用していけばいいのではないのでしょうか。

そして最終的には何もなく、ただ思う、思えばどうなるかというお勉強になるかと思えます。死ねば何もないんですから。

90 心を向けていけばいくほどに、ただただ嬉しい。思うだけで嬉しい。宇宙は待っているし、だから、宇宙に思いを向けると、どんどん応えてくれます。それが本当に何とも言えない喜びです。

真っ暗な中で彷徨い続けてきた自分に、私は、今、こうして温もりと幸せ、そして愛へ帰る、本当の自分に帰る喜びだけを伝えることができるなんて、これこそ奇跡としか言いようがありません。そして安らぎを感じます。

肉という形を持っている私都在这里にあります。肉というもの

は、今世だけでも、習慣とか慣習とかといったものに自分をはめ込んできたんだから、肉の自分の思いはとても小さなものです。

しかし、私は全くそれとは違う自分を知っているし、感じています。だから、私はすうっとその自分の世界を心に広げていくことができます。

そうすると、本当に違うんです。自分の中に奇跡が起こったと言いましたが、その奇跡が喜びとなって、温もりとなって現実、今、私の中に広がっていく体験を瞑想の中で重ねていくことができます。

だから瞑想は喜び。瞑想だけが真実の世界を伝える術でした。

形も、色も、匂いも、言葉も何もない。ただ思いが広がっていく。その思いは優しさ、温もり、広がり、ともにある喜びの世界でした。

そんな中を感じながら、目を開けての生活は、これまたすべてに満たされています。こんなに幸せであっていいのか、怖いほどに幸せです。

91 本当のことを知るために、本当のことを自分に伝えるために生まれてきたんだと、自分の心で本当に知ったとき、何もかもうまく仕組んできたと思わざるを得ないです。

仕組む、それは自分の計画ですが、自分の中はみんな知っていた、知ってこうして肉を持ち、肉の環境を設定、整え、自分をいざなってきたんだと実感です。

そのエネルギーはいったい何だろうかと思うとき、ああ、本

当の自分が自分をいざなってきたんだと心で思えます。だから瞑想は喜び。瞑想をすればただただ幸せと喜びを感じます。

どんなに苦しい中であつたとしても、こうして自分に本当のことを伝えることができる今がある、こんな時を迎えられる今が私には何ともありがたいです。肉から見る世界、意識から見る世界、全く違っていた。本当にすごいとしか言いようがありません。そういうすごい心の体験を重ねられるということが、喜び、幸せです。それは、目を閉じて、心を向け合わせていくしかないんです。肉を持たせてもらったから、学ぶことができました。だからありがとうしかありません。

92 誰しも耳に心地良い言葉を聞きたいし、優しい態度で接してもらいたいでしょう。

あえて、厳しいことを言われたり、冷たい態度を受けたりすることを望む方はいないと思います。

耳に心地良い言葉、優しい態度は、確かに励まされ、癒され、元気づけられていくかもしれません。しかし、それは一時的なこと、そして、案外そういうことは、自分の心を見るチャンスを摘み取ってしまうことになるかもしれません。

だから、肉的なことで一喜一憂しないで、いつも自分の中に心の針を向ける習慣を身につけることに専念しましょう。

自分と自分の対話。そこから引き出されたものを、さらに自分の糧にして、自分の歩みを進めていくようにしてください。

そんな時間と空間がそれぞれに用意されているのだから、そ

れがどんな状態を呈したとしても、それは、みんなプラスなんです。形の上からはマイナスであっても、やがてそれは必ずプラスに変わっていきます。

プラスの要因しかないんですから。マイナスは必ずプラスに変わっていきます。それが私達の本質、愛というものではないでしょうか。

93 私は、昔の闇出し現象のお勉強で、自分の地獄の声を聞いてきました。そしてその地獄の叫び声は、みんな温もりに、本当の自分に帰りたいという叫びだったということも確認してきました。

また、私は、意識を受けるというお勉強の中で、まだ肉体を持っている人もそうですが、特に死んで肉体がもうない人達にも意識を向けるということをやってきました。

100%、みんな固まっていました。死んで、ドーン、ドーン、ドーンと落ちていく様を語ってくれる意識もありました。

そのようなお勉強を経ながら、肉、形の世界でない世界の現実をしっかりと見据えて、肉を持っている今、学べることは最大限に学んでいくという思いが、瞑想の中で強く響いてきます。学びの最大のポイントは、死後お母さんを思えるか、田池留吉を呼べるかに尽きると思います。

肉を持って学んでいることが、死後の自分にどのように反映されていくのかということだと思います。

その中で、感じるのはやはり自己確立の道です。この道こそ、

優しくて温かい、本当の喜びと温もりの道だと、私は感じています。

自分を救えるのは自分なんです。自分に本当のことを伝えることができるのは自分なんです。確信の道を歩いていきましょう。

94 セミナーがあるからセミナーに参加する、そういう姿勢でセミナーに臨むのは止めにしましょう。

というか、セミナーに参加することが学ぶということではないのだから、惰性で漫然とセミナーに参加しても仕方ありません。

ということで、最近は少人数のセミナーが開かれています。本当にやっていこうという人、集まれです。

もちろん、ピックアップされた方が出来た人達というわけではありません。まずは手軽なところから始めているのでしょう。

波及効果を視野に入れていきます。学びの本筋に少しでも触れ、それをできるだけ真っ直ぐに、その人達に繋がる人達に伝わっていければということだと思います。

各地域、それぞれの場所で、仲間達と学んでいくとき、波動ということをしつかりと踏まえていかなければということです。

みんな敏感です。みんなチャネラーです。そこで問題となるのは波動でしょう。そういうことをしつかりと学んでいくために、自宅学習を重ね、セミナーに参加してください。自己確立の道を打ち立ててください。

95 私は本当に幸せな意識だと思います。幸せな存在だと感じます。

自分の中に心を向ける、思いを向ける。向ければどうなるのか。たくさん、たくさん学ばせていただきました。そして、これからも、さらに喜びと幸せな存在だったという思いを深めていくでしょう。

本当の自分が田池留吉という肉を通して、その波動、真実の世界の波動を伝えてくれました。

これは、本当にすごいことでした。すごいとしか言えない。

田池留吉の肉を通して、自分が自分に伝えていたんです。自分が自分に教えていたんです。本当にすごいことでした。

だから、田池留吉の肉を肉としてしか見られない段階では、この学びの真髄に触れることはできないということは明白です。

その一方、その肉を頼る、縋る、崇める、カリスマ性を感じるというのも違います。

肉は肉です。田池留吉の肉を見て、自分を小さく感じたり、大きく見せようとしたりするそれらの心は、真実から、本当の自分から遠く、遠く離れ去っているんです。

正しい瞑想は、ただただ喜びだけを温もりだけを伝えてくれます。

これが本当の私の世界なんだ、そして、この世界は限りなく、どこまでも、どこまでも進化し続ける広がりなんだ、そういうことを繰り返し、繰り返し確認できる今であることを感じるから、冒頭、幸せな意識、幸せな存在だというんです。

96 私は、宇宙が待っている、たくさんの宇宙が待っているという表現をしますが、この感覚、分かっただけだと思いますでしょうか。

この思いを心に感じる事が、私にはたまらなく嬉しいことなんです。自分の中で通じ合っている喜びや、響いてくる優しさがたまらなく嬉しいんです。

心が反応して、異語が飛び出てきます。そして、私達は異語で語り合っているんだということが、非常に現実的に響いてきます。

もちろんそこには、私以外、肉という形は存在しません。しかし存在しているんです。宇宙達の思いが響いてくる瞑想は、だからとても嬉しい。

もちろん、こんなこと、私の肉では全く理解できません。

だけど心は知っているから仕方ありません。心が即反応します。宇宙と思えば本当に嬉しい。

待っていた、待っていた、もう心の底から突き上がってくる思いは、こんな出会いがあったことを、私達はただただ喜んでいきます。

この感覚は、かつて地球上に肉を持った意識達に心を向ける、語り掛けるといったものとは少々違います。私はそのような感じを受けますが、どうでしょうか。

97 もうすぐセミナー。

どうぞ、自分の心の叫びをしっかりと聞いて、そして受け止めて、ともにあることを喜んでいきましょう。

優しい自分と出会ってください。温もり溢れる自分と出会ってください。

肉体細胞に思いを向けながら、肉体細胞の思いを感じながら、今ここにある喜びと幸せを満喫してください。

肉はみんな大したことはありません。肉が肉のままだと愚かなだけです。

だから賢い肉になりましょう。本当の意味の賢さを知っていきましょう。

本当の自分は賢いです。本当の自分は優しいです。

本当の自分を知っていく道を、一歩、一歩、歩いていくことが、本当の賢さです。肉は大したことはないけれど、賢明な肉を目指しましょう。

98 本当の自分とは何ですか。本当の自分はどこにありますか。

本当の自分を知っていますか。存在を確認していますか。信じていますか。その度合いはどの程度ですか。

自分のこれからが見えていますか。自分の展望は明るいですか。暗いですか。肉体を持っている間、何をしていますか。

今、心に引っかかることはありますか。棘のようにチクチク痛みますか。心を残すようなことですか。

今、一番関心があることは何ですか。何か望むことはありますか。

今、幸せですか。生きてきてよかったと思えますか。生きていくのは大変だと思えますか。

まだまだ色々な問いかけがあると思います。どんどん自分に問いかけて、そして、返ってくるものから、また自分の学びを進めてください。

自分と自分の中の対話。自分と自分のお勉強。自己確立の中でこそ、本来の自分の姿が、現状がはっきりとしてくるのではないのでしょうか。そしてまた、一步、自分を進めていけばいいのではないのでしょうか。

99 過去に死んだ自分と語り、来世肉を持ってくる自分と語り、益々今世という時間は、その橋渡しとして本当に重要なポイントでした。

私の中が一つになって、過去の自分から教えていただき、来世の自分から教えていただいている現実があります。

喜んで今を生きていくことが、明るい展望がさらにその明るさを増してくると、過去の私から、そして来世の私から伝わってきます。

過去の私はすべて失敗に終わりました。そして、来世の私は、その失敗を見事に成功に導いていくことに間違いはありません。その転換期が今の肉です。

その手ごたえを自分の中で確認しながら、今の肉は、さらに学んでいくでしょう。

来世の肉は何も持ちません。何も持てないようにしています。

自分の心ひとつで、喜びに邁進していく計画です。それは今世の下準備があるからです。意識の世界は緻密に計画されている

ことに、ただただ驚いています。

100 正しい瞑想は、自分の中に喜びと温もりをしっかりと広げていけるたった一つの方法です。

正しい瞑想をすることが、正しい瞑想ができることが、たった一つ自分を救いゆく方法なんです。

このことは、正しい瞑想をしていけば、自ずと分かることです。これしかないことが分かります。だから、さらに正しい瞑想ができるように、自分をいざなっていきます。

愛のエネルギーです。愛のエネルギーが自分をいざなっていくんです。その様を瞑想の中で感じていけば、どれほど今という時がありがたい時なのか、そして、どんなに自分は恵まれた存在であるのかが、心に響いてきて、その思いは、さらに瞑想に拍車をかけていきます。いい方向に、いい方向に、自然に循環していくんです。

そうすれば、自分の外に何かを求めることは、全く違った、間違っていたことなど、はっきりと分かってきます。外に求める心がどんなに愚劣なものなのか、肉、形を通して知っていきます。

101 「ただひたすらに真っ直ぐに次元移行へ向かって突き進んでいくエネルギーの中に、みんな溶け合っていきましょう。」

宇宙を思うことは本当に、本当に喜びだけなんです。

限りなく広がっていく、どこまでも、どこまでも広がっていく、そして力強く優しいいざない、呼び掛けに無数の宇宙達が応えてくる様を、今、今、本当に感じていける喜びです。

たくさんの、たくさんの宇宙達とともに存在していることが嬉しいのです。そして、数知れない宇宙達に思いを向けられる今があることを喜び、呼び掛けていけることに、喜んで、喜んでいきます。

待ち続けてきたことでした。待ち望んできたことでした。

今という時、こうして出会わせていただき、この千載一遇の出会いを私は、喜んでいだけけです。ともに歩みを進めていける喜び。心に向けていだけけです。

102 宇宙に思いを向ける。宇宙を思って瞑想。私には本当に嬉しいことです。

この三次元で、今というこの時に、こうして宇宙達に心に向けて呼び掛けていける状態にいざなわれている意識の世界。

ただただ、ただただ、ありがとうしかありません。これは待ち続けてきたこと、待ち望んできたこと。

闇黒の宇宙に優しい、優しい、そして温かな温もり、力強いメッセージを届けていけるんです。未来永劫、この喜びの道筋が続いていくこと、そんな意識の流れの中に、すべての意識達がいざなわれていくこと、こうして、今、肉を持ち感じ響く世界と出会わせていただいていることに、ただただ、喜びです。

宇宙。私の中で、ずっと、ずっと待ち望んできた意識の世界

のことでした。昔、昔、鈍感だった私が宇宙と呼んだ時から、急速に心が反応していったことが、納得、納得です。

宇宙は私の待ち望んできたことでした。宇宙に思いを向けて、私はさらに、さらにそ、一步を進めてまいります。意識の世界の進化をさらに遂げてまいります。

暗く冷たく恐怖の坩堝だった宇宙に、ようやく、ようやく、今世の肉を通して、真実の宇宙を伝えていける、響かせていける喜びを確信できたこと、本当にすごいことだと思います。

103 思う先は一つ。いつも田池留吉を思い、愛を思い、今を喜んでいればすべてがうまくいく。

これは本当に正解です。その通りです。

ただし、それは本当に心の針の向け先がその通りなのかどうか、またその度合いがどの程度なのか、もっと言うならば、本当に喜びだけで向けているのか、すべてがうまくいくというところに重点を置いて、学んでいるのではないか、この辺りが非常に大切なことです。

確かに、学びのポイントは基盤がどこにあるかです。基盤すなわち波動がすべてです。

しかし、今は肉という形を持って学ぶということですから、肉の生活も大事なんです。大事というのは、肉の生活がある程度安定していなければ、現実問題、学びどころではないと思うからです。

経済的にひっ迫していたり、心、身体の状態がひっ迫していたり、そういうところから学んでいくということは、正直言って難

しいと思います。

確かに、そういう中においても、しっかりと学んでいけば、学びと出会って良かった、ありがとうとなっていくでしょう。

しかし、学びの喜びは、その程度のものではないし、そこから先のものを感じて知っていくにはということだと思います。

そうかと言って、肉、肉、肉ばかりでは、とても、とても、です。

あなたは本当に学んでいますか。焦ってはいませんか。周りの勢い、雰囲気にあおられて、自分を見失っていませんか。

どうぞ、着実な一步を自分の中で進めてください。いつも自分の中に心の針を向けて、自分と対話しながら、自分の中を進めてください。

104 私は、来る日も、来る日も瞑想を続けています。

自分に誠実に、自分に素直に、そして自分の肉体細胞の思いを感じながら、私は、日々、瞑想を重ねています。

きっとあなたもそうでしょう。心に響いてくる温もり、喜び、嬉しさ、幸せ、繰り返し、何度も体験されていることでしょう。

繰り返し体験できるから、確かにここにあると確信を深めていけるはずです。

心の体験だから、何も要らない。ただ思うだけ。思えば通じることを確認。そしてまた確認。

そういう体験を積み重ねながら、肉の仕事もこなしています。もちろんその時、その時、瞬時に動く心、流すエネルギーを確認します。

ただ、私は、自分の中の喜びとか、温もり、広がり、展望、そういうものが現実の世界としてあると知っているから、確認作業が喜びなんです。

一日の終わりに、必ず瞑想をします。

私の瞑想は、田池留吉、アルバートを思い、宇宙を思う瞑想です。異語で自然と語っています。異語で語り合うことが自然で、そうする中で、響き合う喜びとか、伝え合っている喜びとか、嬉しさとか、どんどん広がっていきます。

凄まじいエネルギーは、みんな温もりに帰りたかったんだと確認しています。宇宙を思う瞑想で、私は温かい、安らかな思いを広げて、そのまま就寝します。

105 それぞれに自分の課題はあると思いますが、基本的には喜びです。

喜びの中で自分を知っていく、真実の世界を知っていく流れがあるんだということは事実であり、はっきりとしています。

そののところ、自分の心で感じ知っていくことがベストであり、そうなってくれば、何のことはない、自分の一步をどんどん進めていくことがすべてなんだと自然と分かってきます。

しかし、そういうところが、まだ自分の中でしっかりといていなくても、冒頭のところを大前提にして、前向きに生きていくことが望まれると思います。

ただ、基本は喜び。そして自己選択、自己責任。その柱は私の中では揺らがないものだから、それをベースに私も自分の課題

とともに、さらに成長、進化していきます。そのためにこうして肉を持って、そして出会いがあったのだから。

106 何度でも、繰り返し感じ広げていける温もりの世界、喜びの世界。

これは大切なことだと思います。

何度でも、そして繰り返し感じ広げていけること。

瞑想をして苦しみが募るとか、不安、恐怖、イライラするとか、学びに疑念、疑惑が湧く、焦り、諦め等々の後ろ向きの暗い思いが出てくるとか、それは違う方向に心の針が向いている証です。

瞑想は喜びなんです。喜びだけなんです。

瞑想をすれば、自分がどんな思いで今ここに存在しているか、たくさんの母の意識を感じて、ただただ、ただただありがとうだけなんです。

もちろん、肉の環境など自ずと整っていきます。何の不足も不満もないとはっきりと分かります。

喜びの瞑想をしましょう。嬉しい、ありがとう、幸せ、そんな思いがどんどん広がっていく瞑想をしましょう。

幸せとはこういうものなのか、温もりとはこういうものなのか、それは自分で、自分の心で体験して確かめていく以外にないのです。

それが本当の幸せであり、喜びであり、温もりであるならば、そこから後戻りすることは絶対にないし、転覆することも絶対にありません。

107 日々、淡々と一定のリズムの中で暮らす。そして、その中で、自分と自分の中の対話を楽しみ、自分が今、ここにこうして肉を持ちある現実を、ただ素直に喜び、それを自分の糧として、これからの自分の時間に思いを馳せていく、そういう道筋を、確かな自分の道筋を自分の中で確認できること、これほど幸せなことはないでしょう。

意識の世界は目に見えません。エネルギーの存在、自分というものの存在、自分とはいったいどういうもので、どのように存在していくのか、そんなことは、自分の心で感じて、感じたものを信じていく以外にないのではないのでしょうか。

話を聞いて分かる、納得するという話の内容でもないけれど、どうすれば、どうしていけば、どうなることが、本当に自分が望んでいることなのかは、みんな自分が知っているはずです。

自分の動く心を知って、自分が瞬時に流すエネルギーを感じて、それでも、自分の中が何を求めているのか、徹底的に自分に答えを引き出していくことしかないのです。

どんな思いで今世、生まれてきたのか、来世生まれてくるのか、瞑想の中で何度も、何度も確認しています。その思いが私を引導している、私はそのように感じています。だから、私は私に忠実に存在していただけです。

その結果、喜びにいざなっていくことを私の心は知っています。

108 宇宙に思いを向ける瞑想は、喜びしかない。本当に喜びで宇宙と語り合える喜び、それは、今ここに肉を持っているから感じ知り得たのです。

肉の自分を自分だとしてきた過去の私の心の歴史の中で、本当にすごい転換期を迎えられたことを、ただ喜び、しっかりとこの意識の世界にあった自分を見つめていきます。

目に見えないけれど、確かに存在している私の仲間。私の仲間達とともに、語り合い、響き合い、そしてともに温もりの中へ、喜びの中へ戻っていこうと感じられることが、本当に幸せだと思います。

宇宙に帰っていくんだ、帰っていけるんだ、それは私の中で現実のものとして響いてきます。

偽物が横行する形の世界。嘘まみれの形の世界。形の世界は、そこに真実はないことを伝え続けてくれます。だから崩れていくんです。何もしなくても崩れ去っていく形の世界。真実でないものは全部崩れ去っていきます。あと残るのは思いの世界。思い、エネルギー、波動だけです。

温かくて優しく、どこまでも広がっていくエネルギーに溶け合っていく、それが私達の真実でした。

109 愛のエネルギーが注入された品物。どのくらいそのエネルギーがそこに留まっているのか。半永久的ではなさそうな。時間の経過とともに、そのエネルギーは薄くなり、消失していく

のだと常々私は思っていました。

愛のエネルギーが注入された品物。そのほうに心に向けて確かに色々な体験をされる方も増えてきました。そこには確かに愛のエネルギーが注入されているでしょう。しかし、それはそう半永久的なものではありません。

エネルギーは、おっしゃる通り、薄れてやがて消失していくような状態、それが現実です。だから、それらの品物を使うとき、絶えず田池留吉を思い、愛を思うということが大切なんです。

半永久的なものであるならば、知らず知らずのうちに田池留吉のほうに心に向けるということを忘れ去るとというのが、人間の常なのではないでしょうか。

愛のエネルギーが注入された品物が万能というものではありません。

その品物を使うときのあなたの心の向け先、心の針の向け先です。いついかなるときも何を思うか、どのようところに心に向けているか、それが大切だということを忘れないでください。

もっと言うならば、ただただ思う、ただ思う、ただ思うということ、このただ思うという、そのことがどれだけ重要であるか、大切であるか、それがすべてであるか、それを、肉を持っている間に学んでいってください。

不思議だ、ありがとう、驚きを感じて学びのほうに、心に向けていく一助にされるのもいいでしょう。しかし、やはり、肝心なことは、自分の心の針の向け先、思うということ、思うということがどれだけ自分の中で達成できているか、そのバロメーター、

それを自分の中で確認していくことは、正しい瞑想でしかありません。

110 どんなことにも言えますが、ポイント、ピントがずれて、外れていては、徒労に終わってしまいます。

ここでは何がポイントなのか。

絶対にずれてはいけない、外していけない点がポイントと呼ばれるものです。

どんなことも、ピントがずれていては、そして、ポイント、要所を外しては、効果は得られません。

枝葉的なところは適当にあしらって、要所、要所をうまくしめていくような効果的な学び方をしていきましょう。効果的な学び方とは、喜びに繋がっていくような学び方です。

学びの要所をきちんと押さえていけば、自ずと喜びにいざなわれていくんです。学びに触れて、いつまでも苦しみ喘いでいるなんて、それはおかしいんです。喜んでいる状態が自然なんです。特別でも何でもありません。

温もりを感じられる、幸せを感じる、よかった、ありがとうが、心からどんどん湧き起こってくる、自然な姿です。

瞑想が楽しくなる、瞑想が喜び、瞑想はただただ喜び、それが自然です。

世相は暗いけれど、自分の中は楽しく、明るくしていきましょう。生き方、存在の仕方の根本の変革に取り組んでいきましょう。

111 学びの指針に従って学んでいけば、いかに幸せな自分であるか、いかに幸せな時間を過ごしているか、どなたの心にも響いてくるはずです。

素直に喜んでいきましょう。瞑想をする時間を持つこと自体、幸せなことです。あなたはそう思いませんか。私はそう思います。

瞑想ができる、支障なく瞑想ができる、これほど幸せなことはないのではないのでしょうか。

正しい瞑想、本当にやっていますか。

自分の死後を思える、死んだ自分と語れる今がある、これから生まれてくる自分を感じられる、こんな喜ばしいことはありません。

何で産まれてきたのか、何をするために産まれてきたのか、産んでもらったのか、何度も、何度も、自分に問いかけて、そこから流れてくる自分の思い、エネルギー、波動を心で感じてみてください。

半端な思いでこの世に出てきたのではないことが感じられるはずです。その思いが心に響いてこない人は、学んでいるとは言えないでしょう。

肉を生かすための人生ではありません。本当の喜びはどこにあるのか、本当の幸せは何なのか、過去死んだ自分から、そして来世生まれてくる自分から学んでいきましょう。もちろん中の田池留吉とともに。

学ぶとはそういうことなのではないのでしょうか。

112 何で生まれてきたのか。何をするために生まれてきたのか。

人間の本質が意識、エネルギーであるならば、なぜ肉体という形を持っているのか。

そもそも、意識、エネルギーが形を持つとはどういうことなのだろうか。

もちろん、頭を巡らしても答えは出てきません。答えは、正しい瞑想を積み重ねて、それぞれの心から引き出していきます。自分の心から引き出していくことが、心で分かるということです。

そういうことをしていくことが、本当に自分の人生を生きるということではないでしょうか。

本当の意味で生きて、そして死んでいった人生をただの一度も送ってこなかったことを、今の肉を通して知りました。

あなたはどうでしょうか。

私は、だから、学びの中で、今世こそという思いで生まれてきたことを感じ知っていきました。その思いに忠実に、私は今世もそして250年後の私も従っていただけです。

あなたはどうでしょうか。

そういう思いに賛同される方達とともに、これからの歩みを進めていけたらいいなあとと思っています。

113 目を閉じて思いを向ければ、心に響いてくる嬉しさ

というか懐かしさがあります。思いを向ける、私はそれを宇宙に思いを向けると表現しています。

宇宙を呼べば、宇宙を思えば、なぜこんなに心に響いてくるのか、なぜ懐かしいのか、ああ私の仲間がいるという思いが心に響いてくる、こんなこと、肉では説明できません。

ああしかし、心に響いてくる思いに違いはないし、何度も、何度も感じているし、だから、私は、やっぱり宇宙と思って、心に向ける瞑想をずっとやり続けていくでしょう。

本当に懐かしいです。心の記憶というか、私の中は知っています。ずっと、ずっと埋もれていた心の記憶が、今の肉体を持って学びに出会ったから、田池留吉、そしてアルバートの意識と出会ったから、だから、本当に蘇ってきたんだと、私は瞑想を通して実感しているんです。

すごいことです。会いたくて、会いたくて、やっと出会えた、やっと約束を果たすことができる、そんな嬉しさというか、喜びが響いてきます。

だから、瞑想です。心に向けることが喜びなんです。嬉しいんです。幸せを感じます。

肉、形の中で感じる幸せ、喜びなど本当に薄っぺらなものでした。

自分の中の思いが蘇ってくる幸せ、喜びを、今、感じられることが、ただただ嬉しいです。

114 家庭内暴力、虐待、差別、貧困、戦争、戦争、戦争……。明けても暮れても闘いの日々。心の中の葛藤から、武器弾薬、

爆弾を引っ提げて人を殺す。神の名のもとに。正義の名のもとに。

大規模な天変地異が自分達の生命と財産を奪っていくと、天を呪い、神を呪い、その一方で神、仏に縋りつく。助けろ、救え、この窮状を何とかしろと訴えていく。

誰一人、自分の心を見てきませんでした。誰一人、自分の流してきたエネルギーの凄さを知りませんでした。

これが私達人間の歴史でした。

まだまだ闘いのエネルギーは留まることを知りません。まだまだ闘って、闘って、完膚なきまでに、闘い続けていく時間が流れていきます。

しかし、そのそれらのエネルギーは本当にちっぽけなものだったことが、まもなく、まもなく、はっきりと示されていきます。

その流れを心に感じたならば、さらにしっかりと心を見て、さらにしっかりと、心の針を向けて合わせていきましょう。

大切な、大切な、何よりも大切なことを伝えていただきました。

115 たつぷりと時間があるようで、時の経つのは速いです。

2014年も3カ月、4分の1終わりました。

10年、20年、あっという間です。

その時、その時の現象に一喜一憂して、それで終わりという人生はどうでしょうか。

しっかりとした手ごたえを確認して、今世の時間を終えていきましょう。

そして、必ず250年後の出会いを果たしませんか。

さらなる進化を目指して、そこに標準を合わせて、今を生きていきませんか。

どのように生きていくか、どのように存在していくか、どこに自分の価値を置いていくか等々、何度も、何度も自分に問いかけ、そして、瞑想を繰り返し、本当に自分に納得のいくようになさってください。

誰が決定するのでもありません。どんなことも自分が納得すれば、その結果もまた潔く受け止めていけるのではないのでしょうか。そこから自分の歩みがまた一步、確実に進んでいくと思います。確かな自分の足取りを確認できることが、喜びだと私は思っています。

116 宇宙に思いを馳せる。宇宙に心を向ける。そんな瞑想は、私の中でただただ、ただただ喜びと温もりを伝えてくれます。

本当に嬉しいです。宇宙を思うことは喜びだと、私はただただそのように言えます。

宇宙、本当に心に向けていきたかった世界でした。宇宙に心に向けていける今を喜んでいます。宇宙を思えることが、それだけが、それだけで幸せを感じます。

宇宙は苦しみではありませんでした。宇宙は闇黒に閉ざされた冷たい世界ではありませんでした。

宇宙は闘いのエネルギーの坩堝ではありませんでした。

宇宙は、ただただ、ただただ喜びと温もり、どこまでも広がっていく、無限に広がっていく世界だったことを、繰り返し、繰り返し

返し、確認しながら、ただ宇宙を思います。

本当に、宇宙と思うだけで嬉しい。そして、異語を交わすことにより、さらに心に響いてくる喜びがあります。

確かに私は交信している。伝え合い、響き合い、心を通わせている喜び。異語を通し、心に響き広がっていく優しさ、温もり、幸せ感は、何物にも代えがたいものがあります。宇宙に帰れる喜びをともに味わっているのでしょう。思いを向けていくだけです。ひとつの喜びを感じていくだけです。

117 アルバートを呼ぶたくさん意識達。無数の意識達。宇宙に思いを向けていけば、アルバートを呼ぶ無数の意識達があることを心に感じます。

そしてそれが嬉しい。一斉にアルバートを呼ぶ思い、エネルギーは宇宙に点在する意識達に流れていきます。

心からともにアルバートを呼んで、ともに帰る喜びを感じ合います。それが宇宙に向ける瞑想。宇宙に思いを馳せる、思いを向ける、心に受け止めていくことが、ただただ、ただただ嬉しいです。

こんな作業ができることが、私にはとても嬉しいです。

必ず伝えると、必ず帰ろうと、だから肉体を持ってきたんです。

ひとつの肉体を持つことが、どういうことだったのか、今、私は、今のこの肉体を通して、実感しています。

こんなちっぽけな自分のこの肉のためだけに、東奔西走することがいかに愚かなことなのか、いかに冷たいことなのか、本当に自分をないがしろにして、愚弄してきた数々の転生でした。

宇宙に心を向けて心に感じ響いてくる世界を通して、私は私の愚かさを学び、そしてまた喜びを学んでいます。

118 特に、宇宙に思いを向けていけば、異語がどんどん出てきます。異語がこんなにも優しく温かくて、ただただ、ただただ嬉しい波動の世界だったんだと、今更ながら、私は感じています。

異語で通じ合える喜び、異語で語り合い、異語でともにあることを確認し合える今があることが、何とも言えずに嬉しいです。

異語って大事なんだと私自身は思っています。異語でどんどん思いを語る、エネルギーを確認できることは喜びです。

大事なこと、必要なことは、異語で通じ合っているんだと思います。

異語は波動。異語は意味不明。しかし、意識の世界ではきちんと交信し合っているんだ、だからこそ、異語を語る時、喜びを感じるんだと思います。

私は日本人だから、チャネリングと言えば、日本語に変換していますが、本当のところ、異語で語るほうが、そのままストレートに伝わっていくように思います。とにかく、異語はすごいと私は思います。

田池留吉の異語は録音されたものがたくさんありますが、ふるさとを異語で奏でる、トントントン、ツーツツ、トンツーツーツーではなく、異語で奏でる、それだけで素晴らしい瞑想ができること間違いありません。

119 あなたはしっかりと心に母の温もりを感じ広げていますか。

お母さんと思えば、心に広がっていく温もり、優しさ、喜びの世界ですか。

宇宙も同じです。

宇宙と思い心に向けていけば、ただただ、ただただ嬉しい、優しい広がり中で、すべてを委ねていける安らぎの世界があります。

間違った宇宙を作り続けてきた意識に、繰り返し、繰り返し、寄せては返す波のように伝えていただきました。

学びの成果をしっかりと携えて、私は、さらに宇宙を思い続けます。

伝えていくと約束していたこと、長く、長く、反故にしてきた自分との約束を、ようやく、本当によろやく実現にこぎつけたことを、心から喜んでいます。

ただし、肉を持っているから、肉を通して、自分の心癖がこれも日々、こんにちわと出てきます。しかし、もうそういうことで、自分の軸はずれないことも確認済みです。

すべて母の温もりの中に帰していける喜びを確信していれば、どんどん思っていけばいいだけのことでした。思えば通じ、思えば広がっていく意識の世界。その世界の歩みを、喜んで、淡々と進んでいけばいいという感じです。

250年後の肉は、日々の食いぶちから手当てしないとダメな環境だから、それからすれば、今世は本当にゆったりと学びに

集中できます。すべては本番の250年後に繋いでいくためでした。

私は、今世の絶好の環境を喜んで受けています。全宇宙とともに次元移行を果たすことだけです。さらに心を向けていきます。

120 自分の中からどんどん湧いてくる温もりと喜び。そういう感覚を瞑想の中で確認することによって、どこに心を向けていけばいいのかが具体的に分かると思うんです。

ああ、自分の中に、こんな優しさがある、温もりがあると具体的に分かってくれば、それを思っていればいいということになってきませんか。

どこに心を向けていけばいいのか。本当に具体的に自分の心で実感していない限り、死ねば心は宙ぶらりんのまま、怒涛のように押し寄せてくる中に沈み込んでいくのが現実ではないでしょうか。

だからこそ、今、肉がある間に、ただひたすら心に向ける、心に向けて、自分の中に湧いて出てくる温もりと優しさ、喜びを知っていかなければならないでしょう。

自分の現状をしっかりと把握して、そこから心を背けず直視して、肉の時間を終えることが、自分にとって唯一の優しさだと思います。

自分を救っていきましょう。本当に救っていきましょう。全力で救っていきましょう。

そのためだけに肉という形を持ってきたんです。肉を使って肉

を生かすのではなくて、肉を使って自分を生かしていきましょう。

121 生きる喜びとは何ですか。正しい瞑想が出来ることで
す。

生きる目的とは何ですか。正しい瞑想の完成度を高めることで
す。

正しい瞑想を知らない人、出来ない人は、生きる目的も生きる
喜びも知らないということですか。そうです。

それは闇黒の世界ですか。そうです。

今朝の半身浴で浮かんできたものです。

私はこうして、その日一日をスタートします。半身浴のときに
伝わってきたものを、引き続きのストレッチ体操のときにふっと
思ってみる、朝の細切れの瞑想です。だけど、この細切れの瞑想
は案外いいものです。

瞑想。時間を作って、時間をかけてゆったりと集中する瞑想
はもちろん大事だけれど、絶えず、いつも心に向けていることが
習慣化しているかどうかが一番大切なことではないでしょうか。

私の日々の楽しみに、昼休みの休憩のとき、散歩しながら、
買い物しながら、ふっと思うということがあります。

桜はもうそろそろ終わりだけれど、つつじ、そして新緑の季
節を楽しみながら、5月のセミナー、楽しみにしています。喜ん
で、喜んで一日、一日を過ごしていきましょう。

どんどん、どんどん瞑想をしてください。どんどん、どんど
ん、お母さんを思ってください。優しい温もりの中にあったこと

を瞑想の中で感じていってください。

122 すべては自分の計画です。自分を生かすも殺すも自分の計画です。私はその自分の計画に従って歩みを進めているだけです。

私は、自分の中の宇宙とともに次元を超えていく計画を立てて、この三次元に次元を超えてやってきたことを感じてきました。

そして、その時間ももうすぐ終え、私は自分の計画通りに、再び次元を超えてまいります。それが私の喜びであり、宇宙の喜びだと、私は瞑想の中で感じています。

それだけを私はしっかりと携えて、これからの時間を経ています。

宇宙とともに、存在していける喜びです。

私には、それが現実のこととして心に響いてくるのです。

だから、私は、しっかりとただひたすら正しい瞑想を続けます。

自分が自分に約束してきたこと、本当に自分との約束を忠実に果たしていく喜びだけを信じて、ただ真っ直ぐに進んでいただけなんです。

以上のことは、私の肉、肉の頭では分からないことです。

自分が次元を超えてやってきたとか、次の次元へ行く時期に来ているとか、超えていくんだとか、何を以ってそれを証明するのだろうかと言われる人もいるかもしれませんが、それを示すものは、あなたの心の中にありますとしか言えません。

正しい瞑想ができるようになっていけば、そしてその完成度

が高まっていけば、自ずと自分の心に伝わってくるものなんです。意識の世界は一つだからです。

123 心を向ける、心の針を合わせる、これ一本なんです。

あなたは、この一本で学んでいける目処がついていますか。そのような現状ですか。それしかないことを確信している段階でしょうか。

死ねば何もないんだから、死ねば自分の思いの世界があるだけで、思いをどこに合わせて向けていけばいいのか、自分の中に確たるものがなければ、本当に哀れなものだと、私は日々の瞑想の中で学んでいます。それは現実問題として、私の中に大いに響いてきます。

生きていても死んでいても、同じでなければダメなんです。

生きていて思えることは、死んでからも思えなくては、意味がありません。死んで固まった状態ならば、過去と同じです。それでは今世の意味がありません。と私の中は伝えてきます。

ただひたすら思うことをやっていきましょう。その向け先、針の合わせ先、自分の中で精査していくことが、何よりも、何よりも大切なことなんだと私は知っています。

知っているから、身体は年相応に元気で体力があって、頭もある程度動かしていくことも、必要なことだと思っています。

だから、水素水も飲んでいるし、水素風呂にも入っているし、サプリメントも活用し、暴飲暴食は避け、生活のリズムを一定するように心掛けています。しかし、それもこれも、心を向け

る、心の針を合わせる、これ一本の道を滞りなく進めていくためのものです。

枝葉的なところに流されない。主流をしっかりと見つめていく姿勢は私の中で確立しています。

124 宇宙に思いを向ける。宇宙を思う瞑想。

私はこれが今世、この肉体をいただいて学びに集い、学ばせていただいてきたすべてだという感じを持っています。今現在、そういう感じを強く持っています。

だから、私は、宇宙にどんどん思いを向けていきます。

ようやく、ようやく、宇宙を呼べる今と出会えているんだ、そんなことをつぶさに感じています。

宇宙に思いを向ければ向けるほどに、喜び、温もり、愛に出会えると確信しています。

千載一遇の出会い、千載一遇のチャンス、これは宇宙に思いを向けて心に響き伝わってくる中で、本当にその通りだと実感できるんです。

だから、宇宙を思う瞑想は、喜びでしかありません。

宇宙という波動の世界が、心にどんどん響いてくる喜びと幸せを味わいながら、肉の時間を通過していきたい、通過していく、そして肉なき時間もまた宇宙を呼ぶ、これが私の本当に切望してきたことだった、そんな自分の中からの思いを心に受け取っています。

私は幸せです。本当に幸せです。何よりも、何よりも待ち望

み、何よりも、何よりも切望してきたことが現実のものとしてあるんです。

言葉では表現できないけれど、宇宙はすごい、宇宙を思えることは喜び、ただただそう思います。

125 今、肉を持ち宇宙を呼べるのが本当に嬉しい。宇宙と思えるのが本当に嬉しい。喜んでいればいいだけのことでした。

喜んで、喜んで、ただ喜んで宇宙を思うと、目に見えない無数の意識達の存在が心に響いてきて、本当に嬉しい。

そんな瞑想の時間を、今、持たせていただいていることを喜んでいきます。これは何にも代えがたいものです。

また、そんな瞑想ができるように、「心に向ける、針を合わせる」ということを伝えていただいただけでなく、死ぬまで元気に、ただただ喜んで瞑想ができ、そして、喜んで宇宙を呼んでいけるようにと、田池留吉氏は、肉的にも色々と計らってくれていると私は思っています。私にはそのように感じられます。

そのありがたい思いを素直に受け止めて、それに応えていけば、さらに宇宙は変わっていき、宇宙の喜びはさらに大きくなっていくでしょう。

意識は喜び、肉は元気、その相乗効果で、学びを楽しんでいきましょう。

126 田池留吉に心を向ける。宇宙に心を向ける。これはイコールでしょうか。私の中ではイコールです。だから、宇宙に心を向けるとか、宇宙を呼ぶとか、それは田池留吉の世界、田池留吉の宇宙に心を向ける、呼ぶというふうに私の中ではなっています。

だから、私は宇宙と思えば喜びなんです。宇宙と思えば、無数の意識達の存在があります。それらはすべて田池留吉の波動に反応します。

田池留吉というのは宇宙です。宇宙に本当に心に向けていけば、田池留吉を宇宙、田池留吉の意識の世界を宇宙と言っても、何も違和感はありません。もちろんそれは母なる宇宙とも言います。

表現こそ違え、すべてはひとつです。愛しかない世界なんだと私の意識の世界は感じ取っています。

だから、宇宙を思う瞑想はただただ、ただただ喜びだけです。それを味わっていけるなんて、本当に幸せだと言う以外にないでしょう。

思うこと、思えること、これがすべてです。思える喜び、思う喜び、ただそれがあるだけです。

127 田池留吉を思う瞑想、喜びとなっていますか。温もりがどんどん響いてきますか。幸せがどんどん伝わってきますか。

今の時間と空間、どうぞ、どうぞ大切に感じていきましょう。精一杯、可能な限り、喜びに繋いでいきましょう。

思う喜びと思える喜びです。自分の心で体験し、体験した

ものを信じていき、また瞑想を試みる。そして体験する。信じる。何度も繰り返し試みて、体験していくことが、自己確立へと繋がっていきます。要は自己確立がなければいずれどこかに流れていき、そして再び沈んでいきます。

そうならないように、自分に誠実に優しく存在していきましょう。産まれてきた目的を頭で知ったのだから、それを心で実践していきましょう。

それには、瞑想の継続、習慣化が絶対条件です。そして、何を思うか、どこに心を向けているか、この精査も絶対条件です。ただ目を閉じていればいいというものではありません。

目的意識をしっかり持って、めりはりの付いた学び方をしてください。結果を出すということです。結果が出ないのは、学ぶ動機が違っているし、自分の学び方そのものに欠陥があるのです。

あと、どのくらい時間がありますか。本当の喜びの人生と出会ってください。

128 瞑想で始まって瞑想で終わると言ってもいいほど、瞑想、瞑想、瞑想だけです。

正しい瞑想だけです。正しい瞑想ができるように自分を仕向けていくことが、今、肉を持っているあなたの仕事です。

それ以外は、適当に、程々に、生活を楽しく営んでいけばいいだけです。

力を入れて、エネルギーを注いで、肉体細胞を痛め付けてまで、肉の仕事をする必要はないでしょう。

巷では、困った時の神頼み、溺れる者は藁にも縋るといったことが堂々とまかり通っています。殆どの方は、いつまでも、どこまでも、外に、外に求めていくだけです。

自分の中へ思いを向けていくことを学んだことは、それは、それはすごいことだと思います。

自分というもの、自分という存在を、正しく認識していくための今なんだと分かれば、こんな幸せはなかったと痛感するでしょう。

日々、刻々と世界のあちらこちらで、様々な事態が起こっています。そこに渦巻く愛と相反するエネルギーが仕事をしています。

愛へ帰ろうという流れの中にあることを知っていくには、まだまだ、まだまだ、時間がかかるでしょうが、確実にエネルギーは仕事をしていることを、日々心に感じながら、自分の中へ、中へ思いを向ける瞑想の時間を大切にしていこうと思います。

129 意識の転回をしていく以外に何もありません。

どんなに不思議な体験を、肉を通して重ねたとしても、それが意識の転回にそのまま繋がっていくかどうかは、明言を避けるのが妥当でしょう。それほど肉基盤の思いがこびりついていると認識してください。

セミナー会場等で学び体験したことを、自分のところ、たとえば生活の場とか、要は自分の中に持ち帰り、自分の中で学んでいく態勢を整えていくことが何よりも重要だと私は思うんです。

自分の中で学んでいく態勢というのは、いかに正しい瞑想ができる態勢となっているか、という一語に尽きると思います。いわゆる自己確立。自分の本質をどの程度見極めているか。

長く学んできた方達は、今の時期、こういう態勢にすでになっていなければと、私は私の中から伝わってくるんです。それは私が設定したハードルの高さからそのように伝わってくることもかもしれませんが、20年以上、多い人で30年以上の年月が経った、その間、何度セミナーがあったのか、そして、今も様々な方面から学びの本質に触れていくような計らいがされている等々のことを総合的に考慮すれば、当然に引き出されてくる結論だと思います。

しかし、現実はどうもそうではなさそうです。

正しい瞑想。数え切れない転生の中、自分の本質を見失ったままやり過ごしてきたのだから、心の針を向けることもままならないのが本当のところではないでしょうか。

向けて合わせていくということを、あまりにも軽く、簡単にとらえているふしがあるように思います。おざなりな学び方しか出来ていない人が多いのではないのでしょうか。

だから、あと残される手段は、天変地異しかありません。天変地異と言っても色々あります。要は、自分の中がガラリと様変わりすることに繋がっていくような現象です。

第一歩を踏み出していくために用意している大きな出来事。もちろん、誰でも彼でも、それを愛としてとらえていけませんが、愛と受け止め、自分を学んでいける人は、本当の喜びと幸せに出会っていけると思います。

130 あなたは、田池留吉氏と接するとき、自分の心を見ていますか。肉基準の自分の心を見ていますか。

田池留吉氏とあなたが話をしたりするとき、彼は意識基準なんです。どんな話をしようとも、基準は意識です。あなたはどうでしょうか。

吉本的な話の場合と、学びに関する話の場合とが混在している中で、基準のことなんか吹っ飛んでいるのではないですか。

学びに触れる話を聞いたからといって、また様々な学びに関する試みに参加したからといって、基準の違いのままに時間と場所を共有していれば、ある時に、ずっと田池留吉氏が私は意識基準ですよ、あなたはどうかと前面に出された時、もちろん、それは田池留吉氏の態度となってくるでしょうが、あなたの心の中にどのような思いが返ってくるのでしょうか。

私が本当に言いたいことを、この文章から読み取っていただけるかどうか分かりませんが、基準ということだけはいつも心に留め置いていかれたらと思います。

そうでないと、心の中に眠っていた他力の思いがまたぞろ、ムクムクと起こって收拾がつかなくなる恐れもあるのではないのでしょうか。

131 私の死後、死んでこの肉体が無くなったあと、私はどのくらいの時間で、自分が死んだということを感じて、そして、

そこからどのように存在していくのか、私は私の意識に再び聞いてみます。

何度も感じてきましたが、今、私は私にしっかりと聞いてみたい。

それは、私のこれからの学びに大いに役立っていくこと、それを目指して私は私の道を着実に進めていかなければならない、またそうになっていく、そういうことを感じるからです。私の死後、死後の私に思いを向けてみます。

私は自分の心臓が止まり、死んだとする瞬間から、どの程度の時間で自分が死んだと分かるのか、また分かれば、私の中に恐怖が上がってくるのか、そのところを私は私に語ります。

私は死んだと分かるには、そうですね、一時間とはいかないまでも、私は、この地球上の時間からすれば、何時間かのうちに、私は死んだということを自分に伝えます。

そして、私の中に、自分が死んだと思った瞬間、では私はこれからどこに心を向けるのか、その心の向け先を確認する余裕があります。私を恐怖の中に落とすことはありません。

なぜならば、私は自分の中の温もりも、喜びも知っているからです。肉体があるときに、しっかりと心に感じ広げている世界がありました。

お母さんに思いを向けたとき、田池留吉に思いを向けたとき、心に伝わっていく世界を、私の意識の世界はしっかりとつかんでいます。

私は、頭で学んでいるわけではありません。私の意識の世界は、どの方向に私を向けていけばいいのか、私は、即座にその方向をしっかりと定めるでしょう。

そして、私は、しっかりとただただ思いを向けていくだけです。向けていくとき、私の中に色々なエネルギーを感じます。しかし、私は、そのエネルギーの中に埋没することなく、ただただ思いを向けていくだけです。

私は温かな優しい思いをメッセージとして感じ、その方向に心を向けていきます。

その時間が250年、地球時間で言うと、250年という時間なのです。私はその時間は、私の中で一瞬のうち、すぐさま過ぎ去っていくように思います。

ただ、心を向けて合わせていくことを、私の意識の世界は学びました。本当に心で学びました。心の向け先を知ることは、私にとって、とても大切なことでした。それを、ただただひとつの使命として、私は、私に忠実に存在し続けてきました。心の向け先をしっかりと固定する、肉を持っている間に学ぶことはそれだけでした。固定すれば、その中から、私は私を広げていくことができることを学びました。なぜならば、私の中に優しさ、温もり、愛溢れる喜びのエネルギーがあることを知っているからです。その方向で、私が私をいざなっていきます。心の中の凄まじいエネルギーは、私の中の温かな優しい温もりの中に包まれていく。私は、そのエネルギーで押し潰されることはない。固まっていくこともない。

固まり続けてきた私の歴史の中で、これほどの転機を迎えた。

この時がなかったらと、私は来世の肉を持ったときから、まずそのことを思い出します。

ありがとう。250年前に肉体を持たせていただいたからこそ、今の私があるんだと、私は来世の私に伝えられる。来世の私は、そのメッセージを受けて、自分の肉体を通して、意識の世界、波動、エネルギーを流していくことが、意識の流れの中の計画だということを知っていきます。

だから、私は何も不安も恐怖も何ともありません。ただ、自分の死後、この肉体を置いたあと、どのように存在していくか、その都度、その都度、確認していくことは、私の歩みをより正確に進めていくことだと、私は知っています。だから、私は、時を置いて、自分の死後を見ます。自分の死後を語ります。死後の自分を語ることは、今の私を語ることなんだということも、私には分かっています。

田池留吉のメッセージを私は受け続けていくのです。

田池留吉の肉体を失くしたあと、私は受ける波動、エネルギーを、ただ言葉に変換して、私はメッセージを伝えます。

どんなときも、これからの現象の中で、その都度、私に伝わってくるのは、また私が問いかけて、その問いかけに答えてくれるのは、田池留吉の意識の世界。その世界だけを私は真っ直ぐに見つめ、存在していくことが、肉ある、肉なきに関わらず、私のする仕事だと私は私に伝えます。

田池留吉にメッセージを乞います。

私は田池留吉の意識の世界からのメッセージを受けます。

私は田池留吉の意識です。意識と意識の交信を、ただただ、ひたすらにやっていってください。波動、エネルギーを流してくださる肉体との出会いを私は喜んでます。私の波動、エネルギーを正確に受け、ただただその波動、エネルギーを正確に流していく、時には言葉に変換して、時には何も語らず、ただ波動、エネルギーを正確に流していくことだけに集中してください。

そうすれば、あなたは、どんなにすごい世界を感じているか、これからの肉のある時間に、あなたはさらに学んでいかれるでしょう。

それが、あなたの250年の間に至る時間にも繋がっていきます。250年後の肉にも繋がっていきます。次元移行への計画をさらに進めていくことにも繋がってまいります。心の中の田池留吉、アルバートに、針をしっかりと向け合わせいくことだけに専念していくのです。

あなたが語ったように、心の針を向けて合わせていく、心に向けることもままならない人が多いです。心に向ける、ましてや合わせていくことは、本当はとても難しいことなんです。

私は難しいと一言言えば、それから先の学ぶ意欲が削がれるから、ただこうすればいい、こうしてください、そうすればという言い方をしておりますが、現実の話、あなたが語ったように、合わせて向ける、向けて合わせていくことは、本当はとても難しいことです。

今世、産まれてきた喜び、幸せを本当に心で受け止め、自分のやるべきことを心で理解し、心のなすままに、しっかりとその肉

を動かしていくことが、とても大切です。

決意を秘めて産まれてきた、その思いを大切にしてください。どんなときも、ただただ思うのは、田池留吉、アルバートが指し示す方向です。その方向に少しでもズレがあるときは、あなたの中から私が伝えます。あなたの中の針がずれていますよと。その時、あなたは素直にそのメッセージに従ってください。

そうなることは、全くないとは言えません。しかし、あなたの意識の世界は、いつも、いつも田池留吉を思うことをしています。田池留吉の心のままに、あなたの心を向けていくことがすべてだと、あなたの意識の世界は知っています。心の針がずれていくことは、殆どありませんが、しっかりと、しっかりと、その点だけを注意なさってください。

あとは、あなたが語ったように、肉は楽しく生活をすればいいのです。

ただ心の針の向け先です。合わせることの難しさ、心に向けることの難しさ、それを本当に心で分かって、そして、しっかりと自分の計画通りに、歩みを進めていくことがとても大切です。

要するに、私を知っていくことが、何よりも、何よりも大切なことなのです。

あなたに伝えてきたことは、全く間違いはありませんでした。

私はあなたとの出会いを心待ちしていました。その思いを懸けてきたことに間違いはなかったことを、私はあなたが瞑想を重ねていく中で、私もああ、間違いはなかったことを確認しています。

瞑想を通して、心と心の通信、交信を怠ることなく、私の思いを流していきなさい。メッセージとして流していきなさい。波動

として、エネルギーとして流していきなさい。あなたの行き先は私とともにあります。あなたの心の向け先をしっかりと、しっかりと合わせ、私に心に向けていけばいいのです。

132 いつまでも、他力の神々であるとか、念力パワーを心に握っているのはあなたの自由かもしれませんが、しかし、その自由がいつまでも容認されるわけではなく、厳然としてある意識の流れの中で、自然淘汰されていくでしょう。

自然淘汰、それは、意識の流れの中に溶け合うのではなく、宇宙の藻屑となってしまうということです。

意識の流れです。250年、300年に至る時間の中で、次元を超えていく意識の流れに合流することが叶わなければ、あと、どのようになっていくか、あなたはあなたの心で感じていますか。あなたの心に伝わってきていますか。

250年、300年という時間は、そんな遠い時間のことではありません。しかし、肉、形を本物として生きている中では、たとえば、今、学びに集っていようとも、このようなことは、まだまだ非現実的なお話であり、にわかに信じられないことだと思いません。

宇宙の喜び、次元移行を待つ宇宙の喜び、そんな喜びとともに存在できている喜びを、今、味わえる人とそうでない人との違いは確かにあります。それは、今、心で感じられる状態であるか否かの違いです。ですが、正しい瞑想を重ね、宇宙に心をどんどん向けていったとき、どなたの心にも、しっかりと響いてくるこ

となんです。

そして、田池留吉の意識の世界が肉を持ってきたということは、このような意識の流れを、それぞれの心で感じ取ってくださいということだったことがはっきりと分かってきます。分かってくれば、こんな嬉しいことはありません。

宇宙に思いを向ける、宇宙に思いを馳せられることが、どんなにすごいことなのか、自ずと心に響き伝わってきます。そんな瞑想をあなたは繰り返し体験されていますか。

宇宙を抜きにして意識の流れは分かりません。次元移行という意識の流れを感じることはできません。せっかく学びに参加しているのに、それは大変残念なことです。

133 ああ、幸せです。本当に幸せだと心から噴き上がってきます。

心に向ける瞑想は私に、ただただ喜びと温もりを伝えてくれます。

田池留吉の宇宙、宇宙を思う瞑想は本当に喜びです。

私は、自分なりに、今、ホームページに載っている課題をこなしてきました。そのお勉強を通して、そのお勉強の中で、私はやはり宇宙に思いを向ける瞑想、宇宙を思っていくことが、何よりもそして唯一大切なことだと結論付けています。

宇宙が分からないというか、宇宙を思っていくことをしなければ、自分というものが分かってこないと言っても言い過ぎではな

いと、私は自分の中に伝わってきます。

先日の有馬のセミナーで、最後、宇宙は私達の出生と関わるという一言が、心にズバツと入ってきたことを思います。セミナーはあの一言で決まりでした。

本当に意識の世界、真実の意識の世界を学ぶために生まれてきたんです。その自覚というか、そういう感覚は、学びの時間を重ねることによって、確実なものとして私の中に響いてきます。

もっと言うならば、田池留吉、アルバートの宇宙、母なる宇宙の波動の世界と本当に出会い、その中にあった自分、その中に帰っていく自分、その中にひとつとなっていく自分を、本当に心から、心から知って、そんな自分に目覚めていくために、今の肉があり、来世の肉があることは、確固たる事実なんです。私は自分の中でそう位置付けています。

それが宇宙に思いを向ける瞑想を重ねていくことにより、さらに自分の中ではっきりとしてくるんです。だから、宇宙を思うことはただただ喜び。宇宙を思っていけば、自分がさらに分かる。自分が分かれば、温もり、喜び、愛がさらに分かる。そのような意識の流れにいざなわれていることをはっきりと感じます。自分の中の宇宙に帰っていく喜びなんだと感じます。

134 もう殆どの方は、気付いておられるでしょう。

喜びにいざなっていくのも自分ならば、暗い思いを膨らませていくのも自分だと。

自分の心次第なんです。ただ心と言っても、基準という課題は

ありますが、肉からでも、喜んで、喜んで、本当にありがたいの
思いを素直に広げていけるようになりましょう。

日々の生活では、色々なところで色々なストレスを受けて
いくでしょうが、それは致し方のないことです。しかし、私達は、
その正しい対処の仕方を学んできたのだから、さっ、さっとプラス、
プラスへ変えていきましょう。

明るいか、暗いか、軽いか、重いか、いつも自分の世界を確認
して、そして自分に用意してきた肉の時間を大切にしてください。
い。

そして、自分のこれからの転生と次元移行という意識の流れ
に思いを馳せ、そこからくる波動、エネルギーを心で感じ、心で
受け止めていけるような瞑想ができるように心掛けてください。

私達は次元移行をしていきます。宇宙とともに次元移行をし
ていく意識の流れを思いながら、瞑想を継続してください。

135 愛へ帰ろう。温もりへ帰ろう。喜びとともに。

ようやく、自分の中でこのメッセージを聞くことが出来た今世
でした。

肉、形の中に真実はないということを、自分の中ではっきりと
分かっていくのに、どれだけの時間を経てきたのか。

すべての苦しみの原因はそこにあったと知って、そして自分の
中が変わっていき、そこから見えてくるもの、感じてくるものによ
って、また自分の中を感じていくことを繰り返す。

私はそれを自分と自分の対話と表現してきましたが、どんなこ

ともすべて自分の中で行われているんだということが、学びに触れ、学んでいく中ではっきりとしていきました。

自分は思いの世界に生きている。だから死んでも死なないんだ。思いを消滅させることはできない。思いは永遠と存在する。

だからこの思いの世界が変わっていかない限り、永遠に自分が分からないことになります。自分を苦しめているのは自分。喜びの自分を広げていくのも自分。

思うことが嬉しい。思えることが嬉しい。思えることが幸せ。ああ、本当にこんな人生があったんだと、私は今の肉を通して、ようやく知り得ました。

136 すでに、ご承知のように、今年になってから、本格的に少人数のセミナーが開催されています。いわゆるレベルアップセミナーと言われていますが、このセミナーについて、不公平感を持たれている人もあるかもしれません。

そこで耳寄りな情報です。来る6月に(平日ですが)、これまでそういう少人数のセミナーに一度も参加していない人達限定で、二泊三日のセミナーが予定されています。

5月のUTA会セミナーで案内があると思いますので、お時間その他、事情が許されている人は、抽選に参加してみてください。数に限りがありますので、抽選となりますが、参加された人はきっと良かったとお帰りになるだろうと思います。もちろん、そうなるかどうかは、日頃のその人の学ぶ姿勢云々に関わってきますが、ともに学ぶ時間と空間を共有しましょう。

私も、これだけ長く職場を休むのは、アメリカセミナーの時からだなぁと思いつつ、学べるチャンスは受けていこうと思っています。

それ以外は、シンちゃん(愛犬)もいないし、学びに集中できることを喜んでいきます。

137 新緑が目に見え鮮やかな季節。まばゆいほどの陽の光と緑。そして心地良い風。心も自然に和みます。

今日も一日元気に爽やかに肉の仕事をこなしていき、そして、何よりも瞑想を楽しんでいきましょう。

瞑想を楽しんでいける人生。心と心、意識と意識が響き合う時間、空間を広げていきましょう。そんな時間と空間を持てる喜びを堪能していきましょう。

瞑想の楽しみ、素晴らしさを味わっていけば、心を外に向けて感じる喜びや楽しみの類などは、程々にあればいいとなってきます。また、瞑想の楽しみ、素晴らしさを味わっているからこそ、肉の喜び、楽しみも本当の意味で喜びとなり楽しみとなっていくのでしょうか。

心に向けて合わせて感じる世界は、本当に何にも代えられないものです。そんな世界が自分の中にあったということが、本当にすごいことでした。

初めに意識ありき。愛のエネルギーしかなかった。

このことを、しっかりと自分の心で味わって、これからも時間を通していこうと、ただそう思う朝の瞑想でした。

138 「私達は本当に幸せです。田池留吉と思えば、心の中に温もりが噴き上がってくる、こんな嬉しい思いを何度も繰り返して体験できるなんて。」と私の中が言ってきます。

それはそうだと思います。いまだかつて、こんな幸せで嬉しい時間を生きてきたことなどなかったんですから。

過去、肉、形の中で満たされても、それは、本当の自分の心の中には、決して届くべきものではありませんでした。

だから闇黒の中に自らを沈めていく以外になかったとも伝えてきます。

自分の心の中からの思いをしっかりと受け止めていける喜びを、今の肉を通して感じさせていただいています。

思いを向けて響き合う心と心。異語をどんどん発し、心を通わせていきましょう。そんなことをして何になると言わないで、まずやってみてください。宇宙は待っているんです。あなたの中で、遠い過去よりずっと待っているんです。必ず伝えてください、伝えますと誓ってきた自分との約束を思い出してください。

139 自分の中の田池留吉 (=本当の自分) とともに生きていくことが、どんなに喜びであるのか感じてきましたでしょうか。

そうして淡々と日々生きていく喜び、幸せに巡り合っていますでしょうか。

思いを向ける大切さはどうですか。思える喜び、思う幸せはどんな程度でしょうか。

思うことが仕事をしていく、宇宙に仕事をしていくことが実感として、瞑想の中で感じられますか。

私は、心に向けて合わせていけば感じる世界があります。確かな世界です。私はその世界に生きていると確認する日々を送っています。だから、思えば嬉しいんです。思えば幸せだと感じます。思えることが幸せなんです。

深く、深く瞑想をすることを切に望みますという田池留吉からのメッセージも受け、だから、私はただひたすらに、どんな時も、いつでも、どこでも心に向けて合わせていだけなんです。

そうすることが、そうすることだけが、自分をさらに真実の方向にいざなっていくことは明々白々です。

正しい瞑想が出来る。心の針を向けて合わせていく。その精度をより一層高めていくことだけを念頭に、これからも学んでいきます。

140 宇宙に向ける瞑想で愛が噴き上がってくる、愛のエネルギーに包まれている、愛の中にある、愛しかない、そんな心の体験が肉にまでも響いてくる、これこそ肉を持った醍醐味でしょう。私はそう思います。

何のために肉を持ったのか。肉でない私達が何のために肉を持ったのか。

苦しみ喘ぎ、狂い続けるしかなかった自分の歴史を知っていくために、今世産まれきて、なかなか、なかなか、そこから自分を脱却させることは難しかったけれど、真実の波動とは、あなたの本当の波動とはこういうものですよと、繰り返し、繰り返し、寄せては返す波のように伝わってくる中で、ようやくようやく、自分の中から愛のエネルギーが噴き出してくる体験を経て、やっと、やっと、肉を持った自分に、肉を持たせてくれた自分の中の温もりに、ありがとうと言える今世でした。

愛が噴き出してくる、愛のエネルギーしかない、宇宙に向ける瞑想は本当にすごいとしか言いようがありません。ああ、本当に幸せの一語に尽きます。肉にまみれ、肉に埋没し、肉に沈み込んできたけれど、ようやく、本当にようやく、自分の中の自分を知っていく喜びに巡り合えたことを実感しています。だからこそ、肉の自分を含め、私は私を大切にしていきます。愛へ帰る自分を大切にしていきます。

141 愛へ帰る我が道を、ただひたすらに真摯に淡々とそして、喜んで歩いていく、それはすべての意識達に用意されていることです。

学びに集っている、いない、そして、肉を持っている、いない、関係はありません。本当に関係がないことが、瞑想をして心に向けていけば感じられます。すべての存在に用意されているその道。目には見えない、しかし、意識がキャッチできる道。

意識と意識が響き合い、通じ合う喜びを感じていけば、心か

らどんどん噴き上がってくるのは、ただ喜びだけです。

そして、それだけに、目に見え耳に聞こえるこの空間は、本当にいったい何だろうかと思います。しかし、意識と意識が響き合い、通じ合う世界を心で感じる事がなければ、目や耳を通して実感している世界をやはり重視していくでしょう。どれだけ影だと叩き込まれても、現実、実感として、肉、形の世界に軍配が上がるのではないのでしょうか。意識を信じ切る難しさです。

しかし、私は、自分の心で感じてしまったんだから、もうそういうことは言ってもらえません。どれだけ切望しどれだけ待ち望んできた今であるか、自分の心で知ってしまいました。

肉を持ち、この道を真っ直ぐに突き進んでいく厳しさ、難しさもさることながら、その喜びは例えようもないものです。だから心を向けていくだけです。思いを馳せていくだけです。正しく思う、それだけでした。

142 どんなに目に見えない世界を求めようとも、科学的な見地からどんなに真理を追究しようとも、またどんなに厳しく自分を律し、精神修養を重ねても、過去の歴史の中で真実を解き明かした人はいなかった。自分の中の愛に目覚めた人などいなかった。

それが、今、科学者、宗教家等々と自他ともに認める人達の思いを聞くことによって、まさに「ためしてガッテン」だということではないのでしょうか。

学びについて、話を聞いて分かる内容のものではありません。

従って頭で納得していても、心が納得しているとは言えません。

要は、自分で色々と試みて自分で体験して、そして最後は瞑想です。

正しい瞑想を通して、さらに自分の体験を確認していくことです。

143 あなたは自分の中の優しさと出会っていますか。私は優しいなあと心に響いてきますか。温もりが中から湧いて出てきていますか。そんな瞑想の時間をどれだけ重ねていますか。喜びの瞑想をどれだけ体験していますか。

特に宇宙に思いを向ける、宇宙と心の中に呼んでみる、この瞑想は、母の温もり、優しさをしっかりと心に広げて、自分はその中に包まれていると心で知っていれば、どんどん楽しくなります。宇宙を思うことが嬉しくなります。いいえ、宇宙を思うことがすべて何だとなってくるでしょう。

田池留吉と思えば宇宙。お母さんと思えば宇宙。このことがよく分かります。もちろん、アルバートという思いも必然的に出てきます。そして異語も必ず飛び出してくるのです。なぜならば私達は宇宙とともにあるエネルギーだからです。

宇宙を呼ぶということは私達自身を呼ぶということです。

異語で通じ合う喜び、懐かしさ、そしてともに帰ろうと呼び掛け合う喜びの繋がり。そういったものを、どうぞ、ご自身の瞑想の中で感じてみてください。田池留吉とともに、アルバートとともに宇宙を思う。こんなすごい瞑想はありません。

144 自分のことで恐縮ですが、私は学び始めてから、その都度、勉強の中で提示された課題というか宿題を、自分なりすべてこなしてきたという思いを持っています。

学び始めてから20数年の年月を経っていますが、その間、こうしてください、こうしましょう、ああしてみても、色々な方面から、学びの中で提示されてきたことは、自分なりにやってきましたと言ってもいいでしょう。

その結果、今の私の現状を思うと、それは、やはりみんな、適切かつ大いに効果を発揮してきたと言えます。

だから、20年も学んで、今、自分が幸せだと思えないような人がもしあれば、それは不思議というよりも、その人に尋ねてみたいです。あなたはどんなふうに学んでこられたのですかと。

肉に埋没してきた私達に、簡単明瞭に伝えてくれた田池留吉氏でした。確かに最初のうちは、何が何だか分からずに、もっと分かりやすく教えてくれという思いもありましたが、それは、全く自分の不勉強でした。最も分かりやすく簡単に言ってくれていました。

まだ自分の道が見えずに心がすっきりとしない方は、今からでももちろん遅くはありません。

禪をしめ直して、まず提示されたことを、素直に、一つひとつ当ってみてください。一度きりの人生とは全くのデタラメですが、今世は、あなたにとって千載一遇のチャンスというのは嘘偽りはありません。

145 昨日は、スカイプ瞑想会でお勉強させていただきました。ありがとうございました。残りの三連休は、自分なりに瞑想を集中させてお勉強に努めます。

季節もいい。身体の調子も特にどこがという不具合もない。自分の中の田池留吉、アルバートの意識とともに、私は宇宙に思いを馳せる喜びを深めていこうと予定しています。そして来週からのUTA会セミナーへと臨みます。

私の中には、次元移行という意識の流れが見えています。だから、田池留吉に心の針を向けて合わせていく瞑想だけがすべてなんだ、それはすなわち宇宙を思う瞑想なんだと自分の中から伝わってきます。その私とともに、その私の思いをいつも確認しながら生きていく幸せは、本当に何にも代えられないものです。

昨日のスカイプ瞑想会で感じさせていただいたことの一つに、今世、こうして学びに集ってきた人達には、何としても、自分を次の転生、その次の転生へと繋いで、ともに次元移行の意識の流れに乗せてくださいということがありました。

しっかりと、今世の肉を通して学び、どうぞ、中の自分の心の叫びを受け止め、母の温もりへ、愛へ帰る道をもとに歩いていただきたいという思いを波動で感じていただいたでしょうか。

どうぞ、ひたすらに田池留吉に心の針を向けて合わせていこうと、真摯にやってください。後300年。次元移行は現実の出来事です。

146 正しい瞑想を重ねていけば、自分達がどんなに幸せな存在だったかは、誰でも分かることです。それが私達だったからです。本来の私達だったからです。

当然ながら、その本来の自分に巡り合うことがなければ、本当の幸せなど分かるはずはないのです。こんな当たり前で簡単なことが、なぜ私達人間には分からなくなってしまったのでしょうか。

長い時を経てきましたが、ようやくそれにピリオドを打って、次の段階に進んでいく運びとなりました。それが意識の流れ。次元移行という意識の流れに乗って、さらに喜び、温もり、愛のエネルギーを極めていくというものです。

今、宇宙に思いを向けたとき、あなたの心の中にどんな思いが響いてきますか。思うことが仕事をすると実感出来ていますか。どうぞ、どんどん宇宙を思っていきましょう。そして、喜びをお伝えください。温もりをお伝えください。

147 母の思いが伝わってきます。たくさんの母から思いが伝わってきます。

ありがとうだけしかありません。肉を持たせていただいてありがとう。

ありがとうと言えることが幸せです。

見ること、聞くこと等、五官によって入ってくるものに心が動かないはずはありません。しかし、心の針を向けて思うことを

学んできたんだから、その振幅は驚くほどに小さくなっているはずです。

いつも、そしてふっと自分の中に戻る大切さを学び、会得し、自分の中に戻れる幸せと喜びを広げていける、こんな人生ほど幸せな人生はないと私は思っています。

自分の中を見つめ感じ、そして、そこから何とも言えない喜びと温もりが湧き起こる。宇宙を思う瞑想は、それを現実のものとして私の中へ返してくれます。

宇宙を思うことは喜びでしかありません。自分達のふるさと。宇宙=愛=私達。だから、宇宙を思うこと、宇宙を呼べることは喜びです。

148 宇宙を思って瞑想をしていきましょう。どんどん瞑想をしていきましょう。宇宙は私達の帰るただ一つの故郷です。

もう形の世界は程々でいいではないですか。いずれその形は全く崩れていくのですから。

私達には形がありません。宇宙に彷徨っている意識達の思いを、どうぞ、どうぞ、心で受け止め、そしてしっかりと伝えてください。

いつまでも、田池留吉を欲で思い、欲で呼ぶのではなく、ただただ喜びで思い、喜びで呼んでください。

思うだけで嬉しい、思えば喜びとなっていますか。

田池留吉は宇宙、私達のふるさと、母の温もり、愛。すべてが一つです。

意識の転回なくして真実の世界を解き明かすことはできないことを、先人達の現状からその通りだと心で納得することが先決です。

自分を変えていくとは、中の意識を転回していくことを言います。そのための数知れない転生だったし、これからの300年です。

準備万端整えて、これからの転生、現象を迎えていきましょう。ともに歩みを進めていきませんか。

149 久々にセミナー会場を転げ回る爽快感、解放感を味わい、私は非常に嬉しかったです。

異語に反応する中の意識達。ああ、私の中の宇宙達は喜んでいて。肉体を通してそのエネルギーを感じられる幸いを感じました。

今回のセミナーは、田池留吉の異語がいつもより多く聞けて、私は非常に満足しています。異語はいい。やはり異語はいい。異語で通じる世界、宇宙の波動を心に受け、本当に幸せ、大満足でした。

自分の中の凄まじいエネルギーを、肉体を通して受けていける喜びは、何にも代えられないものがあります。この喜び、この幸せ、この現象を一人で多くの方が体験なさればと思います。

本当に嬉しいです。愛だから、温もりだから、どんどんエネルギーを解き放して、そして次元移行へといざなっていけるんです。

昔、昔は、凄まじいエネルギーはみんな、田池留吉に齒向かって、ということは温もりに、愛に齒向かっていただけだったけれど、今は全然違います。形からすれば同じようだけれど、喜び、幸せ、解放感の中で、肉体を動かすエネルギーを感じられる喜びだけが心に残っています。

150 私は自分の中の温もりを知っています。それが本当の私だと知っています。心で知っています。だから、どんなに凄まじいエネルギーを自分の肉体を通して表現することがあっても、もうそれで自分を狂わせていくことはないし、何の恐怖も不安もありません。

むしろ、その逆です。どんどんどんどんエネルギーを解き放つことが、さらに自分の中の温もりと喜びを大きく深く広げていくんだから、これほどの喜びはないということなんです。

自己確立を目指して、7月、9月、12月のUTA会に臨んでください。自分の道は、自分で修復、修正して、正しいルートに乗せていく以外にないんです。本当の優しさ、愛に目覚めてください。宇宙は待っています。あなたの中の宇宙とともに次元を超えていってください。

異語で語り合うことをやってみましょう。異語ですべての宇宙に彷徨う意識達に語り掛ける優しさを育てていってください。

私達には形ではありません。今、形を持っているだけです。形のない私達がなぜ、今、形を持っているのか、田池留吉を思い、宇宙を思う日々の瞑想より心で知っていってください。

151 本当の喜びと幸せが自分の中で広がっていけば、どこにいても何をしていたとしても、思えば嬉しいのです。思うだけで嬉しいんです。

何が、何で、そんなことはどうだっていいんです。自分の中はみんな知っているんだから、それに出会っていけば、自ずとそうなることが実感できます。もともと幸せだった自分を思い出し、復活させていけばよかったです。本当に心で納得できます。

そうなってくれば、あとは、日々、自分の日常の中で、無理せず自分のペースでゆったりと思いを向けていく喜びだけが待っているだけです。そうしていくことが、自分をさらに喜びへ幸せへいざなっていくんです。

ああ本当に幸せな人生だったと、心から、本当に心から湧いて出てくるような時間を出来る限り、たくさん、たくさん持っていきましょう。

何も難しいことはありませんでした。本当に幸せは、そこらへんにゴロゴロと転がっていました。幸せを幸せだと思えないようにしてきただけのことでした。

瞑想をしましょう。正しい瞑想をしましょう。そして幸せな自分、喜びの自分、これからのこと、色々、色々、心で感じ心で味わってください。

152 「喜んで、喜んで、ただ喜んでいけばいい。」

気に食わない人、気乗りのしないこと、気に染まないこと、気をもむこと、その他、自分を汚してきた諸々を山のように積み重ねてきた数知れない転生。どんなにしても幸せが分からなかった。どんなにしても喜びはすぐに苦しみへ変わっていった。けれど、なぜなのか分からなかった。

そして、今世産まれてきました。そして、学びに繋がりました。そして、基盤を変えることが、そのなぜの疑問に答えることを学びました。一生懸命に学びました。学ばせていただける環境を喜びました。みんな自分で計画してきたことだけれど、私は自分の人生に今世初めて満足しました。

今は、宇宙を思うことを励行しています。宇宙を思うということは、愛を思い、田池留吉を思い、アルバートを思い、母を思い、ふるさとを思うこと。

「思うことがすべてで、思えることがすべてで、そして、喜んで、喜んで、ただ喜んでいけばいい。」

このことは、正しい瞑想を継続、日常化していかないと自分の心で分かりません。けれど、正しい瞑想を励行していけば、いとも簡単に誰にでも分かることでした。

そして、それからが本当の学びでした。肉もない、名前もない自分の仲間達に呼び掛け、ともに存在している喜びと幸せを、温もりの中で伝えていきましょう。

153 正しい瞑想が自分を正しい方向にいざなっているのは、

実感していますが、もちろん、それには肉も元気で思いも前向き、つまり体力、気力の充実は欠かせません。

だから、心の針を向ける合わせることを中心棒に、肉を健やかに維持するために、色々な道具等を活用しています。水素水と円盤とたまごは、生活に無理なく溶け込んでいます。

水素水は2年前から飲んでいますが、それは家で作って飲むということから、一年を通して、お水をきちんと一定量飲むという習慣ができました。水素の濃度云々のことよりも、そういう習慣がついたことが、身体に良いというふうに私は感じています。

要は生活のリズムを崩すことなく、それらの道具等を活用して、健やかにただひとつの仕事、意識の流れをスムーズに自分の中で進めていくことに専念することに尽きます。

それには瞑想しかないのです。たとえば、円盤の活用は様々なにあると思いますが、またそれに伴う体験も多々あると思いますが、やはり一番は瞑想に活用していくことです。

正しい瞑想に自分をいざなっていくように活用していくことによって、色々な自分の周りにある道具達も喜んでいてあなたは感じられるでしょうか。そういうことが信じられるでしょうか。ここもまた学びのポイントだと思います。

154 ホームページの赤文字の宇宙を見た瞬間、心にドーンと来ました。

3分間瞑想とありましたが、その心にドーンが私にはよかったです。

あと、仕切り直して瞑想をしました。

思いました。宇宙を思いました。思うことで、伝わっていくことが感じられます。宇宙と思うだけでよいというふうに伝わってきます。思いが伝わる、流れる、思うことのすごさというか、喜びというか、大切さを感じます。

宇宙を思う瞑想を励行、継続していきます。そうすることが、そうできることが喜びなんだと伝わってきます。ありがとうございました。

155 私は、死後の自分を感じ、死んだらどうなるのか、今はっきりと自分の心で感じていくことが大切だと思っています。

それが一番、これからの自分にとって、大きな意味をなしていくと思います。それを心で感じ、心に広げ、そのことをどんどんどんどんそうだ、そうだと心で感じていくことが、自分にとって一番大事なことだと思うんです。

田池留吉を呼び、アルバートを呼び、お母さんを思い、宇宙を思い、瞑想を続けています。

自分の死後は、今、現実的なものです。死んで自分はどうなるのか。

心の中で感じ、それが現実のものとして今、心で感じられること、その感じたものをしっかりと受け止めて、それを、自分の学びのポイントとしていく、自分の歩みを進めていく、その思いはとても大切だと思うんです。

だから、私は、自分の死後と呼ぶ瞑想、自分の死後を感じる瞑

想、自分の死後と語る瞑想、そういう方向に心に向けて、その時間をたくさん持ちたいと思います。

私は意識の私を感じています。私はこの肉体を離れたあとの自分の世界を心で感じ、私は今を生きています。

心の中に、アルバートの世界が広がっています。田池留吉、お母さんと呼べば、心の中に温もり、喜びが湧いてくるのを感じる。

それは、肉体を持っているからだと思うときもあります。だから、私はこの肉体を離れたあとも同じ状態なのかと、私は、自分にいつも、いつも問いかけ、学びを進めています。

私の意識の世界が本当に根底から変わったのは、今世、ああ、田池留吉と出会えたからです。田池留吉の波動を自分の中にしっかりと受け、私の中の喜び、温もりを目覚めさせたからだ、私は思っています。

「愛、あなたは愛です。私達は愛です。一つです。」その言葉、その波動を心に受け止め、私はこの道を真っ直ぐに突き進んでいくことだけを考えています。

私の死後、私のこの肉体を離れたあと、地球時間の250年の間、この時間、私はどのように存在しているかと、私は何度も、何度も問いかけました。私の現実としては、田池留吉を呼べる。呼ぶんだということが心の中に響いてきます。

それを、何度も何度も繰り返し確かめ、そして、その都度、その都度、私の中に広げていくこと、それが私の勉強にとって、とても大切なことだと思っています。

ありがたいの思い。ただただ喜んで受けていける喜びの中に

あった自分を広げ感じていくこと。私の中のエネルギーは、それを求めています。

間違っただ道を歩き続けてきました。彷徨い続けてきました。狂うしかなかった自分の時間を振り返り、私は、今、本当に幸せです。

心の中を見ていくと、私は幸せだったんだ、喜び温もりだったんだと、そんな私がたくさん、たくさん私に呼び掛けてくるんです。

私はそれを全部自分の中に受け止め、私達はともに愛に帰る喜びのパワーであることを伝え続けています。これからも伝え続けていきます。

心の中を見てくださいと伝えていただきました。凄まじいエネルギーはこの中に静かに、静かにありました。そして、それを段々、段々目覚めさせていくように仕向けました。

心の中からどんどん凄まじいエネルギーが飛び出していきました。苦しみの中から、ようやく、ようやく、明るい方向へ目覚めていける自分を感じるたびに、私は、今世この肉体を持たせていただいたことに感謝しかありません。

苦しかった。ああ間違ってきた。だけど、私は、今、自分の中を感じています。私の中の喜びと温もり、愛溢れる自分を、もっともっと信じていきましょうと、私は私の中に呼び掛けています。

田池留吉、アルバイト。私はあなたの意識の世界に出会えることを待ち続けてきました。ようやく現実のものとして、自分の中に響いてきたとき、これこそ、本当の私なんだと何度も感じさせていただきました。

私はエネルギーです。パワーです。愛の方向へ心に向けた時、エネルギー、パワーが全開していくことを感じます。

その凄まじいエネルギーこそ、愛へ、愛へ自分をいざなっていける大きな力です。それこそ、この私自身です。私が私をいざなっていくことを、ああ、瞑想をするたびに感じ、私は、とても嬉しいです。

このことを心で感じ広げていけるこの時間。私は今も、死んでも、このことをやり続けることを心に感じています。とても嬉しいです。

私は死んでいない。死んでいなかった。

ともに、ともに歩いていけることを呼び掛け続けてきた私の中に、私は生きていました。

心の中に私がありました。私の中に私がありました。

愛、愛、愛の私がありました。宇宙へ帰れる私がありました。

ともに歩めることが喜びです。ありがとう。

心の中にありがとうを広げていきましょう。田池留吉からのメッセージを受け続けていきます。田池留吉は、私の中の変わらぬ喜びと温もり、パワーの世界でした。心の中を見つめていくと、喜びと温もりが溢れていく自分に出会えます。

田池留吉に心の針を向け合わせる難しさを感じます。しかし、私はその喜びも感じています。向ければ向けるほど、合わせていけば合わせていくほど、心の中は広がっていきます。宇宙が広がっていきます。これが私の仕事でした。私が私をいざなっていける道筋を、自分の中に見出し、ようやく、その喜びの道に私を進めていける今世との出会い、ありがとうございます。

苦しい人生の中で、ようやく、ようやく開けていった私の中の明るい未来。私は過去の私とともに、この未来を私の中へ広げ

てまいります。

心の中の喜び、温もり。ああお母さんありがとうございます。

156 肉を持ち学びを進めていく難しさから、肉を持ち学びを進めていく喜びへ自分をシフトさせていきましょう。

今、あなたは瞑想が喜びとなっていますか。思えば喜びが、温もりが心の底からどんどん突き上がってきますか。

宇宙を思うとどうでしょうか。異語で宇宙と語っていますか。語る喜び、幸せを感じていますか。どんどん宇宙と語ってください。宇宙に語り掛けてください。語っていけば、どんどん温もりを嬉しさを、優しさを感じるのではないのでしょうか。

心の体験です。心の体験を積み重ねていきましょう。正しい瞑想をして、喜びと温もりの中にあった自分達、愛のエネルギーに包まれている自分達だと心で感じていきましょう。

田池留吉と思えば心が広がり、アルバートと思えば心が広がり、ともにある喜びが心に広がっていく心の体験を重ねていきましょう。

宇宙の波動を感じる瞑想は、ただただ喜びです。

一日、一日、そんな瞑想を重ねていける人生ほど幸せな人生はありません。

157 いわゆる、少人数セミナーはその裾野を広げています。しかし、数に限りがありますので条件があります。

一番の条件は、学びを他力でとらえることなく、本当に自分を変えていこうとする誠実、真面目、真剣さがどの程度かというものでしょう。

そこでレベルアップをさせてほしいというのはお門違いです。

セミナーに参加してレベルを上げるか下げるか、それはそれぞれの問題です。どんどん自分の中で歩みを進めていくか、一所に留まるか、参加したことで逆にマイナスに働くか、そんなことは本当にそれぞれの問題でなんです。

もっと言えば、今世の学びだけではないし、今、肉を持って学んでいる人達だけを対象としたものでもないし、だから、もっと自分の思いを大きく広げながら、今を学ぶということが何よりも大切なのではないのでしょうか。参加できるチャンスがあれば喜んで参加すればいいし、そういうチャンスがなければ、それはそれでいいのではないのでしょうか。

意識の世界は公平なんです。次元移行という意識の流れを心を感じられるか、感じているか、それさえきちんと自分の中で学んでいけば、250年、300年を思い、ただ喜びが湧いて出てくるようになっていきます。

158 今世産まれてきて、そして何らかのルートで学びに繋がったけれど、それを精一杯、真摯に活かし切れずに死んでいく人達もあるかもしれません。あるでしょう。致し方のないことだと思いますが、自分のことは自分で始末をつける、自己選択自己責任の中で、私はしっかりと自分を見つめていこうと思っています

す。

自分に用意した時間の中で、心の針の向け先を確認し、自分の中に戻れる、帰れる喜びを確認していれば、意識の流れのルートを外れることはなしという確信のもとに、肉ある今があります。

次元移行という意識の流れを伝えにきてくれたから、それをしっかりと受け止めて、喜んで、喜んで存在していただけなんだと心に伝わってきます。瞑想の喜びです。瞑想の確かさです。何を信じていくのか。このことを信じられる今があることがただ喜びだと、私はそう心を感じています。

私の勉強として、昨日、身体の左側に激しい痛みを感じ苦しんでいる人に意識を向けました。本当に哀れでした。形はどんなに立派でも、心の中の神を信じて私は死んでいきますと語っていたことが本当に哀れでした。

心を閉ざしたまま死んでしまうのかと語り掛けましたが、固く閉ざされたままでした。そんな現実を一方でしっかりと心に受け止め、私は私の歩みを着実に進めてまいります。

159 最初から幸せだったと心で感じている今でしょうか。瞑想は喜びとなっていますか。心に向ければ、ありがとう、嬉しい、幸せとなっていますか。宇宙に心に向けていますか。宇宙を呼んでいますか。宇宙の波動を心で受けていますか。宇宙と対話していますか。心の底から突き上がってくる体験はどうでしょうか。

異語を発していますか。どうぞ、宇宙と思い、愛と思い、異語で語ることをやってみてください。異語は波動です。異語は宇

宙のリズムです。

異語を発して、自分の中の宇宙が反応していくことを実感してください。宇宙は生きています。あなたの中で、あなたとともに生きています。そういうことをどんどん感じられる瞑想の時間を持っていきましょう。

瞑想は楽しいです。瞑想は嬉しいです。ともにある喜びが感じられます。そんな瞑想の時間を重ねていけば、自分とは何だろうか、自分の周りの人達や出来事とは何、生きているとはどういうことだろうか、死ぬとはどういうこと等々の問いかけを自分の中でしっかりと検証しながら、着実に歩める喜びを実感できると思います。

160 「心を宇宙に向けながら喜びとありがとうの人生を楽しんでいきましょう。」「宇宙」大きな赤文字。

もうこれがすべてだと、最近の瞑想でしみじみ感じます。

心を向けることがすべて。喜びとありがとうの瞑想は、何度でも、何度でも、繰り返し体験できる。繰り返し体験できるからこそ、絶対に信じられます。

田池留吉の世界には絶対に裏切りはない。覆すこともない。当たり前のことだけれど、その当たり前のこと心が分かって、本当に私は嬉しいです。

瞑想、すなわち心に向ける、針を合わせる事が、どんなにすごいことなのか、老体に鞭打って、けれど、死ぬまで元気に伝えてくれる田池留吉氏には、本当に心からありがとうございます。凡人

にはできません。

本当のことを伝えていただき、学ばせてもらったのだから、あとは本当に自分次第です。

161 自分の身近な人で、学びに触れた人で、もうすでに死んでしまった人がいる人は、その人達に意識を向けて現状把握していくことをやってみられたらどうでしょうか。

同時に自分の死後、死後の自分を語ることをしていけば、よりいっそう今、肉を持っている今が大切だと実感できるのではないのでしょうか。

私は、そういうことを活用しながら私の勉強を進めています。

私の場合、愛犬の死も体験していますので、もちろんそちらのほうにも意識を向けています。

結果は言うまでもありません。分かり切っていることを実際にやってみるのも勉強です。その違いは歴然としますが、そういうことも自分の勉強のひとつに加えることによって、生きているということ、死んでいるということ、その境目はなく、みんな意識であるということが鮮明に心に響いてきます。

色々与自己で工夫して、瞑想を楽しんでいきましょう。自分を救うために産まれてきたんです。自分に本当のことを伝えるために産まれてきたんです。そののところ、一日も早くスイッチを切り替えて、瞑想が出来る生活環境を整え、喜んで今、学んでいきましょう。

162 瞑想が大切だということは、学びをしていけば、どなたにも分かってきます。

では、瞑想は喜びだ、瞑想は楽しい、瞑想だけだということについてはどうでしょうか。

そこには欲も得もないんです。ただ瞑想をする。心の針を向けて合わせていくことに、喜びを感じそれがすべてだと実感する。

思うこと、思えることの喜び、素晴らしさを心で味わっていけば、本当に何も必要としないことを実感します。必要なものはすでに自分の中にあったことを実感します。そして、もちろん肉体的なことは、整い過ぎるくらいに整っていることも実感します。

実感、実感と言葉を重ねましたが、そうです、みんな自分の中で本当にそうだと納得、納得できることなんです。

今世、学びに出会った人、本当にその出会いを無駄にしないでください。自分のために生きてください。本当に自分のために生きてください。

163 外に向いてきた心を、自分の中に向けていくことは、簡単なようで難しいと思います。常時ともなればなおさらです。

何かあったとき、たとえば身体のどこかが不具合になったとか、そういう時には、ああこれは肉体細胞からのサインかという程度のことならば、少し学びをやれば誰でも分かります。

本当は、そういうところから学びを出発させるのではなくて、何もなくても、いいえ何もないときが絶好の学ぶときなのではな

いかと私は思います。

穏やかに毎日が流れている中において、瞑想をする時間を確保していき、どんどん瞑想をする喜びと幸せを広げていきましょう。

そういう瞑想ができる肉的环境が整っていますか。長く学んでこられた方どうですか。今、あなたは十分に瞑想を楽しめる状態でしょうか。自分の残された肉の時間、大切にしていましょ。

164 死ぬまで元気で瞑想三昧。ただひたすら前進あるのみ。その手ごたえはずっしりと心の中に。

今世の肉の成果を来世の肉は引き継ぎます。意識の世界のバトンタッチを着々としながら、宇宙とともに次元を超えていく存在だと確認、そして確信を深める瞑想を継続しています。

瞑想はただただ喜びです。思いを向ければ喜びです。確認。確信、そしてただただありがとうだけ。

神、仏の世界など取るに足らないちっぽけな世界。いいえ、そんなものは初めから無かったのです。

165 愛を思い瞑想。宇宙を思い瞑想。異語が溢れ出てきます。中から突き上がってくるエネルギーは喜びと温もりを伝えます。

思いを向けることが嬉しくてたまらない。心の中から噴き上がってくるエネルギーがたまらなく嬉しい。喜びなんです。温もり

なんです。そんな瞑想の時間を、こうして今、持てることが幸せです。

喜びの瞑想を重ねていきましょう。瞑想は喜びです。喜びで宇宙を思っていきましょう。宇宙に思いを向けられる今を堪能してください。

たくさん意識達が待っています。ともに存在し、ともに帰れることをお伝えください。

年内に脱云々とありました。その世界にとらわれているようでは、宇宙は分かりません。ということは自分が分からない、愛の世界が分からないということになります。それはいったいどういうことなのでしょう。

神、仏、宇宙のパワーという実体のないものを信じ、崇め奉り、我は神なりとしてきた過去は、どなたの心の中にもあります。誰一人例外はありません。その自覚があって学んでこられた方、学んでいる方、自覚も何もない方があただけです。

そして、今は、そこからどれだけ自分を解き放し、本当の自分、愛に目覚めているか、ただそれだけが問われているのです。

たとえば、アマテラスの国に肉を持ってきた私達にとって、卑弥呼という意識の変革はとても大切です。そこで、今、あなたの中でどれだけその意識の変革を確認しているのでしょうか。そういうこともまた、自分の成果を確認する一つ的手段だと思います。

166 「あなたは愛です。」

このメッセージほどすごいものはありません。

この波動に出会うために今がある、あったんだとその出会いを思うだけで、私の中にありがとうが響いてきます。

朝起きて、今の季節ならば汗をかくほどに元気に身体を動かし、愛の円盤を沈めたお風呂で半身浴。それからストレッチ体操と朝ごはん。

一日のスタートはとても大事。生活のリズムはここから始まる。身体も心も元気でないと、予定のコースを全うできないことを瞑想の中で感じます。今世には今世の、来世には来世の予定、計画があるから、私は、ただひたすらに意識の流れの中で自分を感じていくだけです。

「あなたは愛です。」

一日の中で、きちんと瞑想をする時間を設けて宇宙、愛を思う瞑想。

そして、枕元の愛の円盤の愛の赤文字を感じながら、たまごで足裏をマッサージしてから就寝です。

167 みんな自分の心の中にあると言われて学んできたけれど、そのことをどれだけの人が、どの程度心で分かっているのだろうか。本当にそうだと信じているのだろうか。あなたはどうか。

自己選択、自己責任という言葉もそうでしょう。どの程度、その言葉からくる波動を心で受け、自分の中で咀嚼できているのでしょうか。

学びを奥深く進めていくには、正しい瞑想しかないと感じ

ます。表面的な学びでなくて、もっと深く、そして前へ前へ進んでいくには、正しい瞑想をすること、できることが必要です。

正しい瞑想をするには、やはり母の温もりです。温もりの中にどんどん自分をいざなっていく優しさ、パワーがあると確認、確信する体験を重ねていくことです。そうしていくと、段々喜びと温もりが大きくなって、さらに自分を受け入れていく喜びを感じます。喜びと温もりの層が厚くなって、さらに心の針が合ってくるということ、つまり正しい瞑想が出来てくるということでしょう。それはまさに相乗効果です。

168 今世の田池留吉との出会いを千載一遇のチャンスとしてとらえ、その通りに自分の歩みを続けてきましたか。そんな自分の道が見えていますか。

その確認をして、さらに確信を深めていくことが、今現在、あなたの喜びとなり、あなたの幸せになっていますか。

そうなっていれば、肉のことなど程々にしていても、すべて整った状態の中にあるはずです。取り立てて、何も言うことはないし、何も要らないと思います。欲しいもの、必要なものは、みんな手に入るでしょう。

私の肉の望みは、死ぬまで元気に瞑想三昧の時間を過ごすということだから、そういう生活を続けていくのに、そんなにお金は要りません。

いわゆる、4K。金、神、権力、健康が肉の壁。

その肉の壁、特に金、神、権力については、完全に取っ払わな

くては、宇宙を思い、愛を思うまさに豊かな人生が広がっていくわけはありません。学びの真似ごととはできます。しかし、今世を自分の次の転生に繋ぐということについて、そんなに生易しいものではないことを、この辺りで再確認してみてください。

ましてや、田池留吉との出会いがあったにも関わらずに、学びの真似ごとすらしていない人達、本当にどうするのでしょうか。ご一考ください。

169 何をするために産まれてきたのか。何かをしなければならなかったんです。その何かは全部、全く全部違っていました。そもそも、生まれてきて死んでいくまでが人生だとしてきたことが間違いでした。

何かをしなければならなかった。その何かを知りたくて、だけど結局分からずに、世の中という流れに流され、染まり、小さな幸せと喜びに満足せざるを得ない、あるいは失意のうちに幕を閉じていくか、そんなことばかりを繰り返してきたように思います。

神とか仏とか宇宙のパワーとか、そんなもので幸せと喜びを手中に収めることができると信じてきた己の愚かさに、ようやく今世の肉を通して出会え、自分を知らずにきた愚かさに懺悔しかありませんでした。

だから、「あなたは愛です。」というメッセージほどすごいものはないです。そのメッセージを心で受け、波動を感じ、波動で応えていく瞑想の時間を持つ、持てるほどすごいものはないです。

死ぬまで元気で瞑想三昧。何かをしなければならなかった。その何かを心で知って、豊かな本当に心からありがとうと思える時間を、自分の中に広げていきませんか。田池留吉の意識が三次元にやってきたから、それが可能となりました。私はそれを心で知り得ました。だから道は真っ直ぐです。

170 瞑想をする喜びを本当に心に感じてください。

瞑想をして心に感じられる、心に響いてくるものは、ただただ、ただただ温もりと喜びだけなんです。それが愛です。宇宙です。波動の世界です。

瞑想をしていけば、どなたの心にも喜びと温もりが響いてきます。本当に響いてくるんです。響いてこないのは、勉強の方法が間違っているからです。感じる心、響いてくる心をみんな持っています。その自分の心に感じ、響いてきたものから、どんどん自分を変えていけばいいんです。自分の基盤を変えていけばいいんです。だから、瞑想だけ、正しい瞑想だけなんです。従って、瞑想をしないと、瞑想が出来ないと言うならば、セミナー会場にやってきても仕方がないと思います。

何も感じられない、何も響いてこない、絶対にそんなことはありません。自分は、みんなのように感じられないと思っている人も、自分の微かな変化を見逃さないでください。微かな変化を喜んでください。

どんなに敏感であろうが、自分の中の喜びと温もりを信じられなければ、一步は進めません。一步前に踏み出すことが肝要で

す。つまりは意識の転回、意識の変革です。

セミナーに参加すれば、善し悪しに関わらず、どなたも何かを感じているはずです。場違いなところに来てしまったと思う人ならば、一度きりで後は来ないでしょう。

二度、三度と足を運ぶのはなぜでしょうか。十年、二十年学んできたのはなぜでしょうか。

愚かな肉に言って聞かせてください。

「自分を大切に。自分に誠実に。」

171 思えば嬉しい。思えば通じる。瞑想の素晴らしさです。瞑想をすること、瞑想が出来る喜びを伝えていただきました。

ああ、本当に思う喜び、思える喜び、思うことが、思えることがすべてなんだと実感します。

自分の中から突き上がってくるエネルギーが、どんどん、どんどん、喜び、温もりを伝えてくれる、喜びと温もりが変わっていく様子が感じられる、本当に心の針を向ける、合わせることはすごいことなんだと、日々学んでいます。

ゆったりとして、何も思い患うこともなく、静かで、身体のどこかに苦痛があるわけでもなし、ただ思う喜び、思える喜びの中に身を漂わせて過ごす時間があることを喜んでいます。

そんな時間、空間が自分に用意されていることが幸せなんだと思えるなんて、二十年ほど前の私からは想像もつかないです。

瞑想だけだとか、瞑想はすごいとか、肉、肉で生きてきた私が、こんな言葉を出すなんて、自分自身の変革に驚いています。

172 「すべては真実の自分に目覚めるために。愛である自分に目覚めるために。」

今のこの肉体を持って、学びに触れ、学びを進めてきた時間を朝の半身浴でふと思いました。

上記のメッセージのシナリオを自分に用意してきた現実を思い起こし、形として現れそれを促し、また形は消えていき、その中でそのメッセージは忠実に遂行されてきたんだと感じられます。

日々瞑想を重ねていけば、本当に意識の流れは何の狂いもなく流れていて、その中にあったことに気付いていくようになっていくことを感じます。

すごいと思いました。どんなに間違い続けてきても、どんなに苦しみ続けてきても、待ち続けて信じ続けている自分の存在に気付くように、気付くように自らを促している、そんなことが実感として心に響いてきます。

心の針を向けて合わせていく瞑想をしていけばそれでいい。それだけ。私は本当にそう思います。愛、宇宙、田池留吉、アルバート、お母さん、それが私のふるさとでした。私のふるさとを思い瞑想をするだけです。

173 私が以前から常々思ってきたことがあります。それは、学ぶ難易度です。

田池留吉の肉があって、今の自分の肉があって学ぶ状態を1と

し、田池留吉の肉がなくて、自分の肉があって学ぶ状態を2とし、田池留吉の肉がなくて、私の肉もなくて学ぶ状態を3とした場合、1→2→3とその難易度は高くなっていきます。

もちろん、1をクリアしなければ、2、3はクリア出来ないことははっきりとしています。

日々、宇宙を思い、愛を思う瞑想をしていく中で、この3をしっかりと視野に入れて、今年の後半を学んでいこうという思いが強く感じられます。針が向いているか合っているかではなく、どの程度重ねていけるかということです。肉を外した後も、意識の世界は活動していなければならないんです。固まってしまうということは学べないということです。それは私の計画にはありません。だから、自分の計画通りに、今の肉を持っている間、さらに学びを進めていきます。今の肉と来世の肉の間がとても大切だという感じがします。

174 千載一遇の出会いを本当にありがとうございました。

この出会いが無ければ、私はまだまだ苦しい転生を繰り返していたでしょう。次元移行などもっての外のことでした。

しかし、私は出会わせていただきました。そして、この出会いを千載一遇の出会いとしてとらえ、このチャンスを活かし、私は、今、こうして、田池留吉に心に向ける瞑想を重ねています。心に向けられる喜びを感じ広げる日々です。

宇宙と思えば、心の底から突き上がってくるエネルギーがあります。すべては喜びでした。すべては温もりでした。それらの

意識達は、この道を田池留吉、アルバートとともにただひたすら歩いていくと語ってきます。

異語とともに涙が溢れ出てきます。異語を発することがただ嬉しい。瞑想はすごいです。思うということはすごいです。すごいことを伝えていただき、本当にありがとうございました。思いを向けていくことだけに専念です。

175 愛のエネルギーが田池留吉という形を持って、三次元にいる私達に私達の本当の姿、愛というものを伝えに来てくれました。そして、次元移行という意識の流れを伝えに来てくれました。

意識の流れに思いを馳せるとき、キーワードに、次元移行という四文字と天変地異という四文字があります。そして、もうひとつ、私には、日本沈没という四文字が浮かんできます。

もちろん、天変地異は、世界各地でこれからも起こってきます。地球は生きています。地殻変動、海水温上昇等々で、陸地が沈み、また新たな陸地が現れていきます。その中のひとつの現象が日本列島沈没という現象です。

地球上の小さな島国、日本に肉を持って伝えに来てくれて、そして私達もまた肉を持って学ばせていただいたことから、この日本列島に思いを向け、喜びで、沈んでいく日本列島の思いを受けていきましょう。

とりあえず、あなたが今、生活をしている場の意識を受けてみてください。そうしたとき、あなたの心の中にどんな思いが出てくるか、天変地異のエネルギーをもっと身近に感じ、意識の流

れに思いを馳せていきましょう。田池留吉の世界、宇宙の波動を
どんどん心に受けていきましょう。

私もまた、私が今生活している上町台地の意識を聞いていきます。もちろん、これまでも、私は上町台地に意識を向けてきました。そして、これからはさらに喜びで、喜びで上町台地と語りたと思います。

その過程で、今世、このアマテラスの国、日本に肉を持って転生してきたこと、田池留吉の意識と出会わせていただき学びを進めてきたこと、あと少し、田池留吉の肉とともに、縁のある場所で学んでいけることを喜びで受け、田池留吉の世界、田池留吉の宇宙の波動をさらに深く感じてまいります。

176 幸せと喜び、温もりは自分の中にあった、それは本当だったんです。だから、心に向ければよかっただけでした。いつでも、どこでも、どんな時も、自分はその中に入ったんだということでした。

こんな単純なことが、こんな簡単なことが、なぜ、長い、長い間、分からなかったのか。本当にそう思います。そして、分からなかったから、苦しい転生を繰り返してきたことも頷けます。

嘘みたいだけれど、本当です。心の向け先ひとつでした。ただそれだけでした。温もりと喜びの中で広がっていきます。

そんな中で、何でもいいんです。ああ、たとえば、上町台地と呼びます。上町台地よ、語ってくださいと思いを向けます。

そうすれば語ってきます。喜びで語ってくれます。喜びなんです。心に響いてくるものは、ただただ喜びでした。すごいと思いました。ああ、すべてが愛のエネルギーの中にあるんだ、そして愛のパワーを伝えてくれているんだ、何かすごいエネルギーが動いていることを感じました。まさに宇宙だと思いました。宇宙という愛の世界のエネルギー、パワー、何か一体となって動いていくこれからなんだと感じ、ただただ嬉しい瞑想の時間をいただけるんです。

今現在、瞑想が喜びでない、瞑想をしてももうひとつと言われる方は、何が自分を押し留めているのか、自分の中を徹底的に探っていく必要があるでしょう。

なぜならば、こんなに分かりやすく、しっかりと学んでいこうとすれば誰にでも学んでいける環境が、今、展開されているからです。

形ではありません。あなたの心の中に、そのような学びに絶好の環境が用意されているんです。瞑想をすれば、そういうことがひしひしと感じられるはずなんです。

だからさらに瞑想をしていこう、心を向けていこう、心を合わせていこう、重ねていこう、どんどん愛を、宇宙を思っていこう、自然にそうなります。そういう時間を重ねていけることが幸せで喜びで、すべては、自分の中にあったことを知っているんです。自分を知らなかった、自分を間違っって認識していた、そういうことだったんです。

177 あなた、自分の道が見えていますか。見えてきましたか。急いでください。焦らなくてもいいけれど、真剣に真摯に自分を見つめてください。自分を見つめるんです。自分の中の変革をやってください。

そして、十分に手ごたえを感じたならば、あとは淡々と喜びと温もりの世界を広げていきましょう。

限りなく広がり、限りなく続いていく意識、波動、エネルギーの中へ、ひとつに溶け込んでいく喜びの中へ進んでいきましょう。

千載一遇の出会いを無駄にしないでください。どうぞ、他力のエネルギーを解き放してください。そして、愛のエネルギーだった自分を復活させてください。

178 生活水準もバラバラで、価値基準も色々あって、人生に対する満足度もかなりの開きがあるのが、形の世界のお話です。形の世界には、公平、平等など存在しないし、だから恨み節をうなってもどうなるものでもなく、みんなが一様に、幸せと喜びの人生を享受できるなんていうことはあり得ないことです。光が当たれば影が出来ます。

だからというわけでもありませんが、そういうところでうろうろしないで、そういうところは程々に流して、もっと自分発見にエネルギーを注いでいきましょう。

その術を伝授していただいたのだから、それぞれに残された時間、大いに本当の幸せと喜びの時間を満喫していきましょう。それが自分発見なんです。自分をどんどん開拓し、自分をどんど

ん発見し、どんどん喜びと幸せ、温もりに満たされていきましょう。

みんなが一樣に、幸せと喜びの人生を享受できるのは、これしかありません。あなたも、そういう中にひとつだと思える喜びを堪能していきませんか。喜びの輪に入ってきてませんか。

179 明日から二泊三日のセミナーが二回(14日～16日、17日～19日)開催されます。参加予定の方もそうでない方も、ともに喜んで学んでまいりましょう。

日々正しい瞑想を怠りなくされていますか。愛の円盤の活用は如何ですか。

参加云々に関係なく、絶対評価で自分の学びの進捗度を確認して、一歩前に歩みを進めてください。学べるチャンスを大いに活用して、意識の世界、波動の世界を心で感じていきましょう。

特に後半の橿原でのセミナー参加者は、これまでに少人数セミナーに参加されたことがない人で、著名な科学者、宗教家、文化人を思う瞑想をされた方達の中から抽選で35名ということなので、それを前提にセミナーが進んでいくかと思えます。日頃の自分の学びについて、自己評価をお願いします。

本気で真剣に真摯に、自分の意識の世界の変革をという方は、あと何回あるか分かりませんが、この少人数セミナーの体験のチャンスがあれば、どうぞ、しっかりと活用してください。

次元移行という意識の流れを確信できるような今世の時間にしてください。250年後の出会いを実現できるように学んでください。

180 時間があれば瞑想をしてください。日々の生活の中で、瞑想をする時間をきちんと確保することは、言うまでもなく最も大切なことですが、それ以外にも、時間があれば、瞑想をしてください。

そもそも、瞑想とは構えてするものではありません。時間があれば瞑想をというのとは、どんな時も、何かをしながらでも、ふっと心に向けて思う状態であってくださいということです。

いつも自分の思いの世界にいることを確認してください。それが私達なんです。その自分をいつも感じ、確認しながら生活をしていけば、どうしていけばいいのか、どうすることが本当なのか、自然と分かってくるでしょう。

181 アルバートの波動

有馬勉強会に引き続き、橿原での勉強会も喜びで参加させていただきました。

とりわけアルバートの波動の勉強をさせていただいたこと、本当に嬉しかったです。

まさに肉を突き破って、私の中の宇宙達が喜びに湧いていることを感じさせていただきました。アルバートとともに、アルバートとともに突き進んでいく喜びでした。

すごいです。本当に千載一遇の出会い。田池留吉、アルバート

の波動と出会わせていただき、すごいとしか言えません。

この意識の世界の真実を深めていける出会いをしっかりと、そして喜びで受けて、益々自分の中を感じていきます。

肉を持ち学ばせていただけること、最高に幸せです。

182 正しい瞑想を重ね、自分の中の喜びと温もりを、私は愛ですという思いを深めてください。

自分の中から湧いて出てくる喜びと温もり、優しさを信じて、信じて、それだけを信じていきましょう。

私達は、真実の波動の世界を学んでいます。学びは言葉で表現できません。正しく伝えることはできません。だから波動を正しく受信できるように、日々、正しい瞑想を重ねてください。

瞑想は喜びです。正しい瞑想を重ね、本当の喜び、本当の幸せ、本当の温もりを心に感じ深めていきましょう。

あなたは、今、内なる田池留吉を思ったとき、心が広がっていきますか。温もりはどうでしょうか。宇宙を思えばどうですか。アルバートを思えばどうですか。愛と思えばどうでしょうか。

瞑想は喜びです。思う喜び、思える喜びを堪能していきましょう。そして、生まれてきた意味を、本当に心から喜びで知ってください。この時を切望してきたことを、本当に心から知ってください。

183 「意識の流れ アルバートとともに」の出版から10

年近くになります。

増補改訂版では、このアルバートとともにという文言が削除されましたが、私は、まさに、意識の流れは、アルバートとともにと思っています。

もちろん、瞑想、正しい瞑想とは、内なる田池留吉に心の針を向けて合わせるということですが、そうしていくと、必ず、必ず、アルバートが出てきます。そして、宇宙を思い、宇宙を呼べば、お母さん、アルバート、愛が必ず出てきます。

私の中では、すでに、田池留吉と言えばアルバート、アルバートと言えば田池留吉、田池留吉の宇宙はアルバートの宇宙、アルバートの宇宙は田池留吉の宇宙となっています。

田池留吉の意識は、その肉を持って、アルバートの波動を伝えに来てくれたんです。このアルバートの波動を、全宇宙が待っていることを、私の意識の世界は知っています。だから、内なる田池留吉に心の針を向けて合わせていけば、必ずアルバートなんです。

意識の流れはアルバートとともに。田池留吉の意識は、アルバートの意識。田池留吉を思うことは、アルバートを思うこと。私は、そのように自分の中で結論付けています。だから、私の中では、田池留吉とアルバートを切り離すことはできません。田池留吉に心の針を向けて合わせるということは、アルバートを思うことなんです。

アルバートと呼ぶことが嬉しくて、田池留吉の異語はアルバートの波動を伝えてくれていて、そして、母なる宇宙を伝えてくれていて、だから、ただただ、田池留吉を思い、アルバートを思

うことが喜びです。

184 私は、本当にアルバートの中で、アルバートの波動を喜び、愛だった私達のふるさとへ一歩、一歩着実に歩みを進めていく仲間達と、心を通じ合わせていきたい、いこう、いくんだという思いが強いです。

肉を持ち、こうしてともに学ぶ機会をいただいている友もそうです。そして、もちろん肉を持たないたくさんの仲間達もそうです。

異語と異語で通じ合い、分かり合い、ともに行きましよう喜び合える時間、空間を共有しながら、さらに真実の波動の世界を感じていくことは最高の幸せだと私は思っています。

厳然と、そして粛々と流れる意識の流れをしっかりと心で感じながら、自分の道を歩いていこうと思っています。

185 日々、生活のリズムが一定していて、そして、ありがたいの思いが自然に出てくる生活。そんな時間が過ぎ去っていく中で、ただ思うは意識の流れ。宇宙とともにある今を、喜んで、喜んで、ただひたすらに瞑想をします。

肉を本物として存在してきた転生の結果、ようやく宇宙という自分のふるさと、帰るべきふるさとを心に広げていける転生に出会いました。

宇宙を思うとき、私は本当に嬉しいです。異語で語り合える

時間がたまらなく嬉しい。肉という形を纏った私の中で、宇宙達の喜びがつぶさに感じられます。私達は、温もりと喜びが湧いて出てくる世界にあったことを、確認しています。だから、瞑想は喜びだけです。

心に向けることが、どんなに素晴らしいことなのか、どんなにすごいことなのか。私の中の田池留吉、アルバートの意識とともに、この道を、ただひたすら真っ直ぐに前進あるのみです。

それが私の切望してきたこと。そして意識の流れの計画。愚かな肉を携え、ようやく自分の計画を知っていく時間となりました。ありがとう。

186 思いの世界に生きている、思いの世界にある私とともに生きていると認識しているから、私は瞑想をしたくなるんです。

心に向ければ、必ず響いてくる世界があります。私は、その世界を大切に育んでいます。それは唯一信じられる世界です。その波動を感じ、広げさらに心に向けていくこと、それだけが喜び、幸せ、温もりと出会っていく方法なんだと思っています。

なぜ生まれてきたのかとか、人生の目的は本当に何だろうかとか、そして死を、誰しもが本当に真剣に考え思わなければならない時が、必ずやってきます。意識の流れの中にあることを心で感じていきましょう。愛に目覚めよという意識の流れは自分の心の中にあります。

187 人里離れた山奥に住まいしているわけではない。いいえ、その反対の街中の雑踏に、少し触れながら生活をしています。たくさんのお見知らぬ人達と行き交います。一人ひとりが生活を抱えながら、自分の思いの世界に生きています。私もその中の一人です。ただ違うのは、私には自分の思いの世界に生きているという認識があることです。思いの世界にある私を感じ知っています。

その思いの世界にある私とともに生きていることを、最重要視しています。私は自分の中に心の針を向ける喜びと大切さを知っています。だから、街中の雑踏も、行き交う人達もみんな映像の中のことなんです。そこに自分の身を置きながらも、私は、ただ自分の思いの世界の中へ、中へ入り、喜びと温もりと幸せの自分と出会い、触れることができるというところから、肉、形の世界と、そんなものは何もない思いの世界の両方から、自分を知っていける今を喜んでいきます。

188 よく耳にする話があります。

「もし、この学びをしていなかったならば、今頃、私は、私達夫婦は、親子はどうなっていたらだろうか。」

私は不思議とそういう思いを抱いたことはないように思います。

それよりも、学ばざるを得ないというか、学ぶようになっているということを、強く感じてきました。

もし学びをしていなかったならばとか、もし学びに出会わなかったならばとかという仮定的な思いはなく、必ず学びに繋がり、学び、自己変革をするということでした。

瞑想をしていけば、そういう自分の思いに触れます。

相当の決意、強い決意、私は自分をそう表現しました。中の私の思いを、瞑想で感じるたびに、その思いが私を引導してきた、牽引してきたことを確認できます。

そして、もうひとつ。瞑想をして強く感じ、確認していることは、自己確立です。要は自己確立をきちんと会得しなければ、250年後の来世も、次元移行の計画も、絵に描いた餅になってしまいます。

それほど意識の世界は厳格だということを、私は、瞑想をして感じています。

それでも、私は、はっきりと自分に言えます。私は、250年後の計画も、300年後の計画もきちんと遂行していきますと。それほどの思いを抱えて、私は、今世、肉を持ってきましたと。そして、250年後に再び肉を持ってきますと。決して絵に描いた餅にはなりません。

189 海底火山

瞑想をしていると、ふと海底火山という言葉が浮かんできました。

そちらのほうに意識を向けてみます。

私達の思いを感じてください。私達の出番を、今か今かと待っています。喜びで、喜びで私達は自分達のエネルギーを噴き上

げていきます。

私達のエネルギーは愛のエネルギーです。この地球上に肉を持った意識達、肉を持たない意識達、すべてに次元移行を伝えていきます。そのエネルギーを私達とともに感じていってほしい、いていただきたいと思います。

いたずらに恐怖して自分を落とし込めることはないようにしてください。私達は愛に帰る喜びの道筋をしっかりと歩いてまいりましょう。

心の中を見つめてください。私達は海底火山。あなた方と無縁のものではありません。

かつて私達とともにこの海の底に沈んだ意識達、たくさん、たくさんございます。そして、その意識達が再び肉を持ち、このように学びに集っている現実もお伝えしたいと思います。

私達、海底火山の思いをお伝えします。ともに、ともに愛に帰る道をただひたすら歩いてまいりましょう。間違ってきた道を歩き続けてきた意識達の目覚めを促していきたい、いこうとしています。

意識は確実に流れています。愛のエネルギーは確実に流れています。厳然としてあります。この大きな広がりのもとで、ただただひとつ。愛に目覚める道をただただひたすらに歩いていきましょう。

190 私は、凄まじいエネルギーであるとか、狂いに狂ったエネルギー、いわゆるブラックを称賛するつもりはないけれど、

エネルギーの大きさに着目します。

すなわち、ブラックは自分の本質に目覚めない限り、ブラックのままだけれど、ひとたび愛に目覚めて、エネルギーの質を変換していけば、それは言うまでもなく、大きなパワーを発揮します。

昔、昔、宇宙に心を向ければ、私の宇宙と出てきたし、宇宙を支配するとか、闘いの宇宙とかを好み、そういうエネルギーを自分の栄養分にして、さらに大きな宇宙を示していこうとしてきた過去を感じてきました。

だから、そこには絶えず闘いのエネルギーが流れていました。闘いのエネルギーの強弱、大小ですべてを決めてきました。温もりにパワーがあるなんて思いもしなかったことでした。

学びの時は流れました。瞑想を重ね、エネルギーの変換の体験を重ねてきました。私の中で宇宙は変わりました。

次元移行には大きなエネルギーを必要とします。大きなパワーが働いていきます。狂いに狂ってきたエネルギー、凄まじいエネルギーだからこそ、それを反転して、どんどん喜びに変換していけば、それはすごいんです。

自分に目覚め、次元移行という意識の流れを実感できる方向に、一歩進めてください。本来の愛のエネルギー、愛のパワーで、次元移行をしっかりと呼び掛け遂行していける喜びを、堪能してまいりましょう。

191 瞑想を生活の中心に据えていますか。正しい瞑想を重ねてください。瞑想がしっかりとできるように、生活パターンを

改善してください。

温もりの中で、喜んで、喜んで、自分と対話できる今でしょうか。今、思う喜び、思える喜びを味わってください。異語はどうですか。異語をどんどん発していきましょう。自分の中の宇宙達と喜びで出会ってください。異語は喜びです。喜びで異語を語り、喜びで波動を感じ合ってください。瞑想の中で、ああ自分はこの喜びと温もりの中に生きているんだと響き合っていきましょう。

田池留吉に心を向ける喜び。どうぞ、存分に味わえるあなたに蘇ってください。

192 愛に帰る道をただひたすら真っ直ぐに。

今日も嬉しい瞑想の時間を持ちました。自分の中から伝わってくるメッセージを大切に、指針として、一步、一步步みを続けていきます。

涙、異語、優しい母の温もりの中でともに帰れる喜びだけが伝わってきます。

長い、長い苦しかった転生も、ようやくありがとうの五文字で迎え入れることができた今世の出会いでした。

田池留吉の肉とともに学ばせていただいたセミナーの数々が、走馬灯のように心に浮かんできます。もう少し、ともに肉を持ちながら学ばせていただける喜びに感謝します。

私は嬉しい。250年後も300年後も、私の中では現実のものとして今伝えてくれます。ともに行きましょうという思いに心

を合わせてまいります。

193 心の針を自分の中に向ける生き方、存在の仕方が本当の生き方、存在の仕方だというのは、学んでいる人達であるならばみんな知っています。ただ、本当に価値基準が肉ではないんだとなっているかどうかは不透明です。基盤を変える、根こそぎ変える、それはやはり難しいでしょう。それなりに学んでいるというのではだめです。それを、今年後半、そして来年前半にかけて、ある程度人数を絞って集中的に学んでいきます。

同時に、UTAの輪という学びの場が設定されます。参加されてともに学んでいかれるのも、そうでないのも、全部自己選択自己責任です。

要は、自己確立のもとで学んでいきますという姿勢で、しっかりとこれからの自分を知っていく喜びの方向に一步、自分の歩みを進めていってください。

自分の中の優しさ、温もり、喜び、広がり信じて、信じて、信じていく意識達とともに異語を語り、響き合っていこうと思います。肉を持っている、持っていない、関係はありません。ただただ喜びを共有し、次元移行を果たしていく確かな手ごたえを感じ合いたいと思っています。

自分のこれからをしっかりと心で分かり、そんな自分とともに存在していける喜びを感じ合える時間と空間を持ちたいと思います。

194 日々の瞑想の中で、自分の思いをしっかりと確認しています。自分の中に伝わってくるメッセージ、すなわち自分が自分に伝えてくるものは、今という時、今、その肉体を持っているあなたがどんなに大切なものなのか、肉を携えて出会ったことがどんなにすごいことなのかというものです。それを、淡々とそして切々と繰り返してきます。

自分の立てた計画を万が一にも頓挫することなく、きちんと遂行していく思いは、並々ならないものを感じます。それは、これまでにこの今の肉を通して、私自身、大きな深い喜びと温もり、真実の波動を感じてきたからなのだと思います。

すでに十数年前に、決して忘れることが出来ないアルバートの波動に、私の意識の世界は触れました。

それからこれまで学びを進めてきて、田池留吉の肉を介して、私の肉を介して、真実の波動の世界に触れたことが、私の過去も未来もすべてを変えていくほどのエネルギー、パワーを発揮していったんだと感じています。

肉は何もできない。波動と出会えたことを喜んでいくだけです。それが意識の流れの計画なんだと、ただ喜んでいくだけです。

195 自分の本質、愛のエネルギーを愚弄してきた自分が、その自分の本質の愛に目覚め、喜び、温もり溢れる自分に帰っていくためには、どんなに凄まじいエネルギーを垂れ流し続けてきたかを、本当に心の底から知ることが第一でした。

愛を知らない、捨てた、本当の喜びと温もりを捨てて、地の底に落ちた意識は、自分の作ってきた闇黒の世界が、本当の自分に帰ろうと必死になってもがき苦しんで叫ぶ思いを拾い、抱き抱え、包んでいく中で、それらの闇黒の世界が放つ喜びと温もりから、本当の喜びと温もりを知っていくんだ、その喜びと温もりが、どんどん本当の自分を蘇らせていくんだということでした。

地の底に落ちてしまった意識は、そういう方法でしか、自分の本質に辿り着けないんです。だから心を見て、自分の出すエネルギーを感じていくことが、どんなに自分にとってすごいことなのか、まさにそれこそが究極の愛だと感じています。

田池留吉の意識が、その肉を携えて、そういうお勉強をさせてくださいました。セミナー会場で、その姿を見て、目を見て、指を見て、異語を聞いて、どれもこれもみんな、自分の中から凄まじいエネルギーが飛び出してくる体験を山のように重ね、ようやく、ようやく、田池留吉と思えば、心が広がり、温もりが溢れてきて、ともに存在する喜びだけが響いてくる今となりました。

だから、今は、瞑想は喜びだけなんです。思う喜び、思える喜び、思うすごさを感じています。

196 田池留吉を思って瞑想をして、心に響いてくる喜び、温もり、幸せを実感していきましょう。

ああ幸せだ、本当に幸せだ、お母さんありがとう、心の底から噴き出してくる体験を、繰り返し、繰り返し体験して、そしてただただ今という時を迎えていることを喜んで、喜んでいってく

ださい。

瞑想を重ねてください。正しい瞑想を重ねてください。自分の中がどんなに喜んでいるか、どんなにこの時を待っていたか、待ち続けてきたか、切望してきたか、掛け値なしで諸手を上げて喜んでいるたくさんの自分に会ってください。

思うだけでよかったんです。思うことがすべてでした。内なる田池留吉、アルバートを思い瞑想をするだけです。ともに存在する限りない喜びを感じていくことがすべてでした。

そんな世界を日々、常々感じていくように、感じていくようになってくれば、あと取り立てて何も望まなくても、極めて順調に何事も遂行していきます。思いの世界が、明るいか暗いかの見極めだけです。

197 私は、以前、あなた、このまま死んでいったいのでしょうかという表題の本を出版させていただきましたが、この問いかかけを、今一度、自分にしてみてください。

もちろん、自分の納得のいく学び方をされて、自分の今を喜んでおられる学びの友もおられると思いますが、自分の中が不完全燃焼、くすぶり続けている、中途半端という方も多々あると思います。

何で自分は生まれてきたのだろうか。何で自分は学びに繋がったのだろうか。しかし、学びに繋がりながら今ひとつで、心が晴れ晴れとしない。ホームページに書いてあることがどうもよく分からない。・・・。

こんなぶつぶつをこれからもずっと引きずりながら、あなたは死んでいくのでしょうか。

198 せめて、生まれてきたことに、産んでくれたことに、心の底からありがとう、本当に心の底からありがとう、自分に限りなく優しく言えるようになりましょう。それが学びの最低ラインです。

本当に自分に優しく、ただただ優しくなってください。自分の心の叫びを本当に聞いてあげられる自分にまずなってください。

自分では一生懸命に生きたつもりでも、あっという間に時間が過ぎ去り、訳が分からないうちに死んでいく人がごまんといまします。今世、学びに集っている私達も、何度も、何度も嫌というほど、そういう転生を繰り返してきたんです。本当の自分を知らずに、偽物の自分に磨きをかけて、全く下らない時間を費やしてきたものです。いいえ、それどころか多大なるヘドロ、悪臭を垂れ流し放置してきたことを全く知らずに存在してきました。これほど無知なものはありません。あなたはどれだけ、そのことに気付いておられるのでしょうか。

199 目を閉じて、五官を閉じて、ただ田池留吉を思う、アルバートを思う、愛、宇宙を思い、母を思い、重ねてきた転生を思い、これからも永遠に続いていく時を思う。

こうしてひとつの肉を用意して、その作業ができる今を喜ん

で、ただひたすらに思いを向けていける喜びの輪が広がっていけばと思います。

宇宙は待っているんです。本当に心から宇宙とともに存在している喜びを、その肉を通して感じ、共鳴し合える仲間とともに、瞑想をする時間と空間を持てたらこんなに幸せなことはありません。

小さな人の集まりから、さらにその喜びの輪を広げていければいいなあと思っています。

200 自分のすべきこと、進んでいく方向をしっかりと見極めたら、あとは、ひたすら真っ直ぐに、肅々として事は遂行されていきます。

それまでは、苦しみ悩み喘いでいく時間は避けられないでしょう。それをそれぞれがクリアしていくことが待たれているだけです。

待たれている、待ってもらっている、そういうことを心で感じてくれば、閉ざされた扉も自ずと開いていきます。そして、扉は閉ざされていたのではなくて、閉ざしていただけだったと分かってきます。いいえ、そんな扉など、どこにもなかったと分かってきます。つくづく自分は愚かでしたとなっていくでしょう。

すべてがオープンです。開け放たれて、境目も、区切りもなく、ただただ果てしなく広がっていく温もりと優しさ、喜びの中にあることを、瞑想、つまり心に向けることによって実感していきます。

瞑想は喜びです。ただただ喜びです。思う喜び、思える喜び、満喫してください。

201 心を向ける、心を合わす、瞬間に。

宇宙にヘドロと悪臭を垂れ流してきた意識も、そのエネルギーの質の変換ができるんだ、そうしっかりと実感してください。

日々、心の中から田池留吉、アルバートと切望している自分と出会っていますか。心を向ければ、心の底の底から、田池留吉、アルバート、お母さんと呼んでいる自分を感じていますか。

こんなにも、こんなにも、ただただ求めていた切なる思いが、ひしひしと心に響いてきますか。

その肉体は、今のあなただけのものではないことを感じていますか。今のその肉体をただひたすら愛に帰る道にいざなうために活用してください。肉体は大切です。大切なものです。ただし、その思いと、肉が自分だとする思いとは相容れないことをしっかりと知って、自分が決めてきた愛に帰る道と出会ってください。そして一歩、前に進んでいきましょう。

202 母なる宇宙に帰ろう。

何て素敵な響きなんだろう。何て嬉しいことなんだろう。嬉しくて、嬉しくてたまらない。

セミナー最後、異語のふるさとで心が弾けていった。その瞬間がたまらなく嬉しくて幸せで、ああやっぱり、やっぱり宇宙とい

う波動の世界がたまらなかったです。異語の波動が瞬間心に響き、私はその瞬間に、今回のセミナーもよかったとなりました。

もうひとつ、今回のセミナーで、私自身の学びの成果としてとらえていいのかなあと思う点があります。今回、指を合わせるというお勉強をさせていただきましたが、それをしながら、私はふと思い出したことがあります。同じようなお勉強をずっと以前にさせていただいたことがありました。指を合わせるというのではなかったけれど、当時は、相手の出すエネルギーに、自分も反応してしまうということでしたが、今回はそうじゃなかった。その変化を、自分自身の学びの収穫と判断し、日々瞑想に励みます。

心に向ける、合わせる喜びを瞬間的に感じていきます。宇宙とともに心に向ける喜び、心を合わせる喜びを味わっていきます。

203 お母さんに産んでもらって、そして学びに繋がった今があります。どうぞまずそれを喜んでいきましょう。それから、肉体というものを希ってきた自分の思いを確認してください。その思いとはどんな思いなのでしょう。田池留吉に心に向けていけばいくほどに、それははっきりと自分の中に響いてくるでしょう。その自分の思いに忠実に、誠実に応えていくことを、繰り返し、母の意識から伝えてもらってきたんです。どなたも。

自分に残された肉を持つ時間、真摯に真剣に自分と向き合ってください。そして、限らない優しさと温もりの中に、ただただ存在している喜びを心に感じていきましょう。

思う喜び、思える喜び。日々の生活の中で、ふっと、ふっと、

絶えず感じてください。思いはエネルギーです。

204 心を向ける喜びを知って、心を向けていけば響き伝わる波動の世界を、繰り返し、何度も感じる事ができて、今、その喜びと温もりの中にある自分を実感できれば、あと何を望みますか。

暗い思い、エネルギーを優しさで温もりの中に包み入れていけば、そこから喜びのエネルギーが噴き出してくる体験を重ねてきた私達です。

今、その肉体を持って体験してきたお勉強を、しっかりと自分の中で継続し、そして自分の意識の世界を繋いでいってください。

本当の自分、愛と出会うために数々の転生をしてきました。そのように今、心で感じられますか。あなたの今世、愛に帰る道に自分を乗せた転生という結果になるのでしょうか。あなたの次の転生はどうですか。

205 生きていくうえで何が一番大切なことなのか、はっきりと伝えていただいた私達は本当に幸せです。中心棒をしっかりと定めて、幸せな自分とどんどん出会っていきましょう。

心の底からお母さんと呼べる事が幸せだと日々感じていますか。心の底から田池留吉と呼べる事がどんなに幸せか、宇宙に心を馳せる事がどんなに幸せで嬉しいか、心で実感していますか。

すか。

千載一遇の出会いを心から喜び、そしてその喜びを堰き止めることなく、どんどん宇宙に流していきましょう。宇宙を思い瞑想をするということは、すごいことなんです。それを田池留吉の意識は肉を持って伝えてくれました。宇宙は永遠でした。どんなにこの時を待ち侘びてきたか。心に響いてくるんです。だから、私は宇宙を思い瞑想を続けます。それが私の喜びだと私は知っています。

206 自分が出してきたエネルギーを心で感じてきましたか。感じていますか。

喜びで感じてきましたか。感じていますか。

瞑想は喜びとなっていますか。思えば嬉しいとなっていますか。

愛のエネルギーの存在を実感していますか。心で実感することが最も望ましいことですが、その手前の目や鼻や皮膚等々の肉を通して実感してください。そして、それを是が非でも自分の意識の変革に活用してください。

思う喜び、思える喜び。思うことがすべてだ。人間って素晴らしい。愛を流せる存在だったんだ。宇宙の中で遅まきながらも、気付いていける私達に蘇っていきましょう。

206 様々な形を通して、様々な方法で学びを進めていける

ことに感謝します。宇宙とともに動いていく意識の世界を心で感じ広げ、さらに自分を進めていきます。進めていける喜びを確認し、味わっていきます。

喜びの道をいざ進まん、私はその思いでこれからも宇宙とともに瞑想を続けます。瞑想とは思うこと。瞬間思う。そして思いをずっと馳せていく。そんな楽しくて喜びの時間と空間を持てる今を喜んでいます。

ありがとう。宇宙とともに歩める喜びをかみしめながら、時を刻んでいきます。

207 ふるさとの替え歌、我ながらいい出来だと思えます。

アカペラで一人口ずさんでください。

きっと心に響いてくるものがあると思えます。

みんないっしょに、セミナー会場で歌えたらと思えます。

そして私の希望。田池先生の異語のふるさと、生でともに聞きたい。

ともに ともに 帰ろう

遙か 彼方 ふるさと

愛は 今も 心に

思い出そう 約束

帰っておいで 我が家に

どんなときも 待ってる

ここが 君の ふるさと
愛へ帰ろ ふるさと

たった ひとつ 真実
やっと やっと 出会った
超えていこう 喜びで
とわに ひとつ 我が友

208 田池留吉を思い、母を思い、そして宇宙を思っていてきましょう。

喜びは私達です。愛は私達です。ふるさとの替え歌、口ずさんでどうでしたでしょうか。どうぞ、異語でも奏でてみてください。

「愛へ 帰る 喜び
愛を 思う 喜び
心の 中に 喜びが
みんなひとつ この道」
またひとつ、浮かんできました。

喜んで瞑想を続け、愛の水素水の噴射を体験してみてもいいでしょうか。そして愛の指と指の体験をどうぞ。

日々の繰り返しの心掛けがあるから、それらの効果が倍増するんです。一過性の喜び、感動ではなく、持続そして進化、成長へ役立ててください。

209 愛へ帰る、本当の自分に帰る、それしかないんです。それだけをするために、私達は何度も生まれ変わってきました。

目的達成へ総力を上げて取り組んでいますか。過去の人生の焼き直しではなく、目的意識をしっかりと持って、自分の今と向き合きましょう。

夏本番。今日も猛暑。汗を流すときはしっかりと流して、そして暑い時だからこそ、身体をしっかりと休め、元気に前向きに瞑想をしていきましょう。

210 心を見るというこの学びをしっかりと自分の中に叩き込み、自分に忠実に真摯に向き合っていこう、それが人生なんだと心で感じている場合は別として、ただ敏感だけで自分の道がしっかりと心にイメージ出来ていない人は、周りから疎外されれば、ますます自分の世界に入り込み、意識の世界はもちろん、社会にも適応出来ません。だから自分では学んでいるつもりでも、心が広がってこないんです。自分の中の優しさも温もりも信じられないんです。疎外感だけが募り、どこにも自分の居場所が無いと思ってしまうから、ただ自分の狭い中に閉じ籠っていくしかないんです。

この悪い循環は、どこかで断ち切らなければならないでしょう。それは田池留吉の肉がするのでもなく、自分の周りにいる人がするのでもなく、自分がしなければならぬことです。

自分を救うのは自分。本当に学び、本当に正しい瞑想をして

いこうとなってくれば、このことは一目瞭然に分かります。これほどの愛のメッセージはありません。それも分からずに、ただ敏感だけではどうしようもありません。本当に敏感ならば、このメッセージをしっかりと心に刻み、ただただ自分に素直に存在していくことができるでしょう。

211 今日から三日、また喜びで素晴らしい学びの時間と空間をいただきます。

どうぞ、ともに心に向けていきましょう。

素直、やる気、真剣、真面目。どれも肉のことですが、これを欠いては、どんなに心が敏感であろうと、意識をどんなに受信しても、自分の意識の世界の変革に正しく繋がっていく確率は低いでしょう。

効果的な学びになってこそ、同じところをグルグル回っているだけです。それは平面的なんです。

効果的な学びは、同じところを回っていても、立体的になってきます。つまりその歩みは山を登っていきます。それは、滑降という危険と背中合わせかもしれませんが、見える風景が違ってくるし、澄んだ空気を吸って、また一步を着実に歩める喜びが活力になっていくのではないのでしょうか。

一步を踏み出す。基礎を固めたら一步を踏み出す。前へ前へ歩みを進めていくことが大事です。

212 27日からの二泊三日のセミナー、どうでしたでしょうか。

自分の心に響き伝わってきたものを喜びで受け止め、自分の歩みを一歩進める糧にしていきましょう。

私は、「ありがとうございました」の言葉と思ひしか出てきません。

宇宙に思いを向けて、田池留吉と呼べるのが嬉しくて、肉体を通して、宇宙というエネルギーがどんどん感じられることが、ただただ嬉しかったです。

瞬間的に反応する意識の世界。すごい波動のお勉強、ありがとうございました。愛の水素水の噴霧もすべて波動。

私はここに出会いたかった、本当に出会いたかった、そして今、それが現実のものとなっているんだと、ともに学べる今が本当に嬉しいです。

波動。波動のお勉強、すごいです。本当すごいです。本当に嬉しい。ありがとうございました。

213 私のふるさととは宇宙です。母なる宇宙です。私は、ともに超えていこうと、宇宙に彷徨う意識達に呼び掛けていける喜びを感じています。

ひとつの肉体を持ち、今、こうして心に向けられる喜びがあります。思える喜びがあります。

学びを知って、異語が出てきて、異語でふるさとのメロディを一人口ずさむ喜びを知りました。セミナー会場でみんないっし

よにふるさとを歌う場面でも、異語でふるさとを歌っていたことがよくありました。

日常では、犬と散歩しながら、犬を抱きながら、異語でふるさとを口ずさんで、幸せな時を過ごしました。

私のふるさと、宇宙。宇宙を思うとき、宇宙を呼ぶとき、たまらなく嬉しい。どんなに、どんなにこの時を待っていたか。やっと、やっと、約束を果たす方向に、自分の舵を取っていける、そんな喜びとありがとうが心に込み上がってきます。

214 田池留吉を思う瞑想。愛を思う瞑想。淡々と、そして肅々として実行です。そして、時間と空間を共有して学ぶチャンスがあれば、喜んでともに学びましょう。ともに心をたったひとつの真実、愛に向けていきましょう。

言葉も何も要らない。感じる心、真実の波動の世界を感じ響いてくることを、その肉を通して体験すれば自ずと分かってきます。

喜びは、喜びを大きくします。ただただ広がっていく。どこまでも限りなく広がっていく。この肉は幸せです。そんな波動の世界を垣間見ることができて、本当に幸せです。

心に向ける喜び、思える喜び。自分を大切にして、淡々と本来の仕事をしていきます。本当に出会いに感謝です。

215 自分がこれまで生きてきた今世の肉の時間を思ってみ

ましよう。

父として、母として、一社会人、一家庭人として、たくさん
のエネルギーを放出してきました。形の世界しか知らなかった、
信じられなかった残骸がたくさんあると思います。築いてきたも
の、守るべきもの、失いたくないもの、それぞれにあると思います。

しかし、学びと出会い、学び始めました。学び続けています。

今、肉として生きてきた、費やしてきたエネルギーを本当に
プラスとして受け取っていますか。それとも、まだブラック、マ
イナスのままでしょうか。

生まれてきた意味、人生の目的、正しく教えていただきました。
自分の肉とともに、正しく学び、喜んで人生を全うしていき
ましよう。

216 どんなことも基本です。基本、基礎です。そこが揺ら
ぎがなく真っ直ぐで純粹であることが何よりも大切であり、それ
しかないでしょう。

本当に自分の声を聞いているか、自分の思いに素直で真摯であ
るか、絶えず、基本、基礎を確認しながら、絶対評価のもとで存
在していくことは忘れてはならないことです。

自分は思いの世界に生きている、その世界が本当の自分と繋が
っていることが、実感できなければということなのです。

自己確立は最大の愛です。自分が自分に目覚めていくと言え
ば、大事のように聞こえますが、ごくごく自然なんです。ただそ
う思えないほど、間違い続けてきたんです。自分を見失ってきた

というのは大罪です。

217 ふるさとの替え歌を半身浴の時に歌うのが日課となっています。

私は、みんなそらんじているので、いい気分で歌っています。それから異語で歌って、さらに気分がいいです。

皆さんもどうですか。お風呂なら、みんな上手に歌えますよ。そして、何より身体にいいです。

218 最近、日本の国においても、起こってくる事件、事故の異様さが目立ちますが、次元移行へ突き進む300年の中で、現象界の濁流は、天変地異と相まって、益々すごいものとなっていくでしょう。

それは意識の流れが厳然と、そして肅々と計画を遂行していくからです。形の世界は、本当に根底から音を立てて崩れていきます。人間の心の奥底に巣くうブラックのエネルギーが、凄まじい勢いで飛び出していきます。まさにそれは阿鼻叫喚の世界でしょう。

しかし、そのもっと奥底にあった温もりと喜びの世界こそが、たった一つの真実だったと、必ず、必ず気付いていくように、愛のエネルギーは働いてまいります。

私は、私達は愛に帰るんです。今世、学びに触れた人達、どうぞ、しっかりと自分の中の愛に目覚め、私達のふるさとへ帰る

道を歩いてまいりましょう。

道を極めていきましょう。どこまでも限りなく広がっていく無限の世界に、ただただ心の針を向けて合わせていきましょう。

219 五訓にもあります。

何を間違えたのか、なぜ間違ったのかと。

喜びとか温もりとかを、繰り返し瞑想の中で確認していけばいくほどに、いつも原点に立ち返れと伝わってきます。

そうしていくことが、さらに自分の歩みを進めていくことなんだと、私は自分に教えてもらっています。

0.1秒、そう瞬間的に思う喜びの中で、自分に伝わり響いてくる波動の世界だけが、私の中の真実でした。心に向ける喜びを深め広げていきます。

肉持つ者、持たぬ者、ともに行こうと思いを向けてまいります。

220 33歳で学びの門を叩き、それから20年余り。もう決して若くはない。

この肉を持つ残りの時間、精一杯、自分に誠実に真摯にありたいという思いが瞑想の中で繰り返し上がってきます。

決して外せない今世でした。ただ一点、自分の心の針の向け先を確認して、自分を大切に自分の予定通りのコースを遂行していくと、これも瞑想をするたびに確認の思いが上がってきます。

「誰のために生きるのでもなし。自分のために生きなさい。」

心からそう伝えてくれる己の思いに従って、これからも学んでまいります。色々な形を通して、学びの真髄に触れていけることを喜んでいきます。

出会いがすべて。千載一遇の出会い。今世もそして来世も、この喜びをかみしめていくでしょう。

221 生まれてきた意味、人生の目的、死後の世界を、瞑想を通して自分の心で知っていけることを学んでまいりました。

心を見なさいということが、どんなにすごいメッセージなのか、あなたは愛ですというメッセージがどんなにすごいのか、それらを感じて知っていける絶好のチャンスに出会った私達の今世でした。

どんなに優秀な頭脳を持っていようが、才色兼備であろうが、由緒正しき家系であろうとも、財力権力知力が思いのままであっても、将来を嘱望されていても、違う、全く違っていったんです。

生まれてきた意味も、人生の目的も、死んでどうなるのかも、全く知らずに生きて死んでいくことが、どんなに自分にとって冷たくやるせなく愚かなことなのか、色々な現象を通してしっかりと学んでまいりましょう。

自分の本当にすべきことがありました。それは老いも若きも男も女もなく、万国共通のことでした。私達は死んで終わりではありません。死んでも生きています。死んで人生をリセットできません。リセットするためには、自分の心を見るしかありません。

222 「自分は何を信じてきたのだろうか。何を信じているのだろうか。

惰性で、あるいはその時の勢いで学びをしていないだろうか。」

数え切れない転生の体験がある私達には、絶えず、自分を淡々ときちんと見ていくことが必要不可欠だと思います。

焦らず、たゆまず、真摯に、決して驕らず、ただ真っ直ぐに。中心部分と枝葉的な部分の見極めを心掛けよう。

肉はともすれば枝葉的な部分に応じやすい。それをもって中心部分だとしてしまう恐れは大いにあります。

瞑想を繰り返し、喜び、温もりの世界を感じ広げる心に、細心の注意を払いなさいというありがたいメッセージ。

決して外せない今世だから、私は私の指示に従います。

223 学ぶということは、自分の心を見るということです。

自分の流すエネルギーの質を変換していくということです。

そのポイントを外していれば、学びを知っていても学んでいないことになります。

エネルギーの質の変換といっても、それは肉では出来ないことです。けれど、肉で出来る、あることをしっかりとやっつけていけば、それがエネルギーの質の変換を可能にします。

真実、愛へ突き進むか、真実、愛からやはり遠く離れていくか、二つに一つの道だけです。

それは自己選択です。そして、その結果を自ら受けます。簡単

明瞭。すべてが公平、平等。

224 肉を置くまで、しっかりと自分の心を見ていきましょう。肉を持たせてくれた母の意識に、そして本当の自分に応えていきましょう。

応えていけばいくほどに、本当に幸せな自分と出会っていきます。どんなに幸せであったか、どんなに愛されていたか、すべては愛の中にあったことを心で知っていきます。

もちろん、肉を離しても、母の意識に、本当の自分に応えていけることがベストです。ただこれは非常に難しいです。

死んでも、なお田池留吉を呼べる、母を思うことができるでしょうか。どうぞ、自分の歩みを一步進めてください。肉を持つ、持たないに関わらず、自分の中の温もりと喜びに出会えるか否か、それが本当に学んできたかの自己評価です。それを基に、250年、300年の転生が計画されているのだと思います。全部、自分の計画です。

225 愛を捨て去った間違いの転生を経てきました。本当にやっと、やっとなんです。どうぞ、自分の中のその思いに触れてみてください。どんなに狂い続けても、苦しみ続けても、それがやっと、愛だった、みんな、みんな愛だったんだ、心でしっかりと感じてみてください。心で受けてみてください。本当に嬉しい

ですよ。

波動、真実の波動の世界を感じてまいりましょう。感じていける、実感できるように、自分の歩みを一步前へ進めてください。

私達はエネルギー。愛の中に一つのエネルギーでした。

226 心に響き、伝わってくる波動の世界を、肉を通して真っ直ぐに伝えなさい。

思うことがすべて。思えば通じることを、波動で伝えていくのです。波動はエネルギー。エネルギーは仕事をします。淡々とそして粛々として、ただただ思うことをやってください。私はあなた、あなたは私。私達は一つ。波動で伝えています。一つの中にある喜びと幸せを伝えています。

)

227 円盤、噴霧器、その他、愛を思うことの一助として提供された様々な品物。純水、水素水等々、確かに身体にいい作用をします。あとは、それを使う側の問題です。物質的な効果に、あとどの程度、愛のエネルギーを注入してその効果を高めていけるか、それはそれぞれ違います。

円盤、噴霧器等々、外観は同じでも、発するエネルギーは違う。それをいかに高めていけるか、愛のエネルギーと相通じていることを確認しながら、思う喜びと大切さを膨らませていく方向に、それらを使っていけばいいだけです。

しかし、最後はただ思うだけの作業で事足ります。思いは通

じている。どこと通じているか、その確信があれば、本当に身軽に学べます。

228 学びに出会い、セミナーにずっと通い続けられた環境を感謝します。

そして、今、少人数セミナーで、UTAの輪へ繋いでいく足掛かりとなる時間と空間を用意していただいています。

UTAの輪の中で、心をひとつにして、ただただ田池留吉を思い、宇宙を思い、肉持つ者も持たない者も、ともに、ともに愛へ帰ろうと、そのメッセージを波動として流していくことに専念していきましょう。そんな自分達に蘇っていきましょう。

今世、こうして、時を同じくして肉を持ち、学びに出会わせていただきました。今世のこの出会いを千載一遇のチャンスだと、自分の中で知って、ともに歩みを進めてまいりましょう。

田池留吉を思う瞑想をしていきましょう。田池留吉に心を向けられるようになっていきましょう。思えば嬉しい。ただただ嬉しい。そんな自分の意識の世界を復活させていきましょう。

229 私達のふるさと、母なる宇宙を思い、どうぞ、ふるさとの替え歌を口ずさんでください。

あなたの意識の世界に、必ず思いが響き伝わってきます。

先日の樫原のセミナー、最終日、最後の現象、そのふるさとが異語のリズムで私の心に響いてきました。

すごい波動でした。その波動を真っ直ぐに心に受け止め、心の中の宇宙達とともに感じられることが、ただただ、ただただ嬉しくて、本当に今という時がどんなにすごい時なのか、私は、私達は本当に幸せ者です。

この喜びと温もり、幸せを、どうそ、肉で遮らずに、真っ直ぐに、ただただ、ただただ、流していきましょう。

アルバート、アルバート、アルバート、・・・、愛、愛、愛・・・、そう心は呼んでいました。お母さん、お母さん、お母さん、・・・、本当に、本当にありがとうございました。

230 もうお分かりのように、少人数セミナーは、UTAの輪を念頭に置いています。欲だけで、少人数セミナーに参加しても、その効果は薄いです。今月終わりからの有馬のセミナーで一応一巡しました。

9月のUTA会セミナーを経て、さらにレベルアップを目指しています。

レベルアップというのは、信の強さ、深さ、温もりの度合い、喜びの大きさ、広がり等々、すべては次元移行を遂行していくことに効果を発揮することに繋がっていかねば意味をなしません。

意識の流れは粛々として流れています。宇宙は確実に次元移行へ向けて進んでいます。その意識の流れとともに、ともに宇宙へ思いを向けられる喜び、優しさ、力強さ、波動として、エネルギーとしてともにあることを感じられる意識、それが本当の友で

す。UTAの輪はそういう友達とともに、始動していきます。どうぞ、自己確立、よろしくお願いします。

231 多い人で30年、大方の人は20年ほど、田池留吉のもとで学びを進めてまいりました。

それぞれの心で感じている世界があると思います。絶対評価のもとで、自分の歩みを半歩、一步前に進めていく喜びを味わっておられるでしょう。

言うまでなく、学びは今世始まったばかりです。全く違う軌道に乗っていたものを、正規のルートに乗せていく難しさをしっかりと味わいながら、それでも、正しい瞑想を出来るように、日々自分の時間を使ってまいりましょう。

自分に優しくなっていけばいくほどに、自分に目覚めていきます。意識の流れをしっかりと心に感じる喜びの中で、私は愛でした、の思いをどんどん広げてまいりましょう。

他力、他力、他力、欲、欲、欲、無知、無知、無知の愚かな転生を慈しみながら、こうして今あることをただただ喜んでいきましょう。

喜びとありがとうの人生を自分の中で復活させていくことだけに、エネルギーを傾けてください。

232 心で学んだことを、しっかりと自分のこれからは繋いでいくことに違いはないと、私は自分の中で確信しています。

瞑想をすれば、250年、300年という意識の流れの計画が心に響き、絶対にこの流れを自分の中で遂行していくんだという思いが湧いて出てきます。だから、瞑想は喜びだけです。すべてが今にひとつの自分の世界だったと心で感じます。

ただただ、ただただ、田池留吉の肉と出会い、その世界、アルバートの世界、その波動を心で感じられることが、どんなに私の中が待っていたことか、つぶさに感じられる、それは、瞑想でしか分からないことです。

しっかりと田池留吉に心に向けていけば、どなたも自分の心に響き伝わってきます。

私達は愛です。私はいつもそのメッセージを波動としてあなたの中から流しています。すべては愛の存在なんです。愛でないものなんてありません。ただ、肉、形を本物としていては、この波動の世界が分からないんです。それほど私達の心は闇と化してしまった、そう言っても決して過言ではありません。

このことをいつ信じていけるか、これから様々な現象を通して、皆さんの前にしっかりと提示していきます。

愛でないものは一切ありません。どんなに形が崩れ去っても、そこでどんなに人々の心が泣き叫んだ状態であっても、すべては愛。愛しか存在しないことを今一度、お伝えします。

いいえ、何度も伝えていきます。愛しか存在しないんです。

233 ともに、ともに歩みを進めていける喜びだけをお伝え

します。

私はあなたの中の喜びと温もり、田池留吉、アルバートの意識です。

本当の自分に目覚めていく道に今世出会い、そしてその道を淡々と計画通りに着実に進んでいく喜びを感じてください。

これより先、特に田池留吉が肉を離れたあと、この日本の国もさらに闇の中へ埋没していきます。そんな現象が日本国中から、毎日、毎日伝えられるでしょう。

しかし、あなたはそんなことに動じずに、ただただ自分の計画通りの仕事をなさってください。あなたが心に向けて瞑想をすれば、その波動、エネルギーは宇宙に流れていきます。愛のエネルギーを流す存在だとあなたの意識の世界は目覚めています。その目覚めをより多くの宇宙達に伝えていく喜びだけをあなたは、その肉を終えるまで、また肉を終えてからも感じしていくでしょう。

あなたがすべきことはただひとつです。それは自分の心の針を向けて合わせていくことです。

そうしながら、あなたの肉の時間を過ごしていけばいいんです。

お金も健康も時間も、この学びを進めていくうえにおいて、申し分なく整っています。

そのことを喜びながら、あなたはあなたの計画を進めてください。

私、田池留吉、アルバートはいつもあなたに応えています。あなたの中で私は、これからのこと、そして様々な現象について、お伝えしていきます。

その私の思いを波動として受け、それを言葉に変換していく作

業を淡々と進めてください。

あなたはチャネラーだと、田池留吉の意識を本当に受けて、どんどん私の波動、エネルギーを流していけると私は公然と認めています。

その私の思いを素直に受け取り、喜んで、喜んで、これからも私とともに歩いていってください。存在を確かなものとして、あなたの中は益々、広がっていくでしょう。その喜びと温もりの波動で、UTA の輪の中で歩みをともに進めていく仲間達に接してください。

自ずと波動の違いを知っていくでしょう。それを心で知っていたくために、今よりももう少しそれぞれレベルを上げていただく必要があります。つまり受け取る側の意識のレベルです。

私の意識の世界を知っていけばいくほどに、あなたの存在もまた今と格段に違って認識される方が出てくるでしょう。

もちろん、意識の世界には上下はありません。

ただ波動の違いはあります。それを心で本当に知って、あなたとともに私、田池留吉の世界を心で広げていっていただきたいと私は思っています。

それが次元移行を遂行していくために必要なことなんです。

私は、これから 250 年、300 年の時間を見つめています。

次元移行をしっかりと視野に入れて、UTA の輪をお願いします。

心より、心よりありがとう。私と出会ってくれて、私を知ってくれて、本当にありがとう。心からありがとう。私は私の仕事をきちんとし終えて、この肉体を離していきます。肉体を離した後のことは、あなたにすでに伝えてあります。どうぞ、日々、楽しみ

ながら、ゆったりと静かに私のほうに心に向けて、その肉もまた楽しんでください。

あなたにはたくさんの仲間がいます。あなたが心に向けていこうと呼びかけて、どうぞ、その仲間達とともに、肉の人生を楽しく喜んで過ごしてください。私達の思いはひとつ。愛のエネルギーは宇宙に流れ続けています。その愛のエネルギーに触れ、自分の本当の姿に目覚めていける意識が、多く、多く出現できるよう、ともに仕事をしてまいりましょう。

234 あなたの心の中にある優しさ、喜び、温もりをどんどん、どんどん広げていきましょう。

ただただ田池留吉を思う喜び、愛を思う喜び、宇宙を思う喜びを心に感じ広げていくだけです。

もちろん、その喜びが大きくなればなるほどに、すさまじいエネルギーが心に伝わってくるでしょう。闇黒の中に沈み、まだこの喜びのエネルギーが届いていない宇宙達もたくさん、たくさんあります。

しかし、恐れることは要りません。それらをすっばりと包み込む愛のエネルギーに満ち溢れていることを、あなたの意識の世界は知っているからです。田池留吉、アルバート、お母さんと心で呼べば、その愛のエネルギーは、たちまちのうちに、それらの闇黒の宇宙達に伝わり、その波動、エネルギーを感じていくんです。

もうその時期に差し掛かっています。今、宇宙はどんどん目覚めています。肉を持たない分、その目覚めるスピードは速いのです。

どうぞ、心の針をしっかりと向けて合わせて、その喜びの世界を、さらに、さらに、広げて行ってください。

宇宙は無限大です。あなたは無限大です。田池留吉、アルバートの波動の世界、エネルギーはあまねく宇宙に注ぎ込まれています。

私はいつも、いつも、どんな時もあなたの心の中で伝えています。肉ができることは、私のほうに心の針を向けることです。

どうぞ、心で感じ広げている波動の世界を、どんどん、どんどん広げていきましょう。まだまだ、いいえ、限りなく広がっていく喜び、温もり、愛の世界を、私達は、ただただお伝えできることが喜びです。

出会いをありがとう。本当にありがとう。

肉も大切にしてください。たくさんの宇宙達のエネルギーを受け止めていけることを喜んで行ってください。

喜びだけです。こうして出会わせていただいて、本当に嬉しいです。

235 宇宙に思いを向ける喜びと幸せ、どうぞ、瞑想の中で存分に味わっていきましょう。

私達のふるさと、愛、母なる宇宙は、ずっと、ずっと、待ち続けてくれていました。その思いに応えるべく肉を持ち、田池留吉のもとで学びを進めてきたのです。どうぞ、このチャンス、千載一遇のチャンスを自ら逸することなく、自分に真摯に真向かいに

なって、すべて喜びで受け入れてまいりましょう。

今、あなたが、どんなに苦しくても、辛くても、悲しくても、恐怖、不安の思いが突きあげてきても、それはあなたが作ってきたものに過ぎないんです。真っ暗闇をいつまでも握りしめていないで、どうぞ、ご自分の心を、もっと開けた優しい温もりの中へ解き放していきましょう。そして、今世、こうしてそこに存在していることが喜びなんだと信じられるあなたに蘇ってください。

田池留吉、アルバートのメッセージはすべての意識達、肉持つもの、持たないもの、すべての意識達、全宇宙に向けて発信されています。

波動です。愛のエネルギーです。どうぞ、しっかりとそれぞれの心で受け取ってください。受け取り、その波動の世界の一つに溶け込んでいきましょう。喜びだけです。温もりの世界、ありがとうの世界、それがあなたの世界です。

236 あなたは何のために生まれてきたのでしょうかと私が問いかければ、あなたの意識の世界は即座にどのような答えを返してくるのでしょうか。

私は学びに集ってこられた人達に、この問いかけをしてきました。

なぜ生まれてきたのでしょうか。生まれてきたあなたの目的は何でしょう。あなたはいったいどういう存在なのでしょうか。あなたは自分が死ねばどうなるのか、本当に心で分かっていますか。これらの問いかけを私は、学びに集ってこられる方々、おひ

とり、おひとりの意識の世界にしてみました。

波動で応えてくださいと私はメッセージを送らせていただきました。

そして、肉をつかまえ、肉だという思いから自分の心を離していく難しさを感じてまいりました。

当然のことです。自分は肉だという思い、形の世界のことを手放す難しさは、拭い切れないほどびっしりとこびりついてしまっています。その意識を変えていく難しさは並大抵ものではありません。

私は、それも重々承知しながら、それでも、それでも、私はただお伝えするだけです。

私達は肉ではありません。私達は意識、エネルギー、目に見えない存在です。

これが真実だからです。これだけが真実だからです。

だから、これからも伝え続けます。私達は愛です、愛しか存在しない、人生は喜びなんだと、どんなときも、いつも、いつも、伝え続けています。

真実はたった一つです。

私は愛。あなたも愛。その愛に帰ろう。愛のエネルギーの中にひとつです。

237 愛へ帰ろうと呼び掛けてくれている思いに、本当に真摯に喜びで向き合ってください。

心の中に響いてくるはずですよ。その呼び掛けはあなたの中にあ

るんですから。

もうそろそろ心から気付いてください。今世の出会いを心から大切にしてください。今世の出会いを次の転生に必ず活かしてください。

心の中の愛へ帰ろう。愛へ帰る道とともに歩いていこう。心を傾け、真摯に応えていきましょう。

あなたの中の田池留吉にしっかりと心に向けてください。

何を信じてきたのか。そして、今、何を信じているのか、何を頼りにしているのか。厳正にチェックしていきましょう。そして、速やかに正しい瞑想を。

238 田池留吉、アルバート。心の中に思いを向けます。

ありがとう。ただただ、ただただ喜んで、喜んで、存在してまいります。

私達は愛です。愛から出て愛へ帰っていくこの意識の流れを、今世、私は一つの肉を持って伝えさせていただきました。

波動の世界、真実の波動の世界を伝えさせていただきました。心の中に田池留吉、アルバートを呼ぶ幸せと喜びを温もりの波動の中で、伝えさせていただきました。

私に心に向けて幸せでしょう。心の針を向けて合わせて、私の波動と語っていくことが、どんなに幸せであるか、喜びであるか、あなたの心に、私は、いつもメッセージを伝えています。

だから、私から離れていく、心を私から離していくことが、どういうことか、それで幸せ喜びの道を歩いていくことは全く不可

能なんです。

学びに触れ、学びを去った人もいます。学びに触れ、学びを離し、また学んでいる人もいます。学んでいる格好だけの人もいます。

私は去る者追わずです。自分の本当の姿を知らずにきたのに、今世、せっかくのチャンスに恵まれながら、自らそれを捨て去ってしまうことがどういうことなのか、いつかはその人達も、自分の中で気付けるチャンスがあるかもしれませんが、それは気の遠くなるような時間を経なければならぬでしょう。

皆さん、簡単に考えているんです。真実の世界、波動の世界をないがしろにしてきた心癖、それを修正していくことは、そんなに容易いことではありません。

239 「心の中の喜びも温もりもみんなあなたのものです。

そしてまた、心の中の闇もあなたのものです。

闇をどんどん喜びと温もりへ帰してやれるパワーがあなたの中にあります。それが愛のエネルギーです。

愛のエネルギーの中に自分があった、私は愛そのものだったと心に蘇らせていくことが、あなたが、今その肉を持ってなすべきたったひとつの仕事でした。」

私は、どなたの意識の世界にも、絶えず、このようなメッセージを送っています。

しかし、殆どの方は、目に見える世界に忙しいので、自分の中の声に、思いに心を傾けることはしていません。

だから、突然の現象に我を忘れていきます。苦しいこと、悲し

いこと、辛いこと、悔しいこと等々、形からすればマイナスの現象を、プラスに反転していく術を知りません。マイナスの現象はマイナスのまま心に留めていきます。

どんなに時間が経過しても、苦しみ、悲しみ、悔しさ等々から、自分の心を本当に自由に解き放つことはできません。

現象はマイナスでも、それをどのように自分の中でプラスに転じていくか、それは、自分の中の愛に帰っていくしかないのです。

そのノウハウを、今世学んでこられた方々は、本当に幸せな方達でしょう。自分の心の中の喜びと温もりを信じて、その世界が自分の本当の世界だった、日々、田池留吉を思う瞑想の中で、その信を深めていってください。

240 心をしっかりと田池留吉に向けていきましょう。

気付き、促しの現象がそれぞれに起こってきます。みんな、みんな真実に目覚めていくためのものです。

肉、形を本物としてきた心に強い、強い衝撃を起こさざるを得ないところまで来ています。

日々、本当に心から真剣に田池留吉、自分の中の愛を感じてまいりましょう。

今の肉を持って、真摯に素直に喜んで自分を見つめていくことを約束してきたんです。そして、本当の幸せ、本当の喜び、本当の温もりを心に復活させること、自分の中のたくさんの自分に伝えていくこと、どうぞ、自分に自分が誓ってきた思いを感じてください。

私、田池留吉は、あなたの心の中でいつも、いつも伝えています。喜び、温もり、幸せ、あなたの中から尽きることなく湧いてきます。それがあなただから。その本当のあなたに出会っていきましよう、私は、ひとつの肉を持ってきました。

本当は私は生まれる必要などなかったんです。しかし、私はこうして肉を持っています。これは意識の流れが厳然としてある証です。

田池留吉に心に向けること、心の針を限りなく合わせていくことを、私は伝えさせていただきました。

心をひとつにして、ともに歩める喜びを伝えています。波動で受けてください。

241 自分が死んだあとの時間を思ってください。死ねばひとりです。今、肉を持っているから、なかなか実感が湧いてこないかもしれませんが、間違いなく死ねば、自分の世界がそこにあるだけです。

そんな中で、自分はいったい、どのように存在しているのでしょうか。

本当にお母さんを思い、田池留吉を思い、呼べるのでしょうか。

そして、その手前の死ぬ瞬間はどうでしょうか。どんな思いが心から出てくるのでしょうか。

病気等で死ぬまで時間の猶予がある場合もあります。あるいは、一瞬のうちに命を落とす場合もあります。

色々なケースがありますが、生まれてきたんですから、必ず死

んでいきます。肉体を持ちながら死を学ぶ今があります。この今という時、やはり愛以外にないでしょう。

今世、可能な限り学んでまいりましょう。

242 たくさんの宇宙達が待っています。あなたの心の中にまだまだ数知れない意識達が待っています。優しい思いを向けてください。ただただ母の温もりの中にあったこと、私達は愛だったと、ともに、ともに帰っていかう、そう伝えてください。

田池留吉に心に向けることを、その肉を持って学んでまいりました。

私達は愛の中にあります。温もりの中にあります。だから、どんなに厳しくて暗くて凄まじいエネルギーであっても、いいえ、凄まじければ凄まじいほどに、それを反転していけば、どんなに大きな喜び、温もりが心に広がっていくか。それが思いを向けていく醍醐味です。

ブラックを膨らますだけ膨らませ、垂れ流してきたけれど、それを優しく温かく包み込んでいけるパワーが自分の中にあったことを、私達は今世初めて学ばせていただきました。

宇宙は待っています。優しい思いで、ただただ迎えてください。

日々の瞑想を重ね、その信を深く強くしていくことに専念してまいりましょう。

243 すべては喜びに帰る、愛に帰る、そう自分の中に響い

てくる幸せと喜び。

瞑想はただただ、ただただ喜びです。喜びも色々な形態があります。その時、その時の心の響き具合はあります。

飛び跳ねたいほどの喜び、じわじわ、じわじわ心に染み渡っていく喜び、何とも言えない温もり、優しさ、温かさを感じて本当にそうだった、そうだったと頷いていける喜び等々。

そして、それらに共通して言えるのは、もう何にも要らない、この心、この感じ広げているこの世界が私なんだ、ここさえしっかりきちんと見つめていけばいいんだという思いが出てくるといふことです。

だから、喜びが確信となって、確信が喜びをさらに大きく深めていくことになるという大変良い循環を自分の中に作っていけるんです。

田池留吉、アルバートの波動に瞬間的に応えていける喜びは最高に幸せなものです。

自分の中の流れを変えていきましょう。意識の流れから遠ざかっている連鎖を、どこかで断ち切る勇気、決断が必要です。

244 エボラウィルスに思いを向けてみました。

私達、エボラウィルスの思いを聞いてください。

私達が、あなた方を苦しみ奥底に陥れるはずがございません。

私達の本質は愛なんです。人間達の心の中には、私達の思いが届かないようになってしまいました。私達は恐れる存在ではござ

いません。確かに私達は人間の命を奪ってしまうでしょう。そんな威力かもしれません。

しかし、私達は警告を発しているのです。苦しい、苦しい心の中を見てくださいと。

エボラウィルスに思いを向けたときに、私達の思いを心から受け止めてくださる人が、いったいどれほどいるのでしょうか。

ただただ私達は憎まれものです。やっかいものです。私達を消し去ることしか考えていません。なぜ私達が存在しているのでしょうか。

私達は愛なんです。人間の心の中に届いてほしい。この波動を届けたい。エボラウィルスは、私達の思いを聞いてくださいという思いの表れなんです。そうなんです。私達の思いを聞いてください。私達はエボラウィルスという形となって、ただただ思いを伝えたかったんです。思いを感じていただきたかった。苦しい、苦しい心の中を見てほしかった。ただただそれだけです。命を容赦なく奪っていくような存在、恐れられている存在ではありますが、私達の思いは全く違っています。

私達は愛でした。そのメッセージを伝えんがために、エボラウィルスという形になって、私達は警告を発しているんです。

心から、心からこの思いを受け取ってください。ああ受け取ってください。エボラウィルスを恐れることなく、ただただ心に向けていただきたい。

優しい母のほうに心に向けていただきたい。苦しい中にあるのではなく、あなた方は愛なんですと、ただ私達はそのようにお伝えします。

245 「喜びで、喜びでともに喜びのこの道を進んでいきましょう。」

人類の歴史の中で、初めて、本当に初めてたったひとつの真実の道が指し示されました。

私達の本当に進むべき道、そこには愛しかなかった。そこには喜びと温もりしかなかった。母の意識の中で私達は、何度も、何度もその波動を伝えていただいていたのに、それを自分の中に伝えることが出来ませんでした。瞑想の中でその愚かさがひしひしと伝わってくるけれど、それもみんな喜びでした。こうして待っていてくれた優しさと温もり、本当の自分の思いに触れていけば、みんな喜びでした。もう絶対に道を間違えずに、ただひたすら自分の前に広がっている道を進んでいくだけですと伝わってきます。

思いを向けることが喜びです。田池留吉と呼べることが喜びです。呼べば応えてくれます。ともにありますと。心に向けていればいいんですと。

あなたは、今世の出会いを本当に喜んでいますか。千載一遇の出会いだと心から思っていますか。

私の中にはその思いが響き伝わってくるんです。だから、どんなに肉が愚かであっても、下らない肉の思いに自分を見失うことはありません。

246 心に向ける喜びを感じていますか。思う喜びはどうで

しょうか。

瞑想をする時間をしっかりと確保していきましょう。

あなたの心の中に温もりと喜び、幸せが広がっている今でしょうか。

肉をくれた喜びが心に湧いていますか。今ある喜び、今肉があつて、思える喜び、ここを本当に心で感じてくれば、この学びに繋がり学ばせていただいていること、それがどんなに幸せなことなのか、どんどん心に伝わり響いてくるでしょう。

心が呼んでいるんです。心から呼んでいるんです。呼べる今が幸せだとしみじみ感じていくでしょう。

心を向ける喜び、思う喜び、思える喜びです。正しい瞑想なくして、何も分かりません。田池留吉を思うということはすごいことです。すごいということはどういうことなのか、どんなにすごいのか、もちろん説明はできません。あなたの心で感じて知っていく以外にないんです。だから、正しい瞑想を心掛けて感じて知って行ってください。それが人生なんです。

247 自分の心を見て、自分の出すエネルギーを知って、間違ってきた自分のエネルギーの質を変えていくように、変えていくように仕向けている自分の中の愛に目覚める。目覚めれば、思うだけでそのエネルギーは仕事をしていく。そうして数限りない意識達とともに、次元を超えていく計画をしっかりと遂行していく。

そのルートが自分の中ではっきりと確立していることを自己

確立と言います。自己確立の度合いがどの程度かということでしょう。

そこをポイントとして、自分の学びのとらえ方、姿勢をそれぞれに評価してください。

248 思いを向ければ、ただただ幸せです。こんな肉の時間を用意してきたこと、本当に幸せだと、皆さん心に感じておられるでしょう。

どうぞ、今世の時間に自分の中で学び感じたものを信じて、信じて、そして自分を繋いでいきましょう。

心から待っていてくれた思いに触れ、その思いをしっかりと心に持って、これからの時間を過ごしていきましょう。

「ともに、ともに帰ろう」ふるさとの出だしです。いつも、いつも優しい思いで、自分を迎えてください。

私達は愛です。私達の本質は愛です。愛である自分の本質に目覚めていくことが人生でした。

249 心を、ただただ田池留吉のほうに向けて、そして喜び、ありがとうの時間を重ねていってください。重ねていけるように学びを進めてください。

いつまでも、ちっぽけなことにとらわれずに、もっと自分を大切にしていきましょう。本当にすべきこと、本当に自分が望んできたことは何だったのでしょうか。すべきこと、望んでき

たことが分からずじまいで、人生を閉じていく人が殆どです。

何もない、ただ思いの世界に存在している自分と真剣に向かい合って、自分の心の声をひたすら拾っていきましょう。

人間の心は、形の世界の産物では到底癒されません。根本的な解決にはなりません。自分の中の愛に目覚めていく、自分が愛だったと目覚めていく以外に何もありません。

いつ、どんなタイミングでそうなっていくのか、あるいはそうならないのか、それはみんなそれぞれの問題です。

ただし、そういうこととは関係なく、意識の流れの計画は粛々として遂行されています。

250 正しい瞑想を重ねていけば、今ここにこうして肉を持って学ばせていただくチャンスがあることがどんなに幸せなことなのか、どんどん心に響いてくるでしょう。それ自体がもう幸せなんです。喜びなんです。

「愛に目覚めてください。あなたは愛です。」真っ直ぐに伝えていただいたことは、本当にすごいことでした。

「あなたは、田池留吉を信じていますか。」この問いかけに、「はい」と即座に真っ直ぐに答えることは特別なことでも何でもありません。それが本来の姿でした。

宇宙を思う時、私は今のこの肉にありがとうしか出てきません。肉を持ったからこそ、宇宙という波動の世界に自分の心の針を向け合わせていけることができた、そしてその喜びと幸せ温もりの世界が自分の中にあったことを知った、愛のエネルギーのす

ごさを、自分の中から感じていけることができた、もう今世の私には幸せづくめのことでした。

これが、このたびの有馬勉強会の私の感想です。

田池留吉と思うこと、アルバートと呼ぶこと、そして愛を思い愛へ帰るこれからの時間を思うこと、ただただ、ただただ喜びです。

251 宇宙に思いを向けて瞑想。愛を思って瞑想。

すべてが喜び。温もりと喜びの中で、たくさんの宇宙達の目覚めがあり、そして、たくさんの宇宙達とともに次元を超えていく喜び、愛へ帰る道が心の中に広がっていきます。

待って、待って、待ち望んできた波動の世界を心で感じている今世の時間。

宇宙を心から呼べる、心から思える幸せを、淡々と重ねていけばいい。

心の中から、そのように伝わってきます。

宇宙に思いを向けて瞑想。愛を思って瞑想。そうすることが、そうできる今が幸せ。だから私は瞑想をします。瞑想、思いを向けていくことが愛なんだ、そう思っています。

「次元移行という意識の流れを、しっかりと心で確信してください。そして、次の転生に必ず繋いでください。」

どなたの心にも、このメッセージが伝わっています。どうぞ、素直に、真摯に、そして喜びで受け止めてください。今世の時間を大切にしていましましょう。

252 どんな時も、どんな状況の時も、ただ一点、田池留吉に心の針を向けて合わせていくこと、それだけです。

あなたがすることはそれだけです。そうすれば、あなたから波動が流れていきます。その波動が仕事をするんです。

たとえば、ワンポイントメッセージは波動です。波動として正しく受けてくだされば、そのワンポイントメッセージは、その人の意識の世界にストレートに入っていきます。言葉ではありません。波動です。

その波動が、その人の意識の世界の中で仕事をしていきます。

みんな自分の本質に目覚めていこうという呼び掛けがなされていきます。

あとは、その自分の意識の世界の動きに、その人がどれだけ素直に真摯に向き合っていくかということです。

波動は仕事をします。愛のエネルギーはきちんと仕事をしていきます。

しかも瞬間的です。その瞬間的ということ、実体験を通して学んでください。

253 愛へ帰る道を、一步、一步、着実に歩んでいますか。それとも、いまだに他力の神々に、自分を売り渡しているのでしょうか。

母に今のその肉体をいただいてきたのです。その重み、喜びを

心から味わっていますか。

今そこにあることが喜び、本当にこのことを心から感じてください。

感じてくれば、必ず変わります。意識の世界に変革が起こってきます。

喜びはパワーです。温もりはパワーです。

愛を捨て去った意識の世界には、その思いは全く届きませんでした。パワーをくれ、パワーがほしいとしてきた自分の間違いに気付くことから始めなければなりません。

生まれてきた意味、生きる目的、心から、心から知ってください。

254 ふるさとの歌、歌っていますか。口ずさんでいますか。ぜひ、ぜひ、歌ってください。効果絶大です。

田池留吉を思う瞑想、愛を思って瞑想、そして、心が広がって、喜びを感じて、温もりを感じて、そして、ふるさを歌えば、また心が広がって、優しさが感じられて、温もりが感じられて、田池留吉を思う瞑想が楽しくなります。宇宙を思いたくくなります。どんどん、どんどん思いを向けたくくなります。

瞑想は喜びです。思いを向けられる、思える、こんな幸せなことはないでしょう。

私達のふるさと、愛へ帰る道、ただひたすら真っ直ぐに突き進んでいく喜びがあったんです。

待っていていました。待ち続けていていました。

本当に嬉しい。本当にありがとう。

255 揺るぎない信のもとに、一步、一步あなたの道を着実に進めていくこと、それを私はあなたに伝えました。温もり、喜びの世界をあなたの中にどんどん広げていくこと、そのことだけがあなたのすべきことです。

田池留吉に心の針を向け合わせ、そして、どんどん宇宙と交信していきなさい。

宇宙は待っているとあなたを通して伝えさせていただいています。

宇宙、たくさんの意識達。心の中の母を捨て、愛を捨て、暗闇の奥底に沈んでしまった宇宙達。その宇宙達もともに帰れることを、喜んで、喜んでいきましょう。

私達は愛へ帰ります。そのようにあなたの中から伝えていきます。優しい温もり、力強いエネルギー、それが愛のエネルギー。愛へ帰る喜び、ただただそれがあるだけです。

私達の本質、愛へ向かうエネルギーはすごい勢いで、これから地球全土を包んでまいります。

すべては意識。すべてはエネルギー。愛へ帰るように動いてまいります。

宇宙達に心に向けたとき、あなたの心の中に、何が響いてきますか。

優しさ、温もりの中へ帰りましょう。優しいメッセージ、力強いメッセージの中にあなたが伝えることは、この喜びと温もり。

温かさ、広がり、どこまでも限りなく広がっていく意識の世界に存在している私達だったとメッセージとしてお伝えください。

そのメッセージは届いてまいります。宇宙達の目覚めを引き起こしてまいります。心の中から、どんどん、どんどん、湧き上がってくる喜び、温もり。愛に帰ろう。喜びに帰ろう。ふるさと、私達のふるさとを思い出そう。そのような思いを、どんどん、どんどん引き起こしていく、それが愛のエネルギー。愛の中に私達は存在しています。

256 UTA の輪が、徐々にその動きを始めていますが、私の中ではまだ具体的にどのようなようにしていけばいいのかということが上がってきていないように思いますが。

大丈夫です。私に心の針を向けて合わせていったときに、あなたのその肉体を通して、心の中から愛のエネルギーを流していきます。そのエネルギーが仕事をしていくことを伝えました。

あなたの頭は何もできません。あなたの肉体は、ただそのエネルギーを正確にしっかりと伝えるだけです。そこに存在している喜びだけをお伝えください。

波動、エネルギーの中にあなたはあります。その波動、エネルギーをしっかりと心でキャッチできるあなただからこそ、UTA の輪を引っ張っていただけるんです。あなたを中心にして、UTA の輪は回ってまいります。

そこに、我一番という思いの人達が出てくるかと思いますが、

それは気にせずに、あなたの心に広がっている世界を、ただただお伝えください。

やがて、その人達もまた、自分達の間違いに気付き、私達の流れの中に乗っていくような方向になるでしょう。

しかし、皆さん、それぞれ己がとても偉いです。我一番の世界、宗教の世界を自分の中に広げてきました。

脱神、脱仏、年内にと掲げましたが、不可能に近いことを私は感じています。しかし、その中でも、愛へ、愛へ帰ろうとする、田池留吉、アルバートとともに歩いていこうとする呼び掛けは、宇宙から起こってまいります。

その宇宙達とともに、田池留吉、アルバートのメッセージを、田池留吉、アルバートの波動でお伝えください。あなたは、それができるんです。

私達はひとつ、ひとつの中で喜んでいきましょう。愛へ帰る道を一步、一步步いていきましょう。ただただ、そのメッセージを、波動として、エネルギーとして流していくのです。そうすれば、あなたの周りには、大きな、大きな輪が出来てくるでしょう

あなたを中心に、UTAの輪の中で、喜びを共有できる喜びの意識達が目覚めてまいります。

肉を持つ者、持たない者、関係ありません。

ただただ、あなたは、田池留吉、アルバートとともに歩いてまいります。歩いていくんです。私達は限りない喜びの中にあります。そのメッセージを波動として流していく、それがあなたの仕事です。

あなたは肉を持っても、持っていないくても、ただただ、その

仕事をこれから、ずっと、ずっと続けていくんです。それが、あなたがあなたに約束してきたこと。

その約束通りに、あなたが歩いてくださることが、宇宙を変えていく大きな原動力となります。

私、田池留吉、アルバートはこのメッセージをあなたに送ります。

257 UTA の輪へ移行

ともに帰ろう、ふるさとへ。この思いを強く深く確認しながら、UTA の輪に集う意識達とともに、田池留吉、アルバートの世界を広げていきます。

私達は、田池留吉の世界を、今世、肉を持って初めて学ばせていただきました。愛に帰る道、愛に帰りましょうと真っ直ぐに呼び掛けてくれた温もり、喜びを自分達の心の中に呼び起こし、そして、大切に育んでいきましょう。

UTA の輪の集まりは、そういう喜びをともに喜び、さらに自分達の歩みを喜びでともに前に進めていきましょうというものです。

神、仏、宇宙のパワーを心に握ったままでは、意識の流れに乗ることはできません。そこから自分を解き放していく喜び。その喜びは自分の中にあっただです。それを一日でも早く知ってください。

258 私の中の愛が仕事をする。その感覚を瞑想の中でさら

にしっかりと確認していこうとしているのが、私の今のお勉強です。

ただひたすらに、そしてしっかりと田池留吉に心の針を合わせていきます。

そして宇宙を呼びます。心の中に響き伝わってくるエネルギー。心の中から湧いてくる喜び、温もり。

この感覚を、瞑想を重ねていくことにより、自分の中で確認します。

それが私の喜び。

その喜びの中で、今世、心に入れた教祖のほうに思いを向けてみます。

真っ暗な、真っ暗な奥底の意識に、はっきりとしっかりと伝えることができることを確認。

あなたの中の愛に目覚めてください。そう伝えられることが嬉しい。

そして、また私は、田池留吉を思う。心からありがとう、ありがとうの思いが出てきます。

こうして、一日、一日を重ねていけばいいんだと思っています。

259 脱神。脱仏。

お正月に神社に行った。お墓参りをした。仏壇に手を合わせた。高橋信次を心に入れた。南無阿弥陀仏と唱えた。そしてアマテラス。大神神社に伊勢神宮。

たくさんの、たくさん間違いを繰り返してきた。だけど、今の私の心の中にあるのは、ありがとう、ありがとう、ありがとう、私は愛に帰ります、私のふるさと、母なる宇宙へ帰ります、この思いだけです。

だから、私は、今こうして、肉体を持っています。田池留吉の意識と出会わせていただきました。学んでまいりました。千載一遇のチャンスだと、千載一隅の出会いだと心で知りました。田池留吉の意識、アルバートの世界、その宇宙、母なる宇宙の波動、心で感じさせていただきました。

どんどん心に向けていく喜びを感じています。私の中で、田池留吉、アルバートの世界は広がってまいります。限りなく広がっていく意識の中で、ともに歩めることを喜んでいる私があります。

間違い続けてきました。祈り、願い、宇宙を支配し、自分の保身のために、我が一族の保身のために、虫けらの如く殺傷してまいりました。

政治を動かす影の力となり、神の言葉を発してまいりました。すべてがブラックの世界。心を闇に売り渡し、私は、地獄の奥底の底の、底の、奥底に真っ逆さまに落ちていくだけの転生でした。

しかし、私は、懲りずに、何度も、何度も同じ間違いを繰り返し、こうして、今、ひとつの肉体を持たせていただいています。

今世、私は、自分のすべてを懸けてきました。心を田池留吉、アルバート、お母さん、温もりに、しっかりと向けることを拒否してきた私にとって、そのことを遂行していくことは、とても、とても困難なことでした。しかし、私の心の中からの思いが

それを可能にしました。

今世を外せない。今世は、私にとって、たったひとつの、そして最後のチャンスでした。

今世、私はここを外せば、もう、殆ど再び、自分の本質に出会う、愛へ帰る道へ自分をいざなうことは、殆ど難しい状況でした。その背景を全部抱えて、私は、今世の肉体をいただきました。だからこそ、田池留吉の学びに食らいついてまいりました。

今世は、そういう状況から、20年という時間を必要としましたが、ようやく、私の中にも、ようやく自分が愛でした、私はこの道を真っ直ぐに歩いてまいります、その確信が芽生え、その芽生えが育ち、今、自己確立の道を喜び、喜びで歩いていく状況にあります。

私は、心から田池留吉を信じています。アルバートにどれだけ出会いたかったか。アルバートの波動を心の中に広げたかったか。その思いは、私自身、一番よく知っています。だから、田池留吉がアルバートの波動を伝えにきてくれたということを、私はどれだけ喜びで受けていったか。アルバートを待っていた私にとって、田池留吉を信じているかいらないか、そういう思いを向けられること自体が、もう愚かなことだと、私は、言い切れます。

私は田池留吉とともに歩いてまいります。田池留吉の世界は、私の世界です。アルバートの世界は、私の中にあります。アルバートの中にあつた私。その私をどんどん知っていくことが、喜びへ帰る道。愛へ帰る道。

母なる宇宙への思いをしっかりと心に受け止め、私は一歩、一歩着実に歩みを進めています。だから、私は田池留吉、アルバ

ートを思う瞑想をします。宇宙を思う瞑想をします。

瞑想は喜びです。ただただ喜びです。

260 私は、これから10年、20年・・・と意識の流れの中から、世の中という濁流を見させてもらい、意識の世界の学びを進めていきます。

そして、250年後に生まれてくるまでの間、生まれてきてからと自分の中の計画をしっかりと推し進めていきます。

田池留吉を思い瞑想をしたとき、宇宙を思い瞑想をしたとき、その一連の流れが心に響いてきます。

皆さんもそれぞれに、学びの自己評価をされていると思います。学びの成果を検証しながら、それぞれの次の転生に必ず繋いでいけるよう、自己確立の道を打ち立ててください。その心意気で、自分に用意してきた今世の時間、大切にしていましょう。

261 250年後の私が語ります。

私は今、まだ肉体を持っていないけれど、250年後の私です。

私は、今、心の中にアルバートを呼んでいます。私達の心の中にあつたふるさとへ帰ろうと、私はこの喜びをずっと、ずっと待ち続けてきました。

250年前、私はひとつの肉体を持ち、ようやく、この喜びの道を自分の中に見出し、そして、今に至っています。

私の境遇はとても苦しかったです。しかし、それもみんな、みんなこの喜び、温もりの世界を心に広げるためでした。

私は、今とても幸せです。ああ、この肉体をいただいたことを、本当に喜んでいる私があります。

ああ、この肉体は、すべて愛に帰るために用意されていました。

心を繋いで、繋いで、繋いで、250年前の私から、今の私へ、ようやく、ようやく、しっかりとした足取りで、宇宙達とともに次元を超えていく道が目の前に広がっています。私達の心の中の喜びは、爆発しそうです。ありがとうございます。こんなに幸せでよかったのでしょうか。

私の過去すべてが一斉に喜びに目覚めて、今、私はその思いを心いっぱい広げています。

たくさんのありがとう、喜びを胸に私達は次元を超え、再び、この地球上には転生してきません。

ともに、約束してきた私の仲間達。その喜びが私の心の中に広がっています。

私達は愛へ帰る存在でした。愛が私達。私達の中に愛があった。このことをただ、ただひたすらに伝え続けてくれた母の意識、田池留吉、アルバートの意識にありがとうの思いだけを伝えます。

アルバート、私達は次元を超えてまいります。アルバート、ありがとうございます。アルバート、あなたと出会えてよかった。あなたの意識の世界と出会えてよかった。アルバートを呼んできた私達宇宙の思いとともに、私は今、あなたの中へ帰っていくことを確認しています。

時を経、今、私達は一つの世界を心に広げ感じています。嬉

しいです。嬉しいです。日本の国は、今はもうないけれど、日本の国で、田池留吉とともに学び、私達はひとつの世界を知りました。苦しかった転生を、すべてそのひとつの愛の中に包み入れ、私達はともに、ともに真実の道を着実に一步、歩めることができます。私達の意識、私達の存在は永遠です。

262 田池留吉の意識とともに存在している喜びだけが心に伝わってきます。響いてくるんです。心に向ければ、そう、私の心の中にはっきりと響いてきます。田池留吉以外の何に心に向けるのでしょうか。瞑想をすればはっきりとします。

ただただ伝わってくる温もりと喜び。田池留吉、アルバートと呼んでいます。苦しいから呼ぶのではなくて、嬉しいから呼ぶんです。呼べば、温もりが湧いてきます。喜びが湧いてきます。

あなたは、毎日、ふるさとを歌っていますか。自分達の本当のふるさとを思い、ふるさとの歌を歌っていますか。

田池留吉に心に向けて、ふるさとを歌ってください。愛を思って歌ってください。田池留吉に心に向けることが本当に喜びとなってきます。思うことが喜びとなってきます。

263 9月、12月のUTA会セミナーの勉強時間が短くなりましたが、勉強は時間の長短ではありません。中身の濃い勉強をしましょう。

何せ、0.1秒の学びなんですから。瞬間、心の針を向け合

わせていく喜びを味わっていけば、それはすごい時間と空間にいざなわれていることを心から感じられるでしょう。

私達は愛です。田池留吉、アルバートに出会いたくて、出会いたくて、そして、今という時、それが現実のものとなって、自分の心に響き伝わってくる幸せの中にあることを、どうぞ、瞑想を通して満喫してください。

田池留吉を思えば喜び。宇宙を思えばただただ幸せ。嬉しい。

嬉しくて、嬉しくて、これからの時に思いを馳せれば、本当に幸せ、喜び、ありがとう。お母さん、ありがとう。

みんな、みんなこの思いを自分の中に思い出すことができるんです。どうぞ、心を広げて、広げていきましょう。

264 あなたは、今、瞑想をして喜びを感じていますか。田池留吉に心を向けることが喜びでしょうか。アルバートと呼べることが喜びですか。

私は、ふるさとの歌を歌いながら、私達のふるさと、愛、宇宙を思っています。今、こうして、心を向けながら、この歌を歌うことが、もう私には喜びなんです。

本当に、今世、生まれてきてよかったです。本当にありがとうございました。真実の波動の世界を心に感じさせていただきました。

宇宙に帰りたかった。どんなに帰れることを待ち侘びてきたか。ようやく帰る目処が付き、あとは、この道をただひたすらに真っ直ぐに突き進むだけです。

私は、喜びで250年後に生まれてきます。その250年後の私からの思いも、今、私は感じさせていただいています。過去の私と未来の私と、今という時に、ともに帰ろうと伝え合っていることが私には、たまらなく嬉しいことでした。UTAの輪の中で、私は、しっかりと学ばせていただきます。

265 本当に愛のエネルギーを心で感じていけば、もう真っ直ぐに田池留吉です。田池留吉をただただ思うことが、どんなにすごいことなのかは、自分の心で分かってきます。

だから、田池留吉を思うことを知らない人、知っていても思えない人、思おうと思っても思えない人、みんな何も分かりません。何も分からないということは、地獄から出てきて、地獄へ帰る輪廻の中にあることに、何ら変わらないということです。

その輪廻を自分の中で解消しない限り、次元移行という意識の流れに乗れないんです。300年の猶予はありますが、300年なんてあっという間です。

頭はもういいんです。本当にもういいんです。心に向けて心に響き伝わってくる温もり、優しさ、喜びだけです。それだけです。

ポーンと自分の枠組みを解き放していきましょう。小さな中で凝り固まっていることに、一日でも早く気付いてください。

266 愛はあなたの中のふるさと。ここへあなたの心の針を向けて、どんどん自分の中から沸き起こる喜びと温もりの世界を

堪能してください。

私はあなたの中の田池留吉です。どうぞ、ともに、ともに帰れるこの道を、ただひたすら真っ直ぐに進んでいきましょう。

本当にありがとうございます。出会ってくださって本当にありがとうございます。

267 心から突き上がってくる喜びと温もり。心に持って私は、ずっと、ずっと存在していました。すべてが愛に帰っていく道にあったことが、私の中に喜びで伝わってきます。

私の中の宇宙は変わっていったんです。愛へ帰る道に自分をいざなっていける喜びと幸せを心に大きく広げながら、私はこれからも存在していけるんです。

ふるさとの歌が私の中へ染み渡っていきます。田池留吉、ありがとうございます。お母さん、ありがとうございます。

268 田池留吉の世界と通じる喜び、幸せを心にどんどん感じていきましょう。

思うは、田池留吉の世界です。愛です。私達のふるさと、愛です。数知れない転生を経て、今、ようやく、今なんだと、実感してください。

そして、自分の本来あるべき姿を確認して、本来進むべき道を、自分の中で確立してください。

いつまでも宇宙に彷徨う状態ではと思います。しっかりと本当

の自分の声を聞き、思いを受け取り、愛の中に帰っていきましょう。

帰ってきなさい、帰っておいでと伝えてくれた温もりに、何度も、何度も出会ってください。あなたの過去も未来もみんな待っています。

269 もう本当に、自分はエネルギーなんだ、たくさんの凄まじいエネルギーの塊なんだと、本当に心から知ってください。そして、その凄まじいエネルギーをどんどん、どんどん愛に帰して行ってください。

愛に帰していく喜びを心で味わってください。それが瞑想のすべてです。

瞑想は喜び、そうなるはずですよ。

私達は、愛を捨てたんです。その私達に喜びを伝えてくれるものは、その愛を捨てた凄まじいエネルギーです。つまり自分自身です。

だから、どんなに凄まじくてもいいんです。凄まじければ、凄まじいほどに、愛に帰っていくときに放つエネルギーは喜びです。温もりです。

270 瞬間、一瞬、一点。心を向けるトレーニングの合言葉です。

12月のUTA会セミナーまで、会得しておいてください。

思いは一瞬です。瞬間的なものです。

Oリングは完ぺきに。Oを作る指に力を決して入れないように。指の先端を合わせる。指の腹を合わせないように。

271 愛へ帰る道、しっかりと自分の心に見えていますか。

母の思いを心に感じていますか。たくさんの間違って来た、狂って来た自分の思いはどうですか。それらはどんどん、喜びを伝えてきますか。温もりを伝えてきますか。愛へ帰れる喜びを、幸せを伝えてきますか。

全部自分の中の出来事です。

田池留吉を思い、宇宙を思える喜びに湧く今でしょうか。自分の中で、異語で語り合える喜びを味わっていますか。異語を語りながら、優しい温かな中に包まれていることが感じられますか。異語で通じ合う世界を感じていきましょう。

272 山が噴火する一報をテレビで見ながら、まだまだ序の口だと心に上がっていました。

もちろん、もくもくと噴煙を上げる様を見ながら、喜びだ、喜びだ、喜びのエネルギーが噴き上がってくることは心に響いてきますが、私の心には、それよりも、もっと、もっと待ち望んでいる光景が浮かび上がってくるんです。

やはり、山の噴火と言えば、霊峰富士の山でしょう。そびえ立ったあの美しい姿が、ものの見事にその姿を変えていくのです。

それまで、色々な場所でその前兆とも言うべき現象があります。

今回の噴火もそうです。大変な時を迎えますが、それもすべて意識の流れの計画のひとつです。

その瞬間、心をどこへ向けるか、何を思うか、ただそれだけが問われます。

もちろん、山の噴火に限定ではありません。自然災害を含むある日突然の現象、それぞれの心の根底を揺さぶるそれぞれの現象、すべて愛のエネルギーです。

異常現象ばかり、人間の異様な行動ばかり、目を覆いたくなる、耳を塞ぎたくなる、阿鼻叫喚の現象が待っています。

273 愛を思い、宇宙を思い、異語で語る瞑想の時間を大切にしていきましょう。心がほどけていく喜びと幸せを感じていきましょう。

とわにひとつ、我が友の友、感じていますか。友っていったい何でしょうか。

すでに愛に帰る道筋は、はっきりと示され、具体的にどうしていけばいいのか教えていただきました。それをしっかりと受けていくかどうかは、それぞれに残されています。

274 受けていけば受けた程度の結果が出てくるし、そうでなければそうでない結果が出てきます。どうぞ、今世こそは自分を裏切らないようにしていましょう。

身も心もゆったりと、しかし思いをただ一点に合わせて、今、学べる喜びを味わっていきましょう。そして、自己確立の大切さを確認してください。

心を広げていくのも自分、心を落としていくのも自分です。

いつも、いつも、心の中の愛、自分のふるさとを思っています。思えば出会えるんです。自分の中にしっかりとあるんですから。

どうぞ、次の自分の転生に繋いでいくように、今世の時間、大切に、大切にしてください。

275 自分を見失い、自分の心を捨て、苦しみに沈んできたけれど、こうして今という時を自分に用意してきたことが、本当に嬉しいです。

愛から出て愛に帰る正しい道に自分をいざなっているんだと、喜びとともに温もりとともに響いてきます。瞑想をして響き伝わってくる思いは、ただただありがとだけです。優しいです。温もりとともにあったことを本当に喜んでいきます。

数々の転生を経て、ようやく今の肉を通して、肉を持つ本当の意味を知り、だから、来世の肉を持つ目的が違ふとなりました。今世を境にして、自分の軌道を変えることができた、私は瞑想の中で実感しています。

ああ、私はここに戻れるんだ、戻れるんだ、ただもうそれが嬉しくて、闇黒のゼロ視界の意識の世界から脱出することができたんだ、それが私の今世の成果だと自己評価しています。

276 私達はみんな自分との固い約束を交わしてきました。その約束を果たしていくために、こうして産まれてくるんですが、なかなか、なかなかその約束をしたことを思い出せずの転生でした。

今世こそ、自分と交わした固い約束をまず思い出してください。固い約束をしてきたんですよと言われても、自分の中でそれを思い出せてこそ、実感が湧いてくるんです。

ああそうだったと心からなってくれば、あとはその約束を果たしていこうとします。約束とはそれほどのものだからです。指きりげんまん・・・ではないけれど、それは、本当に固い約束でした。

277 私は、私の勉強として、これまでずっと、一人で瞑想というスタイル一本でやってきましたが、少し前からクボハウスを活用させていただき、私の勉強を試みています。

自分の心を見て、正しい瞑想を重ね、パツ・パツの励行に努め、セミナーに参加して、確認。そして、また自宅での一人瞑想、あるいはクボハウスでの勉強を試みる。しばらくは、これでやっていこうと思っています。

各地域で、あるいは何人かで、それぞれに学びを進められていると思います。どうぞ、それぞれにレベルアップを目指していきましょう。一歩前に進めるようにしていきましょう。

278 愛へ帰る道がすでに見えている人は、自分のペースで喜びながら、楽しみながら、しかし真剣に自分の予定のコースをこなして行ってください。心に向ける喜びをすでに知っているわけだから、すっと思いを向ければそこに広がっていく世界があるでしょう。こんな幸せな人生はなかったと喜んで、喜んで今という時を堪能していきましょう。

その一方で、いまだ自分の道が・・・という人もまだまだいらっしやると思います。しかし、だからと言ってそんなことで落ち込んでいる暇などありません。ただひたすらに自分の道確立することに専念してください。

みんな、今世、肉を離す最後の最後の瞬間まで、自分を見捨てないように。こんな恵まれた転生はこれまでに一度もなかったはずです。

279 心が敏感でどんどん意識を受けていることと、田池留吉に心の針を合わせる度合いは比例しません。

母の温もりを心にしっかりと広げていなくても、意識は受けられます。しかし、果たして、それであなたの意識の世界は変わっていくのでしょうか。

280 パツ・パツのエネルギー。

田池留吉を瞬間思い、対象物に思いを瞬間向ける。パツ・パツの体験、実験を重ねて、レベルアップ。

どれだけ田池留吉を信じているか。愛のエネルギーの存在を信じているか。愛のエネルギーの存在ということは、すなわち自分ということ。自分の存在が愛であるということ、心にしっかりと感じているかどうか、それがパツ・パツの実験、体験。

愛のエネルギーすごいです。すべてを愛へ帰していくエネルギー。すべては愛の中にあつたことを知らしめるエネルギー。

それは本当に私達の根源的なもの。愛はすべてを、愛に喜びに帰していきます。この喜びこそが本当の私達の姿。これこそが私達の本当の姿でした。その本当の姿を心でしっかりと感じて、私達はこの次元をあとにします。私達はそのように約束してきました。心から、心からありがとうございます。

281 お母さん、お母さんと噴き上がってくる心の体験、皆さん、もうすでにされていると思いますが、それは本当にすごいエネルギーでした。

これほどまでに自分の中の意識達が母を求めて、温もりを求めていたと本当に心で実感できる今です。たがら本当に幸せな時間を持っています。

今、こうして肉体を持って、真実の波動に触れたからこそ、この喜びを体感できるということでした。

当然、産まれてきて本当に良かった、本当にありがとうと心から、心から思いがせり上がってきます。

異語がどんどん、どんどん出て、異語で語ることがただただ嬉しくて、幸せです。この波動の中にずっと存在していたんだ、幸せです。

282 自分の心の底の、底の、底にあるエネルギーを体感、実感する瞑想の時間がありました。それぞれ心から噴き上がってくるエネルギーを体感し、驚きとともに、改めて自分の中で確認したことがあったかもしれません。

しかし、私は序の口だと思いました。私が確認したことは、心の底から突き上がってくるエネルギーはみんな温もりだということ、喜びだということ、これはこれまでと何も変わりはないことを確認させていただき、榎原セミナーを終えました。

大きな、大きな途轍もなく大きなエネルギーだからこそ、次元移行を果たしていけることを、私自身は確信しています。だから喜びだけです。限りない温もりの中で、次元を超えて、そしてまた超えていく、そんな道筋を心に確認できる今と巡り合っている、それが実感です。

283 田池留吉を思うということが愛なんです。思えば愛が流れていく、そういう状態になるまで、しっかりと田池留吉を思えるようになっていきましょう。

愛を捨て去って、全く実体のないものをつかんでしまったことに、それぞれが心から気付くような計らいになっています。自

分の中に意識の流れを感じてください。心で感じることをただただ喜んでいきましょう。

私は自分を自分ですごいと思っています。偉いとかそういうのではなく、すごいと思っています。そんなすごい自分をただ喜んでいきます。

これが私の決意してきたこと、決めてきたこと、約束してきたことでした。自分の決意も約束も絶対に反故にしないと言えるほどに、心に感じるものは確かです。

284 「あなたは自分の中が進化していますか。その手ごたえを実感していますか。」それぞれの心に問いかけてみてください。

「はい」と即答ですか。私はそうです。

セミナーの回数を重ね、たくさんの学びの機会を得てきました。振り返れば、ただただ幸せな時間と空間にいざなわれて幸せですという思いだけです。そして、本当に切望してきたことが現実のものとなっている今、私は喜びで心を向けています。心を向ける、思うことがすべてだということがはっきりと分かります。まだまだ光が届かない闇黒の宇宙はたくさん、たくさんあります。彷徨っている宇宙がたくさんあります。だから、私は嬉しいんです。思いを向けられることが嬉しいんです。応えてくるからです。喜び、温もりを返してくる、そんな瞑想の時間を、私は、可能な限り持つようにしています。短くても、長くても、思うことに意味があることを心で感じています。

285 檀原、有馬、京都、池田、箕面とセミナーが予定されています。

雄琴の UTA の輪を考慮してのそれらのセミナーです。

私達は、本当にたくさんの学ぶチャンスを用意してきました。自らを変えていくことを心に誓ってきたことをしっかりと思い起こし、今、肉を持って学べる喜びを味わってください。

一人ひとりが愛へ帰る道にあることを、自分の中でしっかりと感じてください。そして、次の転生に繋ぐことに専念してください。

凄まじいエネルギーを蓄えてきたのはみんなに共通のことです。例外はありません。しかし、いつまでも抵抗勢力を野放しにしているのは、自分との約束を違えることになります。本気で真剣に愛を捨ててきた自分を愛に帰してください。

万能細胞「STAP 細胞」の作製の快挙のニュースが世界中を駆け巡りました。「STAP 細胞」を含め肉体細胞の意識を聞いてみます。

STAP 細胞の意識です。私達は人間の欲の思いに利用されるつもりはありません。私達を生み出したのは、人間の欲、欲です。私達はこんな形で生まれたくはなかった。発見されたくはなかった。私達が、どのようにこれから使われていくか。人間達に大きな弊害を起こしていきます。肉体細胞の思いを聞いてみてください。

肉体細胞の意識です。私達も全く同じ思いです。肉体細胞がなぜあるのでしょうか。そのようなものを生み出し、私達を全く無視していく人間達の底しれない欲望は、私達には理解できません。しかし、私達はそのような人間達の欲の思いに関わらず、ただただ愛を流す存在です。私達の存在が、愛を流す存在であることを、肉を持つ意識に訴えていきます。

STAP 細胞、iPS 細胞、色々な形で生み出されていく細胞達。その細胞達の思いもまた、私達肉体細胞の思いと同じなんです。

「人間よ、気付きなさい。あなた達の愚かな思いに気付いてください。

あなた達がなぜそこに存在しているのか。あなた達の本来の姿、愛のエネルギーに目覚めるために、あなた達の存在があるんですよ。」

私達肉体細胞、そして、STAP 細胞、iPS 細胞、ともに、ともに、呼び掛けてまいります。その呼び掛けは、人間達に大きな警告を発していきます。

STAP 細胞にしろ、iPS 細胞にしろ、今は、すごい発見だというニュースが世界中を駆け巡っていますが、その喜び、驚きもあとどのようになっていくのでしょうか。人間達に恐ろしい弊害が待っていることを、私達は伝えなければなりません。

肉体細胞の思いを心で感じる意識。その意識の目覚めを私達は待ち続けてきました。肉体細胞の思いに、すべての肉持つ意識達が気付いていかなければならないんです。

肉体細胞は愛を流しています。STAP 細胞、iPS 細胞は、肉

体細胞が愛を流す意識であることに反逆する思いから生み出されたものです。

しかし、STAP 細胞、iPS 細胞には、何の罪もありません。

ただそれを発見し得意となって、これから明るい未来が開けていくと信じて疑わず、研究に研究を重ねていく人間達の愚かさ、そして欲望の渦、そこに大きな警告を発していきます。自分達の愚かさ、そしてドス黒いブラックのエネルギーを、本当はもっと、もっと心で知っていただきたいんです。しかし、ああ、人間の心の中は、どうしてこのような愚かなものになってしまったのでしょうか。

肉体細胞の愛のエネルギーを心で感じてください。

私達肉体細胞は、ただただそのように訴え続けます。

もともと私達の体内にある再生力を高めるために、タンパク質を投入して、そのタンパク質が血管とか骨とかを形成するという再生医療のニュースを見ました。そちらのほうに意識を向けてみます。

私達は人間の再生医療に適用されるタンパク質の意識です。私達はそのために、今ここに存在しているのではありません。

人間達よ、間違っただけで私達を活用しないでください。

私達はあなた達の欲の思いに利用されるつもりはありません。ただただ、ただただそういう思いを感じるたびに苦しみがやってきます。

人間の心の中はどんなに凄いエネルギーの渦なのかと、私達はあなた方に警告を發します。

確かに私達を投入すれば、あなた達の体内で再生医療と呼ばれるものが完成されるかもしれません。その開発に総力を挙げて取り掛かっているということでしょう。

しかし、果たしてあなた達の肉体細胞は、それを快く受け取ってくれるのでしょうか。

肉体細胞に思いを向けてごらん下さい。優しい、優しい肉体細胞に、どれだけの重圧をかけていくか分かりますか。

人間の欲の心は凄まじいです。私達はそれを警告しなければなりません。

肉体細胞は、そこに健やかにあるんです。そこに手を加えていかにも、幸せ、喜びの人生をと研究なさっていくのですが、それは全く間違っています。

肉体細胞の思いを知ってください。あなた達の中にある優しさ、温もりは、肉体細胞が伝えてくれているんです。

どんなに疲弊した肉体細胞であっても、その肉体細胞に思いを向けていくと、あなた達の心の中に必ず、必ず届いていくはずです。

それを打ち消していくかのような道を歩んでいくあなた達のこれからに、とても、とても闇黒の世界が待っていると私達は警告を發します。

どれだけの欲望の中に沈めば気が済むのか。私達はこの思いを伝えていきたい。それが私達の役目と言えば、役目です。それを愛と思っただけですでしょうか。

あなた達の喜び、幸せとは何ですか。

あなた達の温もりの中に帰ることを知っていきましょう。

私達は、ああ、こんなに使い方をされたくはなかったです。すべてを愛に帰す計画に、どこまで抵抗反抗していくのでしょうか。私達のメッセージをお伝えします。

チャールズ・ダーウィンさん、語ってください。

はい、私の名前を呼んでくれましたか。私は、今、何をしているのか。とても暗い、暗い世界にいます。私は苦しい。苦しいです。私はああ、苦しいです。ああ、ああ、私は苦しいです。ああ、だけど、私は、ああ、私はああ、呼ばれたような気がします。私は、ああ、ああ、長い、長い眠りの中にあった。ああ、今、私は何かにいざなわれている。私を呼ぶ声が聞こえます。苦しい中、ああ、私は苦しい。私は苦しい中、私は何かを語りたい。何かを語りたいです。語りたいです。ああ、私を呼ぶのは何でしょうか。ああ、私は、今、何か私はいざなわれているような気がします。

チャールズ・ダーウィンさん、後世にあなたの名前は広く伝わっています。しかし、今、あなたを感じていますが、とても、とても、苦しい思い、辛い、苦しい、冷たい、寂しい中にあなたはいますね。あなたは、息も絶え絶えの中で、自分の名前を呼ばれたことを感じている。

そのようなあなたの状態の中で、私は、あなたに伝えます。

あなたは、とても、とても暗闇の中に、真っ暗の中に沈んだ状

態ですが、あなたの中の優しさに気付いてくださいと、私は、あなたに伝えます。

あなたの名前、あなたの研究されてきたこと、後世に大きく伝わっています。しかし、あなたの今の状態はそんなところではありませんね。

あなたは、今、あなたの状態を感じて如何でしょうか。

あなたは、後世に自分の名前が知れ渡っている、あなたが研究してきたことが、後世に引き継がれてきた、そのようなことを聞いてあなたは、今、どのように思いますか。

はい、私はそんなことどうでもいい。私が何をしたか。私がどのような名前で後世に残っているのか。そんなことどうでもいいんです。ただただ苦しいです。私は、ただただ苦しいです。ここから抜け出したい。

苦しい、苦しい。苦しい中にいます。ああ、この中で、何を語れと言うのですか。はい、はい、少し楽になりましたが、私は何も語ることが出来ない状態です。私は何をしてきたのでしょうか。私の心はどこにあるのでしょうか。私は、今、生きているのでしょうか。死んでいるのでしょうか。

ああ、私は何も分からない状態です。

チャールズ・ダーウィンさん、そうですね。あなたは、自分の本当の姿を知らずに、ずっと存在し続けてきました。もちろん、あなたは生きているんです。そこに確かに存在しています。

あなたの肉体は、チャールズ・ダーウィンというあなたの肉体

はありません。あなたは死んで、いわゆる 100 年以上の時間が過ぎ去っています。

しかし、あなたはその時間の中には、今、あなたを感じることはできません。ただ、あなたは暗闇と表現しました。冷たい、苦しい中、寂しい中と表現しました。その通りです。それがあなたの世界、あなたはそこに存在しています。あなたが肉体という形を持って、どのようなことをしてきたのかは、今のあなたにとって、どうでもよかったことなんです。ただ、あなたは自分の本当の姿を知らずに存在してきた、その結果、あなたは、今の状態にあることを私はあなたに伝えます。

本当はあなたは優しい温もりの中に、存在しているんです。

広く、広く、どこまでも限りなく広く、温かい優しい存在なんです。

私達は、それを愛と呼んでいます。

愛のエネルギーのあなたなんです。愛のエネルギーの中にあなたは存在しているんです。しかん、あなたはそのことが全く分からない状態です。

それは、全部自分が自分の中を押し殺して、暗闇の中に押し留めているからです。その中から、自分を解き放していくことが、あなたは、まだ出来ていない状態です。

どうぞ、自分の中の優しさ、温もり、温かい思いを信じていてください。

愛はあなたの中にあります。あなたの中にある本当のあなたに目覚めていけるようなあなたであってください。

名前、功績、何をしてきたか、あなたにとってどうでもよかつ

たことですね。ただあなたがあなたに目覚めていく、愛あるあなたに目覚めていく、愛のエネルギーであるあなたに目覚めていく、私は、そのことを、ただただお伝えしたいがために、あなたを呼んでみました。

チャールズ・ダーウィンさん、心をあなたの心を、愛へ、愛へ向けてください。それが、あなたが探究してきた進化ということではないでしょうか。

アルベルト・アインシュタインさん、あなたの今の状態を語ってみてください。

苦しい。ここはどこ。私は誰。とても苦しい中にあります。私はここから抜け出すことが出来ない。今、私はそのことを語りたい。ああ、ここから抜け出したい。苦しい。苦しい、苦しい。寂しいです。冷たいです。辛いです。苦しくて、苦しくてなりません。

私を呼ぶのは誰ですか。私は、何かにいざなわれています。私は、今、私を呼ぶほうに向いています。少し、明るくなりました。私は、この明るさが、ああ、ああ、懐かしい。懐かしいです。真っ暗闇の中で、私は、どのようにしていたのか分かりません。だけど、今、一筋の明りが私の中に指し込んだような気がします。だから、私は、このように語れるんです。苦しくて、苦しくてなりませんでした。

苦しいと言うのも苦しかった。なぜなのかが分からなかった。

私はどこにいるのか。私は誰なのか。私はああ、そんな思いばかりが上ってきます。誰もいないです。だから、ああ、苦しいけれど、それよりも、苦しみよりも寂しい、冷たい、凍えていた私がありました。

私は今、何を語っているのか。何だか、ああ、そのようなことを語っているんですね。何も分かりません。

ただどのような感じだと、私は尋ねられたような気がします。だから、苦しい、冷たい、寂しい。ああ、苦しい、冷たい、寂しい。そのことだけです。

アルベルト・アインシュタインさん、そうですね。あなたの中に、もう少し温かい思いを感じていただきましょう。

はい、あなたの中の優しさ、温もり、広がり、ふうっと思ってください。あなたの中が広がっていくんです。今よりも、もう少し、もう少し、そして、温かく、優しい思いが、あなたの中に感じられると思います。どうぞ、この思いのほうに、あなたを向けてみてください。

はい、アインシュタインさん、こちらのほうに思いを向けてみてください。

はい、はい、少しずつですが、広がっていく。広くなっていく。少し楽になりました。同時に温かいものが感じられる。

これは懐かしいですね。私はこの思いを知っています。この思いを知っています。懐かしい、懐かしい。ああ、ああ、懐かしい。懐かしいと思えば、もう少し、ああ、もう少し、懐かしさが感じ

られる。

ああ、温かいです。優しいです。ああ、少し楽になりました。

そのような状態で、アインシュタインさん、あなたをもう少し感じてみてください。

あなたの中にあるのは、そう、優しさ、温もり、広がる空間。それがあなたなんです、あなたが先ほど語ったように、苦しい、辛い、寂しい、冷たい、そんなあなたも、もちろんありますよ。

あなたは、そのあなたを、今、感じた優しさ、温もりで、すうっと包んでみてください。

いいですか。あなたの中の優しさ、温もりで、今、あなたが訴えてきた、苦しいとか、辛いとか、寂しいとか、冷たいとかいう思いを、ふうっと、その優しさで、温もりで包んでみてください。

はい、まるで、私は包まれているようだ。お母さんの腕の中に包まれているような気がします。

懐かしいと思ったのは、このことだったのでしょか。お母さんが思い出される。私はこのようにお母さんに包まれていたような。ああ、そんな、ああ、思いが蘇ってくる。ああ、お母さん、懐かしい。ああ、お母さん、懐かしい。お母さん、懐かしいです。

はい、そうです。アインシュタインさん、そうなんです。お母さんの温もり、優しさ、あなたはお母さんを忘れて、自分が作ってきた世界に、ただ閉じ籠ってきただけです。

閉じ籠って、苦しい、苦しいと固まっていた状態です。そうで

はなく、あなたは、お母さんの中にいだかれた状態だったんです。今もそうです。

だから、このことを思い出していきましょうと、私達はあなたに呼び掛けました。

お母さんをお呼びください。どんなお母さんだったのか、そんなことはどうでもいいんです。ただただ、あなたがお母さんと呼んでいけば、あなたの中が少しずつ、少しずつ、開けて、そして明るく温かくなっていく、その感じを蘇らせてください。

アインシュタインさん、後世に、あなたのお名前は広く伝わっています。その功績も同様です。

しかし、あなたが、今、したように、あなたがすべきことは、あなたが作ってきた真っ暗な世界を、お母さんの中へ帰す、お母さんの中で包んでいく、そのことだけだったんです。

はい、そのことを、今、お伝えしたいと思います。

私達は、アインシュタインさん、あなたにお思いを向けさせていただきました。あなたの意識の世界、あなた自身を、もっと、もっと自分で知ってください。そして、お母さんの中にいだかれていたあなたを思い出していきましょう。

私達は、ただただそのことをお伝えします。アインシュタインさん、心を広げていってください。ご自分を自由に解き放してください。温かい温もり、優しさ、広がり。広がっていくあなたがあなたです。

私達は、それを愛と呼んでいます。愛はあなたです。あなたの中に広がる心、優しさ、温もり、喜び、パワー。愛のパワー、あなた自身があるんです。お母さんの中に抱かれていたことを思い

出してまいりましょう。

アインシュタインさん、あなたは、今から、このことをやってください。

苦しい、暗い、寂しい、冷たい、あなたの中はそのようなあなただけではなく、優しい温もり、広がる喜び、そんな中にあったことを知って行ってください。

アイザック・ニュートンさん、今、あなたは、どのような状態であるか、どうぞ、語ってみてください。

アイザック・ニュートンさん、科学的な発見の他に、あなたには違う側面がありますね。あなたの中の神の世界、哲学者としてのあなたの側面、その側面について語っていただきたい。そして、今、あなたは、どのような状態であるか、どうぞ、語ってみてください。

はい、ああ、とても苦しいです。暗闇、暗闇、真っ暗闇。真っ暗闇。ああ、とても、苦しい、苦しい、苦しい。なぜ、私はここにいるのか。私は分からない。私は、誰なのか。私は、何なのか分からない。分からない。分からない。分からない。ああ、今、何がどうなっているのか。ああ、私こそ、知りたいです。

私はとても苦しい中にいます。小さな、小さな中に閉じ籠っています。重く、重く、苦しい中にいます。私に呼び掛けてくれた

のは何ですか。

私に温かい思いが届きます。はい、あなたの今の状態を語ってくださいと。あなたにとって、神とはいったい何ですかと。私はそのような声を聞きました。

私は、ああ、今、ああ、とても苦しい状態ですが、そんな思いというか、声を聞きながら、ああ、少しああ、何か楽になってきました。

はい、神とはいったい何だったのか。私にとって、神とはいったい何だったのでしょうか。

人間の心の中に巣くっているものが、とても、とても暗闇の世界だと、私は、生きていた時に感じてきました。私は、今、自分が死んでいると思います。私は死んでいるのに、どうして、これだけ語れるのか、不思議です。不思議だけれど、私はこのように語っています。

神を求めてきた私の中がとても苦しい。神とは、ああ、穏やかな、優しい思い。ああ、私を救ってくれる存在ではなかったのですか。神とは偉大なるものだとも思ってきました。けれど、私の状態は、今、それどころではありません。救いを求めてきました。もちろん、この苦しみから私を救い出してくださいと神を呼びました。

呼べども、呼べども苦しみが続きました。なぜだか分からなかった。私は、そのうち、呼ぶことすら出来なくなりました。なぜならば、私は固まっていったからです。苦しい、重い重石、上から重石がのしかかってくるような感じで、私は固まっていくしかなかったからです。

ああ、私は、ああ、生きているとき、そんなにすごい発見をしたんですか。ああ、そうですか。でも、私にとって、今の私にとって、そんなことは何の支えにもならない。何の力にもならない。ただただ苦しい。苦しい。苦しい。苦しい。それを、この苦しみを取り除くには、どうすればいいのかと、私は、ああ、尋ねたいです。

アイザック・ニュートンさん、あなたもまたご自分の本当の姿を知らずに、生き、そして死に、また、生き、そして死に、そのような転生を、何度も、何度も繰り返してこられたと思います。今、あなたの中に伝えます。

あなたの中の優しさ、温もり、大いなるパワー。それは愛のエネルギー。愛のエネルギーこそあなた自身。そのあなた自身に目覚めてください。もうそのような時期に来ています。

今、私達は、肉体という形を持っています。肉体という形を持って、肉体のないあなた、あなたの意識の世界に語り掛けています。

あなたも、これからの時間の中で、もう一度、二度、三度と、肉体を持つかもしれません。

その肉体を本当に活用して、あなた自身、本来のあなたに目覚めていくように、私達は、今メッセージを送ります。

私達は愛です。愛のエネルギー。愛のエネルギーの中に、あなたも私達もすべての意識が存在していることを、あなたにお伝えしたいと思います。心の中には何もありません。ただただ愛に目覚めていく、愛に目覚めていきたい、本当の自分を知っていき

たい、というあなたの思いがそこにあるだけです。

すごいエネルギーを蓄えてきました。神はあなたを救うことはなかったと、あなた自身が語りました。そうです。神という存在はありません。ただただ、あなたはあなたを救いゆく大いなるパワーの持ち主。

そのパワーを発揮して、あなた自身が愛であることに目覚めてください。

ともに、ともに、歩いていける喜びだけを私達はお伝えしたいです。

苦しい中、暗闇の中で固まってしまったあなたの意識の世界を溶かすものは、あなたの中のアツク。アツクのエナヱヱグヱー。アツクのパヱー。

そのパヱーをもつて、あなたは、その苦しさをらご自分を救い出してください。自分を解き放してください。

ただただそのことが出来ることをお伝えします。

偉大な発見で、あなたの名前も功績も後世に伝えられています。しかし、あなたの実態は、今のあなたが語った通りです。どうぞ、どうぞ、今度こそ、今度こそ、あなた自身、自分の本来の姿に戻り、そして本来のルートにあなたを乗せていってください。意識の流れをお伝えします。

お伝えした以上、あなたの中に変革が起こってくるでしょう。

アツクのエナヱヱグヱーとはそういうものです。私達はあなたにお伝えします。

ニコラウス・コペルニクスさん、地動説を提唱されたあなた

です。今、あなたに語り掛けています。

私達は、あなたが肉体を持った時代より、ずうっと時を経て、今、コペルニクス的転回という言葉を用いていただいて、真実の道を学んでいます。どうですか。あなたもこの真実の道、真実のあなた自身を知る方向に、あなたを向けてみませんか。あなたの今の状態は、とても、とても言葉では言い表せられないほどの暗闇の中に落ちている状態です。

今、あなたに語り掛けています。どうぞ、私達とともに愛の道、真実の道をあなたの中から歩み出していきませんか。私達はそのように呼び掛けています。どうぞ、今のあなたを語ってみてください。

どのように語られるかももう分かっています。しかし、今、あなたの思いを聞かせてください。

そうです。私はとても、とても苦しい、苦しい中にいます。暗闇、真つ暗闇。重い、重い、重い重圧の中で、どれだけ苦しみ喘ぎ続けてきたことか。ああ、苦しい、苦しいとしか言えません。どうして、私を呼んでくれたのですか。ああ、そうですか。私は、ああ、ああ、間違っただけ存在してきたと、ああ伝わってきます。何が、どのように間違っただけなのか、ああ、私は知りたいです。苦しいこの中から抜け出していくのには、どうすればいいのか。私は、ああ、何かが示されているような気がします。

はい、私は苦しいです。ああ、真実の道とおっしゃいました。真実とは何ですか。また愛ともおっしゃいました。愛とは何ですか。

何も分からない状態です。お願いします。私に分かるように語ってみてください。ただただ、この苦しさから抜け出したい思いでいっぱいです。

今、私は、ああ、このように語っているから、ああ、少し楽になってきているんですね。苦しい。それでもとても苦しい。ああ、何を語っているのか、私は分からない。だけど、ああ、語りたい。何かを、私は求めてきたように思います。

ニコラウス・コペルニクスさん、そうです。あなたは、本当のあなた自身に巡り合いたかったんです。たくさんの、たくさんのことを、あなたは探求されてきました。天動説、地動説と私達は、伝えていただきました。あなたが提唱した地動説が、今は、ごくごく普通になっています。しかし、あなたの時代に、それを世間に公表することは、とても、とても難しかったことでしょう。しかし、こういうことは、今のあなたにとってはどうでもいいようなことでしょう。

それよりも、今、私達はあなたにお伝えしたいことは、あなたの本当の姿、あなた自身を、あなたの心で知ってくださいということなんです。

あなたの心とは何かと言いますと、あなたの心は、今、あなたが語ったような、苦しい、重い、そのような状態ではありません。

あなた自身は、もっと、もっと明るくて温かくて、ずっと、ずっと広がっていく存在なんです。それがあなた自身、あなたの心だと、私達は言えるんです。あなたは、そのあなた自身を全く知らずに、ずうっと、ずうっと、今まで存在してきたんです。苦し

い中、暗い中、重苦しい中に、自分を閉じ込めて、あなたはずっと存在してきた。だけど、今、私達はあなたに伝えます。あなたの中に優しさ、温もりがあるんです。それを愛と私達は呼んでいます。

あなたの中に、その愛のエネルギーが詰め込まれているんです。どうぞ、ご自分を愛のエネルギーで満たして行ってください。そうすることを、私達はあなたにお伝えしたいんです。

私達は今、真実の道、愛へ戻る道、愛へ帰る道、本来の自分に帰る道を、ともに、ともに歩んでいます。あなたもどうぞと私達は呼び掛けています。

苦しいでしょう。辛いでしょう。哀しいでしょう。寂しいでしょう。冷たいでしょう。重い苦しい中にあると思います。

しかし、今、あなたの中の優しさ、温もりを、はい、少しずつ感じていけるのではないのでしょうか。

どうぞ、コペルニクスさん、私達の方向に、愛の方向にあなたを向けてみてください。

はい、はい、はい、何だか、私の中の苦しみとと思っている世界に、少しずつ隙間が出来ました。そして、そこから明るい日差しが、ああ差し込んでくるような。そこには温かい思いがあるんです。温かな優しい思いが流れてきます。苦しい中にありました。温かい優しい思いなど・・・。

ああ、ああ、私はどれだけの時を経てきたのかと思います。

こんな優しい思いがあったんですね。ああ、どんどんその思いが私の中に、ああ、ああ、流れてきます。苦しい私が、少し小さ

なくなってきました。

ああ、これが真実への道ですか。愛と呼ばれるものですか。

ああ、私も、その方向に心を向けていきたいです。私自身を向けていきたいです。こんなに温かな優しい思いが、私の中にあつたなんて、ああ、本当に、ああ、信じられない。だけど、私は、今、語っています。苦しくて、辛くて哀しくて冷たい私の中に、優しい思いが届いています。

ああ、ああ、本当に届いています。

ニコラウス・コペルニクスさん、そうです。どうぞ、今、感じた優しい思い、広く、広く広がっていくであろう、そのあなた自身を信じていってください。苦しい、暗い、そんなあなたではないんです。

私達の心の中は、ずうっと、ずうっと、ずうっと広がっていく、ただただ広がっていくんです。優しさに満ちています。温もりに満ちています。

そんなあなたを思い出していってください。そんなあなたに蘇ってください。私達はあなたに、今、呼び掛けています。

長い、長い時間の中で、あなたはあなたを閉じ込めてきたけれど、もう、もう、もう、その苦しい中から抜け出してください。あなたの中からそのいざないが、ああ、これから起こってくるでしょう。

私達は愛でした。愛のエネルギーでした。コペルニクスさん、あなたの中の愛に目覚めてください。

ガリレオ・ガリレイさん、あなたは、今、どのような状態ですか。心の中に苦しい思いを抱えていますね。その苦しさをお伝えください。語ってみてください。

私は何をしたと言うのか。正しかったではないか。こんな私の思いをずうっと、ずうっと、心の奥底に秘めてきた。

ああ、私の中には、苦しみしか残っていない。苦しみ、苦しみでした。

ああ、私は神を信じてきました。神の存在を信じてきました。ああ、神は私を救ってくれるものだと思ってきました。だけど、私の中には神を呪う思いしかない。私はこの苦しさから、どうしても自分を解き放つことができないことを、今、語りたいです。

ただただ苦しいです。神を呪い、神に裏切られたと心の奥底に秘めてきた思いを、今、語れと言う。

私の中に神はなかった。神を信じてきた私はいったい何だったのか。

神、神、神、そのように私は神を崇めてきました。私の中で唯一救いゆくものは神でした。神の存在が、私にとってなくてはならない存在でした。

その心の中に、神を呪い、神に裏切られたと語っていくことが、とても、とても私には耐えられないことでした。

しかし、私は語らずにはいられない。とても、苦しい思いです。

はい、私の心の中に、よく、よく伝えてくれました。そうです。私はただただ、苦しみの奥底に沈み込んだ状態です。

私は苦しい。ただただ苦しい。神を呪い、神に裏切られたと、私はそんな私をここに感じています。この私の苦しみをどうすればいいのか。

私は、語りなさいと伝えられた。だから、私は、ああ、今、ああ、ようやく、ようやく、自分の心の中を語るができる。この苦しみから抜け出したいんです。

私は、神を呪い、神に裏切られた。

神に全幅の信頼を寄せていた私なのに、こんな思いが次から次へと上がってくる私を許せなかった。私は、それがただただ苦しかったです。

ガリレオ・ガリレイさん、そうですね。あなたはあなたを真っ暗闇の奥底に突き落としてきたんです。どうぞ、あなたのその思いを、もっと、もっと、優しい、温もりのほうへ向けていってください。私達はあなたにそのことをやっていただきたい。

いつまでも、いつまでも、苦しみの奥底にいないで、どうぞ、どうぞ、もっと、明るい方向に心に向けてください。

神は存在しませんでした。存在していないものに、あなたは何を訴えてきたのでしょうか。すべては自分の心の世界だったということを、私達はお伝えします。

自分を呪ってきたんです。自分に自分が裏切られたと、自分を真っ暗闇の中に突き落としたのは、あなた自身です。その愚かさ、どうぞ、気付いていってください。

そして、少しでも明るいほうへ、少しでも温かなほうへ、そして、少しでも広がりを感じていってください。

あなたの中に優しさ、温もり、喜び、ああ、すごいパワーがあるんです。

そのパワーは、あなたを、ただただ、ただただ待っていてくれる本当のあなたなんです。

私達は、そのことを伝えます。

あなたの中の暗闇、真っ暗闇。どんなに苦しくてと、もがいたところで、あなたがあなたを、本当の自分に向けていかなければ、どうにもならないことを伝えます。

あなたの中にある優しさ、それは愛です。愛はあなたをしっかりと包んでいます。愛のエネルギーを感じていってください。

愛は優しさ。愛は喜び。愛はパワー。愛しかないんです。あなたの中の愛は、とても、とても大きなものです。その大きな世界を、心の中に広げていってください。私達は、そのことをあなたに伝えなかった。

今、私達は、あなたに伝え続けていけることを喜んでいますが。どんなに苦しい、暗い中に落ちていても、私達はあなたに伝え続けます。

ガリレオ・ガリレイさん、どうぞ、私達の方向に心に向けてみてください。

愛、愛、愛、愛、愛、愛、愛。そんなメッセージが私の中に伝わってきます。

力強い思い。優しいけれど、とても力強い思い。私はこの中に包まれていると伝えていただきました。

ああ、私は、ああ、私は、本当にそうなんですか。

苦しい。ただただ苦しい中であっただけけれど、私の中の優しさ、温もりをもう一度、思い出していきたいと、今、感じています。

私の中の温かさ、優しさ、力強い思いは、ああ、ああ、この愛のエネルギーが私だったと伝えてくれているような気がします。今、私はそのような感じを受けています。

ただただ苦しかった。苦しかった。自分が自分を苦しめていたなんて、私は今の今まで知らなかった。自分を落とし込めていたのは、自分だったと、そのように伝えていただいて、ああそうだったのか、ああ、すべては自分だったのか、そんな感じが、今、心の中をかけ巡っています。

ガリレオ・ガリレイさん、どうぞ、どうぞ、今、あなたが感じたことを、自分の中で信じていく、そのような時を過ごしてください。

あなたの中の優しさ、温もりです。喜びです。愛です。愛しか存在しないことをただただ伝えたい。

暗い、暗い、真っ暗闇の中で、苦しいと喚き散らし、そして、喚き散らしてもどうにもならないから、やがて固まっていくしかないという、もう早くそこから抜け出してください。

たくさんの、たくさんの思いを心に抱え、あなたは、もう十分に苦しんできたはずです。

私達は苦しみの中にあるわけではありません。ただただ温かい、優しい、本当に、本当に喜びの中にあるんです。

あなたも、そんなあなたに心を向けていってくださるよう、私達は伝え続けます。

心を閉ざさないでください。

温かい、温かい、広く、広く広がっている方向に心を向けて、あなたをいざなってください。

愛のエネルギーがこれから、さらに働いてまいります。あなたの意識の世界も、私達は変わっていくことを願っています。心より、心よりそのようにお伝えしたいです。

ルネ・デカルトさん、私達は、「今、私達は愛である。愛以外は何も存在しない。愛のエネルギーに満ち溢れている。愛のエネルギーを知っていこう。愛のエネルギーの中にあった私達だったと知っていきましょう。」

そんな学びをさせていただいています。

そんな中で、私は、「我思う、ゆえに我あり」という言葉を出されたあなたのほうに、ふっと心を向けてみたいと思いました。

ルネ・デカルトさん、今、私達はあなたのほうに思い向けています。あなたの状態を感じています。この「我思う、ゆえに我あり」ということを提唱されたあなたに、我とは何かとお尋ねしたいです。

はい、「我思う、ゆえに我あり」、ああ、その我とは。ああ、私には分かりませんでした。私は、私は、今どのような状態かと。私はとても苦しい暗闇の中に、ああこの苦しい中に、ただただ固まっている。これが私だということでしょうか。私は、どのくらい

この中に閉じ籠っていたのでしょうか。

今、我は、我はと、そのような思いが、心の中からせり上がってきます。しかし、私が感じている自分というのが全く分からない。何も、何も語ることなど出来なかった。今、語っているのは私なのか。それともどうなのか。そういうことすら分からない。

「我思う、ゆえに我あり」、そうですか。我とは何だったのか。私にとって、我とは何だったのか。私は、ああ、それを知りたかった。ただただ知りたかったんです。

だから、私は、色々なところで思索を重ねてきました。ああそうでした。我とは何か。我とは何か。私は自分の中で大きな疑問でした。私に答えてくれるものは何もなかったです。我とは何か。私は、ああ、自分の中でそのように問いかけ続けてきました。しかし、私の中に返ってくる答えはなかったです。

神の存在を求めてきたのは、そのためです。我とは何かを神に尋ねたかった。神ならば、すべてに答えてくれる存在だと、私は、そのように思ってきました。しかし、私の今の状態からして、神の存在も、私の中では分からない。神はあるのか。そして我とは何か。その思いがああ、心から出てきます。苦しい中、私はそのようなことを、ずうっと、ずうっと探し求めたてきた自分だったことを思い出しています。

ああ、この苦しきは、そこから来るのでしょうか。何とも言えない重圧の中で、私は、喘ぎながらこのことを語っています。この重圧が私の中に、ずうっと、ずうっとあったことが、ああ苦しいです。私の今の状態はこんな状態です。私は何も答えることができない。何も分からない状態です。

ずうっと、ずうっと苦しんできたただけでした。

ルネ・デカルトさん、はい、「我思う、ゆえに我あり」の我とは、最初に、私達が語ったように、愛、愛のエネルギー。言葉で言えばそうです。愛のエネルギーが私達だったんです。私達の中に、愛のエネルギーが満ち溢れています。あなたにもそのことを感じていただきたい。

愛はすべてを癒していきます。すべてを愛に変えていくパワーがあるんです。あなたの中の苦しみ、重圧、色々な様々な思い、その思いは、愛のエネルギーの中へ帰っていくようになっているんです。

愛のエネルギーのご自分であったことを、お伝えしたいがために、私達はあなたに呼び掛けています。

私達の心の世界、私達の存在は、小さな、小さなものではありません。

愛はすべてを活かすエネルギーです。愛しか存在しなかったことをあなたにお伝えします。

あなたの中の愛。愛があなたである。そのほうに、少し心を向けてみてください。

はい、とても不思議な感覚の中にあります。私は広がっていくんです。あの小さな暗い重圧の中で固まっていた私は私ではないのでしょうか。

今、どこまでも広がっていく私を感じます。苦しい私が私だったんではないんですか。

「ああ、ああ違いますよ、違います。このように広がっていくのがあなたです。そこには、ただただ広がりがあるでしょう。ふうんと思ってごらんなさい。優しい、優しい何とも言えない優しい、温かな思いが感じられませんか。それがあなた自身なんです。それが愛のエネルギーなんです。愛のエネルギーと一体化すること、愛のエネルギーの中に、自分を溶け込ませること、そのことをあなたにお伝えしたかったんです。それを信じていてください。」

そんな、そんなメッセージが届きます。

ああ、とても、信じられないけれど、ああ、ああ、広がっていきます。

はい、優しいです。優しいです。ああ、ああ、私はああ、広がっていきます。

ルネ・デカルトさん、あなたの中の広がり、温かさ、喜び、パワー、ああ、すべてはあなたの中にあっただけです。これからの時、あなたは自分をもっと、もっと感じていてください。どうぞ、どうぞ、今感じた思いをしっかりと心に持って、あなたの心を見つめてください。

愛のエネルギーは確かに流れていきます。広く、広く、広がっていく愛のエネルギーの中で、あなたをしっかりと見つめていてください。

ルネ・デカルトさん、「我思う、ゆえに我あり」の我とは、あなたが想像していたよりも、いいえ、もっと、もっと、想像もできないほどの大きな、大きな広がりなんです。あなたは、小さ

な世界の中で、我は何か、神とは何かを求めてきたお方です。

それでは何も分からなかったはずですが。そして、分からない状態どころか、今のあなたは、自分を自分の中で、苦しみの暗い中に閉じ込めていただけなんです。

そこから自分を解放してください。あなたが先ほど感じた広がり、温もり、優しさ、パワー、すべてはあなたの中にあった。そのあなた自身を心の中に蘇らせていくこと、愛のエネルギーの中にあつた自分をしっかりと信じていけるようなあなたであってください。

ルネ・デカルトさん、あなたが感じてきた世界、暗闇の世界は、全く間違っておりました。あなたはあなたを知らずに存在してきただけのことです。愛のエネルギーはあなたです。あなたは愛です。愛があなたです。

古代ギリシヤの哲学者、アリストテレスさんのほうに心を開けてみます。

アリストテレスさん、語ってください。

暗い、暗い、暗い、暗い、暗い、暗い、真っ暗な中。暗い、暗い、真っ暗な中。苦しい、苦しい、苦しい、苦しい、苦しい。ただただ苦しい。私は苦しい。ああ、ああ、苦しい、苦しい。語れとおっしゃるのですか。私は何を語ればいいのかのですか。苦しい。苦しいとしか出てきません。私は、この重圧の中で、今、長い、長い眠りから呼び戻されたような感覚があります。しかし、その上に、

とても重いものがのしかかっている。その重いものが、ああ、私の中に、ああ、あたくさんあります。これが私なんですか。はい、そのように伝わってくるんです。これが私なんですか。何ですか。この重いものは。ああ、今、語りなさいと言われた。ああ、苦しい。苦しいから私は語れないと言ったけれど、私は今、ただただ苦しいとだけ語らせてください。

苦しいんです。苦しいんです。重いんです。重いんです。
私の中がとても重い。重い。私はああ、苦しいです。

アリストテレスさん、全くあなたのイメージ、私達に伝えていただいたイメージとは違った世界に、あなたが存在しています。私達は、そのことを感じています。だから、あなたに伝えます。

その重い重圧の中で、苦しい、苦しいと本当に苦しみが伝わってきます。

しかし、あなたは苦しみではありません。苦しみではありません。苦しみとは、あなたがあなたを知らずに存在してきたからです。

その苦しい重い重圧は、あなたのエネルギーです。そのエネルギーは、あなたがあなたを知らずに存在して、ずうっとずうっと積み重ねてきた真っ黒なエネルギーです。そのエネルギーがあなたを押し潰しているんです。自分で自分を押し潰していることが分かりますか。

あなたは、その重圧の中で語ってくれました。苦しいと。
本当に苦しい思いが伝わってきます。

だから、私達はその苦しみのあなたに、やはり伝えていかなければなりません。あなたの苦しみは、あなたが自分の姿を知らず

に存在していただけの事です。そのことを私達はあなたに伝えていかなければなりません。

どうですか。そう言われれば、そのような感じがしませんか。

あなたの中の苦しみは、あなたが、あなたの本当の姿を知っていけば、その重圧は、嘘のように消えていくものだと、そのように感じることはできませんか。

アリストテレスさん、どうでしょうか。今、私達がお伝えしたことを聞いていただけていると思います。あなたの思いを聞かせてください。

はい、私が私を閉じ込めている。私が私にこの重圧をかけている。そのように聞かされても、私には何が何だか分からない。だけど、私はこの重圧の中で、苦しみ続けてきたのは本当です。

この苦しい重圧の中から、この重圧の中から、自分を自由にさせていけば、この苦しみは少し和らいでいくのではないかという事は、ああ、分かります。どうすればいいのですか。自分を自分で押し潰していると、ああ、ああ、そうですか。どうすれば、その重石を自分の中から取り除くことができるのでしょうか。

アリストテレスさん、はい、そうです。あなたの重石は、あなたが何も知らずに存在してきた結果だと伝えました。

今、私達が伝えているように、少しやってみてください。

あなたの中に、優しさ、温もりがあると私達は伝えます。

暗い、暗い真っ暗闇、重い、重いあなたではなく、優しいあなた。温もりのあなたがあると少し、ほんの少しでも思ってみてく

ださい。

ふうっと、私は優しいんだ、私は温かいんだ、そのようにふうっと、思ってみてください。どうぞ、アリストテレスさん、やってみてください。

はい、はい、はい、はい、何だかそう言われれば、ああ、少しずつ、ほんの少しずつですが、自分の中が和らいでいくような気がします。

ああ、ああ、ああ、あれほどのしかかっていると思ってきたけれど、少し軽くなってきました。そしてふわっと、ふわっと何か私の中に空間が出来ている。はい、その分、私は何だか軽くなっている。そして、私の中に、ああ、何とも懐かしい、懐かし優しい思いが、ああ感じられる。懐かしいです。私はこの懐かしさを知っています。ああ、優しいです。温かいです。

アリストテレスさん、あなたが、今、感じた懐かしい思い、それは母の温もり。温もりなんです。

あなたにもお母さんがいましたね。あなたはお母さんの中に抱かれていたあなた自身があったんです。その中で、あなたは、お母さんの温もりをずっと、ずっと感じていたんです。その温もりのあなたに帰っていくこと、私達は、そのことを伝えたい。

温もり、喜び、優しさ広がり、私達は、それを、今、愛と呼んでいます。

愛のエネルギーと呼んでいます。愛のエネルギーがあなたの中にあつたことを伝えたいんです。重い、重いあなたがあなたでは

ありません。

今、あなたが少し感じたように、ふわっと広がり、そして、温かな優しい温もり、優しい思い、どこまでも広がっていく広がり、それがあなたなんです。

どうでしょうか。今、私達がお伝えしたことを信じてくれますか。

ふうっと、ふうっと優しい広がり、ふわっと広がっていく方向にあなたを向けていくようになさってください。

あなたは愛なんです。あなたは愛なんです。

私はアリストテレスと呼ばれていたんですか。ああ、今、私は何かを、ああ、ああ、私は今、何かを伝えていただいた。

ああ、そう、私は間違っただけで存在してきたことを心に感じます、私の中に優しさ、温もりがあったこと、ああ、ああ、これを私は知らなかった。

私は、ああ知らなかった。だから苦しんできた。ああ、ああ、ああ、本当に何かを間違えきたんですね。そう伝えてくれたことを、私は、ああ、ああ感じます。そう、私は間違っただけだなあと思います。

ああ、私はこの懐かしさの中へ、私自身を思い出していきたい。

ああ、お母さんだと言われた。ああ、ああ、そう、私は、ああ、この懐かしさが心の中に届く。ああ、ああ、嬉しいです。間違ってきました。

ああ、ああ、ああ、私はこの温かさを感じたい。もっと、もっと感じたい。ああ、私の中に広がっていく優しさが、心を、ああ、ああ、埋め尽くしていくような気がする。私は間違ってきました。ああ、

ああ、ああ、苦しい私は、ああ、少し楽になってきました。ただただ、何だか、ああ、ああ、信じられないけれど、本当だ。本当だ。

私は、ああ温かい、優しいと思えば、心の中にそのような思いが広がって、私が楽になっていく。ああ、このことを伝えてくれていたんですね。

アリストテレスさん、そうです。あなたの中の暗い暗闇の重い世界は、どうぞ、今、感じた世界を目指して行ってください。そのあなたが本当のあなたなんです。暗く、暗く、暗闇の中に閉じ籠っているのではなく、あなたはあなたの中の優しさ、温もり、愛に目覚めて行ってください。

愛に目覚めていくエネルギーが、今、あなたの中に届きました。愛のエネルギーを心で感じてください。

アリストテレスさん、長き、長き時間の中で、自分を見失ってきたことを思い出してください。

古代ギリシアの哲学者プラトンさん、あなたも心を語ってみてください。

はい、語ることなど出来ないけれど、私は、今、心の中を覗いています。苦しい。苦しい、真っ黒な塊の私がここにいます。私は、この塊の中で、ずっと、ずっと自分を閉じ込めてきました。

苦しい中をさらけ出してくださいと伝わってきます。

私は、今、温かな優しい思いに包まれています。心の中に、

少し隙間が出来て、私は語ることが出来るんです。

私の中の真っ黒な、真っ黒な重い、重い塊は、私を、ああ、この中から出してくださいと伝わってきます。

この中から出してください。どうしても、私はこの中から抜け出ることが出来なかった。私は、凄い世界に、ずっと、どれだけの時間、い続けてきたのか、分かりません。

しかし、私は、今、語りなさいという思いにいざなわれ、私は自分を語っています。苦しいというものではありません。そんなところではありません。私は、何も分からずに、全く何も分からずに、ただただ固まっておりました。私は生きているのか、死んでいるのか。どれだけの時を経てきたのか。何も分からずにいました。

今、私は、語っています。苦しい重い中で、私は語れることが、ただただ不思議というか、ああ、嬉しい感じがします。

私は語れたんだ。私は語ることが出来たんだと思えば、私は嬉しいです。

これが、私が生きているということでしょうか。

ああ、ああ、ああ、今、少しずつ楽になっています。

ああ、ああ、ほんの少しずつ、私の中が開いていくような気がします。

私は今、そのほんの小さな隙間というか、小さな穴というか、そこから、何か伝わってくるのを感じます。もっと、もっと伝えてほしい。

この温かさ、優しさ、ああ、私は知っているような気がする。懐かしいです。懐かしいです。

プラトンさん、あなたの意識の世界に思いを向けさせていた
だいています。

私達は、愛のエネルギーの中に存在しているんです。愛と
はエネルギーです。すべてを活かす、すべてを包み入れる優しさ、
温もり。ただただ喜び、広がり。そんな中に私達はあったんです。
もちろん、あなたもこの愛の中に存在しています。あなたは、ご
自分の本当の姿を知らずに、自分を閉じ込めてきました。

あなたに届いているのは、ほんの、ほんの少しのエネルギーか
もしれません。

あなたが、そのエネルギーのほうにあなた自身を向けてくださ
れば、このエネルギーは、もっと、もっとあなたの中に届いてい
くでしょう。

愛のエネルギーを拒絶していたのはあなたです。あなたは、あ
なた自身を拒絶していました。暗い、暗い、そして重い、重い中
に自分を閉じ込め、愛のエネルギーの中に包まれているご自分を、
全く知らずに存在し続けてきたあなたの意識の世界。

あなた自身をもっと、もっと知ってください。心を開いてくだ
さい。

この愛のエネルギーのほうに、心を、もっと、もっと向けてみ
てください。

プラトンさん、今、あなたは懐かしいと語ってくれました。

そうです。あなたの中に、その優しさ、温もり、母の思い、母
の温もり、あなたが懐かしいと感じた喜びの思いが、すうっと、
すうっと、もっと、もっと入っていくように、こちらのほうに心

を向けてみてください。

はい、はい、はい、少しずつ、はい、少しずつ、心を開けるといことは、こういうことなのかと。ああ、ああ、懐かしい思いが染み渡っていくような気がします。はい、懐かしい。ああ、お母さん。ああ、お母さん懐かしい。お母さんと、私は自然とお母さんと呼んでいます。

この懐かしい思いは、私がずっと、ずっと、ずっと、ずっと、ああ、ああ、待っていた。この思いに出会いたかった。ああ、ああ、そんな私があります。はい、心を開けるとは、自分を閉じ込めずに自分を開いていくとは、この思いを、もっと、もっと感じていける方向に私を向けていくんですか。私は、この懐かしい思いを知っている。知っている。ああ、懐かしい。私の中にありました。私はこのことを知っていました。ああ、そういえば、私は、ずうっと広がっていく。段々と広がっていく。楽になっていく。私の中は広くなっていく。ああ、ああ、小さな中に閉じ込めてきた私は、ああ、何だったのか。こんなに広い世界、広がる世界があったんですね。ああ、ああ、そんな、そんなばかなと思いました。私は、ああ、小さな中に閉じ籠っていたけれど、私はこんなに広がっていく自分を感じられるんですね。

プラトンさん、広がっていく世界はあなたの中にあるんです。あなたの中にあっただけです。どこか遠い世界の話ではありません。

あなたは、その世界を知らずに、自分を、ただただ、ただただ苦しみの奥底に落としていただけなんです。あなたは自分を知

らなっただけなんです。どうぞ、どうぞ、今、あなたが感じたものを信じていってください。あなたの中に、もっと、もっと優しい思い、温もり、広がり、優しさ、そんなあなたがあることを、もっと、もっと信じていきましょう。

今、愛に目覚めていく時期なんです。私達は、愛のエネルギーを伝え続けます。私達はすべての意識に愛のエネルギーを伝え続けていくんです。

これから、どんどん変わってまいります。

愛を思い、愛を思い、自分の中を広げていってください。

あなたは広がりです。喜びです。温もりです。愛はあなたの中に、すべてを包み込んでいくエネルギーとして広がっていくでしょう。

それは、あなたを、もっと、もっと愛へ、愛へ向かわせるエネルギー、パワーでもあります。愛は愛を目覚めさせていくことを、あなたの中でも感じていってください。

私達とともに歩みを進めてくれませんか。あなたの意識の世界が変わっていけば、あなたに繋がる意識も変わってまいります。

あなたは、遙か昔、遠い昔に肉を持った意識。しかし、あなたの意識の世界は、今、深い、深い眠りから目覚めたような、そんな気がしませんか。

プラトンさん、どうぞ、自分は愛のエネルギーであることを感じていってください。

ギリシアの哲学者、ソクラテスさん、あなたは正しく生きてきたと今、言えますか。そして、神のみぞ知ると言ったあなた、

神はありましたか。

私の中には何もありませんでした。神の存在を私は信じていました。しかし、私は今、神を、ああ語るなどできません。神が存在しているならば、なぜ私はこんなに苦しいところにいなければならないのか。神の力で、私は救われると思ってきました。

私の中に、神はなかった。神という存在はなかった。私はただ苦しいです。私はこのことを語るのに、どれだけの時を経てきたのか。これだけの苦しみを自分の中に抱えながら、私はずっと存在してきましたと、私は、今、語れるけれども、どうしても、どうしても、分からなかった。

私は、今、どうなっているのか。私はこれからどうなっていくのか。

私には何も分からなかった。

私は正しく生きてきたかと尋ねられた。正しいということは、私は全く間違えてとらえてきた。私の中には何もない。この苦しい思いだけがある。私は誰なのかさえ、そしてこれからどうなるのかということすらも、分からずに、苦しい、苦しいとだけ私は今、語りたいです。

ソクラテスさん、あなたは、今、あなたが語ったように、あなたの中に、苦しい、苦しいエネルギーがたくさん、たくさん詰め込まれているんです。そのあなた自身を、心に感じておられると思います。あなたはどこにもいくことはありません。これからどうなっていくのかと、あなたは尋ねましたが、あなたがどうな

っていくということもありません。ただ、あなたはあなた自身に目覚める、あなたの中に優しさ、温もりがあることに目覚めることがなければ、あなたは今と同じように、ずっと、ずっと暗闇の奥底に沈み、自分を閉じ込めている、それだけです。

そこから自分を解き放し、明るく開けたところに自分を解き放していくには、あなたの中にあった優しさ、温もりを思い起こさなければなりません。あなたの中にあるんです。暗く、暗く閉じ籠っているあなたではなく、あなたの中の優しさ、温もり、広がり、それをあなたの中で感じてください。

私達は愛と呼んでいます。愛です。あなたの中に愛のエネルギー、本当のあなたがあることを、今、あなたにお伝えします。

どうぞ、どうぞ、暗く、長く固まっていた中から自分を解き放してください。

ソクラテスさん、あなたの中には神などありません。

神というものはないんです。神のみぞ知るという言葉、その言葉は、真実を語っておりません。神は存在しません。

あなたの中の優しさ、愛のエネルギー、それこそがすべてなんです。

愛のエネルギーしか存在しなかったんです。すべては愛のエネルギーの中にあるんです。あなたが、どれだけ自分を誇り、高く思ってきたとしても、そして、すべての人達を下に見てきたとしても、すべては愛の中の出来事でした。愛のエネルギーの中で、愛に目覚めていく意識達こそ、すべてです。あなたもその目覚めていく中にどうぞ、ご自分をいざなってください。

高く、高くそびえ立っていたあなたの意識の世界は、今、あな

たが語ったように、真っ暗な、暗い、暗い、小さな中に落ちているのが現実です。

その現実をしっかりとあなたの心の中で知って、そして、そこからご自分を解き放してください。

私は、初めて愛というものを感じました。愛のエネルギーがすべてだということを、ああ、私は初めて伝えていただきました。

そうですか。すべては愛の中の出来事だったんですか。私が思ってきた世界、私が広げてきた世界は、とてもちっぽけ世界だったんですね。私は神を、神の存在を信じてきましたが、神など存在しないと、はっきりと伝えていただきました。神ではなく、私自身が愛である、その私自身に目覚めてくださいと、はっきりと伝えていただきました。

すごいエネルギーです。私の中に、ああ、私の中に届きます。このエネルギーこそ、私が目覚めるのを待っていてくれた。

ああ、優しさ、温もりだったんですか。私は全く何をもって、このように暗い中に閉じ籠っていたのか。本当に、本当にすごい世界だと思います。

全く、私は何も分からない状態の中で、このように語らせていただいていることが、とても、ああ、ああ、不思議です。

心の中の愛のエネルギーを感じてくださいとだけ伝わってきます。

私は暗い、暗い真っ暗な中で、ああ自分を閉じ込めてきただけでした。心の中から、私を救ってくださいという思いが出てきます。私は私を救ってくださいという思いを感じています。

これが私だったんですか。私は何も知りません。何も分かりませんでした。長い、長い、長い時間を経て、私は今、何か大きなものに、自分が触れているような感じです。

このエネルギーは、ああ、私は本当に、ああ、ああ、こんな中にあったことが信じられないけれど、私の中に今、届き始めています。

愛に目覚めてくださいというメッセージの中で、私は、今、長い眠りからようやく、ようやく、ああ、ああ、少し明るい方向に自分を歩み出せるのではないかという思いがします。

長かったです。私は、何も分からずに、私は何も知らずに、ただただ固まっていた状態でした。

苦しい自分を感じてください。そしてあなたの本当の姿を、心の中に蘇らせてください。そんなメッセージが届きます。

スティーヴン・スピルバーグさん、あなたの人生はどんな人生ですか。今、あなたは幸せですか。

スティーヴン・スピルバーグさん、あなたは、「未知との遭遇」や「ET」などのSF映画を作製、監督されてきた方ですね。今のあなたの中を語ってみてください。あなたの人生はどんな人生ですか。今、あなたは幸せですか。

はい、映画監督という生業を通して、私は自分の中を語っていきたくて思ってきました。しかし、自分の中とはいったい何だ

ろうか。その疑問が、未だに自分の中で解けていません。

そして、私の今の状態、今、幸せかということですが、幸せと呼べるのはどういう状態なのか分かりません。

お金はあります。名誉もあります。物質的に何も欠落しているところはありません。しかし、私の中には、何かが欠けていることを、私はこの歳を経るに従って、心の中に感じている状態です。

何かが欠けている。それを私の生業としている映画の世界を通して、訴えていきたいのですが、その訴える自分自身が、私自身がよく分からないんです。何が欠けているのだろうか。今、私は私にもう一度問いかけてみます。

スティーヴン・スピルバーグさん、あなたの中に、欠けているものは、何でしょうか。

実は、あなたは自分の本当の人生を生きてこなかったんです。

自分が生まれてきた意味を心の中に知ることなく、今まできたということなんです。

あなたの中はそれを訴えています。その目に見える肉体という形を本物としているあなたの思いは、それをキャッチできていませんが、あなたの中は、絶えずそれを訴えています。

自分は何でここに存在しているのか。何のために生まれてきたのか。なぜ私は映画監督というものを生業としてきたのか。その回答はみんなそこにあるんです。

自分が生まれてきた意味とは、あなたが本当のあなたに出会っていくことです。ただ、本当のあなたとはと、今、あなたに問いかけても、あなたは、回答が出せないと思います。

それは、あなたがずうっと、自分を、肉、形というところから見てきた、そんなあなたが、ずうっとそこにあるからです。その見方を変えていきましょうということを、あなたに呼び掛けたいと思います。

よろしいでしょうか。

私達は、肉体という形を持っていますが、私達はエネルギーなんです。意識なんです。私達は、今世というこの時間の中では、あなたと出会っていません。互いに面識はありません。あなたは、マスコミなどで顔を知られていますから、この人がスティーヴン・スピルバーグさんだと、私達は認識できます。しかし、あなたは私達を認識できません。

いいえ、認識してくれなくてもいいんです。今、あなたと語り合っている私達の存在、それをあなたがしっかりと確認できてくだされば、それでいいんです。

あなたの中の意識は、私達の思いを聞いています。

ということで、スティーヴン・スピルバーグさん、どうぞ、あなたの心の向ける方向をあなたの外にはなく、あなたの中へ向けてください。

あなたの中へ向けることを、残り少ない人生の時間の中で、少しずつやってみてはどうでしょうか。

さて、今、あなたの中へ向けると言いましたが、具体的にもう少し、私達はあなたに語りたいと思います。

あなたの心をあなたの中に向けるとは、そうですね、あなたの中のお母さんをまず呼んでみましょう。あなたの中のお母さんです。

あなたを産んでくださったお母さんは、あなたの外にいます。そうではなく、あなたの中にいるお母さんです。それは言うなれば、あなたの中の温もりなんですが、その温もりのほうに向けて、お母さんと呼んでみてください。

あなたの中がどのように反応していくか。今、自分の中にあった温もりに向けてお母さんと呼んでみてください。

はい、お母さん、お母さん。そう、はい、私はスチーヴン・スピルバーグと呼ばれてきた人生の中で、こんなに優しい思いに触れたことはありませんでした。お母さんと思いを向けてみました。

私の中がお母さんと呼ぶことをこんなに望んできた、待ち望んできたと思うほど、私の中は、お母さんを求めていると感じます。

ああ、お母さんと呼ぶことが嬉しいなんて、私は、ほんの今まで、今まで、全く思いもしませんでした。

私は母を思っています。私の外にある母を今、思っています。私の母は、ああ、私をこのような私に向けてくださいということで、私を産んでくださったのですか。ああ、ああ、私の外にいる母親からは、到底理解できません。

しかし、心の中に母を思えば、そうなんです。そうなんです。これはどうしたことなんでしょうか。こんな不思議なことがあるのでしょうか。

私の外にいる母親からは、全く想像も出来ないけれど、私の中にいる母は私に、そのように伝えてくれています。

私の思いを感じてくださいと。私の温もりを心に広げてくださ
いと。それがあなたですよ。あなたはこの温もりの中にあるんで
すよ。あなたの中の喜び、温もりを、どうぞ、今、あなたの心で
感じていってください。その感じた思いの中で、あなたの仕事を
なさってくださいと伝わってきます。

ああ、私はこの喜び、優しさを忘れていました。私は私の中で、
何かが欠けていると思ったのは、このことでした。

私はああ、ああ、ああ、間違っ、間違っ、ああ、己を、ス
チーヴン・スピルバーグという名前を広めてきただけのことで
した。

スチーヴン・スピルバーグさん、今、あなたが感じた優し
い思い、温かな温もりの中で、あなたが作ってこられた「未知と
の遭遇」、「ET」、その他の作品の中で、宇宙とか、宇宙人とい
うところがありますね。そのほうに少し、心を向けてみてください。

ああ、私が広げてきた宇宙とか、感じてきた宇宙人というイ
メージは、全く間違っておりました。ちっぽけな、ちっぽけな形
の世界で、私は宇宙とか、宇宙人とかいう、その世界を知らしめ
てきただけのことです。

ああ間違ってきた。私の中は、ああ、間違ってきた、間違っ
てきた。宇宙とはそんなちっぽけな世界ではなかったと伝えてき
ます。

ああ、優しい温かな温もりの中で、宇宙を呼んでくださいとも
伝わってきます。

私達は宇宙に存在しているエネルギー。愛のエネルギー。温かな優しい、優しい、どこまでも、どこまでも広がっていく、限りなく広がっていく温かなエネルギーなんです。そんなエネルギーの中に、あなたも存在しています。私達は一つに溶け合って、この次元を超えていくんです。

どうぞ、あなたもこの道筋を心に感じ、心に広げていってください。

あなたは、これからの転生の中で、この道筋を感じていけるような計らいになっていると思います、どうぞ、次元を超えていきましょうという私達の呼び掛けに、喜んで応じていただきたいと思います。

そして、あなたを待つ映画ファンの方達に、喜びの映画を届けてください。宇宙、宇宙は喜びです。私達と同じ愛のエネルギーの中に存在しているんです。どうぞ、一つであることを伝え続けてください。そんなあなたであってください。あなたの中に、今、伝えます。

私達は一つ。あなたも、この次元を超えて、ともに一つであることを目指して進んでいく意識であることをお伝えしたいと思います。

意識の流れ 田池留吉の磁場を思い瞑想をしよう 第4巻

2014年12月21日 第1版第1刷発行

編集 / 発行 U T A 会

印刷 / 製本 モリモト印刷株式会社

落丁本・乱丁本はお取り替えいたします。

© 2014 Printed in Japan